

茨木市の保健福祉に関するアンケート調査
〔一般市民・小学生・中学生〕
報 告 書

令和5年（2023年）3月



茨 木 市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査項目	1
3 調査設計及び回収結果	3
4 報告書の見方	4
第2章 一般市民調査の結果	5
1 回答者の属性	5
（1）性別	5
（2）年齢	5
（3）居住地	6
（4）職業	7
（5）世帯構成	7
（6）世帯の年間収入	8
（7）家族介護の状況	8
（8）通算居住年数	10
（9）今後の居留意向	10
（10）住み続けたいと思う理由	11
（11）市外に転出したいと思う理由	11
2 健康に関する意識や行動	12
（1）健康への関心	12
（2）体重の測定状況	13
（3）血圧の測定状況	14
（4）かかりつけ医の有無	15
（5）かかりつけ歯科医の有無	16
（6）かかりつけ薬局の有無	17
（7）在宅医療の認知状況	18
（8）運動をする頻度	19
（9）1日あたりの平均歩数	20
（10）食育への関心	21
（11）朝食の摂取状況	22
（12）主食・主菜・副菜の3つが揃った食事の実施状況	23
（13）食事をゆっくりよく噛んで食べているか	24
（14）野菜料理の摂取状況	25
（15）適正体重の維持に気をつけた食生活の実践状況	26
（16）減塩に気をつけた食生活の実践状況	27

(17)	歯磨きの状況	28
(18)	飲酒の状況	29
(19)	1日のお酒の摂取量	30
(20)	喫煙の状況	31
(21)	COPDの認知状況	32
(22)	屋内禁煙の認知状況	33
(23)	睡眠の質の状況	34
(24)	強い悩みやストレス、不満を感じているか	38
(25)	強い悩みやストレス、不満を感じている理由	42
(26)	つらい気持ちを受け止め、聴いてくれる人や場所の有無	45
(27)	ゲートキーパーの認知状況	48
3	地域とのつながりや支え合い、助け合い活動の状況	49
(1)	近所付き合いの程度	49
(2)	地域での支え合い・助け合い活動の必要性	50
(3)	地域での支え合い・助け合い活動が必要だと思わない理由	51
(4)	交流の頻度	52
(5)	地域活動への参加状況	54
(6)	地域活動への参加内容	55
(7)	今後参加してみたい(続けたい)地域活動	58
(8)	民生委員・児童委員制度の認知状況	61
(9)	地域担当の民生委員・児童委員の認知状況	62
4	ボランティア活動の状況や参加意向	63
(1)	ボランティア活動への参加経験	63
(2)	参加したことがあるボランティア活動	64
(3)	ボランティア活動に参加したことがない理由	67
(4)	今後のボランティア活動への参加意向	70
5	地域福祉に関する施策の状況	71
(1)	福祉に関する施策や事業に関する情報の入手先	71
(2)	困ったことや悩みごとの内容	74
(3)	健康や福祉に関して困った時の相談相手	77
(4)	地域で課題と感じていること	80
(5)	福祉課題解決のために効果的な方法	83
(6)	地域における様々な課題への取組み方の必要性	86
(7)	「茨木市総合保健福祉計画」「茨木市地域福祉計画」に挙げている事業や制度の認知状況	90
(8)	「茨木市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に挙げている事業や制度の認知状況	99
6	自由意見	108

第3章 小学生・中学生調査の結果	109
1 回答者の属性	109
2 日常生活の状況	110
(1) 運動やスポーツが好きか	110
(2) 運動やスポーツをする頻度	110
(3) 体重の測定状況	111
(4) 朝食の摂取状況	111
(5) 家族と朝食を食べる頻度	112
(6) 家族と夕食を食べる頻度	112
(7) 野菜料理の摂取状況	113
(8) 歯みがきの状況	113
(9) 大人がタバコを吸っていることに対する考え方	114
3 こころの状況	114
(1) 眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがあるか	114
(2) 眠れないほど困ったり、悲しかったりしたときの相談相手	115
4 地域とのつながりの状況	115
(1) 近所の人とのあいさつの状況	115
(2) 地域活動への参加状況	116
5 自由意見	117
資料(調査票)	119
1 一般市民調査	119
2 小学生調査	128
3 中学生調査	130

第1章 調査の概要

1 調査目的

本調査は、市民の健康や福祉、地域での助け合いやボランティアなどに関する意識・実態を調査し、地域福祉計画及び健康いばらき21・食育推進計画の見直しのための基礎データとするとともに、今後の施策の検討に必要な資料を得ることを目的として実施しました。

2 調査項目

●一般市民

区分	質問項目	設問番号
1 回答者の属性	性別	問1
	年齢	問2
	居住地	問3
	職業	問4
	世帯構成	問5
	世帯の年間収入	問6
	家族介護の状況	問7
	通算居住年数	問8
	今後の居留意向	問9
	住み続けたいと思う理由	問10
	市外に転出したいと思う理由	問11
2 健康に関する意識 や行動	健康への関心	問12
	体重の測定状況	問13
	血圧の測定状況	問14
	かかりつけ医の有無	問15
	かかりつけ歯科医の有無	問16
	かかりつけ薬局の有無	問17
	在宅医療の認知状況	問18
	運動をする頻度	問19
	1日あたりの平均歩数	問20
	食育への関心	問21
	朝食の摂取状況	問22
	主食・主菜・副菜の3つが揃った食事の実施状況	問23
	食事をゆっくりよく噛んで食べているか	問24
	野菜料理の摂取状況	問25
	適正体重の維持に気をつけた食生活の実践状況	問26

第1章 調査の概要

区分	質問項目	設問番号
	減塩に気をつけた食生活の実践状況	問 27
	歯磨きの状況	問 28
	飲酒の状況	問 29
	1日のお酒の摂取量	問 30
	喫煙の状況	問 31
	COPD の認知状況	問 32
	屋内禁煙の認知状況	問 33
	睡眠の質の状況	問 34
	強い悩みやストレス、不満を感じているか	問 35
	強い悩みやストレス、不満を感じている理由	問 36
	つらい気持ちを受け止め、聴いてくれる人や場所の有無	問 37
	ゲートキーパーの認知状況	問 38
3 地域とのつながり や支え合い、助け 合い活動の状況	近所付き合いの程度	問 39
	地域での支え合い・助け合い活動の必要性	問 40
	地域での支え合い・助け合い活動が必要だと思わない理由	問 41
	交流の頻度	問 42
	地域活動への参加状況	問 43
	地域活動への参加内容	問 44
	今後参加してみたい（続けたい）地域活動	問 45
	民生委員・児童委員制度の認知状況	問 46
地域担当の民生委員・児童委員の認知状況	問 47	
4 ボランティア活動 の状況や参加意向	ボランティア活動への参加経験	問 48
	参加したことがあるボランティア活動	問 49
	ボランティア活動に参加したことがない理由	問 50
	今後のボランティア活動への参加意向	問 51
5 地域福祉に関する 施策の状況	福祉に関する施策や事業に関する情報の入手先	問 52
	困ったことや悩みごとの内容	問 53
	健康や福祉に関して困った時の相談相手	問 54
	地域で課題と感じていること	問 55
	福祉課題解決のために効果的な方法	問 56
	地域における様々な課題への取組み方の必要性	問 57
	「茨木市総合保健福祉計画」「茨木市地域福祉計画」に挙げている事業や制度の認知状況	問 58
	「茨木市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に挙げている事業や制度の認知状況	問 59
6 自由意見		問 60

●小学生・中学生

区分	質問項目	設問番号
1 日常生活の状況	運動やスポーツが好きか	問1
	運動やスポーツをする頻度	問2
	体重の測定状況	問3
	朝食の摂取状況	問4
	家族と朝食を食べる頻度	問5
	家族と夕食を食べる頻度	問6
	野菜料理の摂取状況	問7
	歯みがきの状況	問8
	大人がタバコを吸っていることに対する考え方	問9
2 こころの状況	眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがあるか	問10
	眠れないほど困ったり、悲しかったりしたときの相談相手	問11
3 地域とのつながりの状況	近所の人とのあいさつの状況	問12
	地域活動への参加状況	問13
4 自由意見		問14

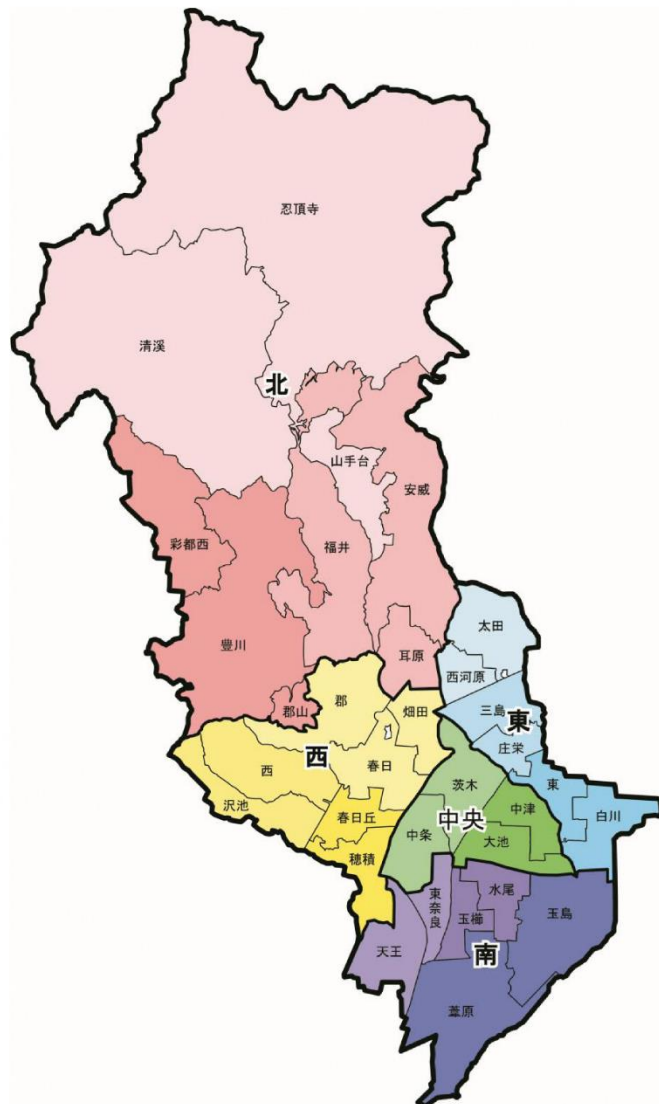
3 調査設計及び回収結果

	一般市民	小学生	中学生
調査対象	18歳以上の市民	市内の小学校に通学する小学5年生	市内の中学校に通学する中学2年生
調査方法	郵送配布・郵送回収	学校経由配布・回収	
調査期間	令和4年(2022年)10月31日～11月22日		
配布数	2,250人	1,100人	600人
有効回答数	1,174人 (郵送:870人、Web:304人)	988人	498人
有効回答率	52.2%	89.8%	83.0%

4 報告書の見方

- 図中の n (Number of case) は、設問に対する回答者数のことです。
- 回答比率 (%) は回答者数 (n) を 100% として算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しました。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがあります。また、一人の対象者に複数の回答を求める設問では、回答比率 (%) の計は 100.0% を超えることがあります。
- 図表中の「MA%」(Multiple Answer の略) という表示は、複数回答形式の設問 (回答選択肢の中から「〇はいくつでも」選択する形式の設問) です。
- 回答者数 (n) が 30 人未満の場合、母数が少ないことから一概に適正な比率とは言えないため注意が必要です。
- 日常生活圏域とは、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続しながら、多様なサービスが受けられるよう、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護サービスを提供するための施設の整備状況等を総合的に勘案して定める区域のことです。茨木市では、32 の小学校区を 5 つの日常生活圏域に設定しています。

エリア	圏域	
清溪 忍頂寺 山手台	北	
安威 耳原 福井		
豊川 郡山 彩都西		
太田 西河原		東
三島 庄栄		
東 白川		
郡 畑田 春日		
沢池 西		
穂積 春日丘		
茨木 中条	中央	
大池 中津		
天王 東奈良	南	
水尾 玉櫛		
玉島 葦原		



第2章 一般市民調査の結果

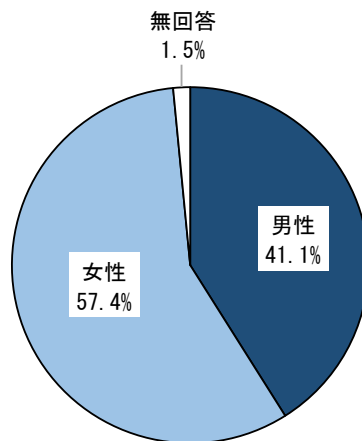
I 回答者の属性

(1) 性別

問1 あなたの身体上の性別は、どちらですか。 ○は任意

性別について、「男性」が41.1%、「女性」が57.4%となっています。

(n=1,174)

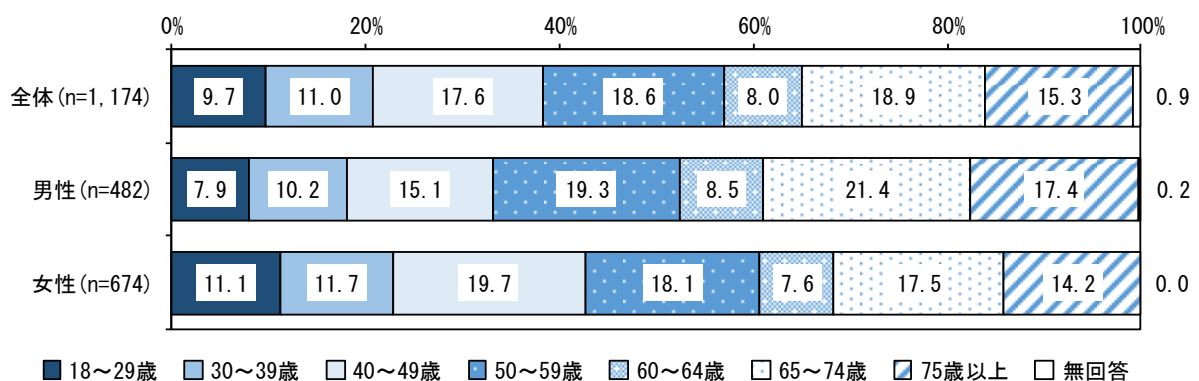


(2) 年齢

問2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。 ○は1つ

年齢について、「65～74歳」が18.9%で最も多く、次いで「50～59歳」が18.6%、「40～49歳」が17.6%となっています。

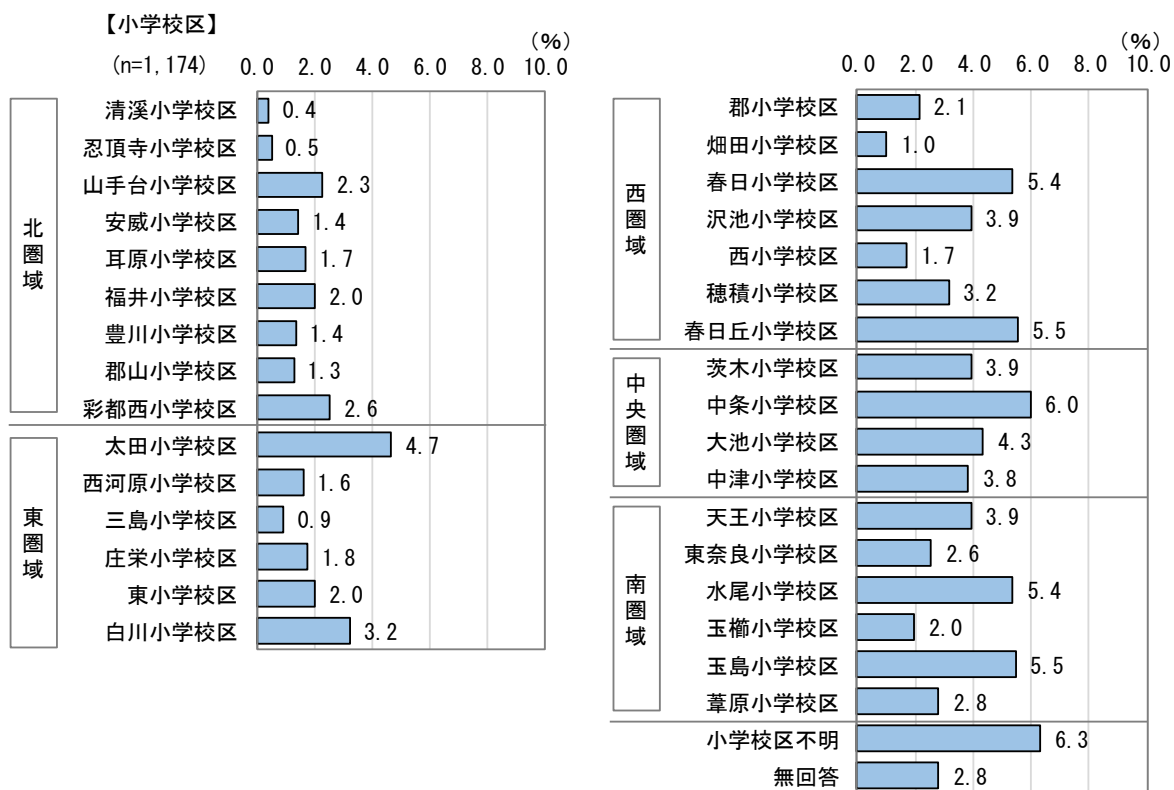
また、性別で見ると、男性では「65～74歳」が21.4%で最も多く、女性では「40～49歳」が19.7%で最も多くなっています。



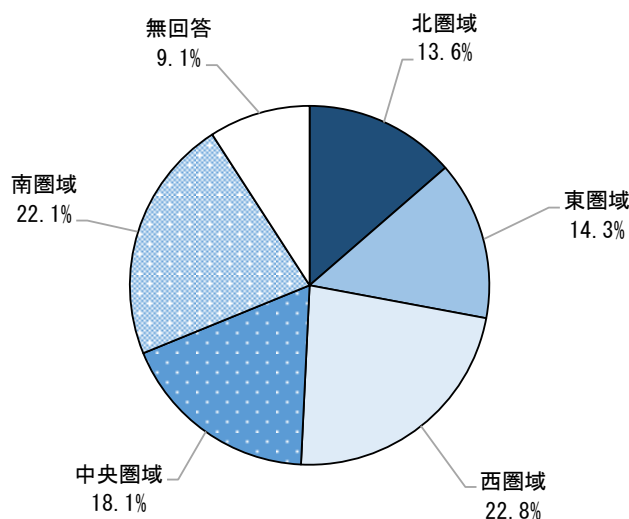
(3) 居住地

問3	あなたのお住まいは、どちらですか。	記述
-----------	-------------------	----

居住地について、日常生活圏域別でみると、「西圏域」が22.8%で最も多く、次いで「南圏域」が22.1%、「中央圏域」が18.1%となっています。



【日常生活圏域】 (n=1,174)



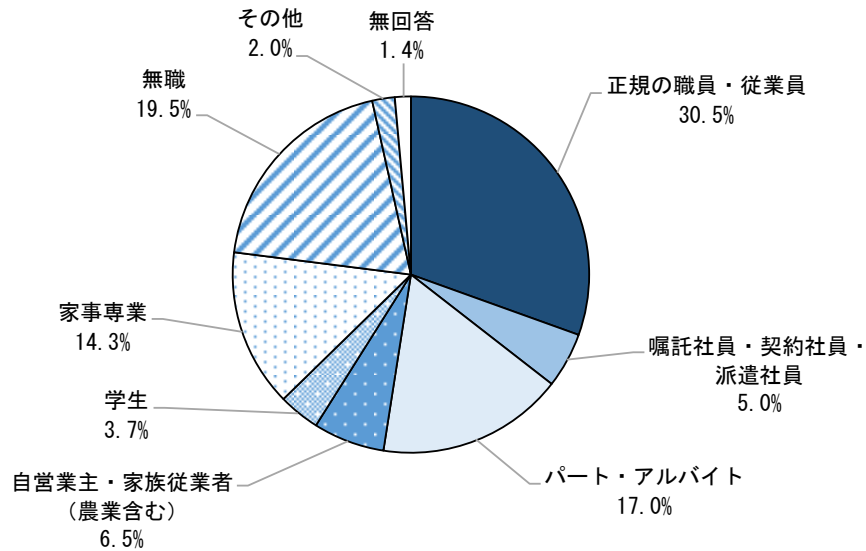
(4) 職業

問4 あなたの職業は、次のどれにあてはまりますか。

○は1つ

職業について、「正規の職員・従業員」が30.5%で最も多く、次いで「無職」が19.5%、「パート・アルバイト」が17.0%となっています。

(n=1,174)

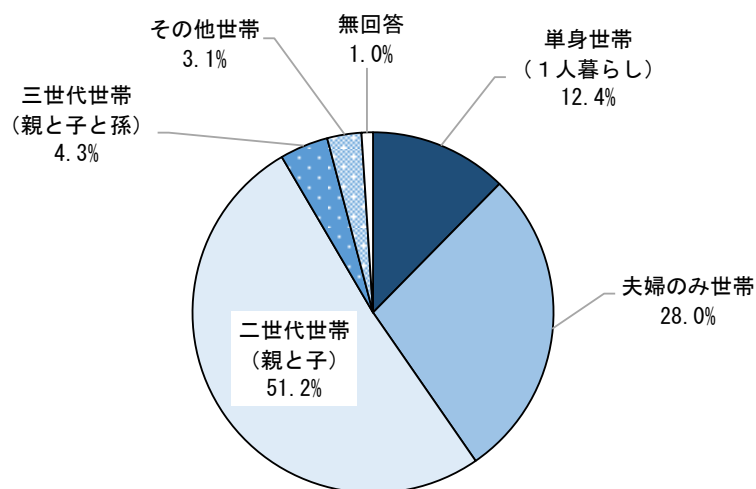


(5) 世帯構成

問5 あなたの世帯構成は、次のどれにあたりますか。

○は1つ

世帯構成について、「二世帯世帯(親と子)」が51.2%で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が28.0%、「単身世帯(1人暮らし)」が12.4%となっています。



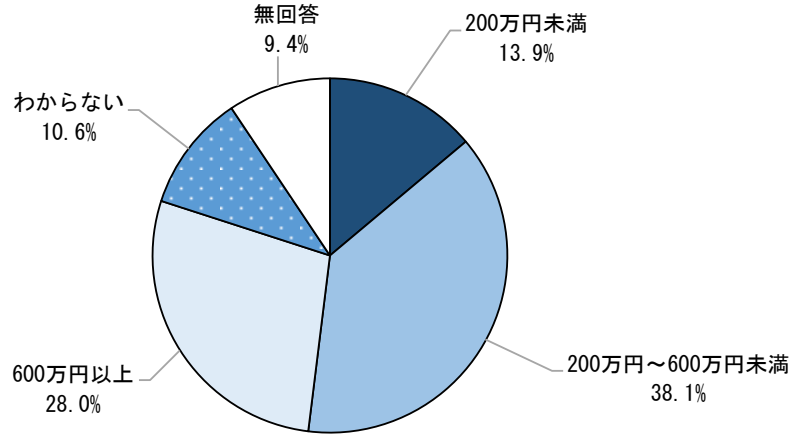
(6) 世帯の年間収入

問6 あなたの世帯の過去1年間の年間収入はだいたいどれくらいになりますか。

○は任意

世帯の年間収入について、「200万円～600万円未満」が38.1%で最も多く、次いで「600万円以上」が28.0%、「200万円未満」が13.9%となっています。

(n=1,174)

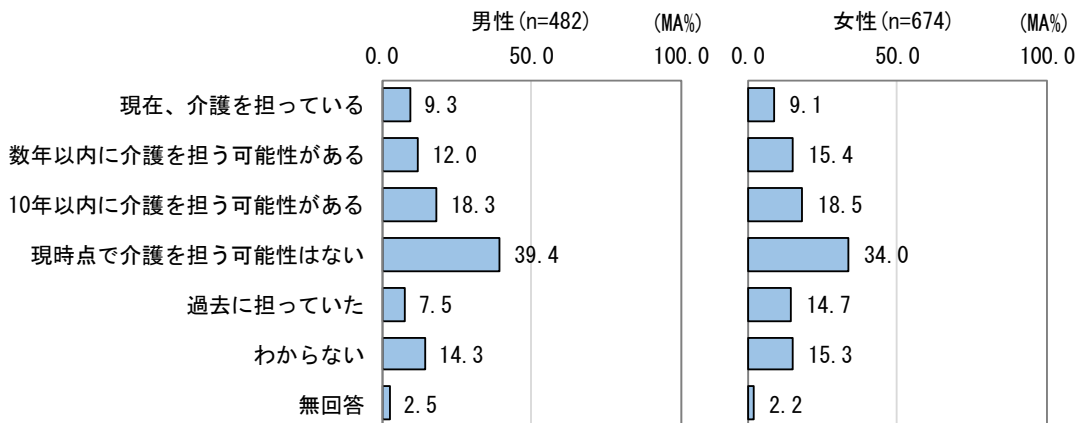
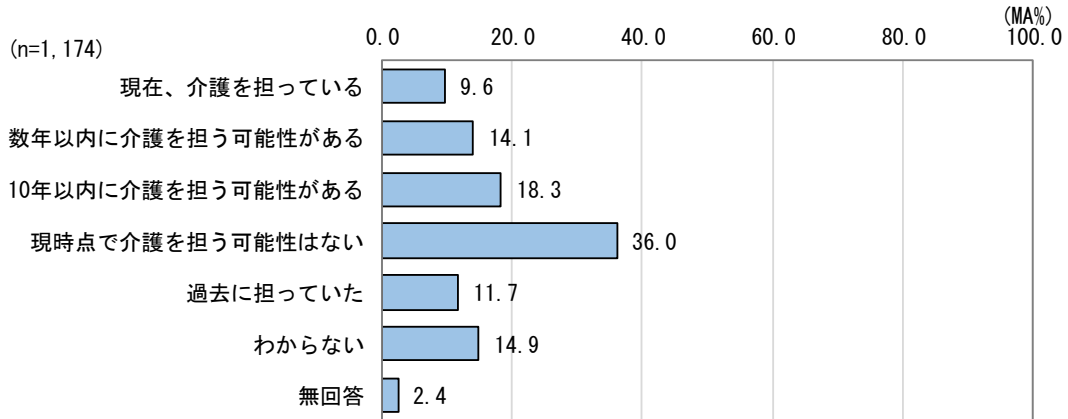


(7) 家族介護の状況

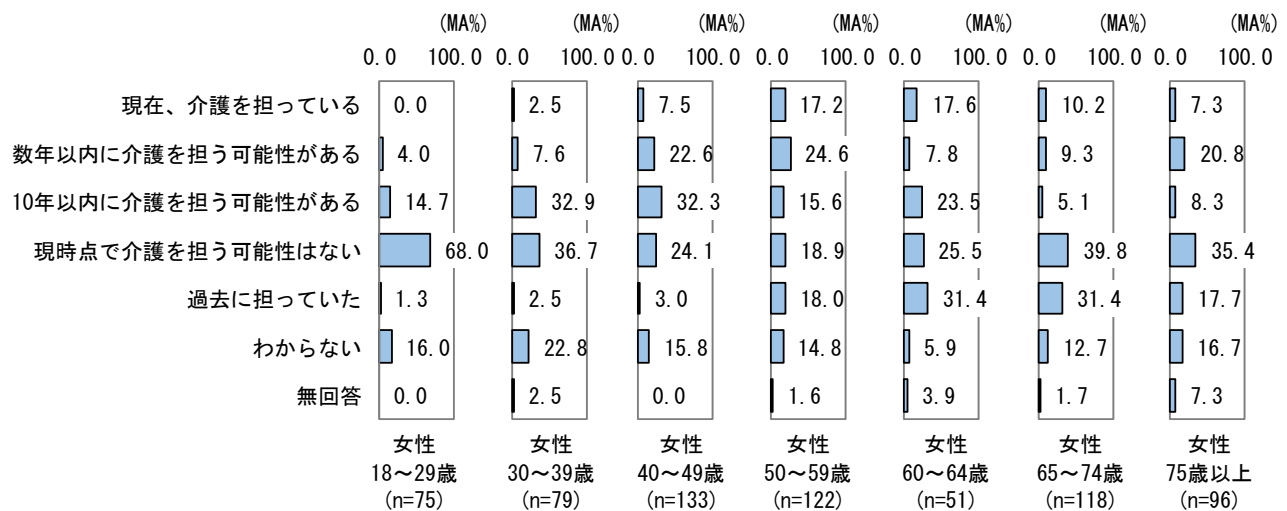
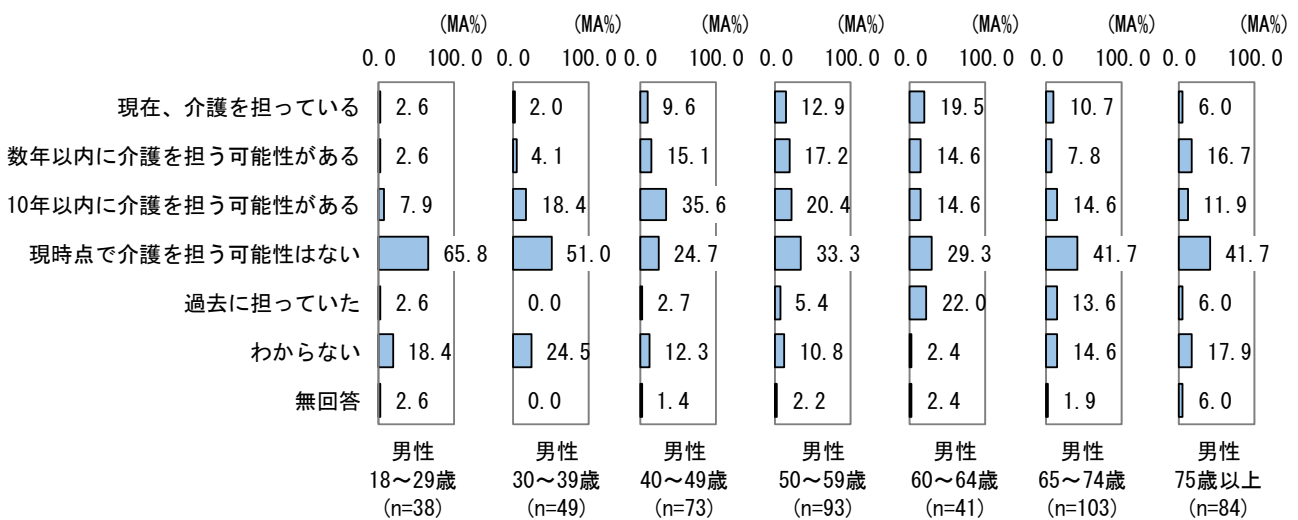
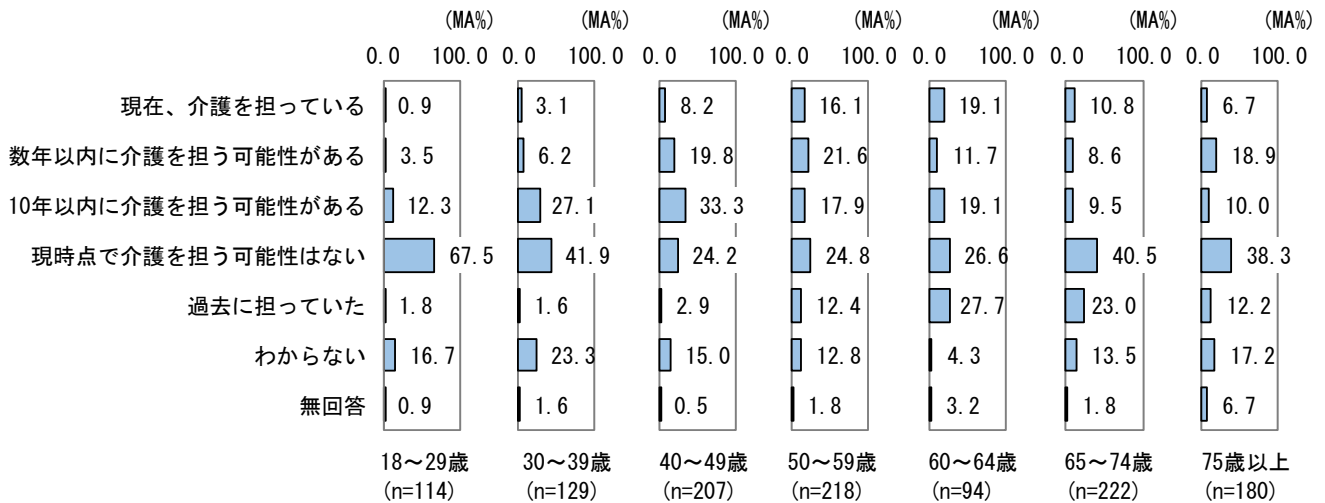
問7 あなたは、現在家族の介護を担っていますか、また今後担う可能性がありますか。

○はいくつでも

家族介護の状況について、「現時点で介護を担う可能性はない」が36.0%で最も多く、次いで「10年以内に介護を担う可能性がある」が18.3%、「わからない」が14.9%となっています。



第2章 一般市民調査の結果

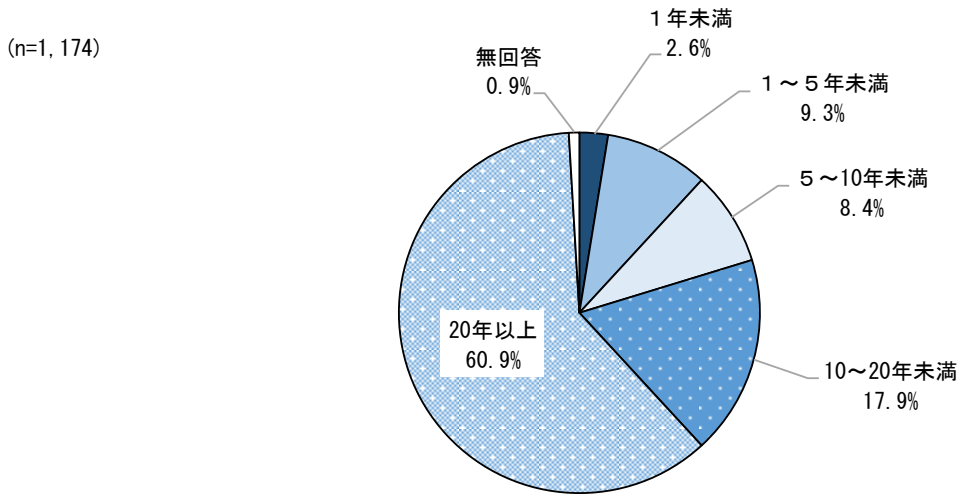


(8) 通算居住年数

問8 あなたは、茨木市にお住まいになられて何年になりますか。

○は1つ

通算居住年数について、「20年以上」が60.9%で最も多く、次いで「10～20年未満」が17.9%、「1～5年未満」が9.3%となっています。

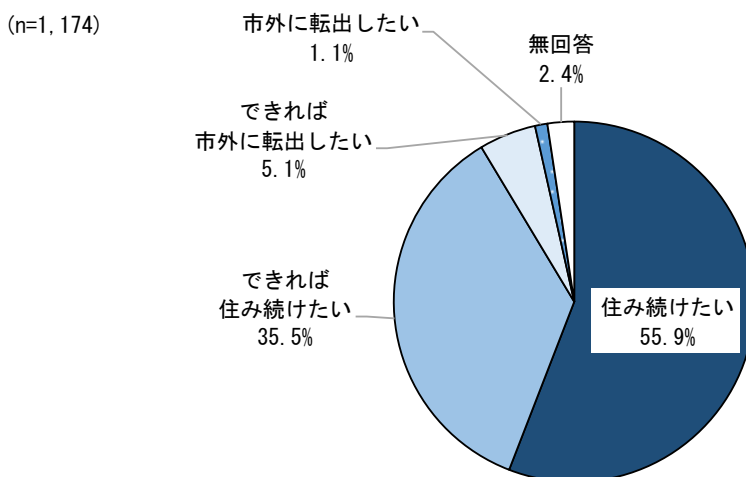


(9) 今後の居住意向

問9 茨木市に今後も住み続けたいと思いますか。

○は1つ

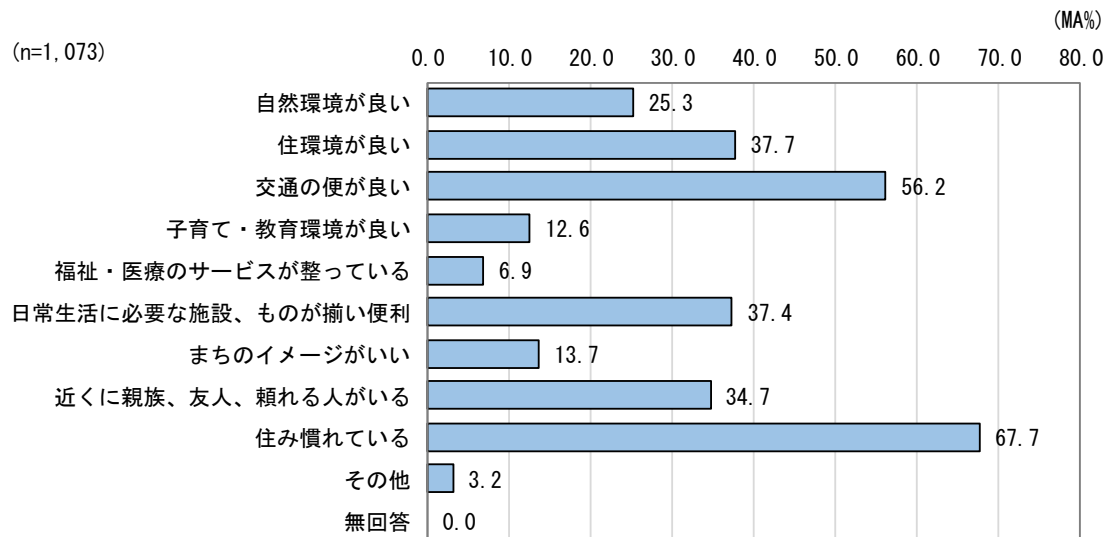
今後の居住意向について、「住み続けたい」が55.9%で最も多く、次いで「できれば住み続けたい」が35.5%、「できれば市外に転出したい」が5.1%となっています。



(10) 住み続けたいと思う理由

問10	問9で「住み続けたい」もしくは「できれば住み続けたい」のいずれかを回答された方にお聞きします。住み続けたいと思う理由は何ですか。	○はいくつでも
------------	--	---------

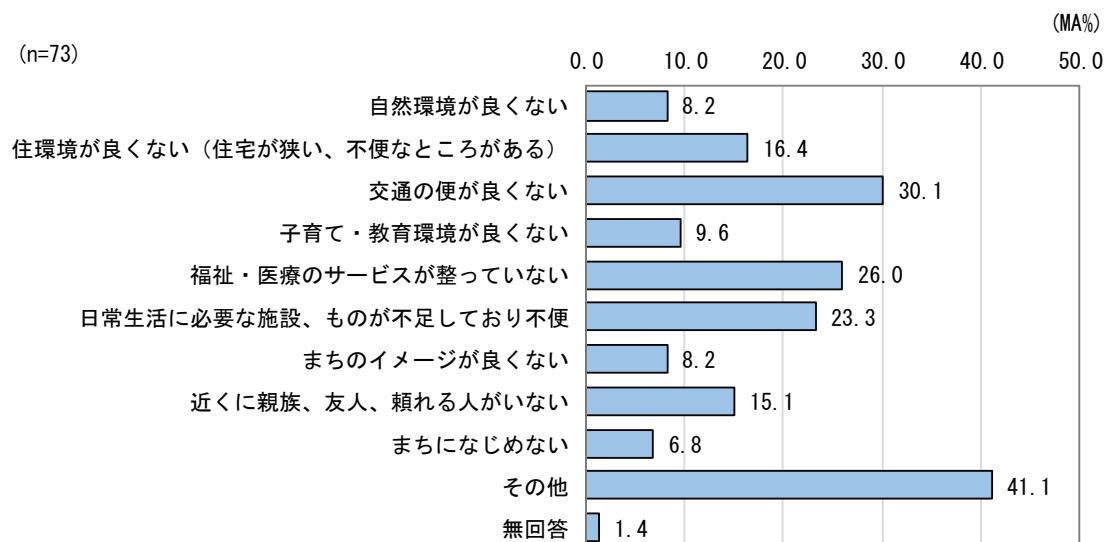
茨木市に今後も住み続けたいと思っている人に、その理由について聞いたところ、「住み慣れている」が67.7%で最も多く、次いで「交通の便が良い」が56.2%、「住環境が良い」が37.7%となっています。



(11) 市外に転出したいと思う理由

問11	問9で「できれば市外に転出したい」もしくは「市外に転出したい」のいずれかを回答された方にお聞きします。市外に転出したいと思う理由は何ですか。	○はいくつでも
------------	--	---------

今後は市外に転出したいと思っている人に、その理由について聞いたところ、「その他」が41.1%で最も多く、次いで「交通の便が良くない」が30.1%、「福祉・医療のサービスが整っていない」が26.0%となっており、「その他」の内容として、「仕事の都合」「家庭の都合」「騒音」などがありました。



2 健康に関する意識や行動

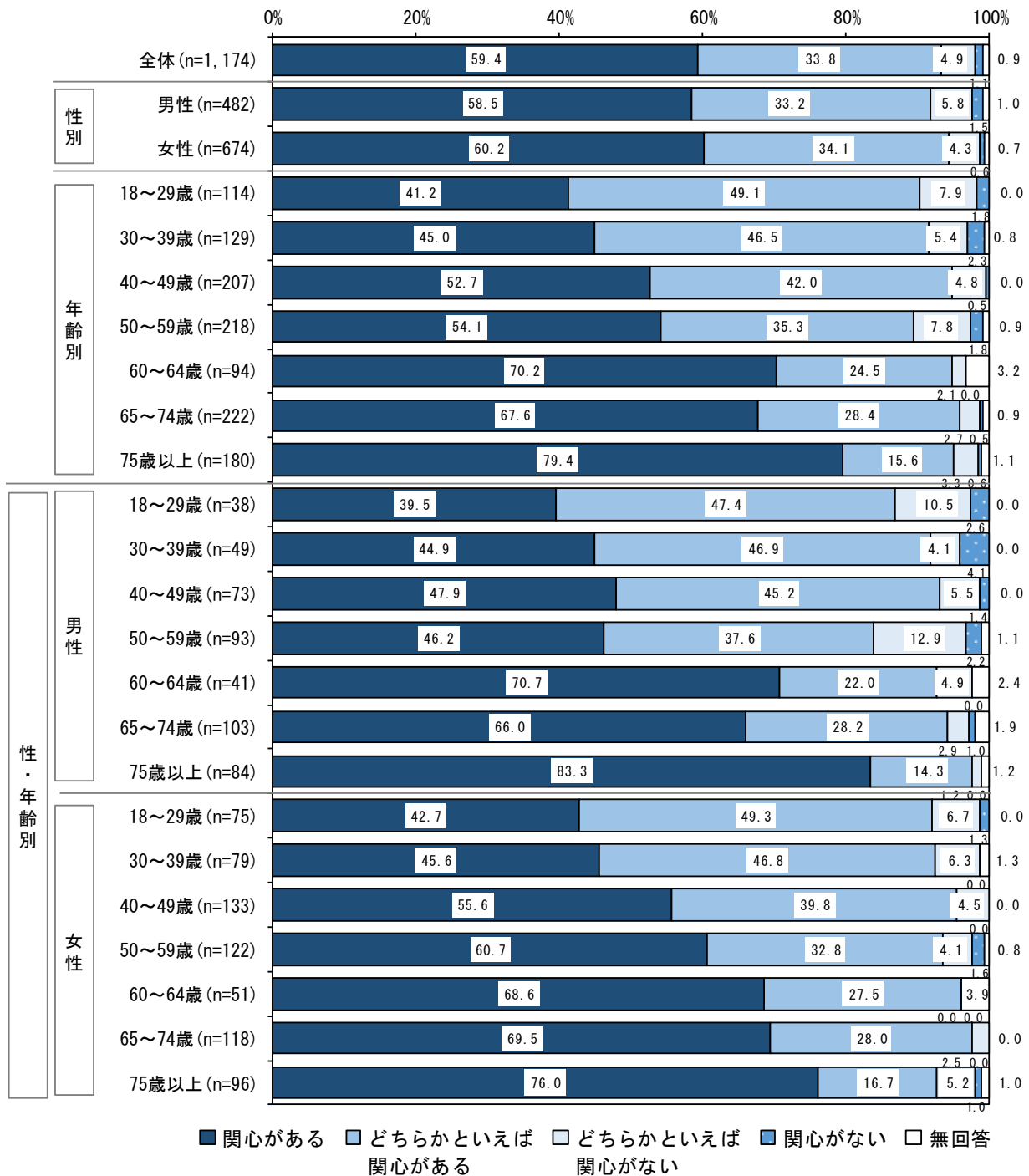
(1) 健康への関心

問12 あなたは健康に関心がありますか。

○は1つ

健康への関心について、「関心がある」が59.4%で最も多く、次いで「どちらかといえば関心がある」が33.8%、「どちらかといえば関心がない」が4.9%となっています。

また、年齢別でみると、『関心がある』（「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）では「65～74歳」が96.0%で最も多く、次いで「75歳以上」が95.0%、「40～49歳」「60～64歳」が94.7%となっています。

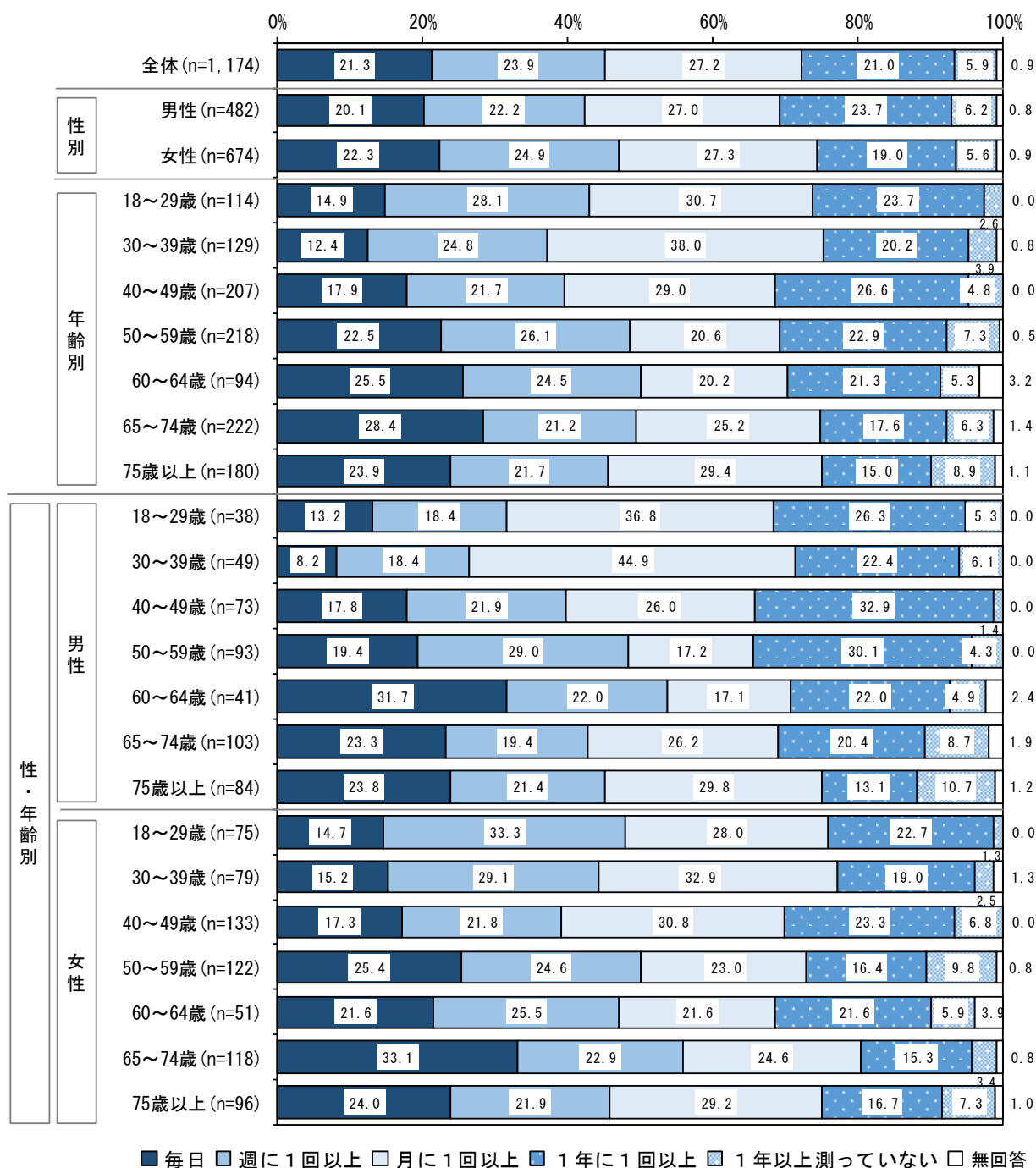


(2) 体重の測定状況

問 13 あなたは、どのくらいの頻度で体重を測っていますか。 ○は1つ

体重の測定状況について、「月に1回以上」が27.2%で最も多く、次いで「週に1回以上」が23.9%、「毎日」が21.3%となっています。

また、性別で見ると、「毎日」では「男性」が20.1%、「女性」が22.3%で、「女性」のほうが2.2ポイント多くっており、年齢別で見ると、「毎日」では「65～74歳」が28.4%で最も多く、次いで「60～64歳」が25.5%、「75歳以上」が23.9%となっています。

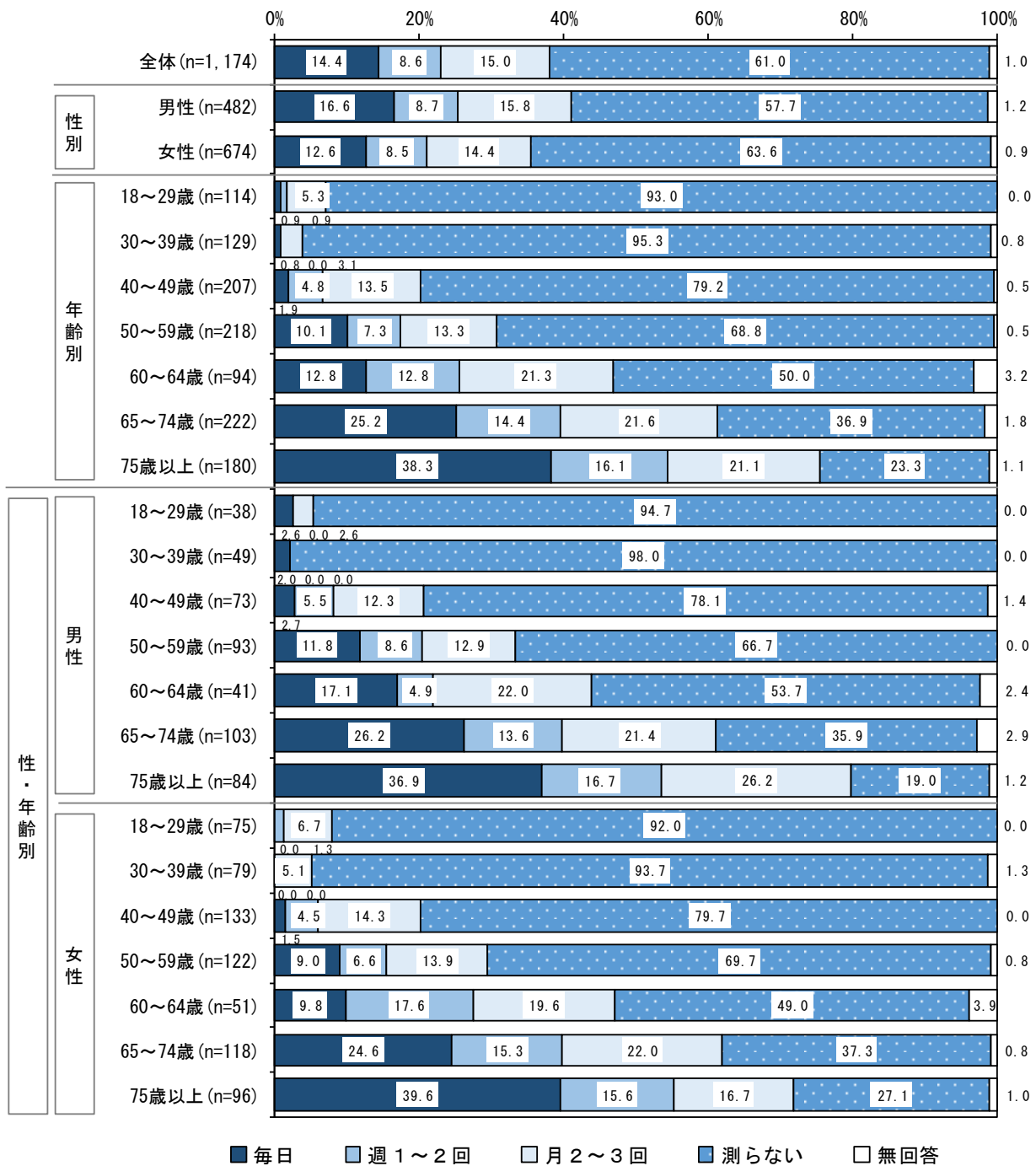


(3) 血圧の測定状況

問 14 あなたは、どのくらいの頻度で家庭での血圧測定をしていますか。 ○は1つ

家庭での血圧の測定状況について、「測らない」が61.0%で最も多く、次いで「月2～3回」が15.0%、「毎日」が14.4%となっています。

また、性別で見ると、「毎日」では「男性」が16.6%、「女性」が12.6%で、男性のほうが4.0ポイント多くなっており、年齢別で見ると、「毎日」では「75歳以上」が38.3%で最も多く、次いで「65～74歳」が25.2%、「60～64歳」が12.8%となっています。

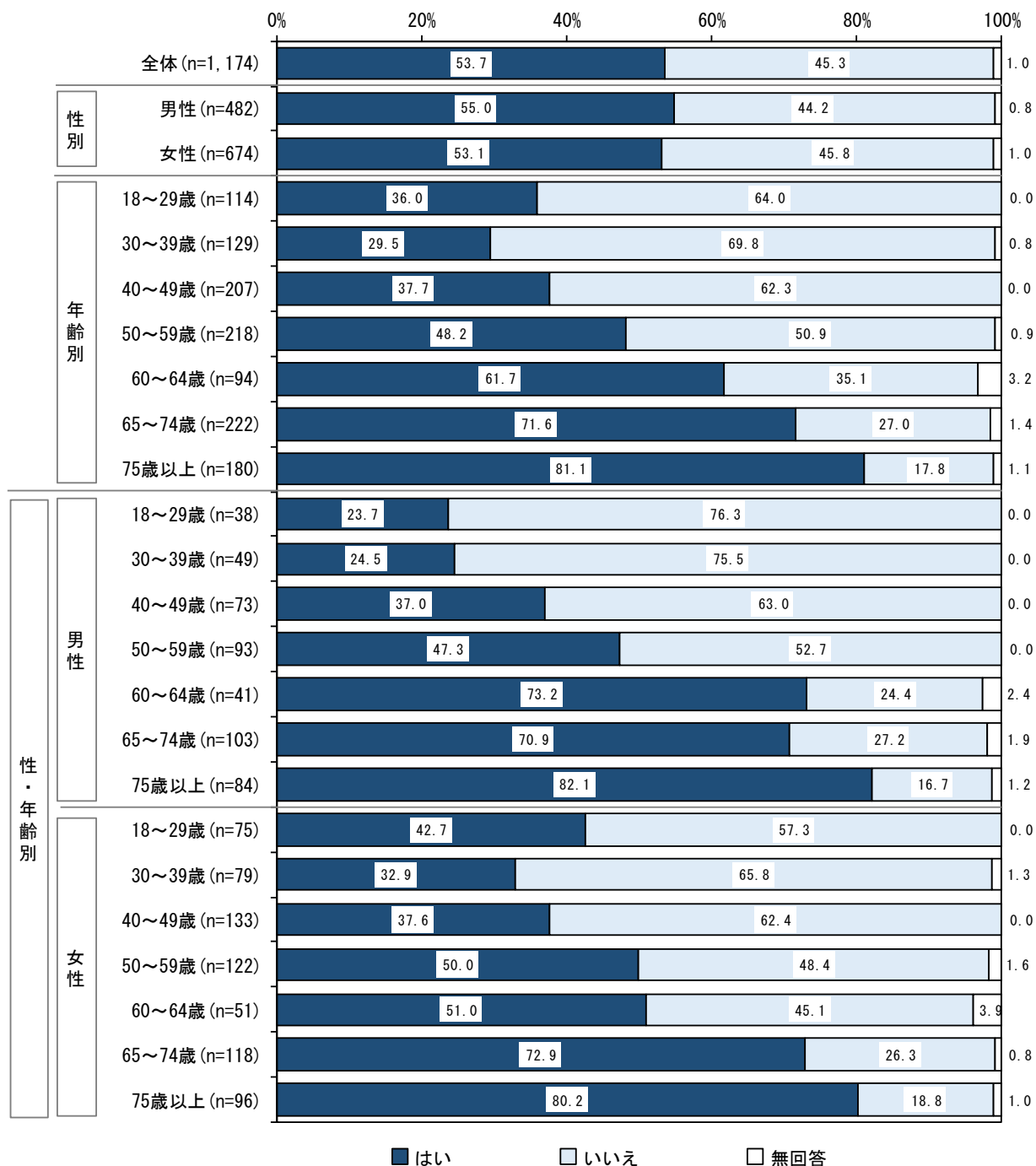


(4) かかりつけ医の有無

問 15 あなたは、病気のことについて気軽に相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。 ○は1つ

病気のことについて気軽に相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「はい」が53.7%、「いいえ」が45.3%となっています。

また、性別で見ると、「はい」は「男性」が55.0%、「女性」が53.1%で、男性のほうが1.9ポイント多くっており、年齢別で見ると、「はい」では「75歳以上」が81.1%で最も多く、次いで「65～74歳」が71.6%、「60～64歳」が61.7%となっています。

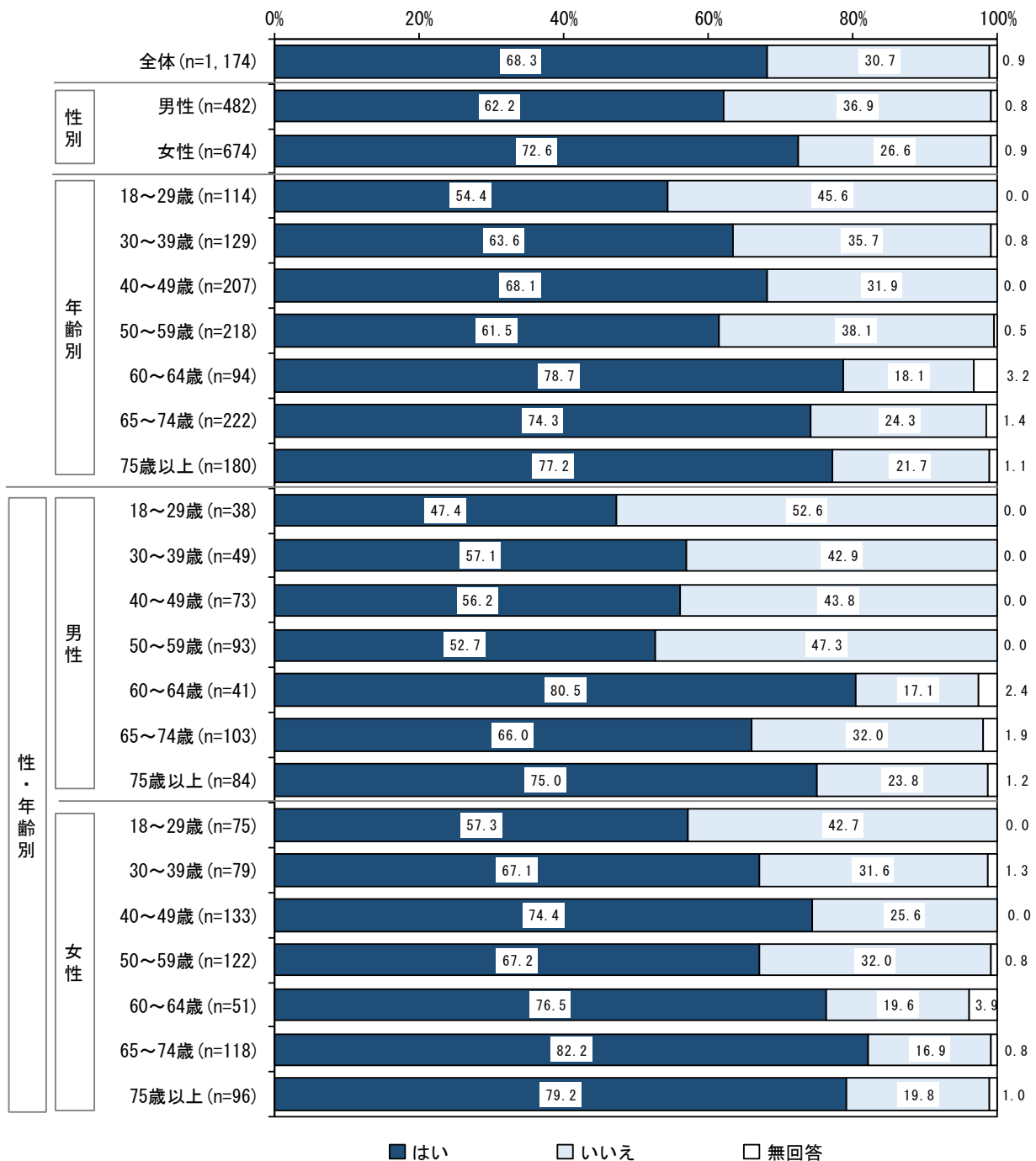


(5) かかりつけ歯科医の有無

問 16 あなたは、虫歯などのことについて気軽に相談できる「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。 ○は1つ

虫歯などのことについて気軽に相談できる「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「はい」が68.3%、「いいえ」が30.7%となっています。

また、性別で見ると、「はい」では「男性」が62.2%、「女性」が72.6%で、女性のほうが10.4ポイント多くっており、年齢別で見ると、「はい」では「60～64歳」が78.7%で最も多く、次いで「75歳以上」が77.2%、「65～74歳」が74.3%となっています。

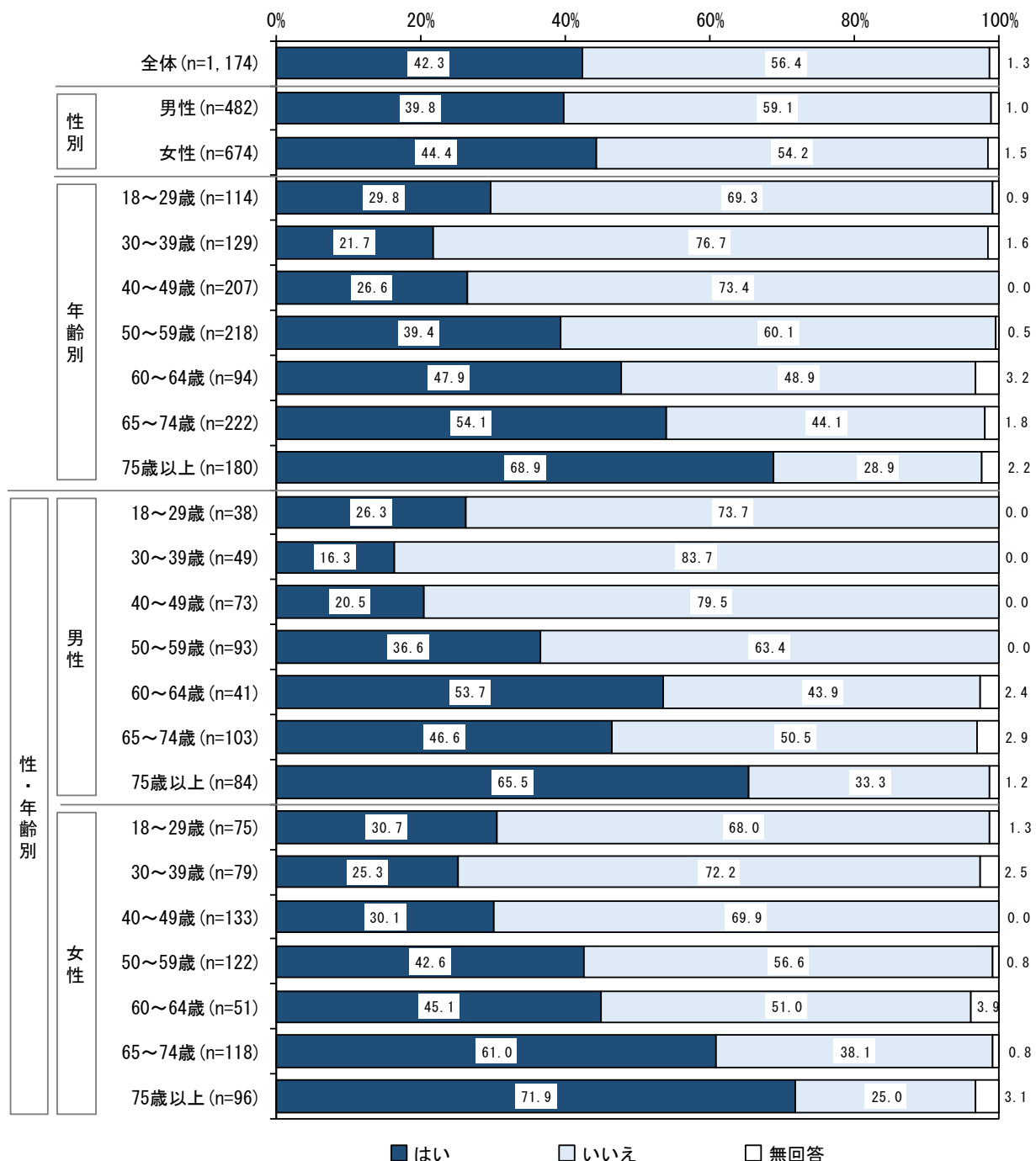


(6) かかりつけ薬局の有無

問 17 あなたは、飲み薬などのことについて気軽に相談できる「かかりつけ薬局」をお持ちですか。 ○は1つ

飲み薬などのことについて気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を持っているかについて、「はい」が42.3%、「いいえ」が56.4%となっています。

また、性別で見ると、「はい」では「男性」が39.8%、「女性」が44.4%で、女性のほうが4.6ポイント多くっており、年齢別で見ると、「はい」では「75歳以上」が68.9%で最も多く、次いで「65～74歳」が54.1%、「60～64歳」が47.9%となっています。

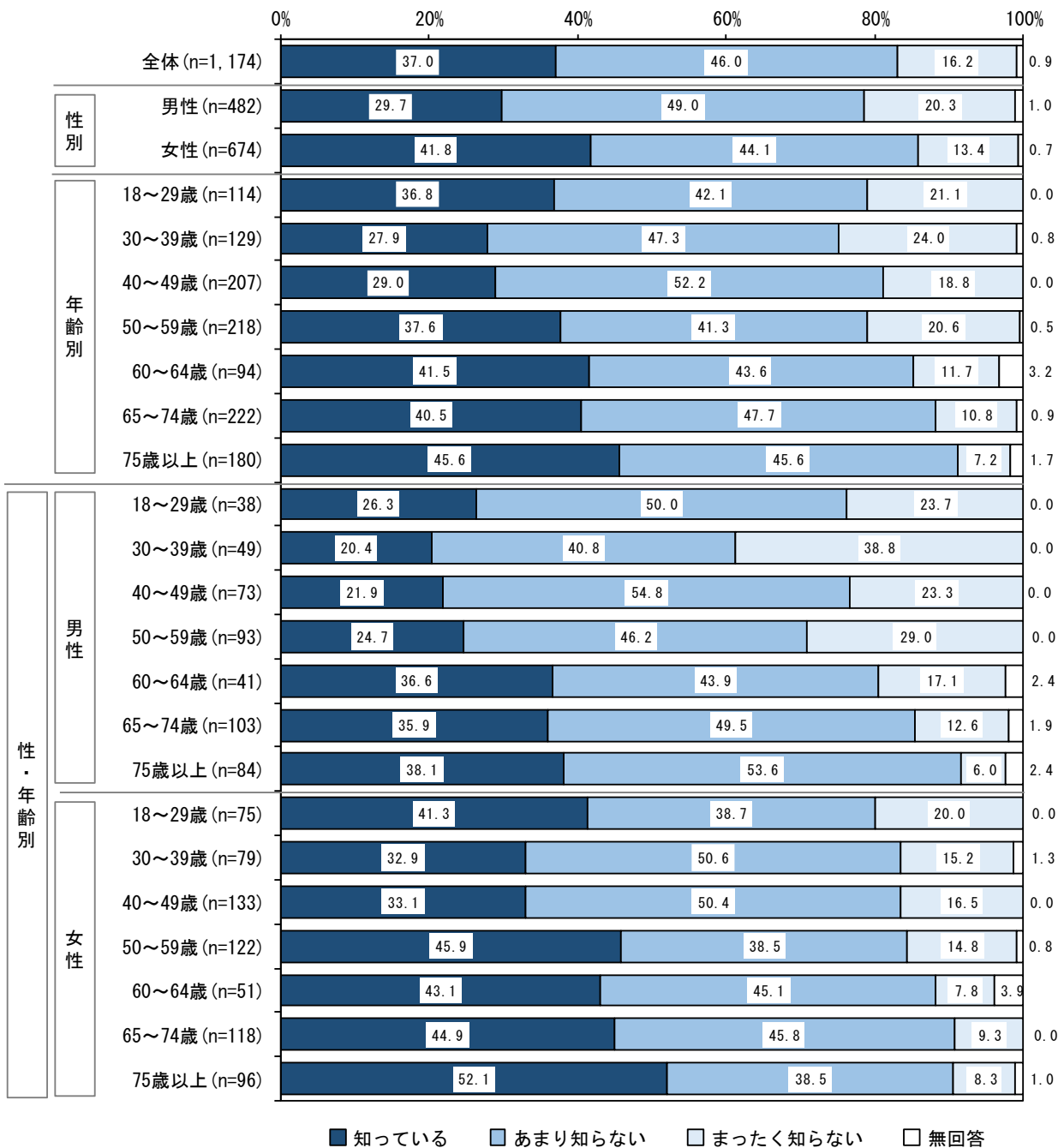


(7) 在宅医療の認知状況

問 18 あなたは、在宅医療をご存知ですか。 ○は1つ

在宅医療の認知状況について、「あまり知らない」が46.0%で最も多く、次いで「知っている」が37.0%、「まったく知らない」が16.2%となっています。

また、性別で見ると、「知っている」では「男性」が29.7%、「女性」が41.8%で、女性のほうが12.1ポイント多くっており、年齢別で見ると、「知っている」では「75歳以上」が45.6%で最も多く、次いで「60～64歳」が41.5%、「65～74歳」が40.5%となっています。

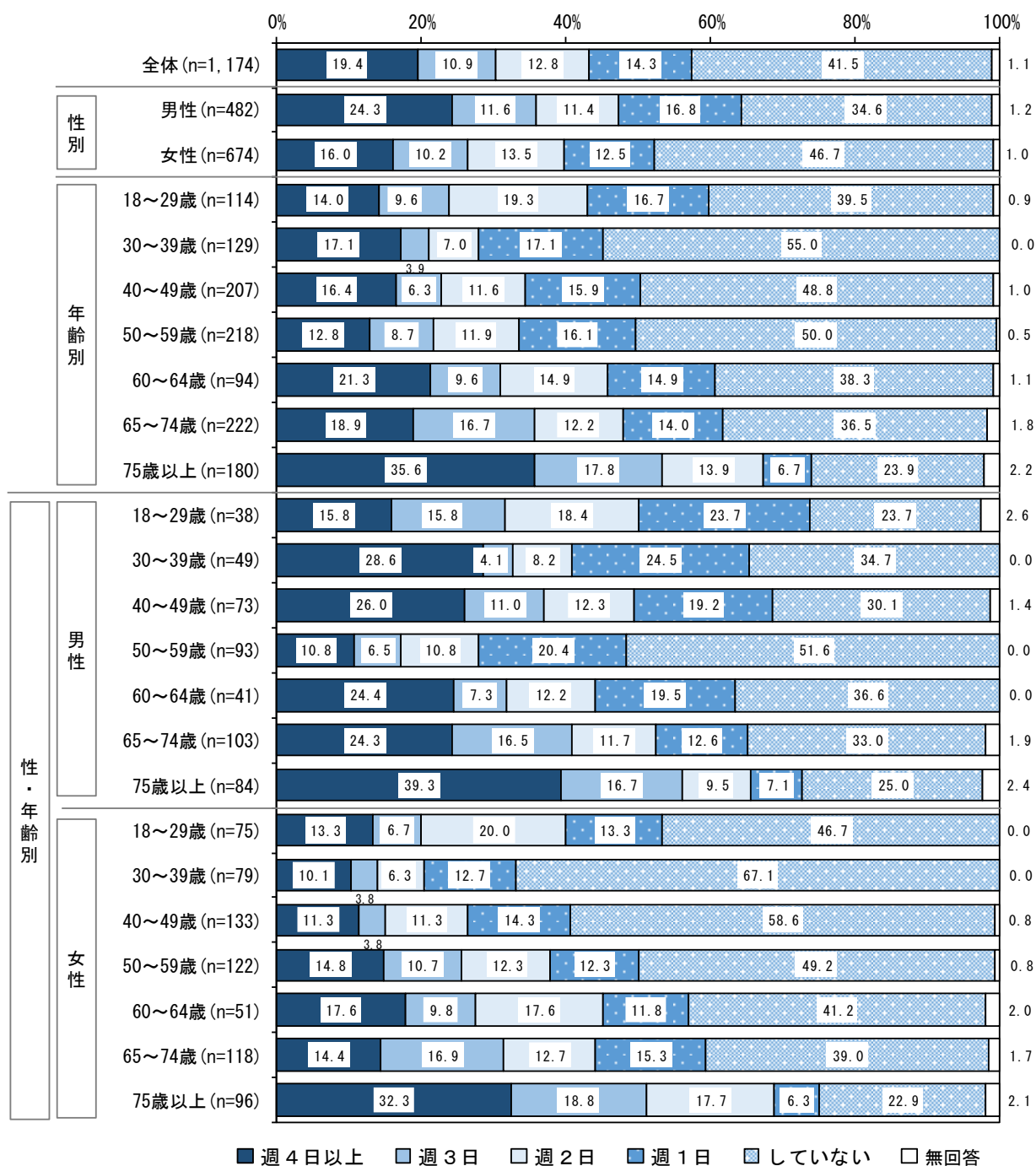


(8) 運動をする頻度

問 19 あなたは、週に何日くらい 30 分以上の運動をしていますか。 ○は1つ

週に何日くらい 30 分以上の運動をしているかについて、「していない」が 41.5%で最も多く、次いで「週 4 日以上」が 19.4%、「週 1 回」が 14.3%となっています。

また、性別でみると、「週 4 日以上」では「男性」が 24.3%、「女性」が 16.0%で、男性のほうが 8.3 ポイント多くなっており、年齢別でみると、「週 4 日以上」では「75 歳以上」が 35.6%で最も多く、次いで「60～64 歳」が 21.3%、「65～74 歳」が 18.9%となっています。

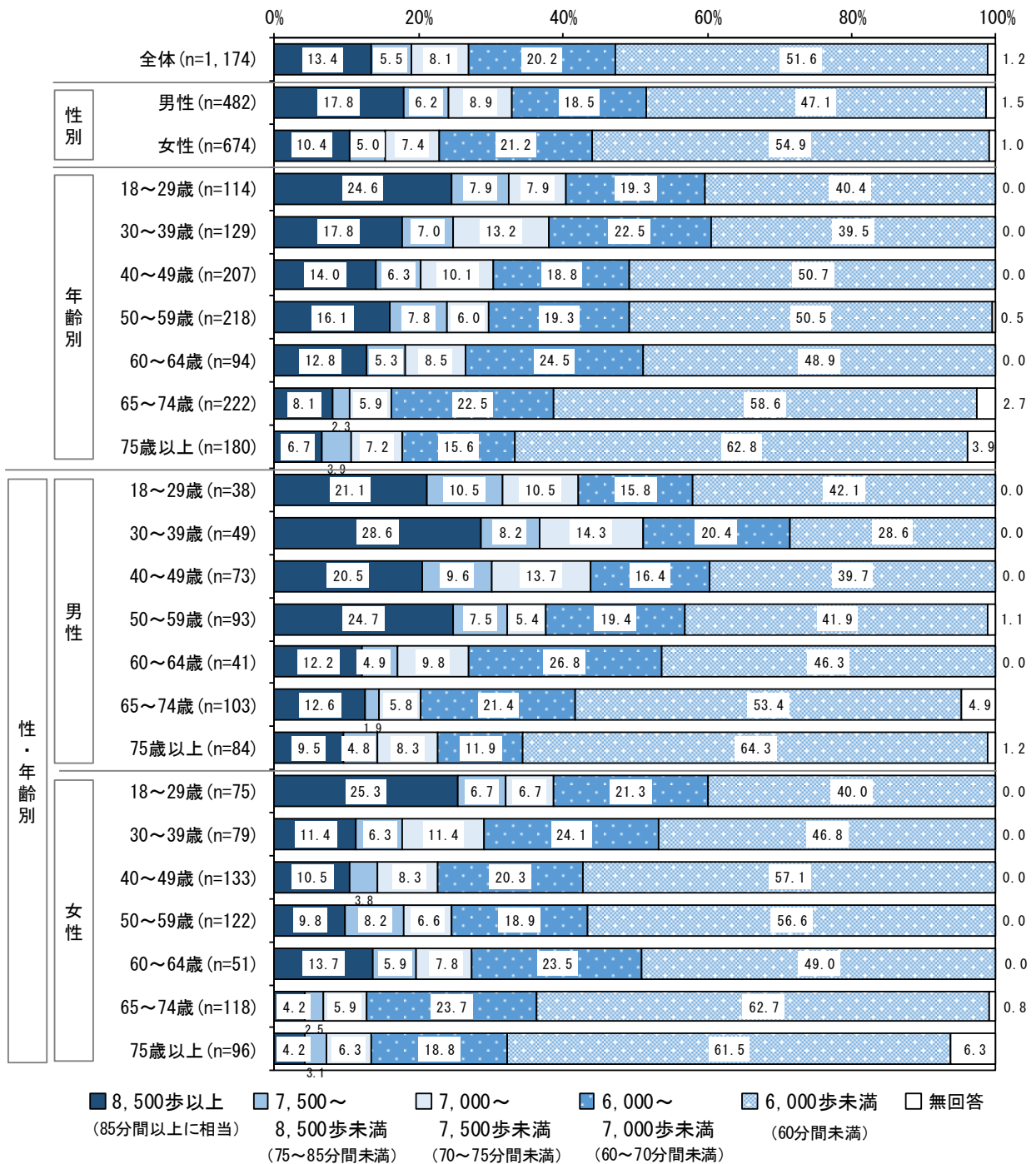


(9) 1日あたりの平均歩数

問 20 あなたは、1日平均どのくらい歩いていますか。 ○は1つ

1日あたりの平均歩数について、「6,000歩未満(60分間未満)」が51.6%で最も多く、次いで「6,000～7,000歩未満(60～70分間未満)」が20.2%、「8,500歩以上(85分間以上に相当)」が13.4%となっています。

また、性別でみると、「8,500歩以上(85分間以上に相当)」では「男性」が17.8%、「女性」が10.4%で、男性のほうが7.4ポイント多くっており、年齢別でみると、「8,500歩以上(85分間以上に相当)」では「18～29歳」が24.6%で最も多く、次いで「30～39歳」が17.8%、「50～59歳」が16.1%となっています。

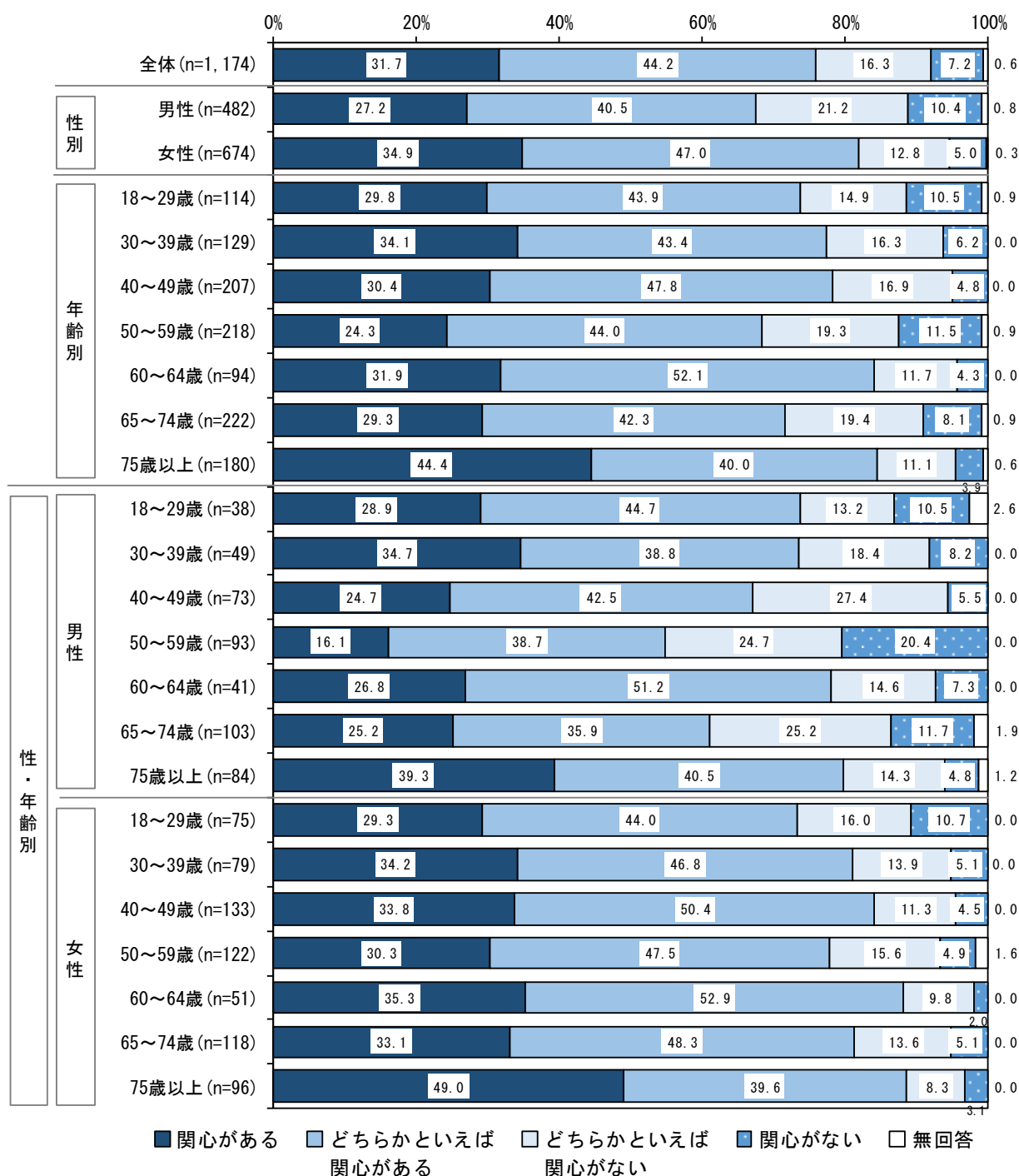


(10) 食育への関心

問 21 あなたは、食育に関心がありますか。 ○は1つ

食育への関心について、「どちらかといえば関心がある」が44.2%で最も多く、次いで「関心がある」が31.7%、「どちらかといえば関心がない」が16.3%となっています。

また、性別でみると、『関心がある』（「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）では「男性」が67.7%、「女性」が81.9%で、女性のほうが14.2ポイント多くっており、年齢別でみると、『関心がある』では「75歳以上」が84.4%で最も多く、次いで「60～64歳」が84.0%、「40～49歳」が78.2%となっています。

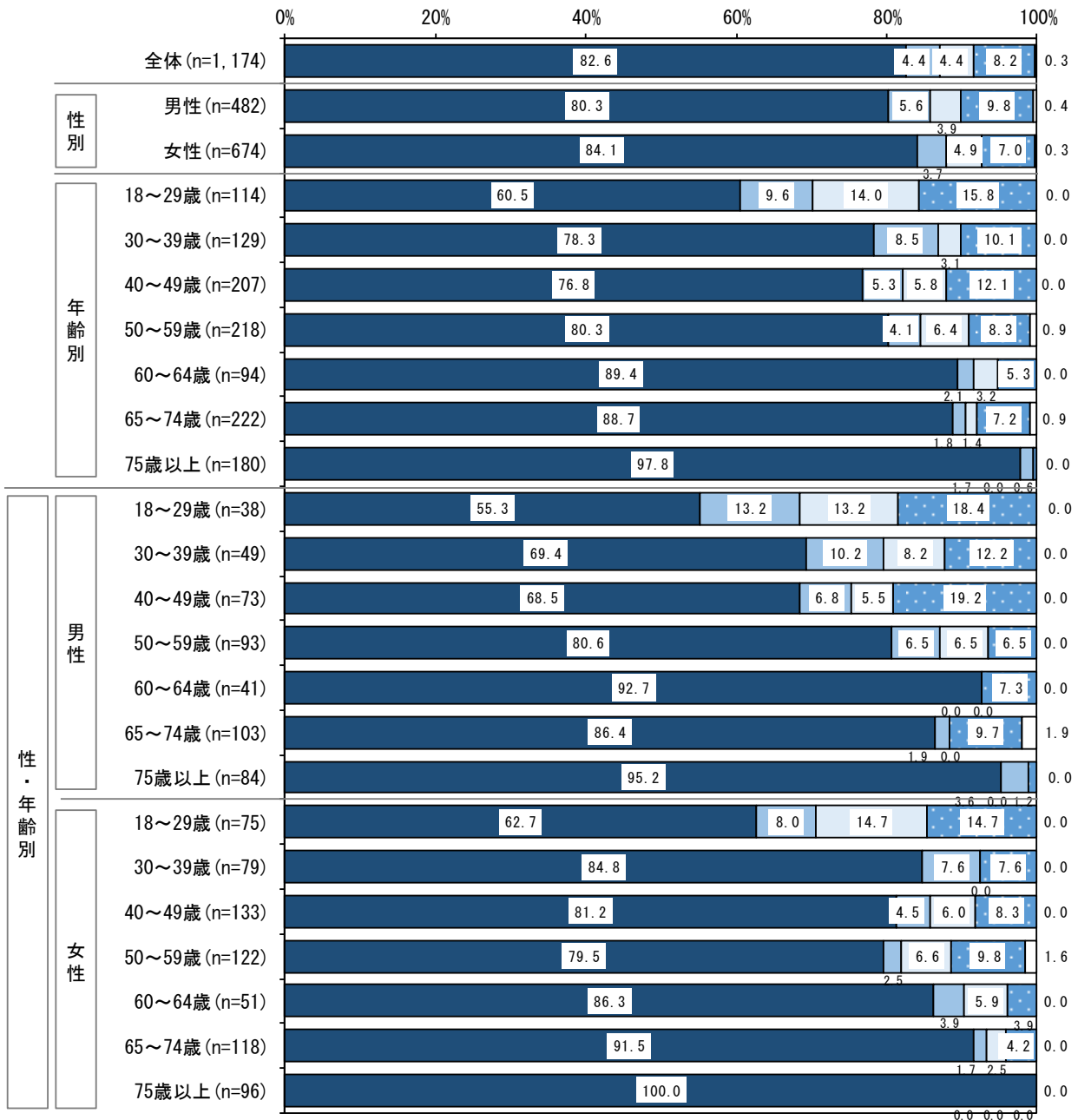


(11) 朝食の摂取状況

問 22 あなたは、どのくらいの頻度で朝食を食べますか。 ○は1つ

朝食の摂取状況について、「ほとんど毎日食べる」が82.6%で最も多く、次いで「ほとんど食べない」が8.2%、「週に4～5日食べる」「週に2～3日食べる」が4.4%となっています。

また、性別でみると、「ほとんど毎日食べる」では「男性」が80.3%、「女性」が84.1%で、女性のほうが3.8ポイント多くなっており、年齢別でみると、「ほとんど毎日食べる」では「75歳以上」が97.8%で最も多く、次いで「60～64歳」が89.4%、「65～74歳」が88.7%となっています。



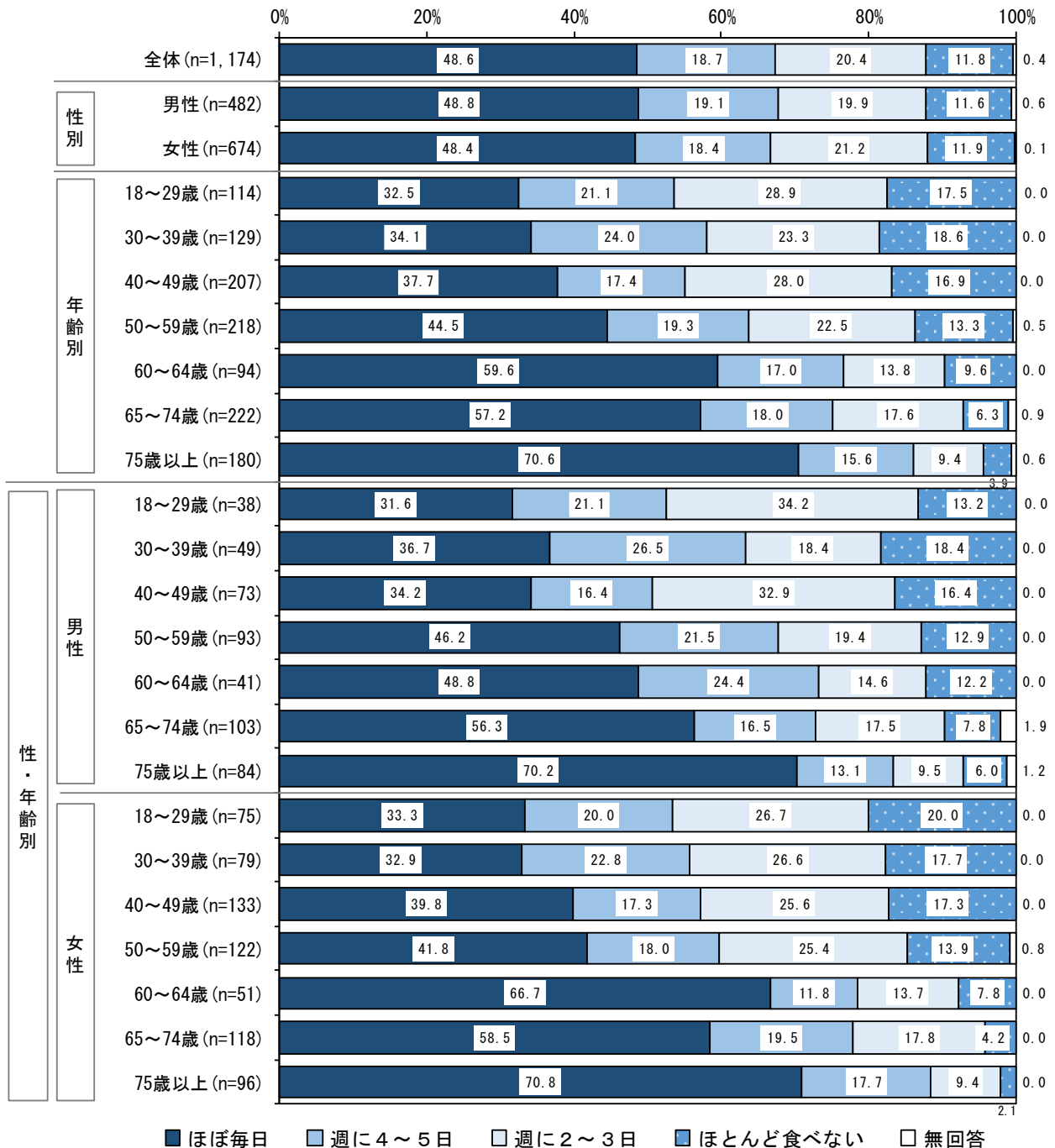
■ ほとんど毎日食べる □ 週に4～5日食べる □ 週に2～3日食べる ■ ほとんど食べない □ 無回答

(12) 主食・主菜・副菜の3つが揃った食事の実施状況

問 23 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。 ○は1つ

主食・主菜・副菜の3つが揃った食事の実施状況について、「ほぼ毎日」が48.6%で最も多く、次いで「週に2～3日」が20.4%、「週に4～5日」が18.7%となっています。

また、性別でみると、「ほぼ毎日」では「男性」が48.8%、「女性」が48.4%で、男性のほうが0.4ポイント多くっており、年齢別でみると、「ほぼ毎日」では「75歳以上」が70.6%で最も多く、次いで「60～64歳」が59.6%、「65～74歳」が57.2%となっています。

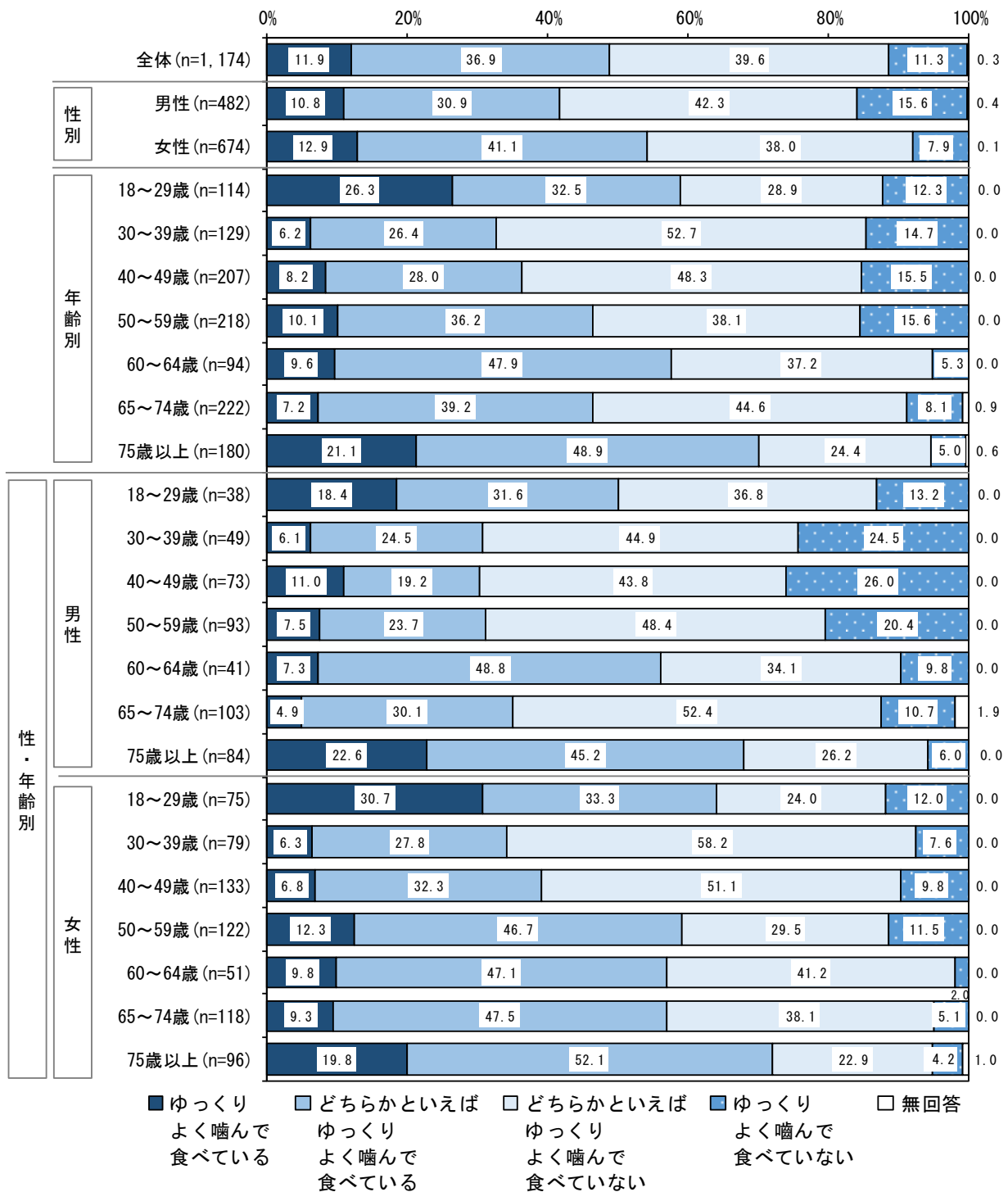


(13) 食事をゆっくりよく噛んで食べているか

問 24 あなたは、食事をゆっくりよく噛んで食べていますか。 ○は1つ

食事をゆっくりよく噛んで食べているかについて、「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない」が39.6%で最も多く、次いで「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている」が36.9%、「ゆっくりよく噛んで食べている」が11.9%となっています。

また、年齢別で見ると、『ゆっくりよく噛んで食べている』（「ゆっくりよく噛んで食べている」と「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている」の合計）では「75歳以上」が70.0%で最も多く、次いで「18～29歳」が58.8%、「60～64歳」が57.5%となっています。

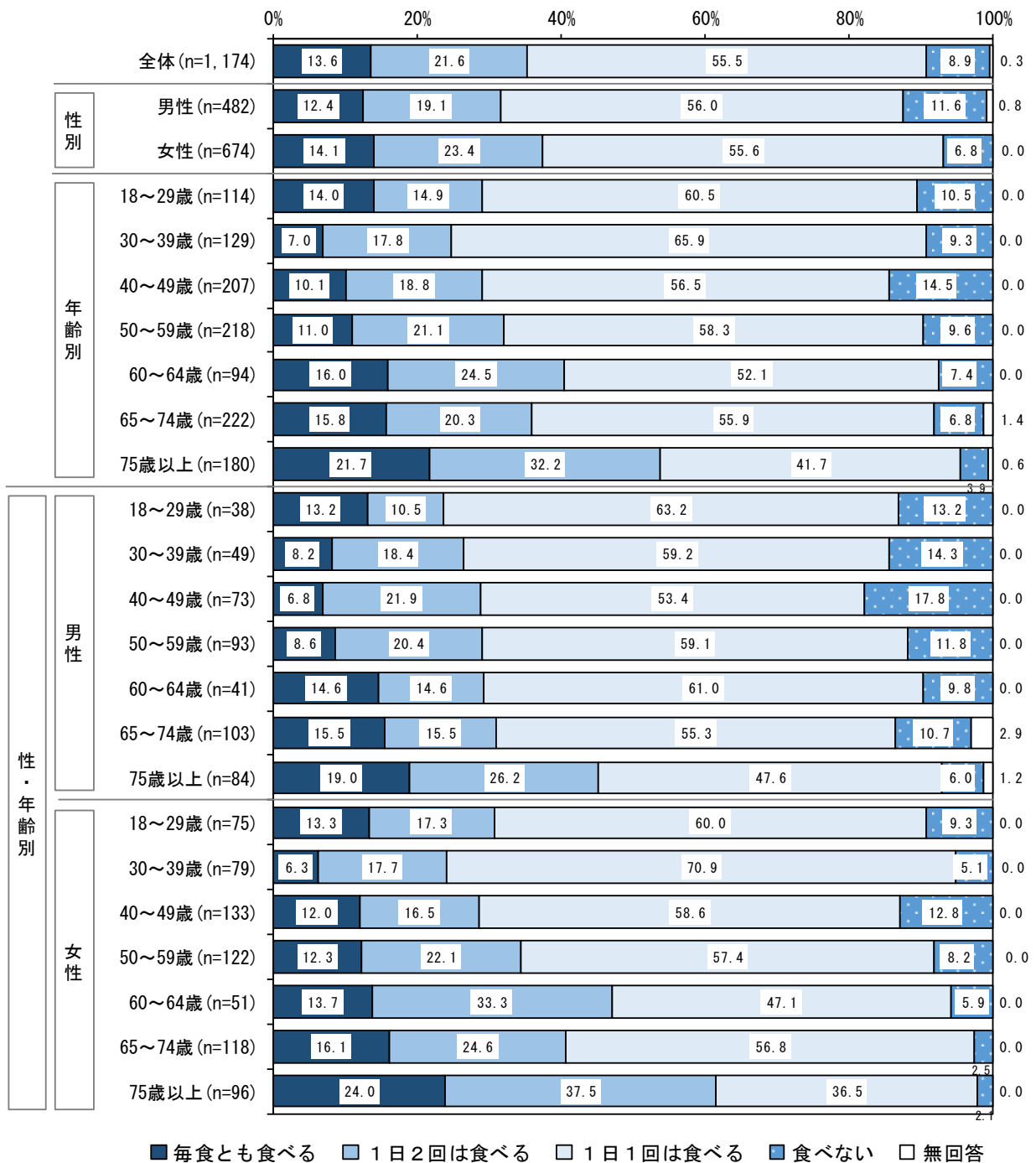


(14) 野菜料理の摂取状況

問 25 あなたは、野菜料理（野菜炒め、筑前煮、サラダ、おひたしなど）をどの程度食べていますか。 ○は1つ

野菜料理の摂取状況について、「1日1回は食べる」が55.5%で最も多く、次いで「1日2回は食べる」が21.6%、「毎食とも食べる」が13.6%となっています。

また、性別で見ると、「毎食とも食べる」では「男性」が12.4%、「女性」が14.1%で、女性のほうが1.7ポイント多くなっており、年齢別で見ると、「毎食とも食べる」では「75歳以上」が21.7%で最も多く、次いで「60～64歳」が16.0%、「65～74歳」が15.8%となっています。

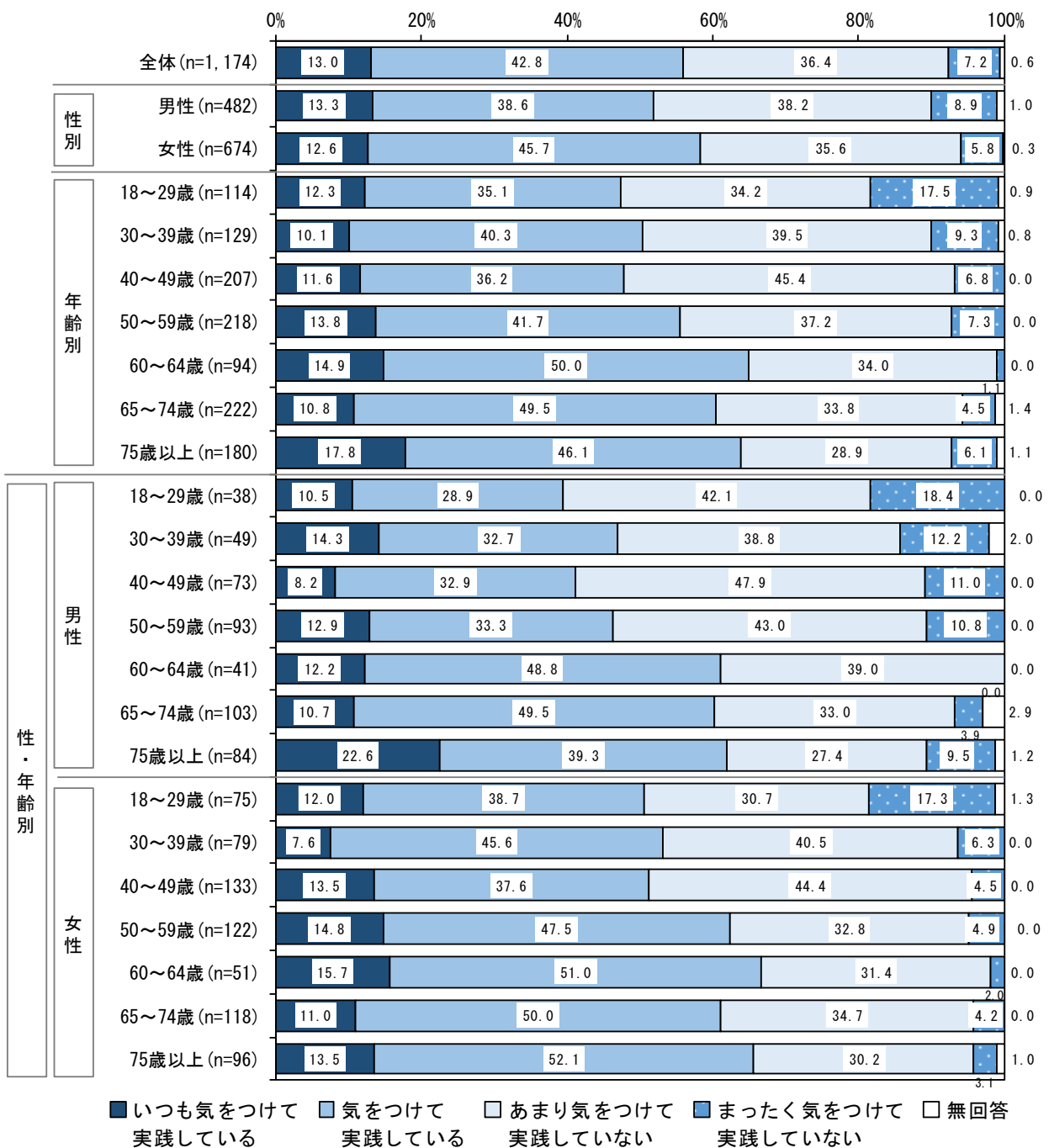


(15) 適正体重の維持に気をつけた食生活の実践状況

問 26 生活習慣病の予防や改善のために、あなたは、ふだんから適正体重の維持に気をつけた食生活を実践していますか。 ○は1つ

生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持に気をつけた食生活を実践しているかについて、「気をつけて実践している」が42.8%で最も多く、次いで「あまり気をつけて実践していない」が36.4%、「いつも気をつけて実践している」が13.0%となっています。

また、性別でみると、『気をつけて実践している』（「いつも気をつけて実践している」と「気をつけて実践している」の合計）では、「男性」が51.9%、「女性」が58.3%で、女性のほうが6.4ポイント多くなっており、年齢別でみると、『気をつけて実践している』では「60～64歳」が64.9%で最も多く、次いで「75歳以上」が63.9%、「65～74歳」が60.3%となっています。

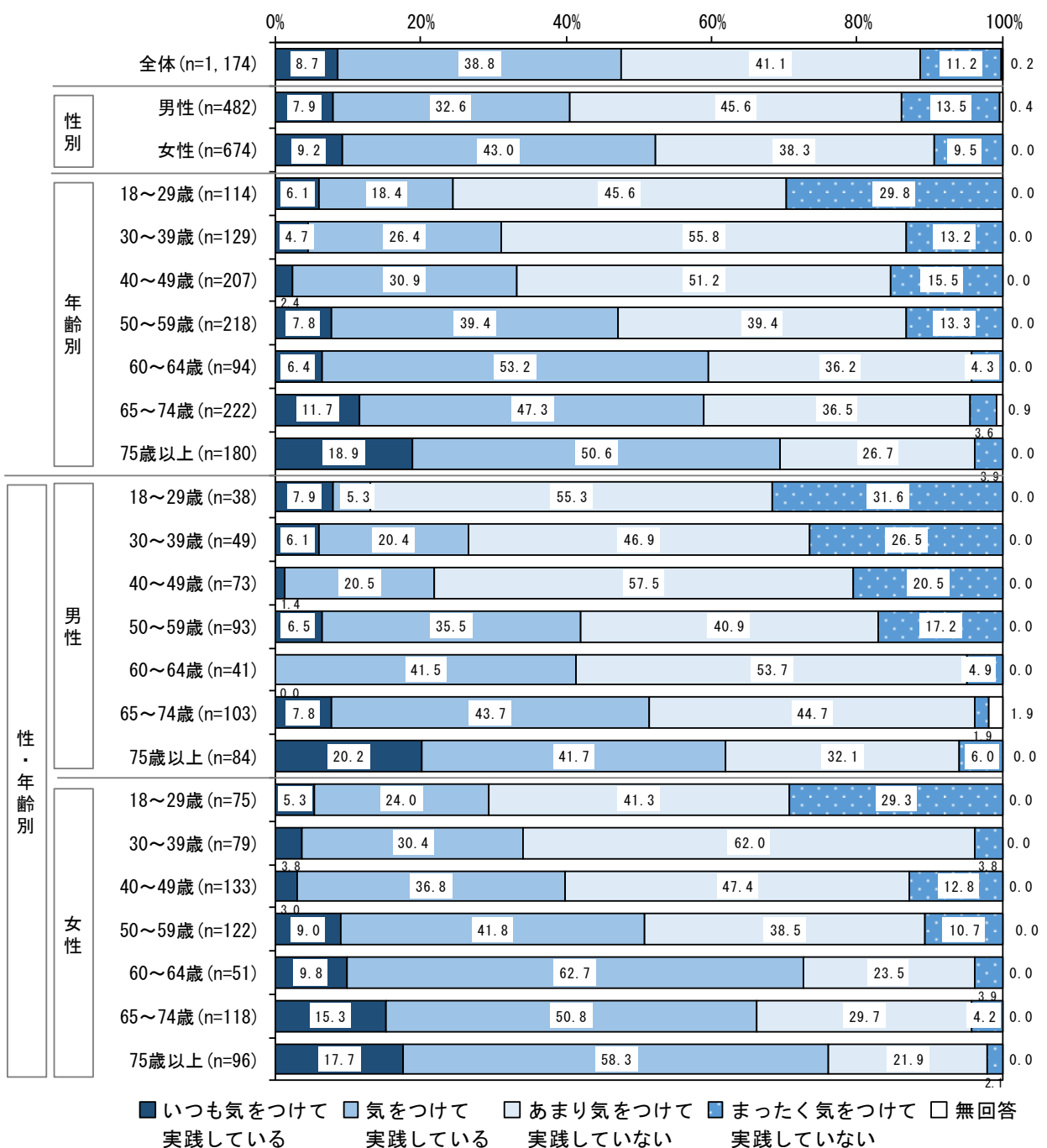


(16) 減塩に気をつけた食生活の実践状況

問 27 生活習慣病の予防や改善のために、あなたは、ふだんから減塩に気をつけた食生活を実践していますか。 ○は1つ

生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから減塩に気をつけた食生活を実践しているかについて、「あまり気をつけて実践していない」が41.1%で最も多く、次いで「気をつけて実践している」が38.8%、「まったく気をつけて実践していない」が11.2%となっています。

また、性別でみると、『気をつけて実践している』（「いつも気をつけて実践している」と「気をつけて実践している」の合計）では、「男性」が40.5%、「女性」が52.2%で、女性のほうが11.7ポイント多くなっており、年齢別でみると、『気をつけて実践している』では「75歳以上」が69.5%で最も多く、次いで「60～64歳」が59.6%、「65～74歳」が59.0%となっています。

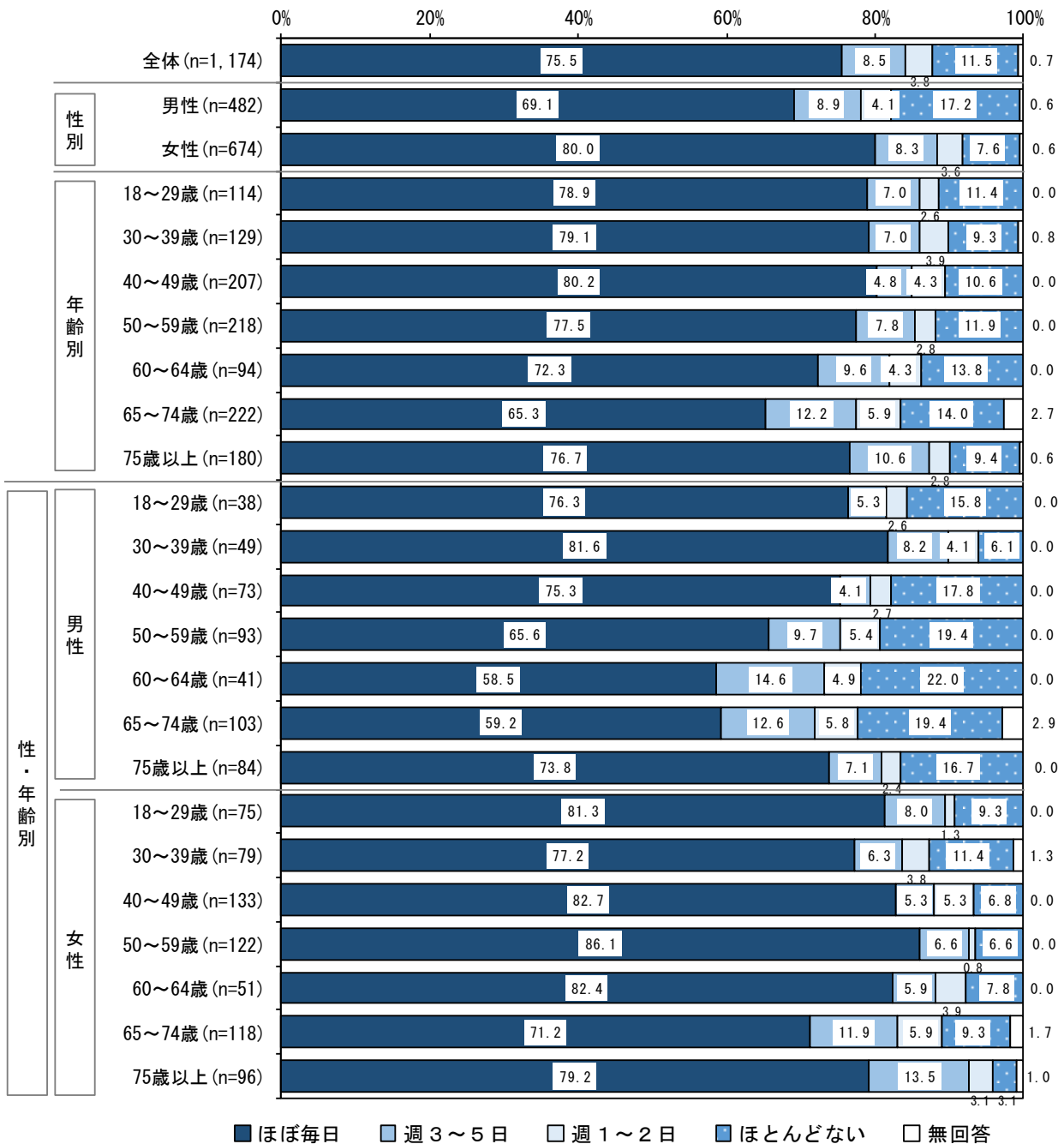


(17) 歯磨きの状況

問 28 あなたは、週に何日くらい食後に歯磨きをしますか。 ○は1つ

食後の歯磨きの状況について、「ほぼ毎日」が75.5%で最も多く、次いで「ほとんどない」が11.5%、「週3～5日」が8.5%となっています。

また、性別で見ると、「ほぼ毎日」では「男性」が69.1%、「女性」が80.0%で、女性のほうが10.9ポイント多くっており、年齢別で見ると、「ほぼ毎日」では「40～49歳」が80.2%で最も多く、次いで「30～39歳」が79.1%、「18～29歳」が78.9%となっています。

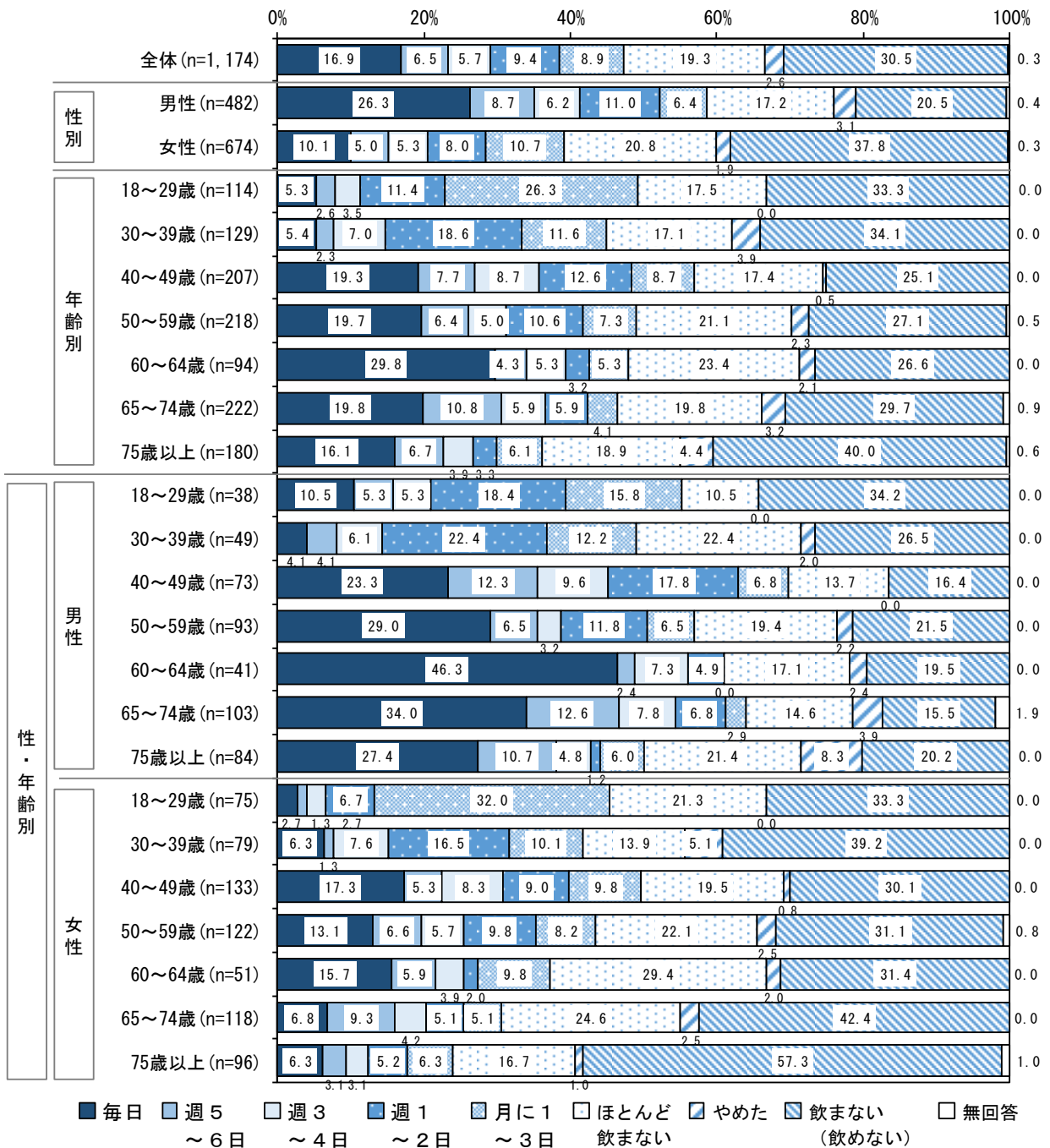


(18) 飲酒の状況

問 29 あなたは、週に何日くらいお酒（日本酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。 ○は1つ

飲酒の状況について、「飲まない（飲めない）」が30.5%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が19.3%、「毎日」が16.9%となっています。

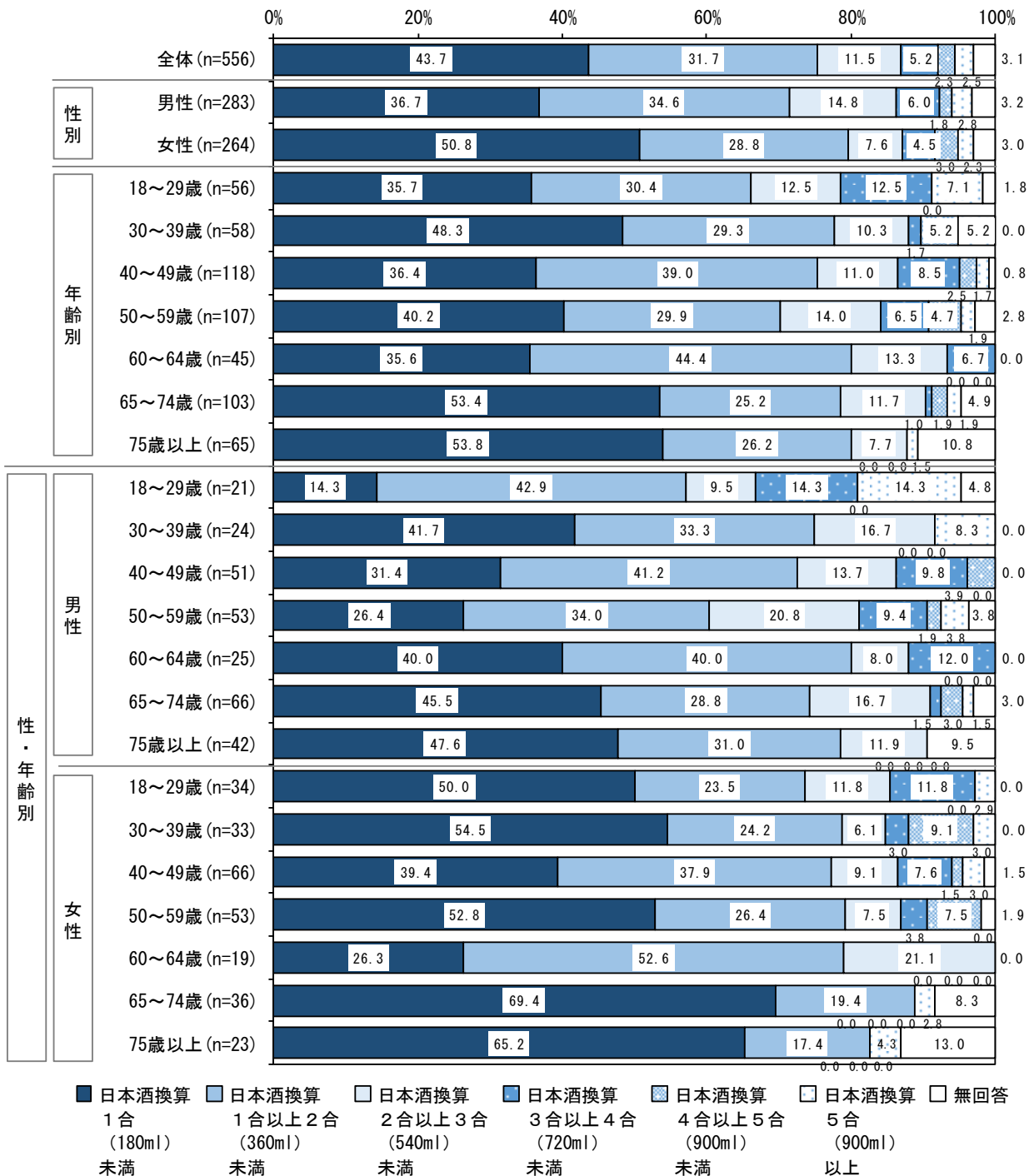
また、性別で見ると、「飲まない（飲めない）」では「男性」が20.5%、「女性」が37.8%で、女性のほうが17.3ポイント多くっており、年齢別で見ると、「飲まない（飲めない）」では「75歳以上」が40.0%で最も多く、次いで「30～39歳」が34.1%、「18～29歳」が33.3%となっています。



(19) 1日のお酒の摂取量

問 30	問 29で「毎日」「週5～6日」「週3～4日」「週1～2日」「月に1～3日」と回答された方にお聞きします。お酒を飲む日は1日あたり、どれくらいの量を飲みますか。	○は1つ
------	--	------

お酒を飲む人に、1日に飲むお酒の量について聞いたところ、「日本酒換算 1合（180ml）未満」が43.7%で最も多く、次いで「日本酒換算 1合以上2合（360ml）未満」が31.7%、「日本酒換算 2合以上3合（540ml）未満」が11.5%となっています。

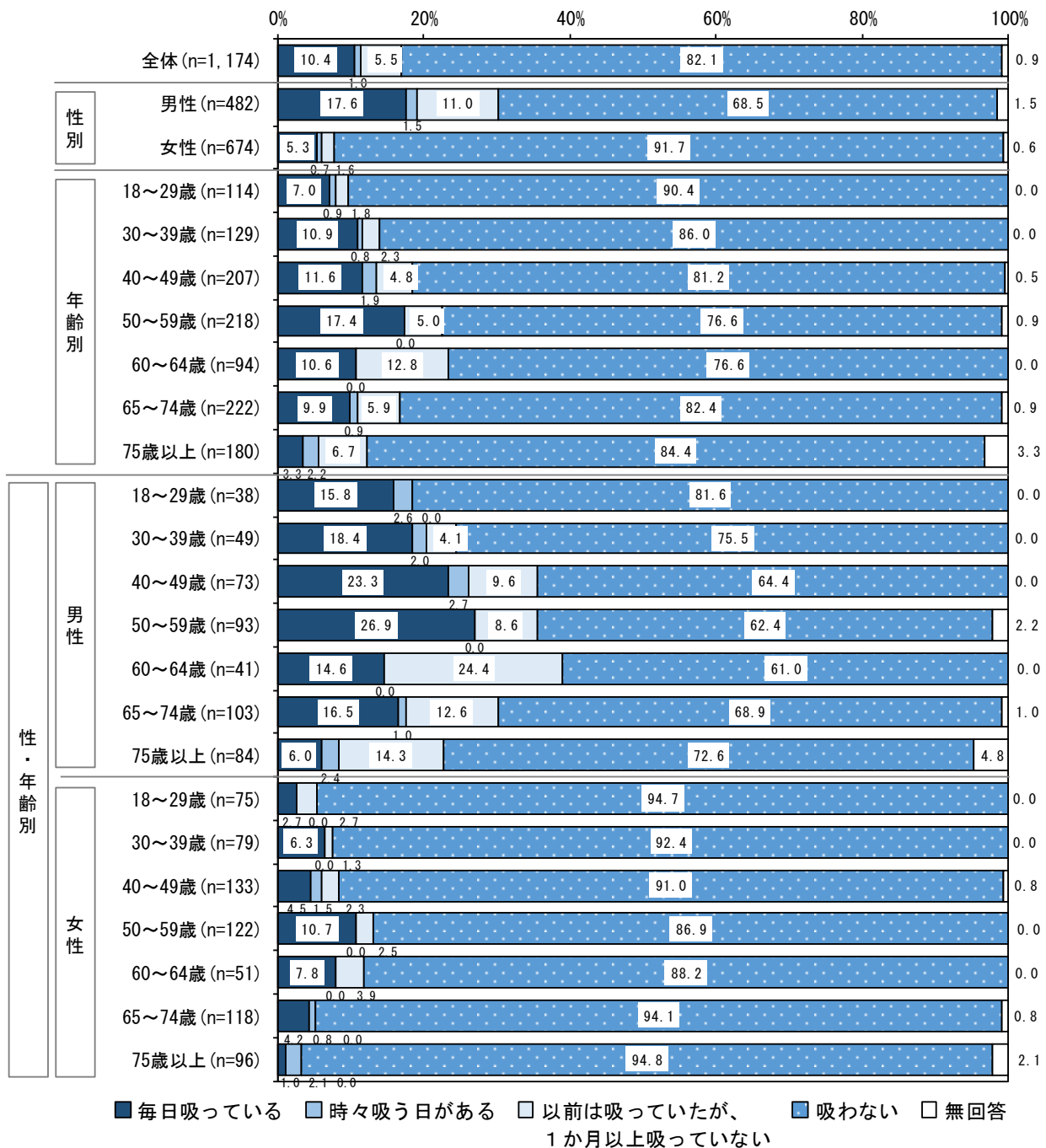


(20) 喫煙の状況

問 31 あなたは、たばこを吸いますか。 ○は1つ

喫煙の状況について、「吸わない」が82.1%で最も多く、次いで「毎日吸っている」が10.4%、「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」が5.5%となっています。

また、性別でみると、『吸っている』（「毎日吸っている」と「時々吸う日がある」の合計）では「男性」が19.1%、「女性」が6.0%で、男性のほうが13.1ポイント多くなっており、年齢別でみると、『吸っている』では「50～59歳」が17.4%で最も多く、次いで「40～49歳」が13.5%、「30～39歳」が11.7%となっています。

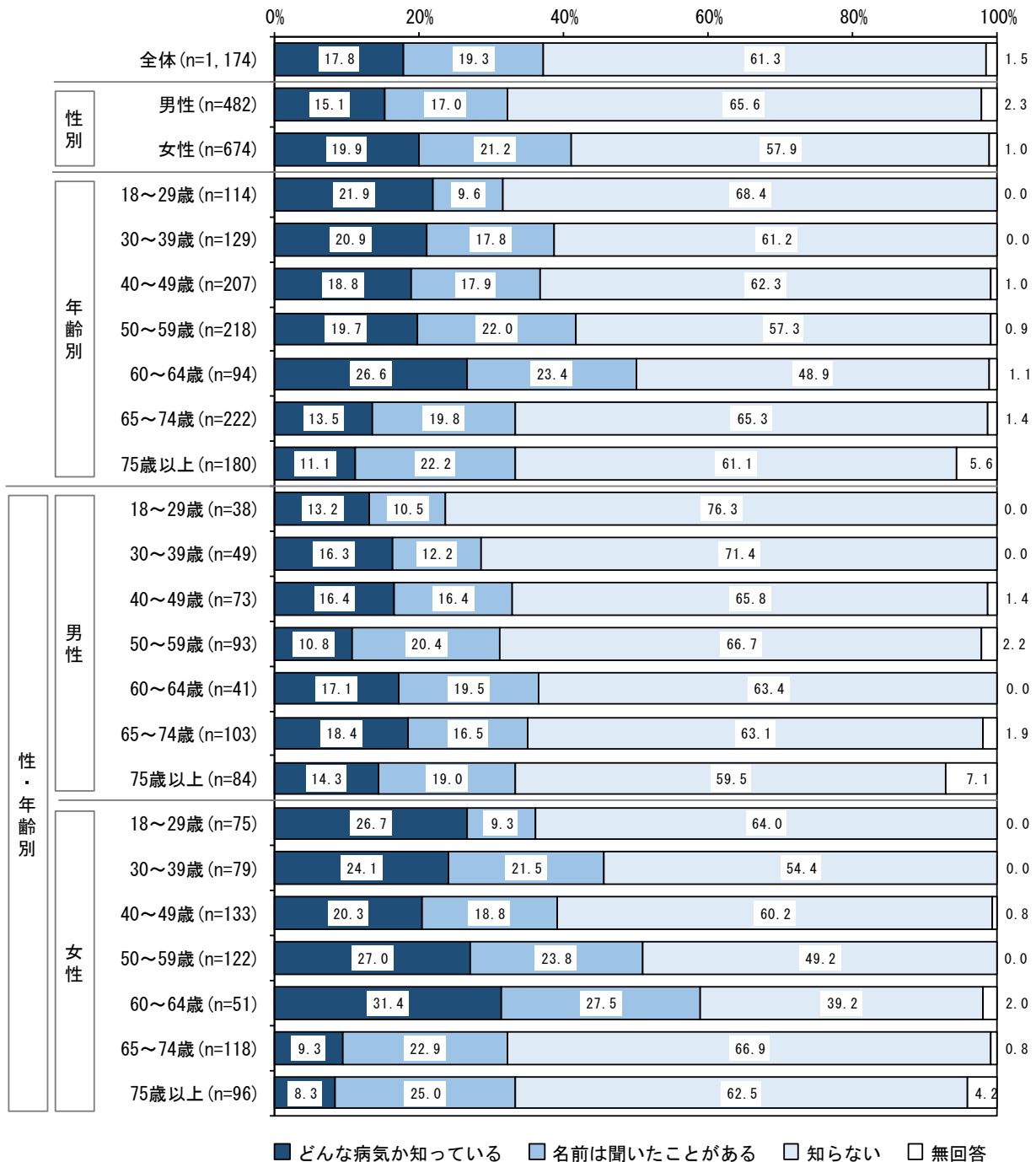


(21) COPD の認知状況

問 32 あなたは、COPD という病気を知っていますか。 ○は1つ

COPD の認知状況について、「知らない」が61.3%で最も多く、次いで「名前は聞いたことがある」が19.3%、「どんな病気か知っている」が17.8%となっています。

また、性別で見ると、『知っている』（「どんな病気か知っている」と「名前は聞いたことがある」の合計）では「男性」が32.1%、「女性」が41.1%で、女性のほうが9.0ポイント多くなっており、年齢別で見ると、『知っている』では「60～64歳」が50.0%で最も多く、次いで「50～59歳」が41.7%、「30～39歳」が38.7%となっています。

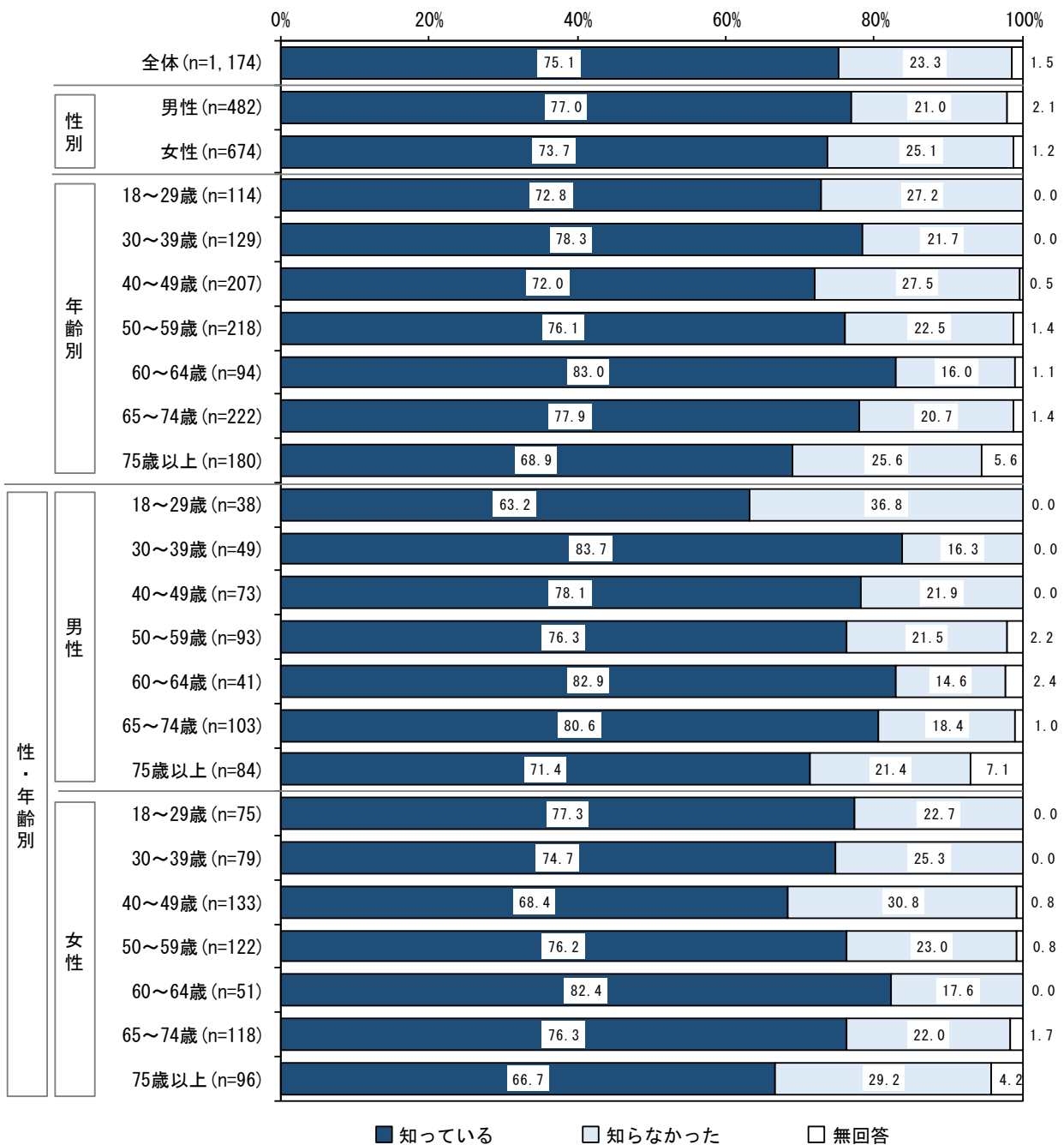


(22) 屋内禁煙の認知状況

問 33 あなたは、健康増進法が改正され、2020年4月からオフィスや飲食店等は原則屋内禁煙となったことを知っていますか。 ○は1つ

健康増進法が改正され、2020年4月からオフィスや飲食店等は原則屋内禁煙となったことを知っているかについて、「知っている」が75.1%、「知らなかった」が23.3%となっています。

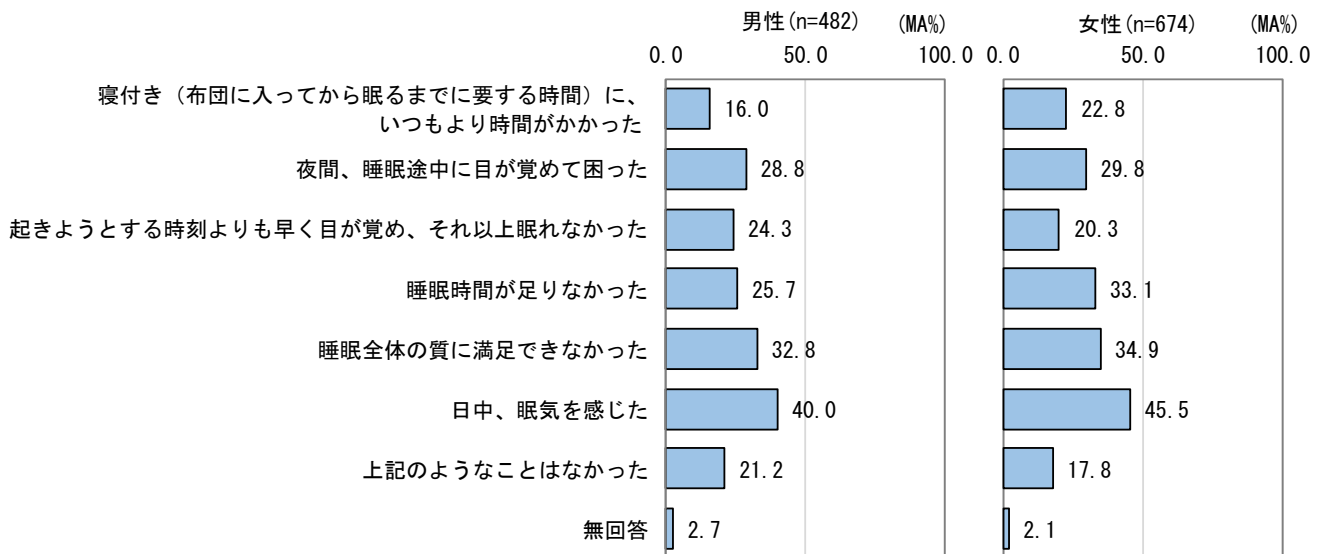
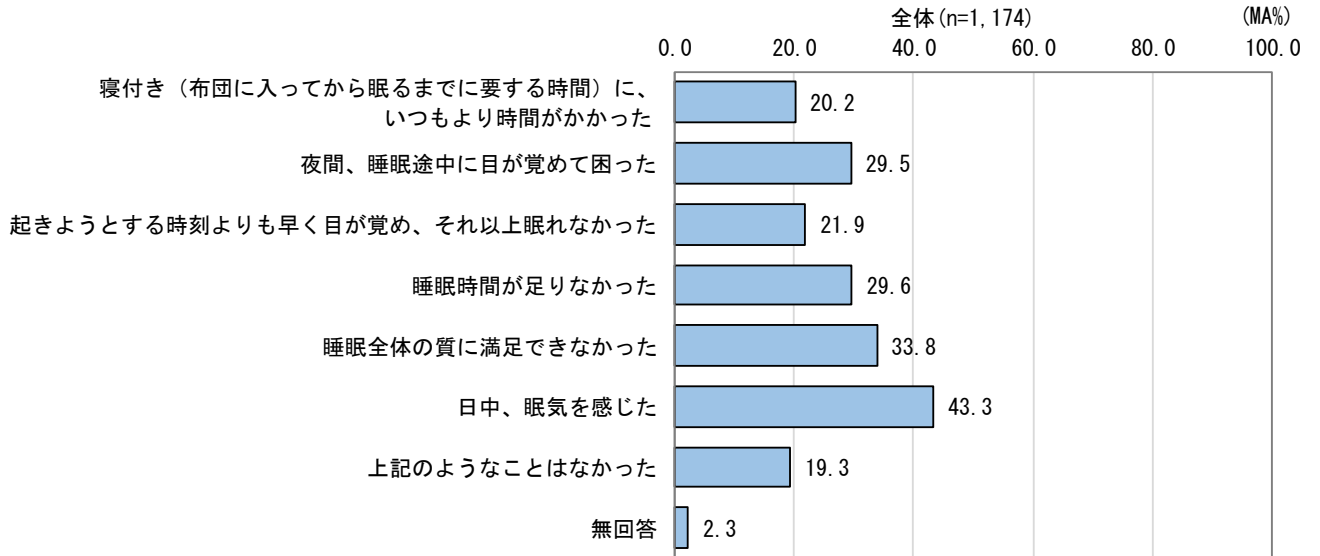
また、性別で見ると、「知っている」では「男性」が77.0%、「女性」が73.7%で、男性のほうが3.3ポイント多くっており、年齢別で見ると、「知っている」では「60～64歳」が83.0%で最も多く、次いで「30～39歳」が78.3%、「65～74歳」が77.9%となっています。



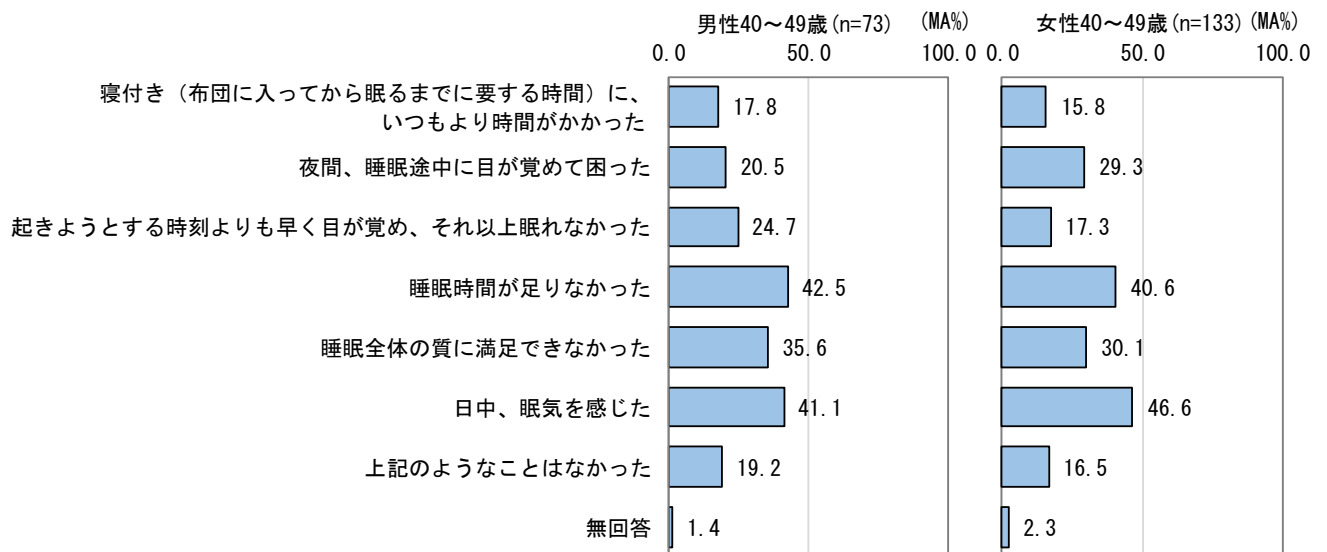
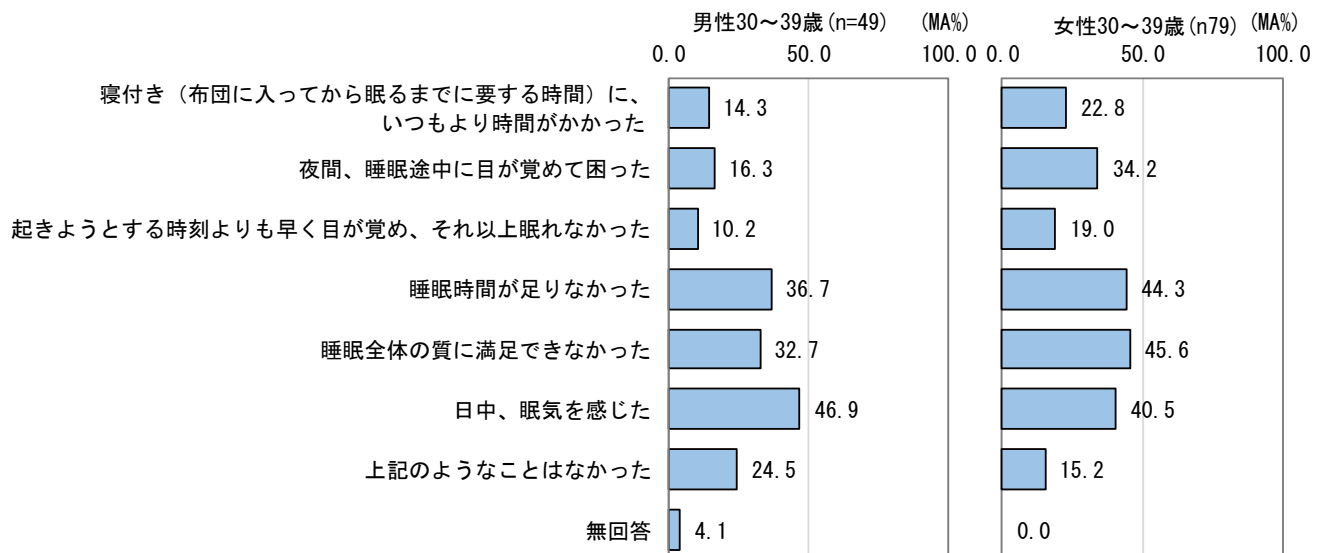
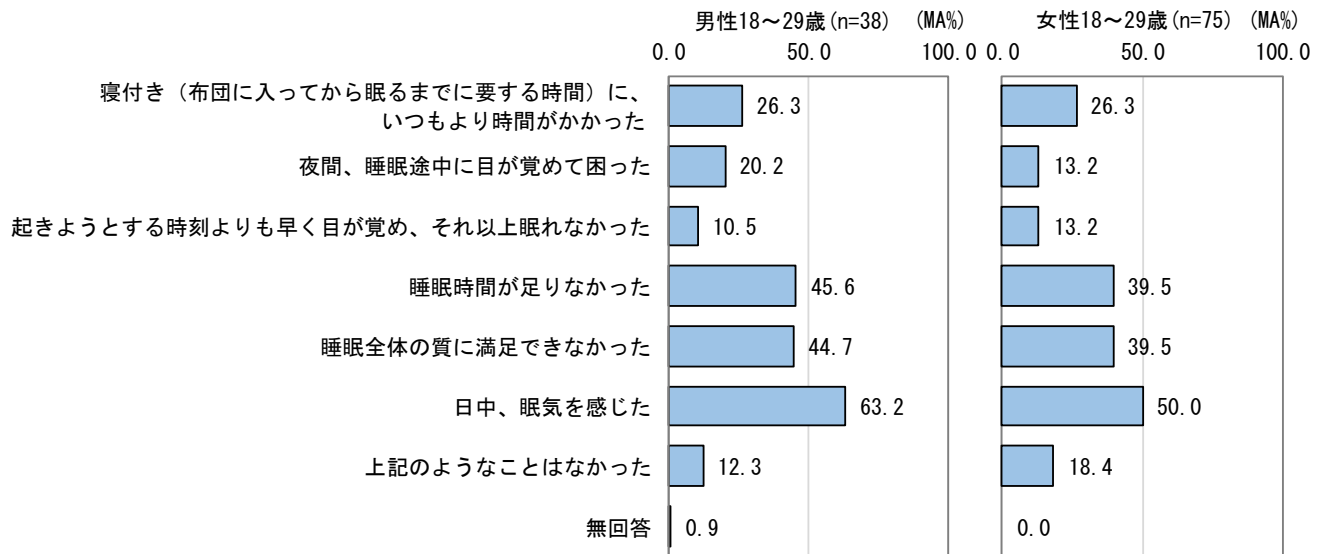
(23) 睡眠の質の状況

問 34 睡眠の質についておたずねします。あなたはこの1か月間に、次のようなことが週3回以上ありましたか。 ○はいくつでも

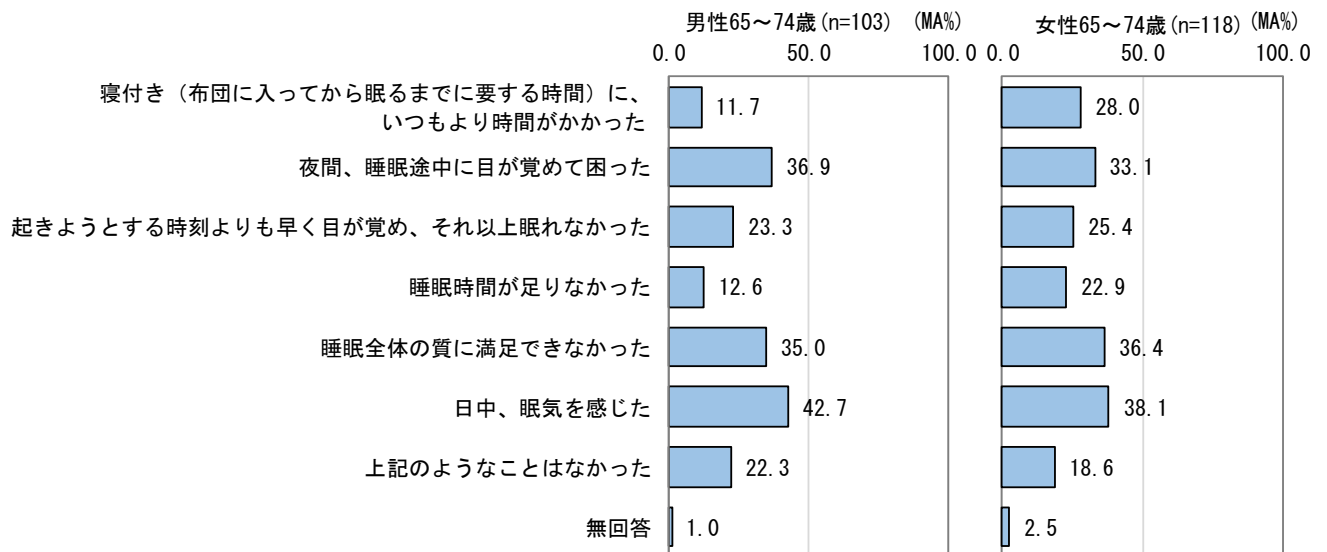
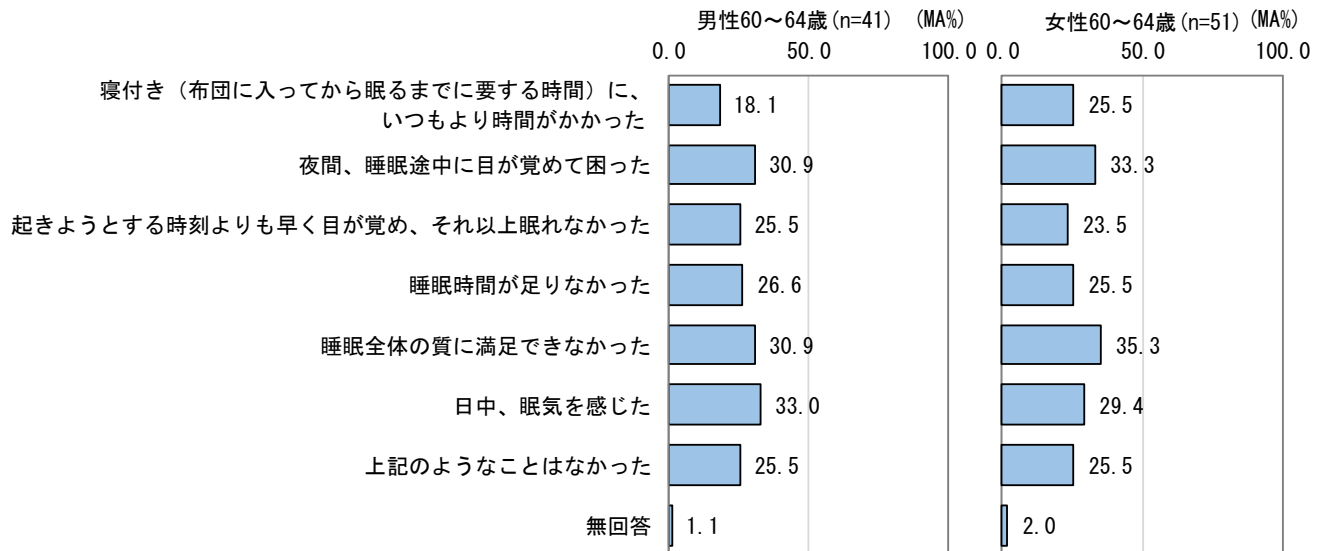
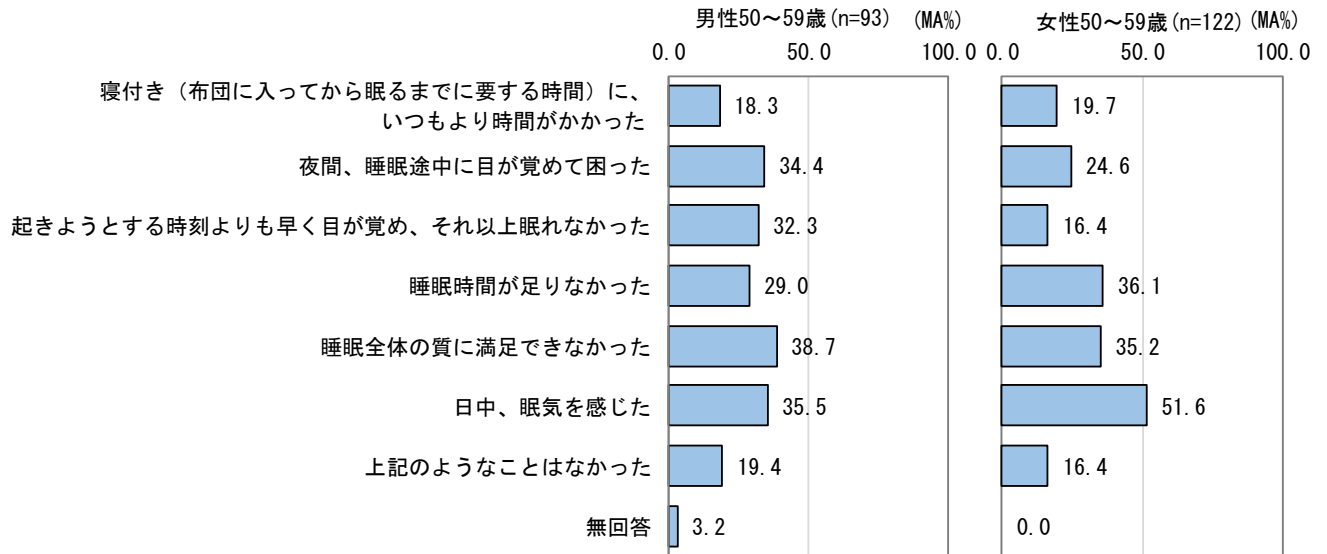
睡眠の質の状況について、「日中、眠気を感じた」が43.3%で最も多く、次いで「睡眠全体の質に満足できなかった」が33.8%、「睡眠時間が足りなかった」が29.6%となっています。



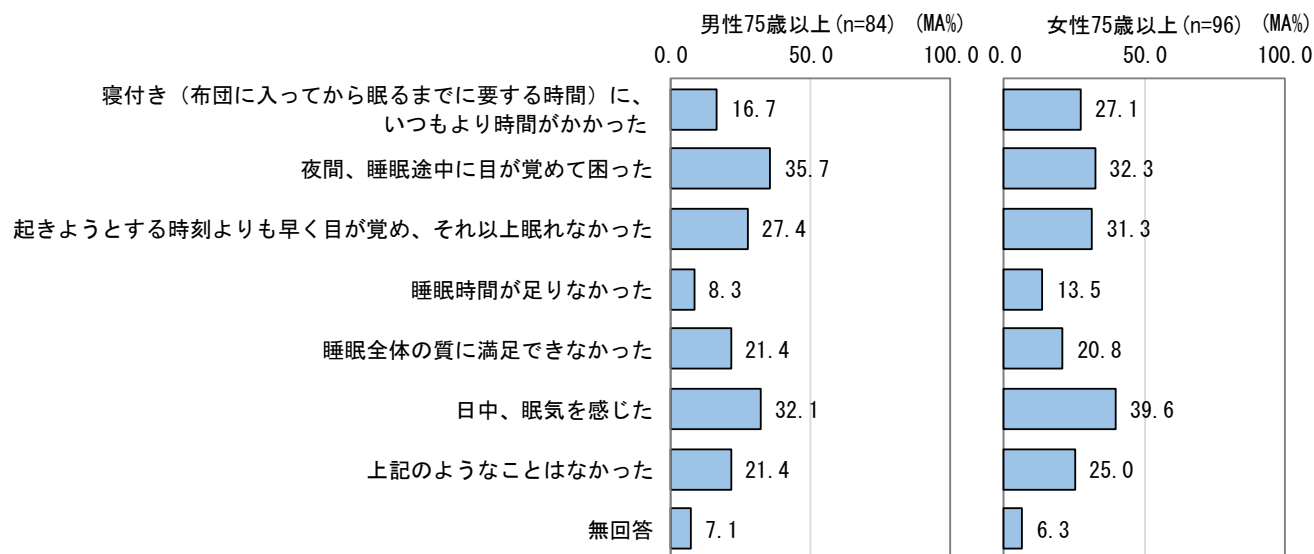
第2章 一般市民調査の結果



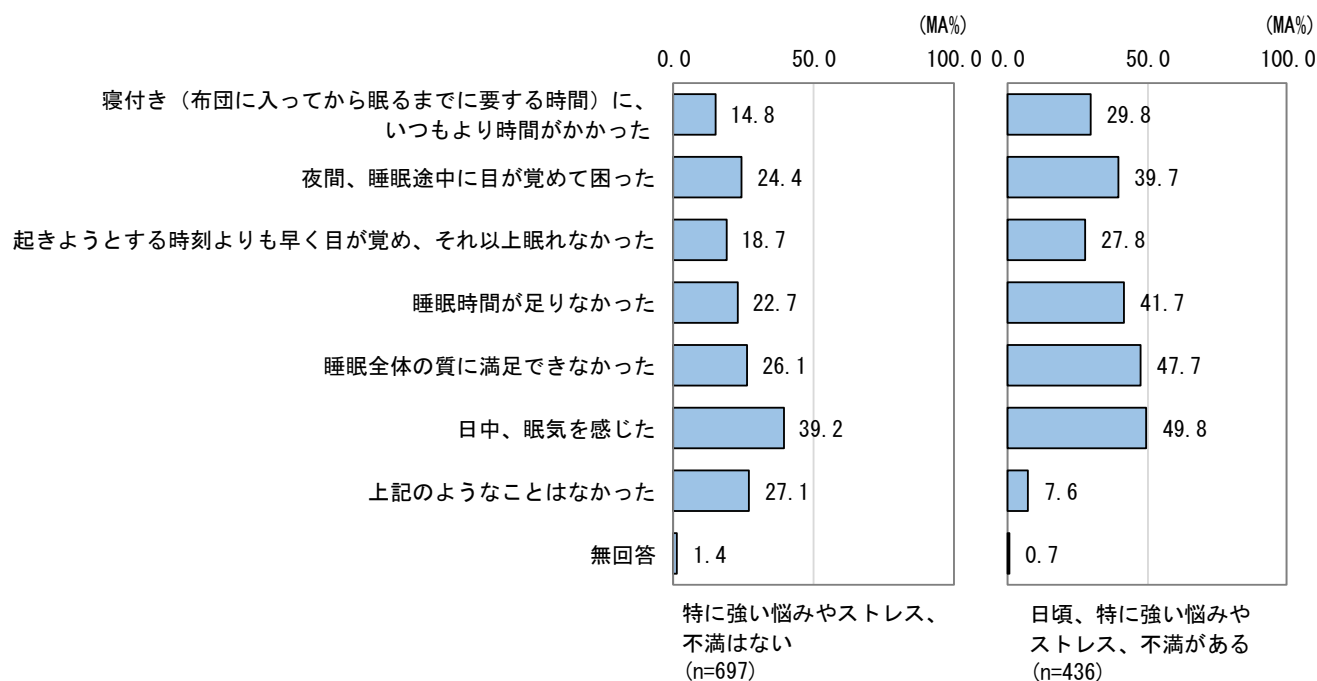
第2章 一般市民調査の結果



第2章 一般市民調査の結果



また、日頃のストレス・不満の有無別でみると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「日中、眠気を感じた」が49.8%で最も多く、次いで「睡眠全体の質に満足できなかった」が47.7%、「睡眠時間が足りなかった」が41.7%となっています。

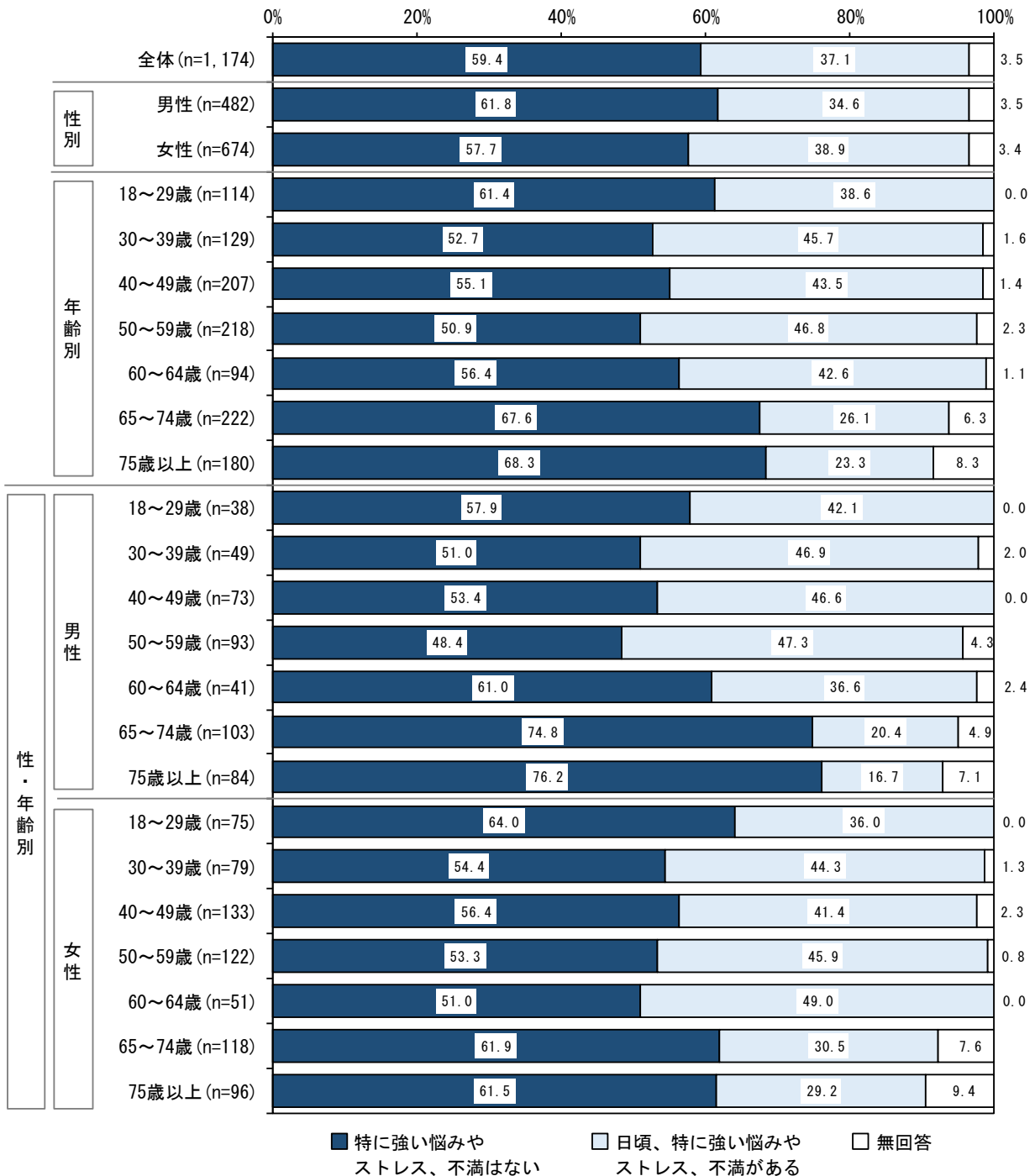


(24) 強い悩みやストレス、不満を感じているか

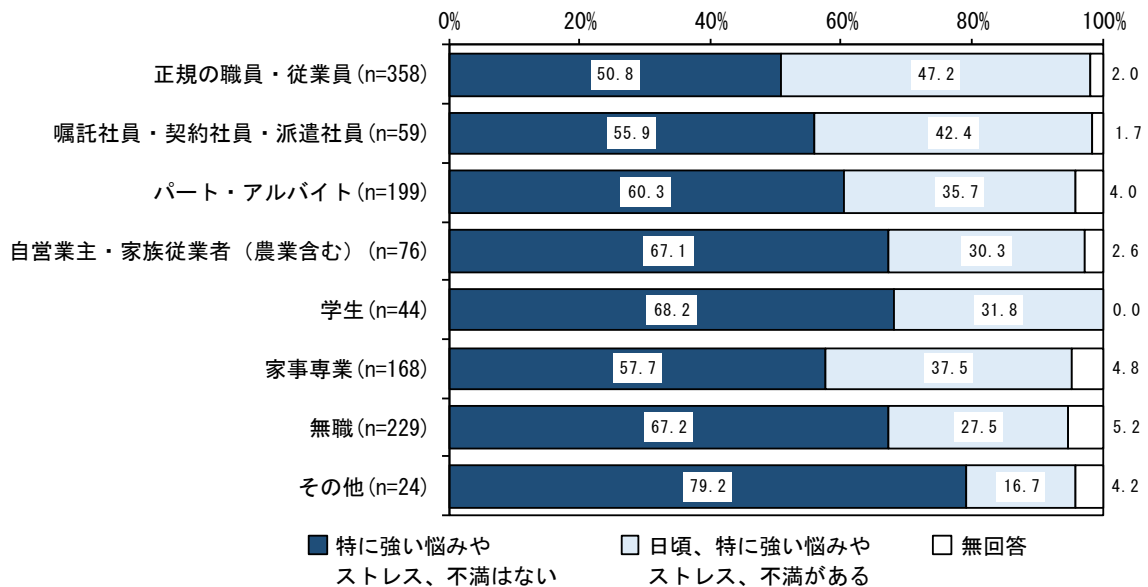
問 35 あなたは日頃、特に強い悩みやストレス、不満を感じていますか。 ○は1つ

日頃、特に強い悩みやストレス、不満を感じているかについて、「特に強い悩みやストレス、不満はない」が59.4%、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」が37.1%となっています。

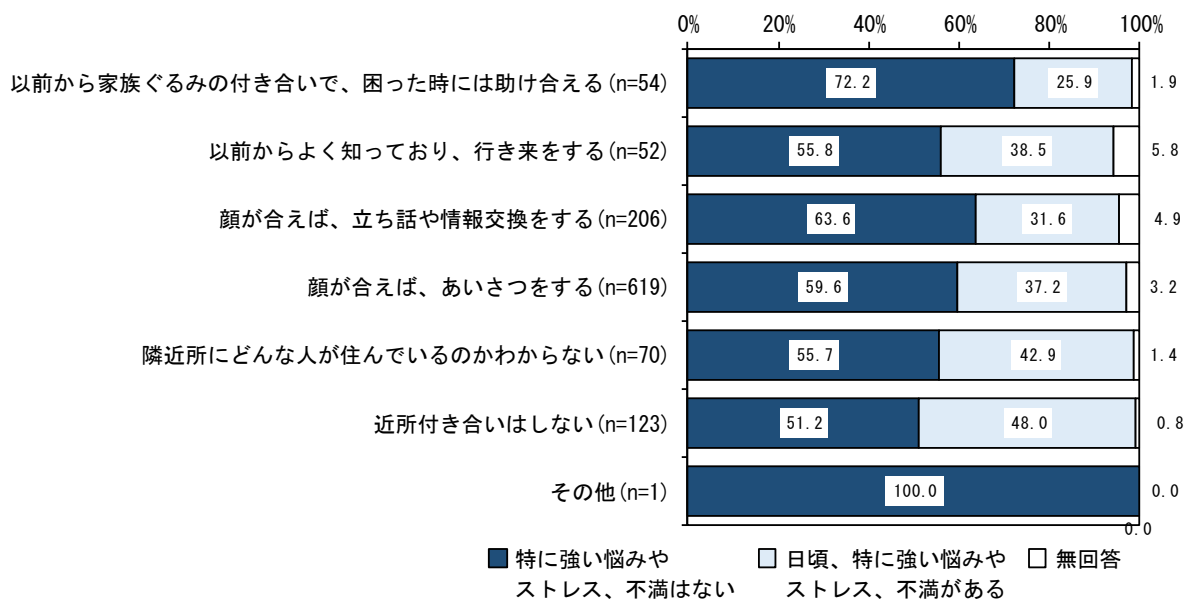
また、性別でみると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「男性」が34.6%、「女性」が38.9%で、女性のほうが4.3ポイント多くっており、年齢別でみると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「50～59歳」が46.8%で最も多く、次いで「30～39歳」が45.7%、「40～49歳」が43.5%となっています。



職業別で見ると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「正規の職員・従業員」が47.2%で最も多く、次いで「嘱託社員・契約社員・派遣社員」が42.4%、「家事専業」が37.5%となっています。

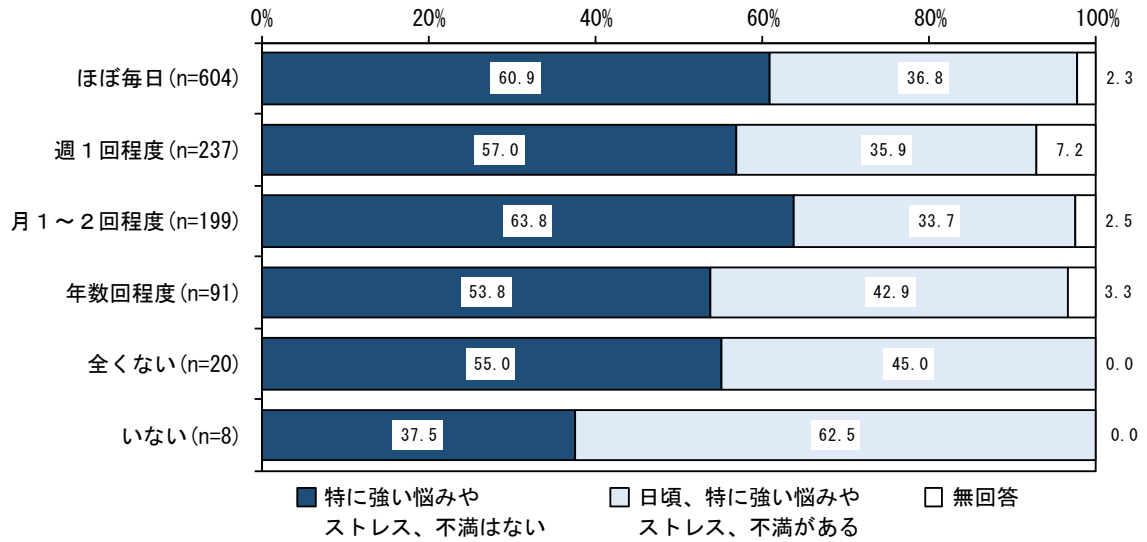


近所付き合いの程度別で見ると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「近所付き合いはしない」が48.0%で最も多く、「隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない」が42.9%、「以前からよく知っており、行き来をする」が38.5%となっています。

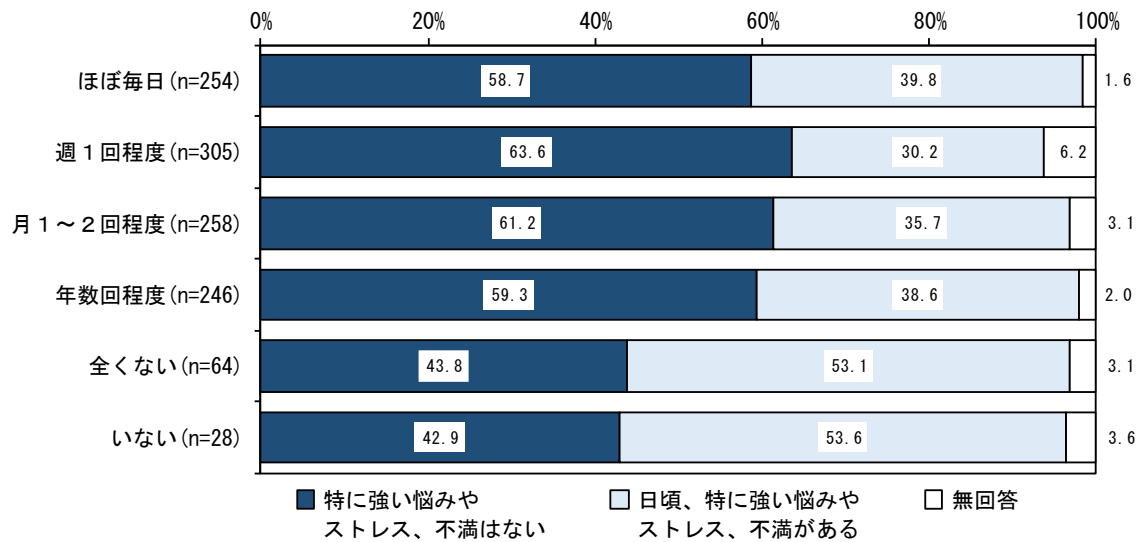


第2章 一般市民調査の結果

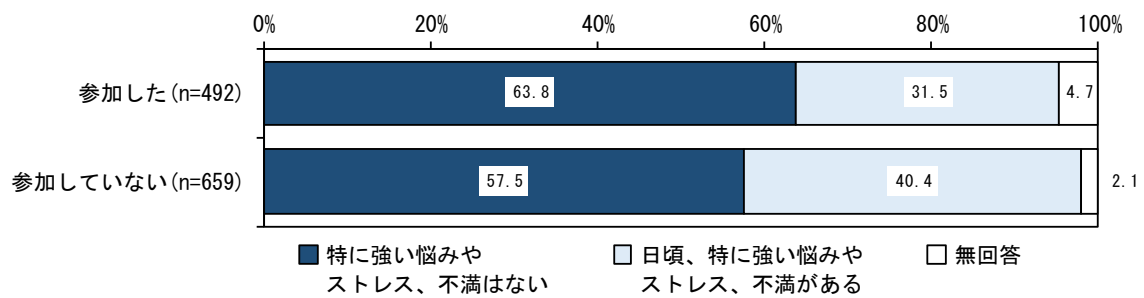
親族（子ども・親・きょうだい・祖父母ほか）との交流の頻度別でみると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「いない」が62.5%で最も多く、次いで「全くない」が45.0%、「年数回程度」が42.9%となっています。



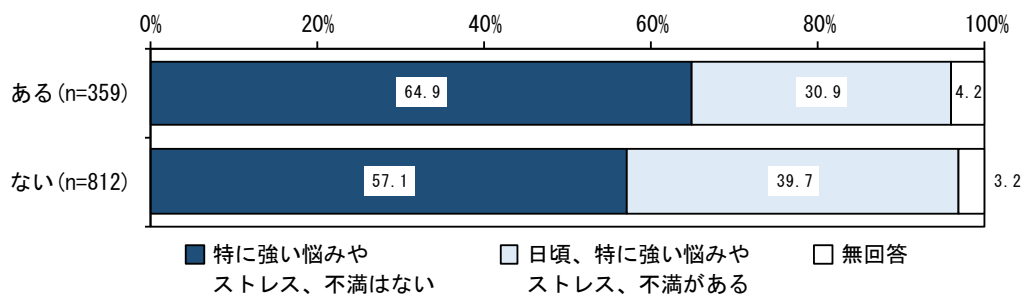
知人・友人との交流の頻度別でみると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「いない」が53.6%で最も多く、次いで「全くない」が53.1%、「ほぼ毎日」が39.8%となっています。



地域活動への参加状況別で見ると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「参加した」が31.5%、「参加していない」が40.4%で、「参加していない」のほうが8.9ポイント多くなっています。



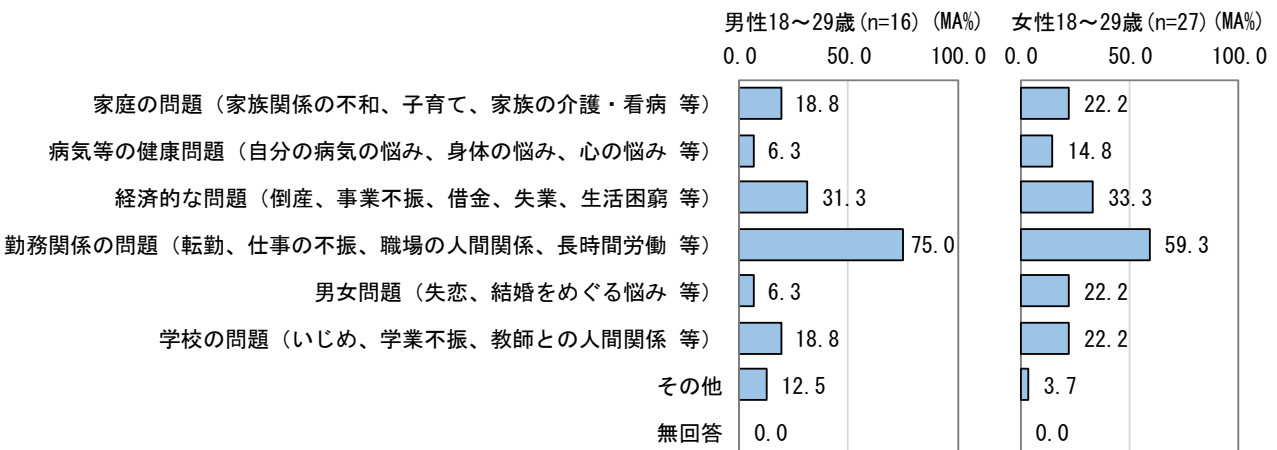
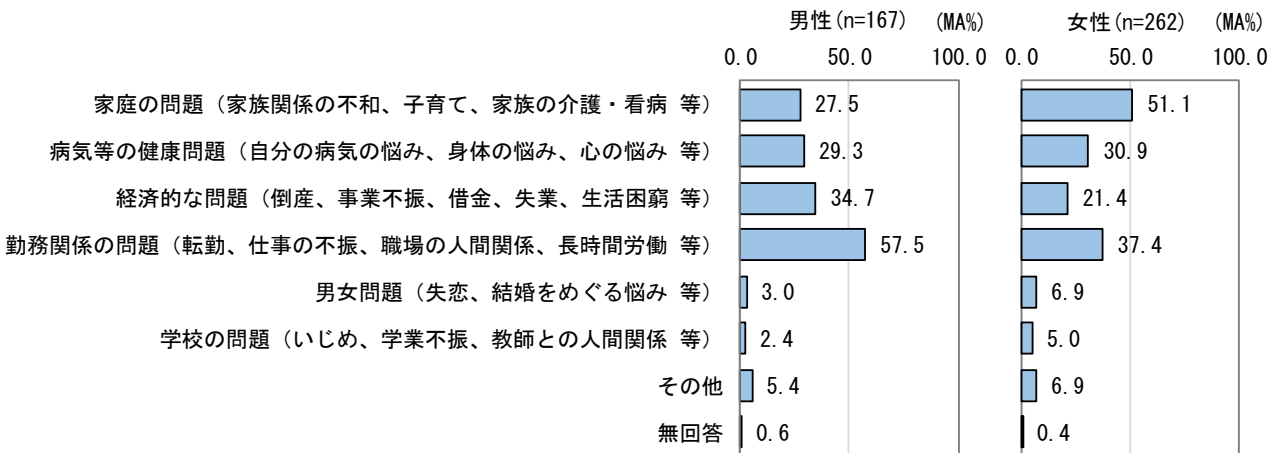
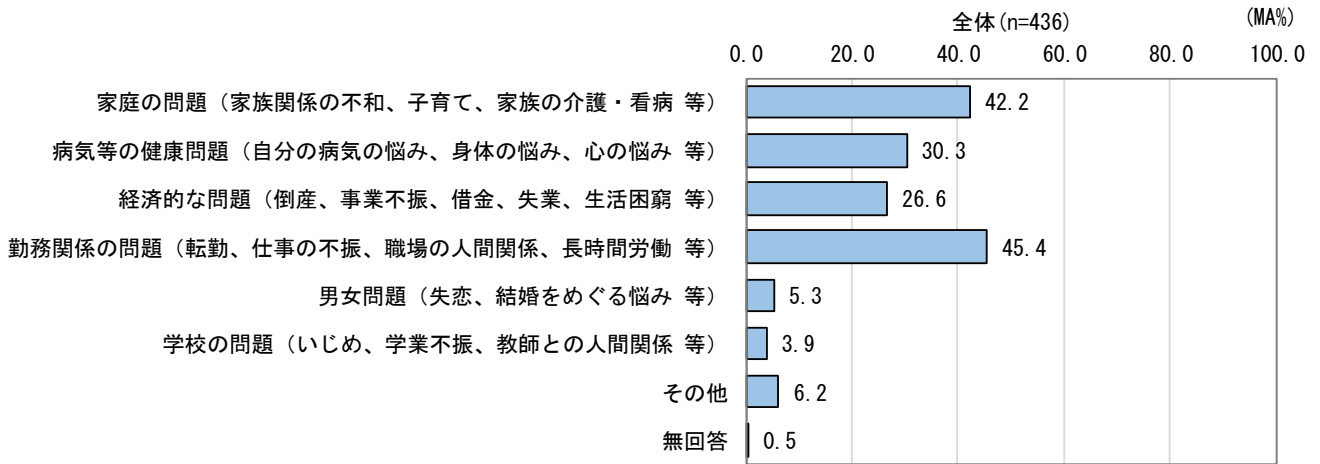
ボランティア活動への参加経験別で見ると、「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」では「ある」が30.9%、「ない」が39.7%で、「ない」のほうが8.8ポイント多くなっています。



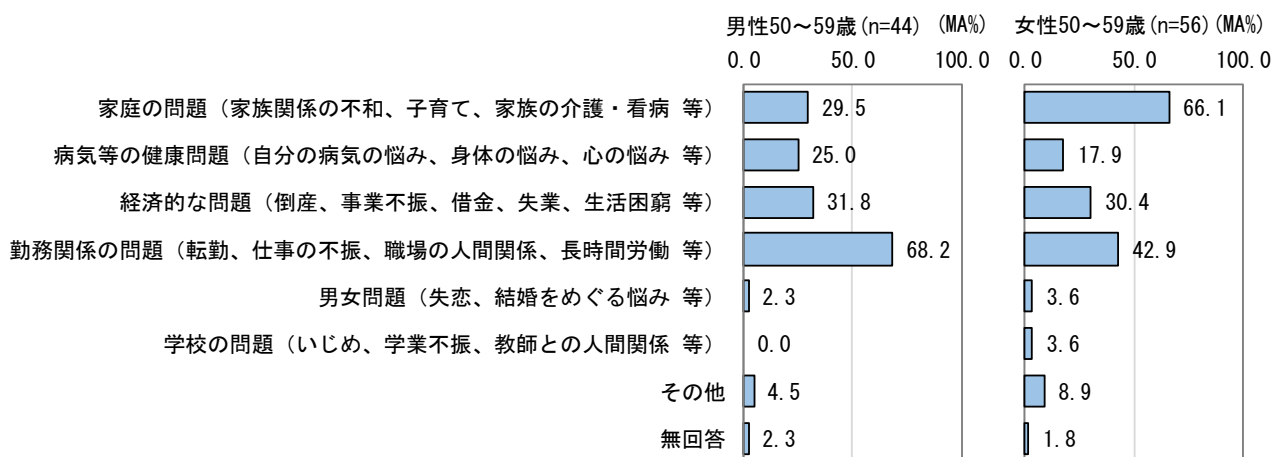
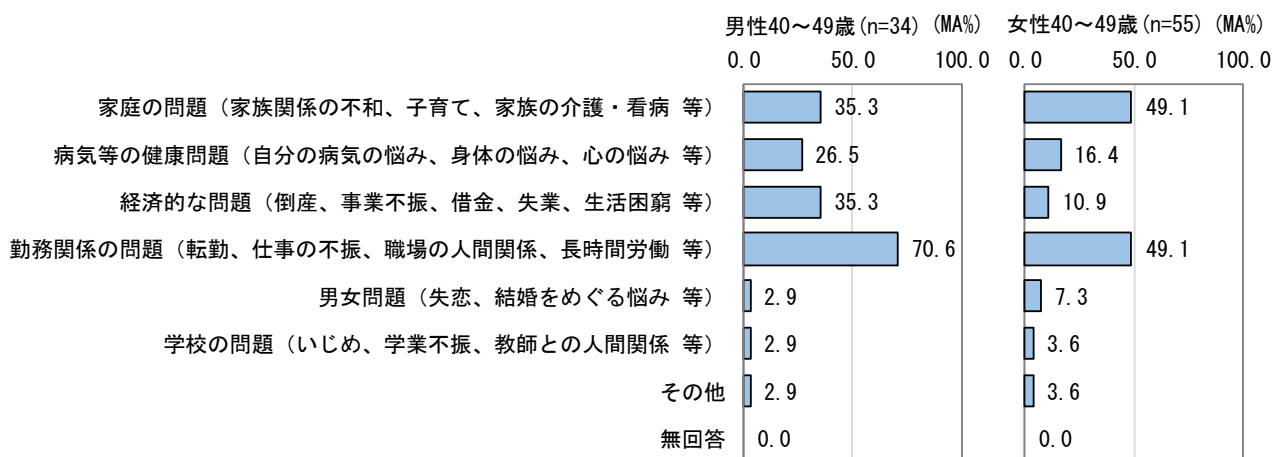
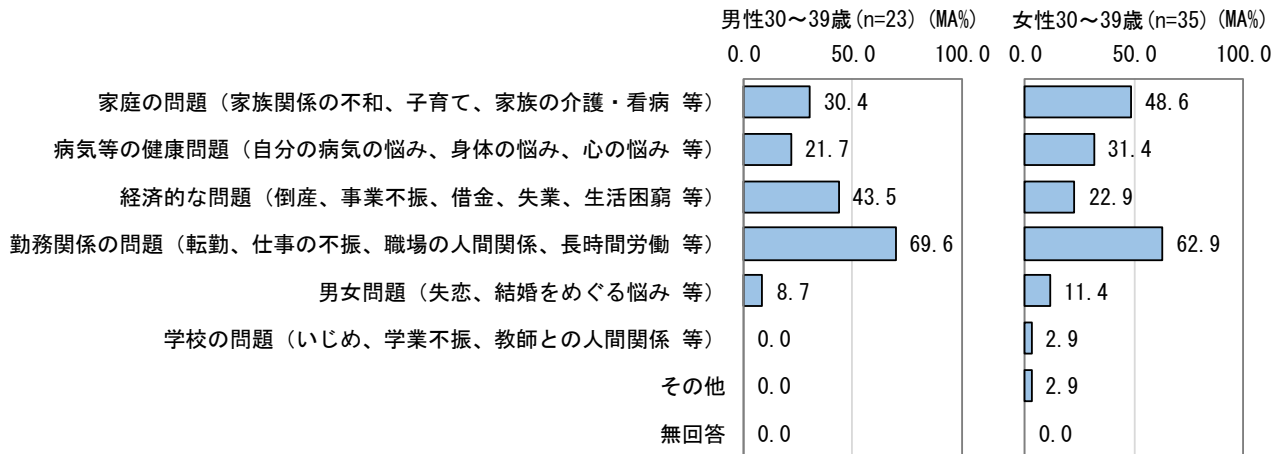
(25) 強い悩みやストレス、不満を感じている理由

問 36 問 35 で「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」と回答された方にお聞きします。その理由を教えてください。 ○はいくつでも

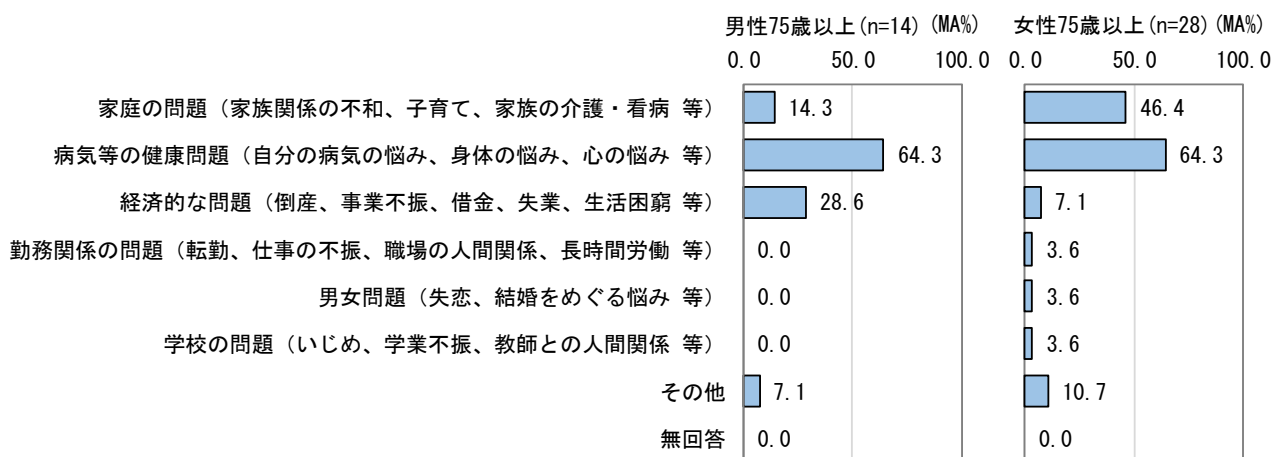
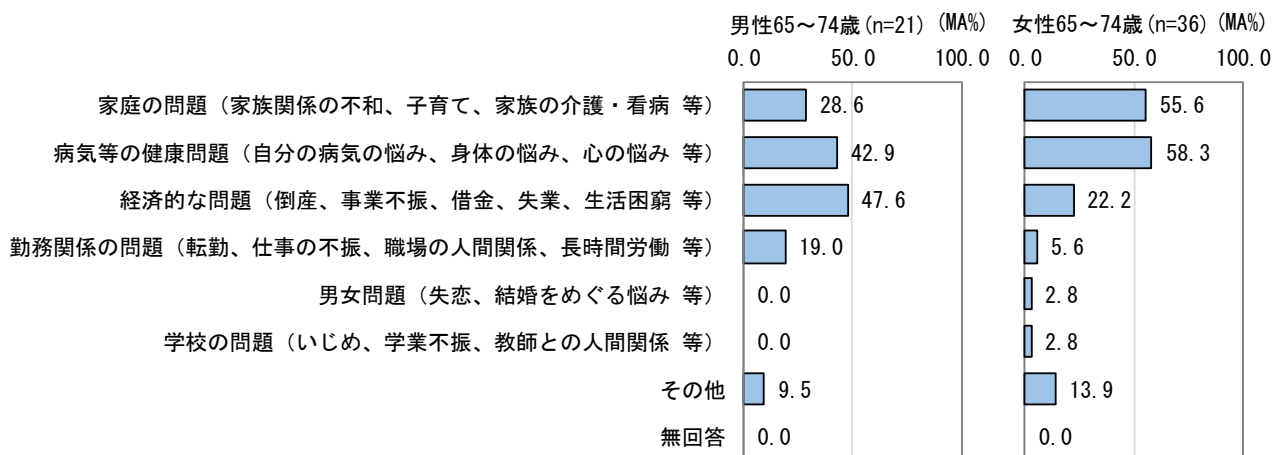
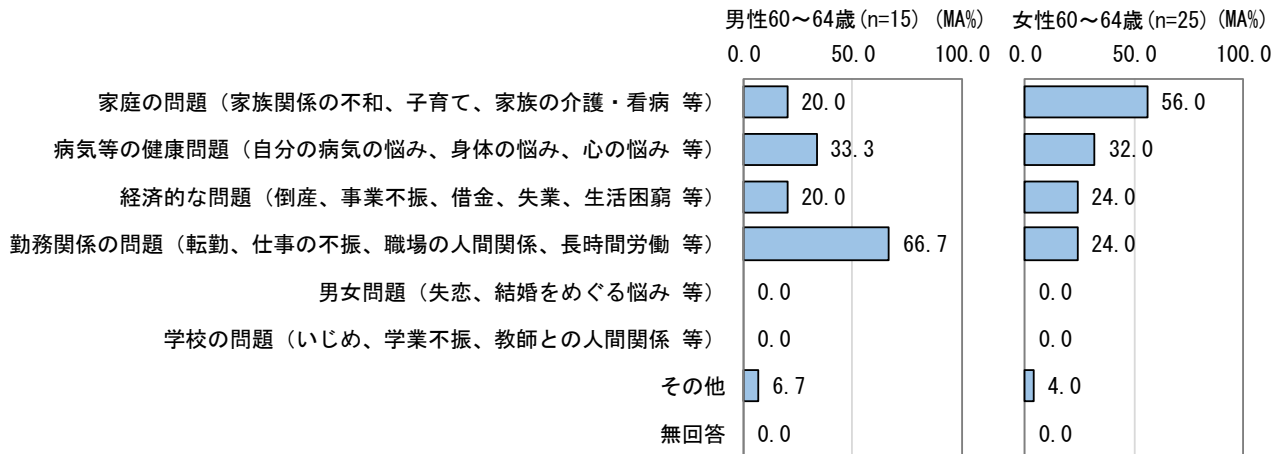
日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある人に、その理由について聞いたところ、「勤務関係の問題（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働 等）」が 45.4% で最も多く、次いで「家庭の問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病 等）」が 42.2%、「病気等の健康問題（自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み 等）」が 30.3% となっています。



第2章 一般市民調査の結果



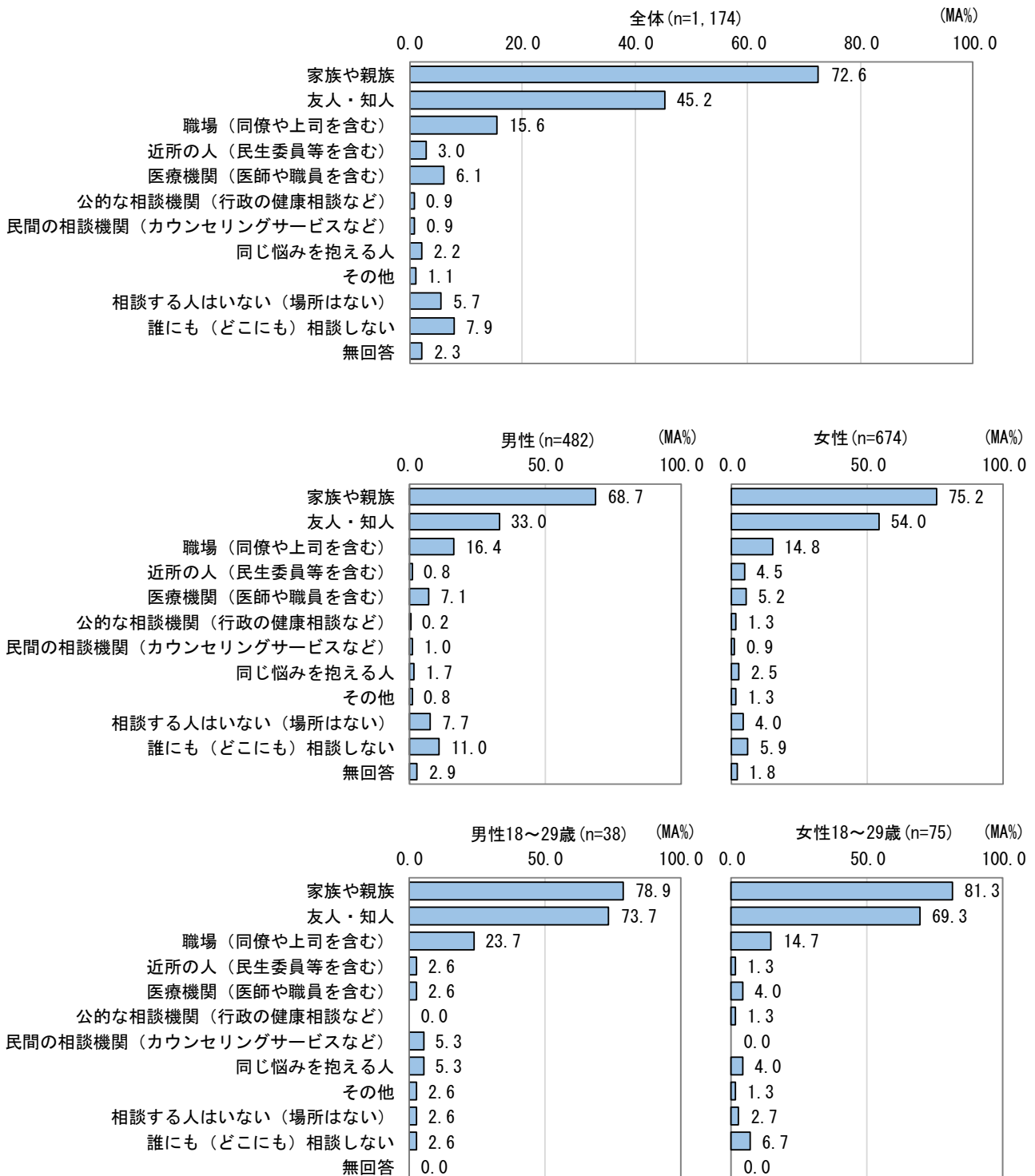
第2章 一般市民調査の結果



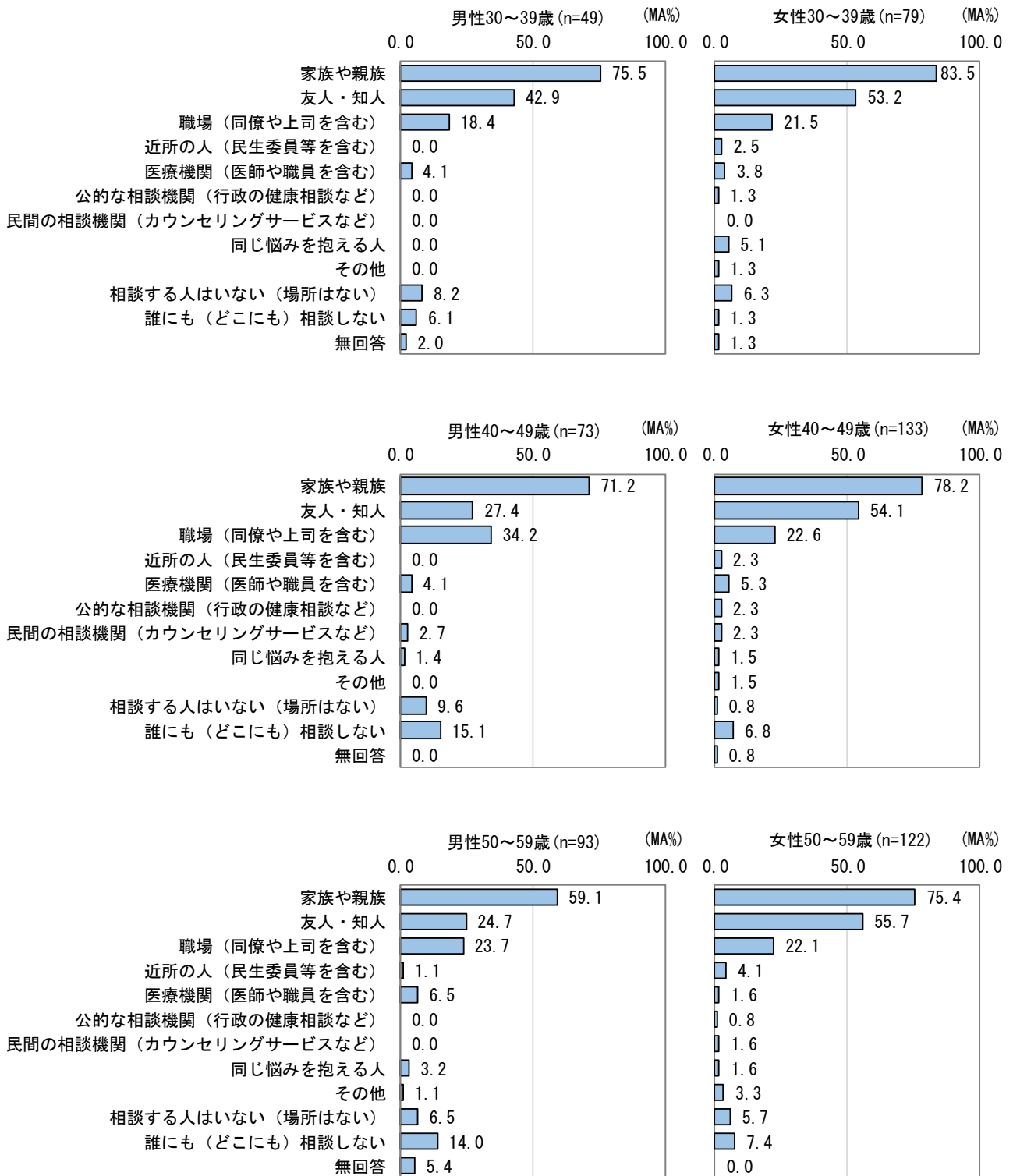
(26) つらい気持ちを受け止め、聴いてくれる人や場所の有無

問 37 あなたの不満や悩みやつらい気持ちを受け止め、聴いてくれる人または場所がありますか。 ○はいくつでも

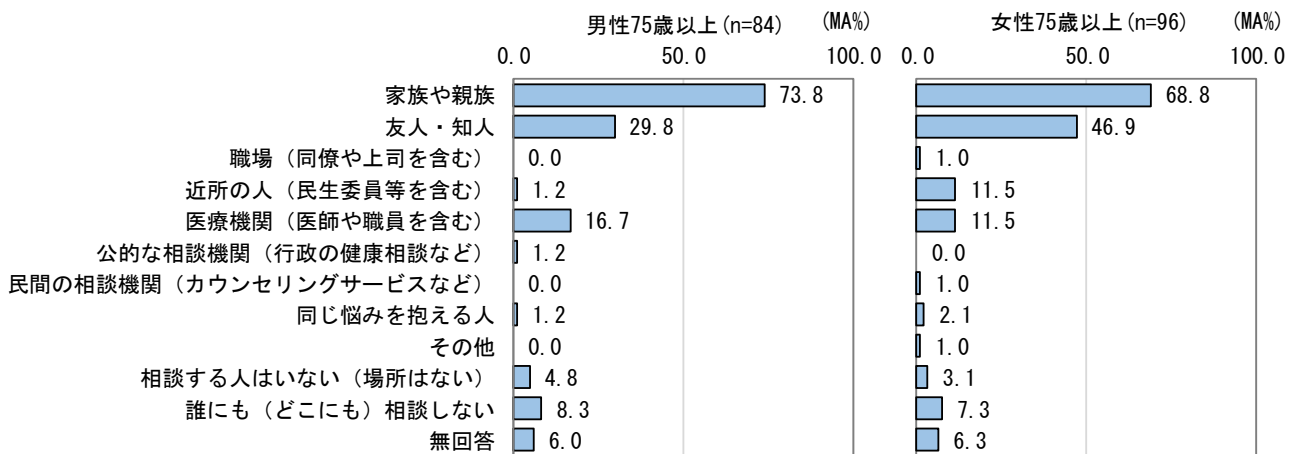
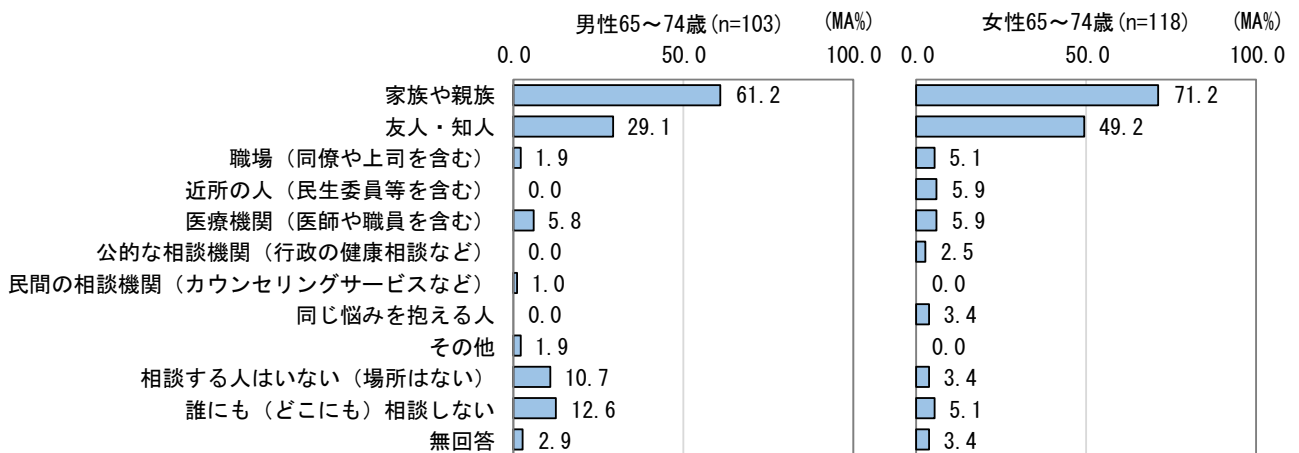
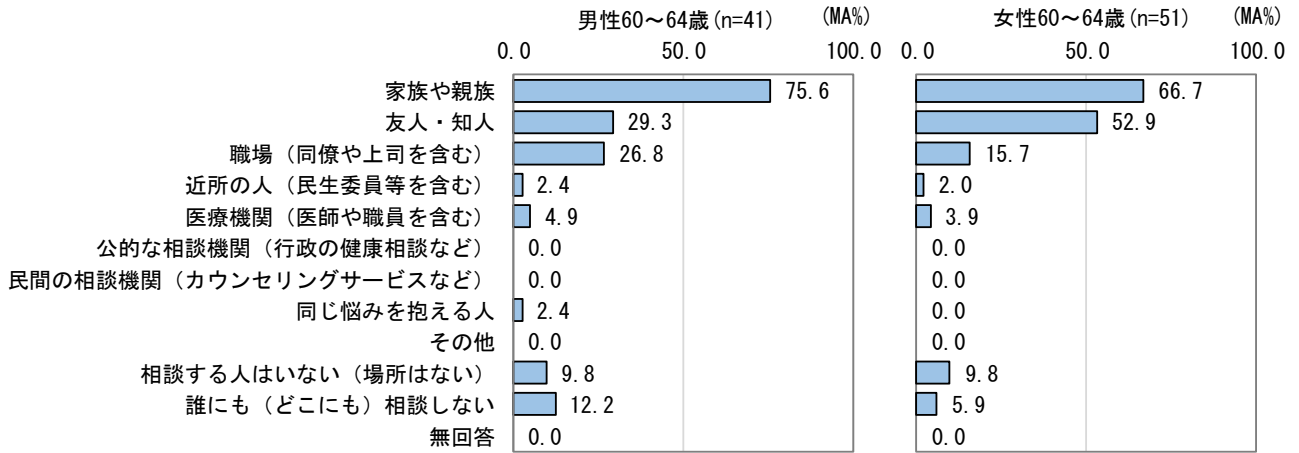
不満や悩みやつらい気持ちを受け止め、聴いてくれる人または場所はあるかについて、「家族や親族」が72.6%で最も多く、次いで「友人・知人」が45.2%、「職場（同僚や上司を含む）」が15.6%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



第2章 一般市民調査の結果

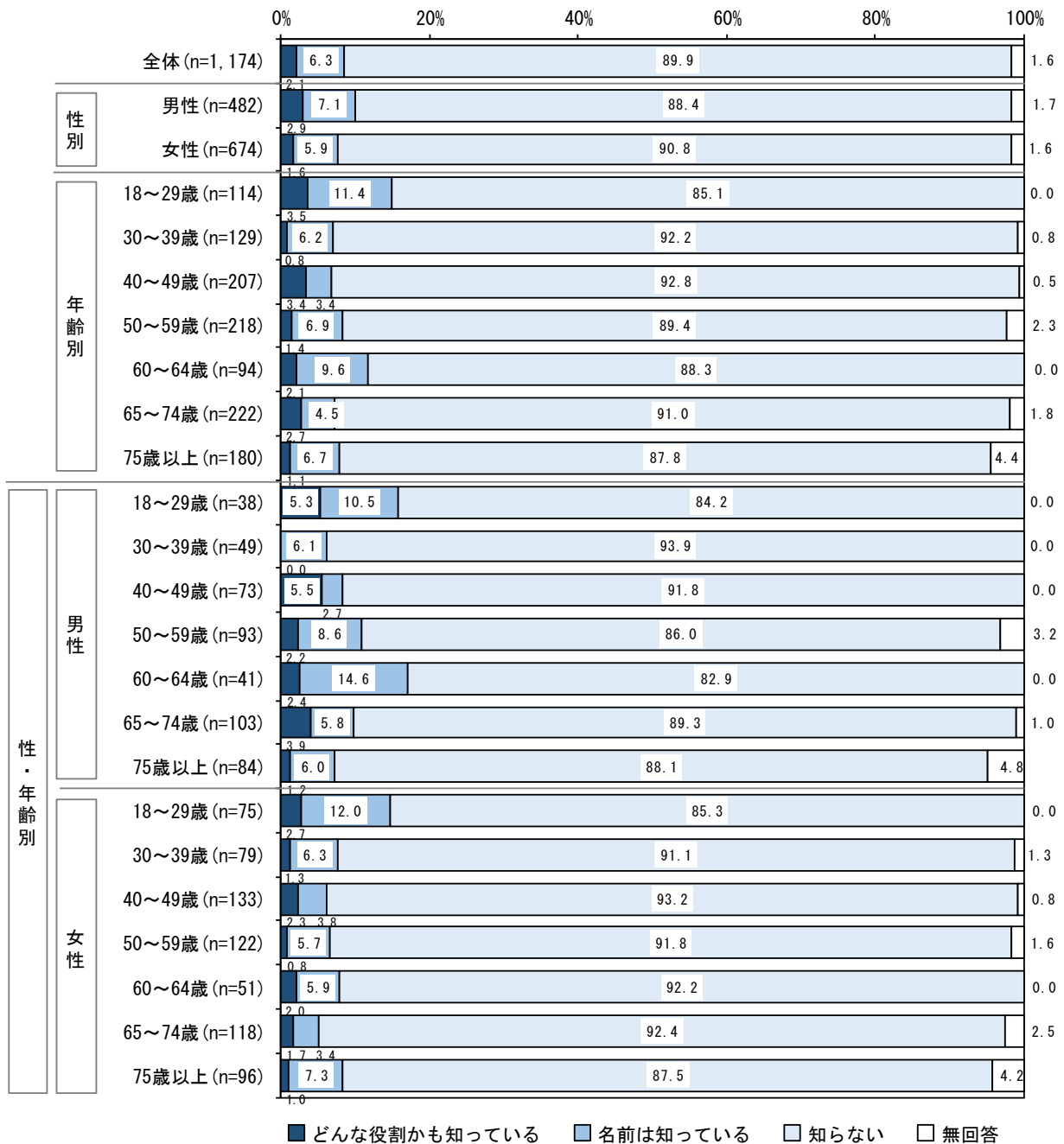


(27) ゲートキーパーの認知状況

問 38 あなたは、ゲートキーパーについて以下の事柄を知っていますか。 ○は1つ

ゲートキーパーの認知状況について、「知らない」が89.9%で最も多く、次いで「名前は知っている」が6.3%、「どんな役割かも知っている」が2.1%となっています。

また、性別で見ると、『知っている』（「どんな役割かも知っている」と「名前は知っている」の合計）では「男性」が10.0%、「女性」が7.5%で、「男性」のほうが2.5ポイント多くなっており、年齢別で見ると、『知っている』では「18～29歳」が14.9%で最も多く、次いで「60～64歳」が11.7%、「50～59歳」が8.3%となっています。

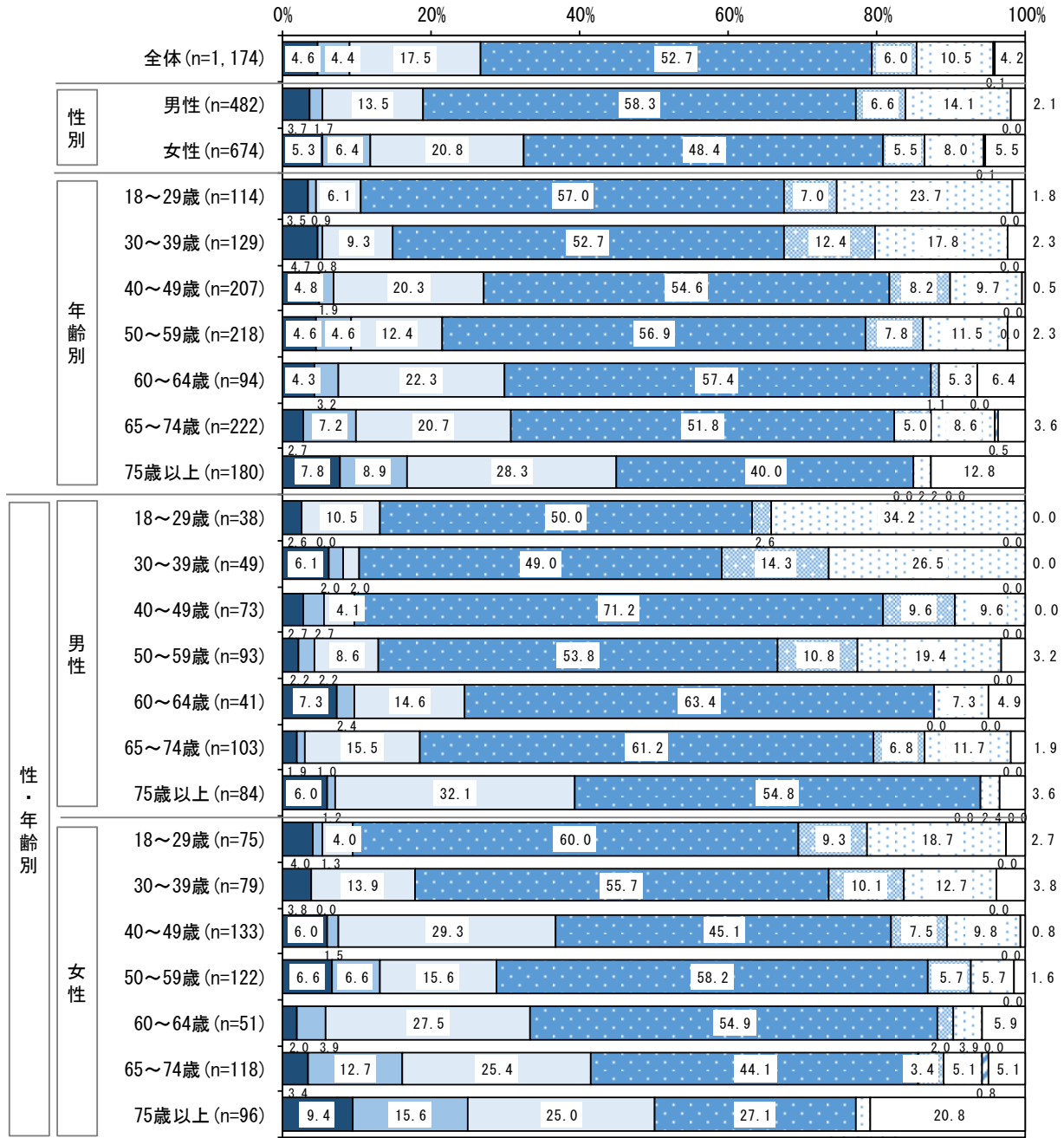


3 地域とのつながりや支え合い、助け合い活動の状況

(1) 近所付き合いの程度

問 39 あなたは、ご近所の方と、どの程度お付き合いがありますか。最も頻度の高いもの、最もよく当てはまるものを選んでください。 ○は1つ

近所付き合いの程度について、「顔が合えば、あいさつをする」が52.7%で最も多く、次いで「顔が合えば、立ち話や情報交換をする」が17.5%、「近所付き合いはしない」が10.5%となっています。



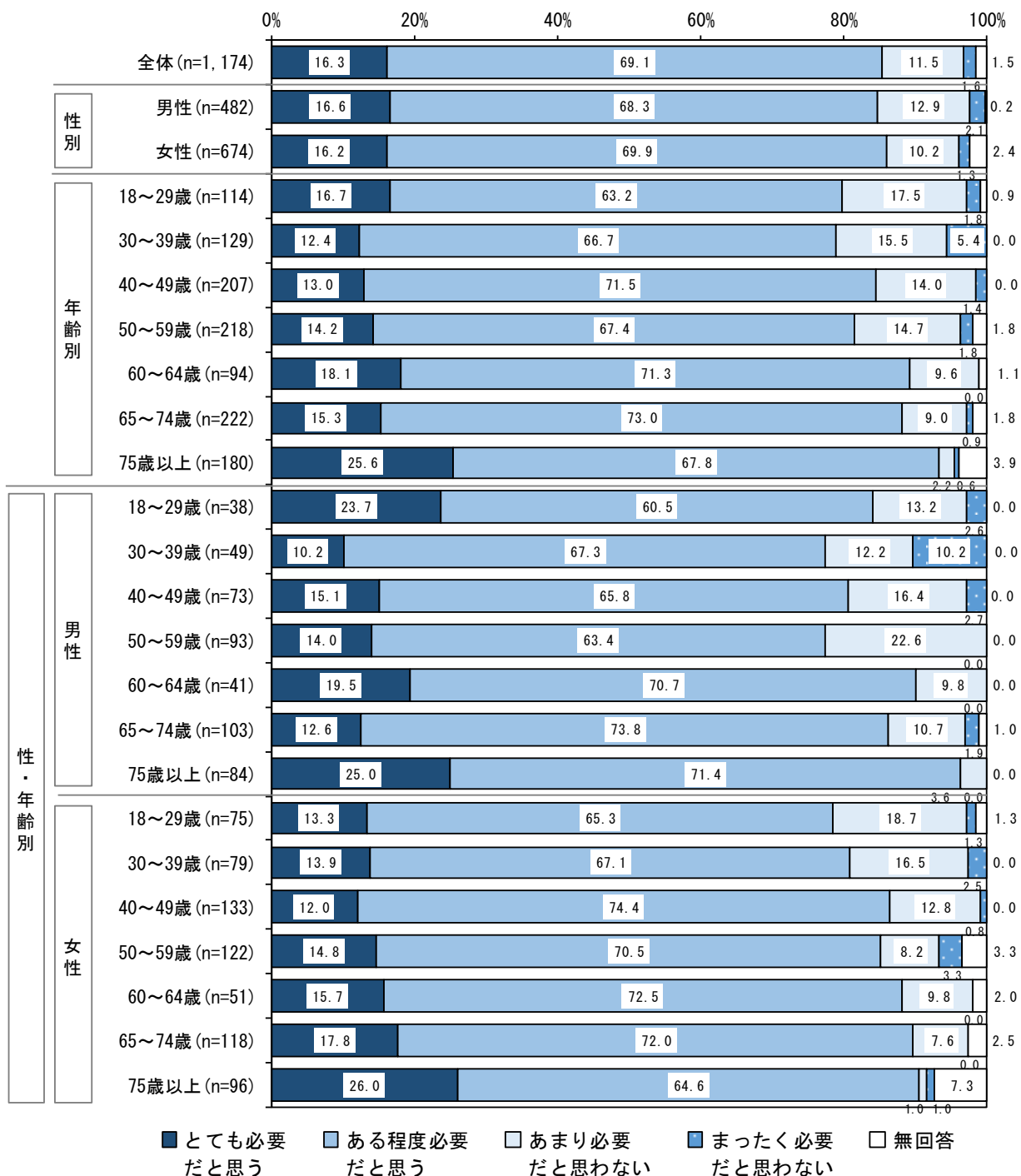
以前から家族ぐるみの付き合いで、困った時には助け合える
 以前からよく知っており、行き来をする
 顔が合えば、立ち話や情報交換をする
 顔が合えば、あいさつをする
 隣近所にどんな人が住んでいるかわからない
 近所付き合いはしない
 その他
 無回答

(2) 地域での支え合い・助け合い活動の必要性

問 40 地域とのつながりや地域での支え合い、助け合い活動の必要性をどのように感じますか。 ○は1つ

地域とのつながりや地域での支え合い・助け合い活動の必要性について、「ある程度必要だと思う」が69.1%で最も多く、次いで「とても必要だと思う」が16.3%、「あまり必要だと思わない」が11.5%となっています。

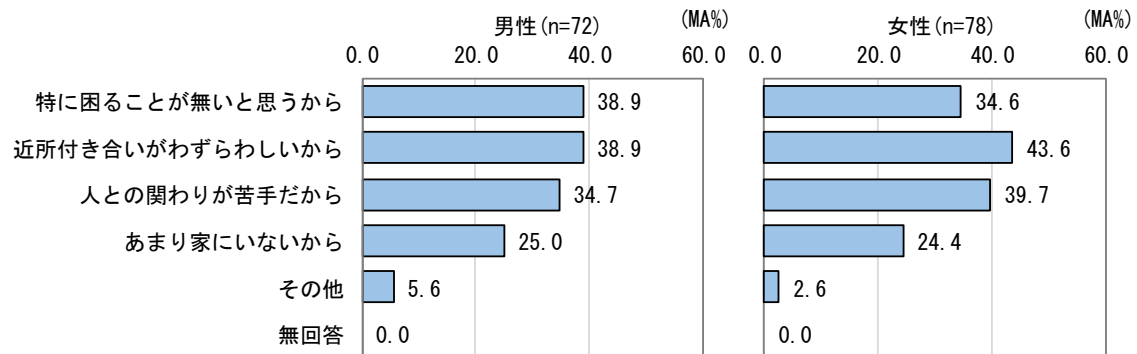
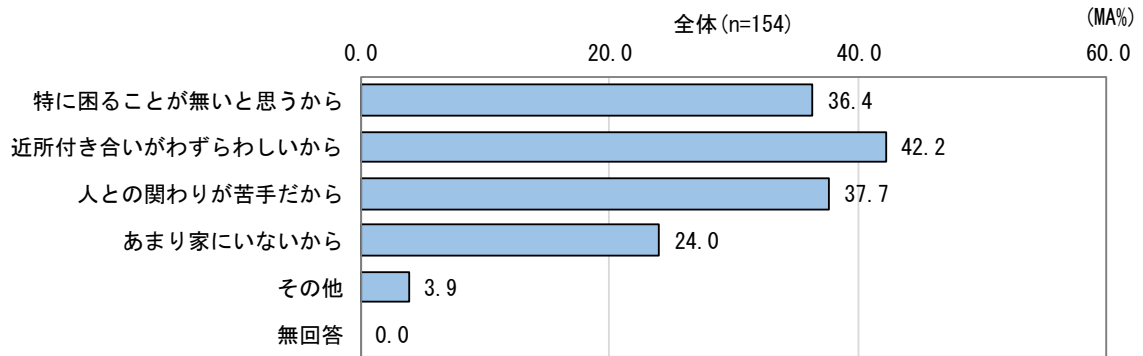
また、性別でみると、『必要だと思わない』（「あまり必要だと思わない」と「まったく必要だと思わない」の合計）では「男性」が15.0%、「女性」が11.5%で、「男性」のほうが3.5ポイント多くっており、年齢別でみると、『必要だと思わない』では「30～39歳」が20.9%で最も多く、次いで「18～29歳」が19.3%、「50～59歳」が16.5%となっています。



(3) 地域での支え合い・助け合い活動が必要だと思わない理由

問 41 問 40 で「あまり必要だと思わない」「まったく必要だと思わない」と回答された方にお聞きします。その理由をお答えください。 ○はいくつでも

地域とのつながりや地域での支え合い・助け合い活動が必要だと思わない人に、その理由について聞いたところ、「近所付き合いがわずらわしいから」が42.2%で最も多く、次いで「人との関わりが苦手だから」が37.7%、「特に困ることが無いと思うから」が36.4%となっています。



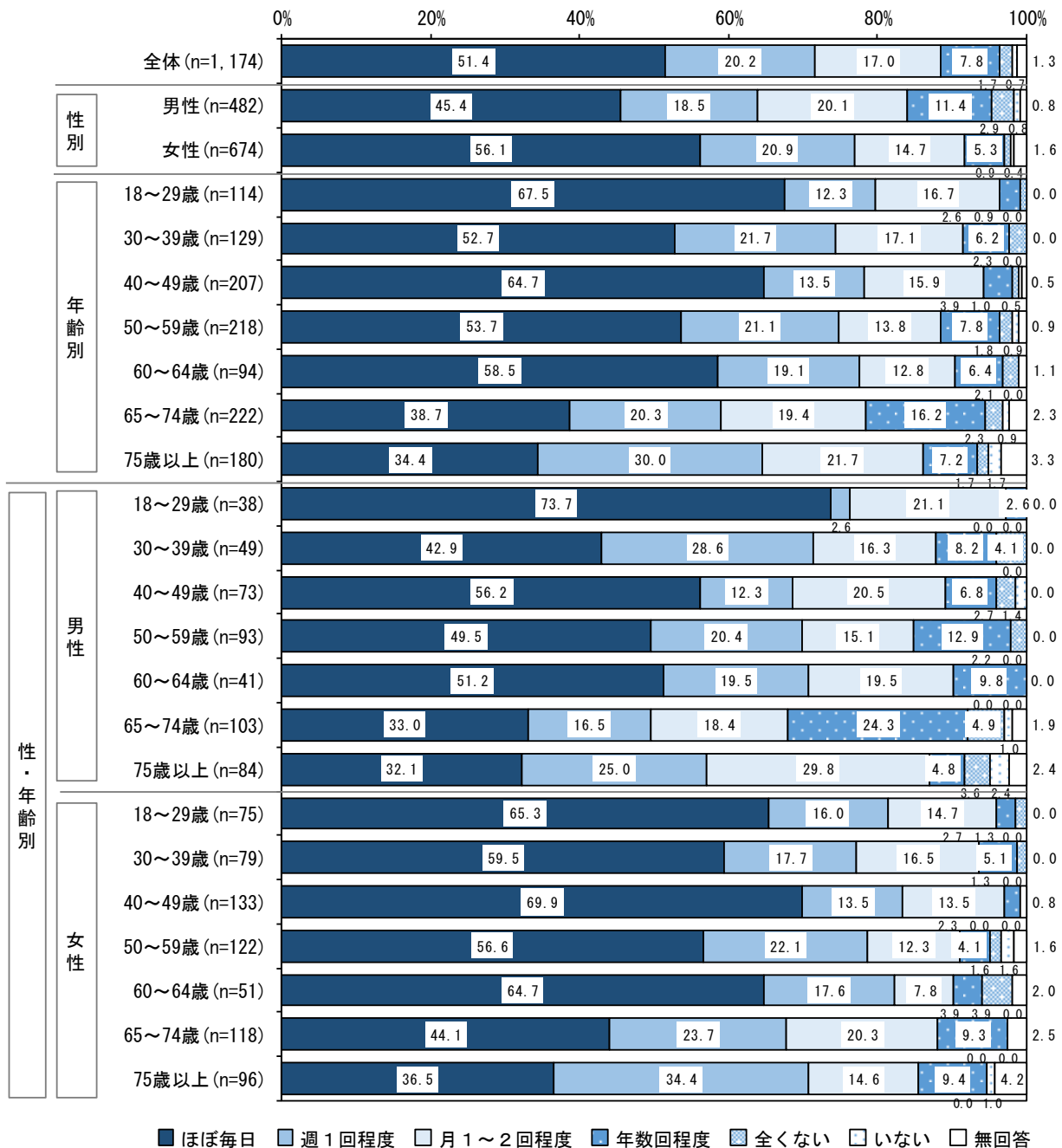
(4) 交流の頻度

問 42	別居や同居に関わらず、それぞれどれくらいの頻度で交流（話す・会う・電話・メールなど）がありますか。最も頻度の高いもの、最もよく当てはまるものを選んでください。	○は1つ
-------------	---	------

①親族（子ども・親・きょうだい・祖父母ほか）

親族との交流の頻度について、「ほぼ毎日」が51.4%で最も多く、次いで「週1回程度」が20.2%、「月1～2回程度」が17.0%となっています。

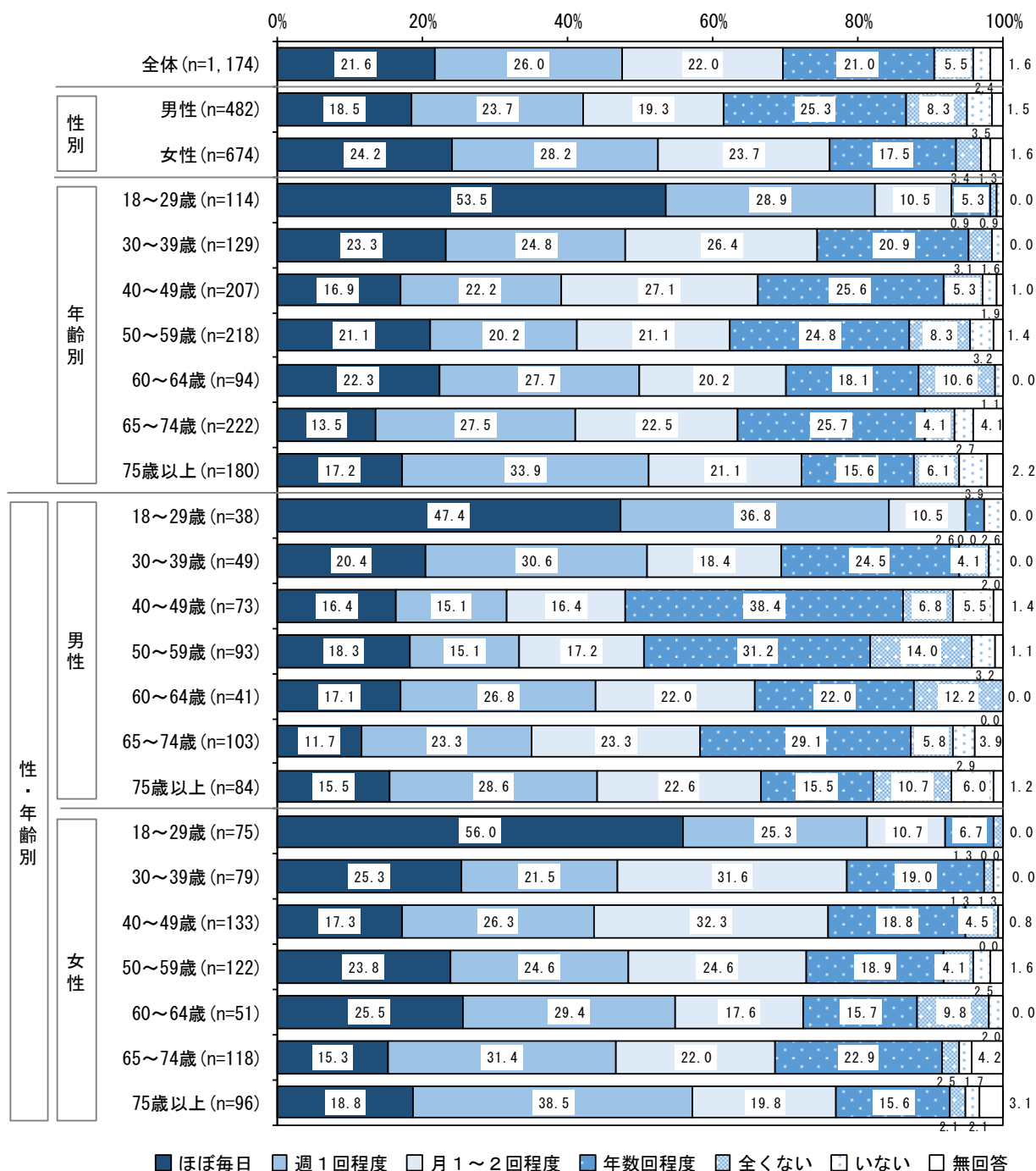
また、性別で見ると、「ほぼ毎日」では「男性」が45.4%、「女性」が56.1%で、「女性」のほうが10.7ポイント多くなっています。



②知人・友人

知人・友人との交流の頻度について、「週1回程度」が26.0%で最も多く、次いで「月1～2回程度」が22.0%、「ほぼ毎日」が21.6%となっています。

また、性別で見ると、「ほぼ毎日」では「男性」が18.5%、「女性」が24.2%で、「女性」のほうが5.7ポイント多くなっています。

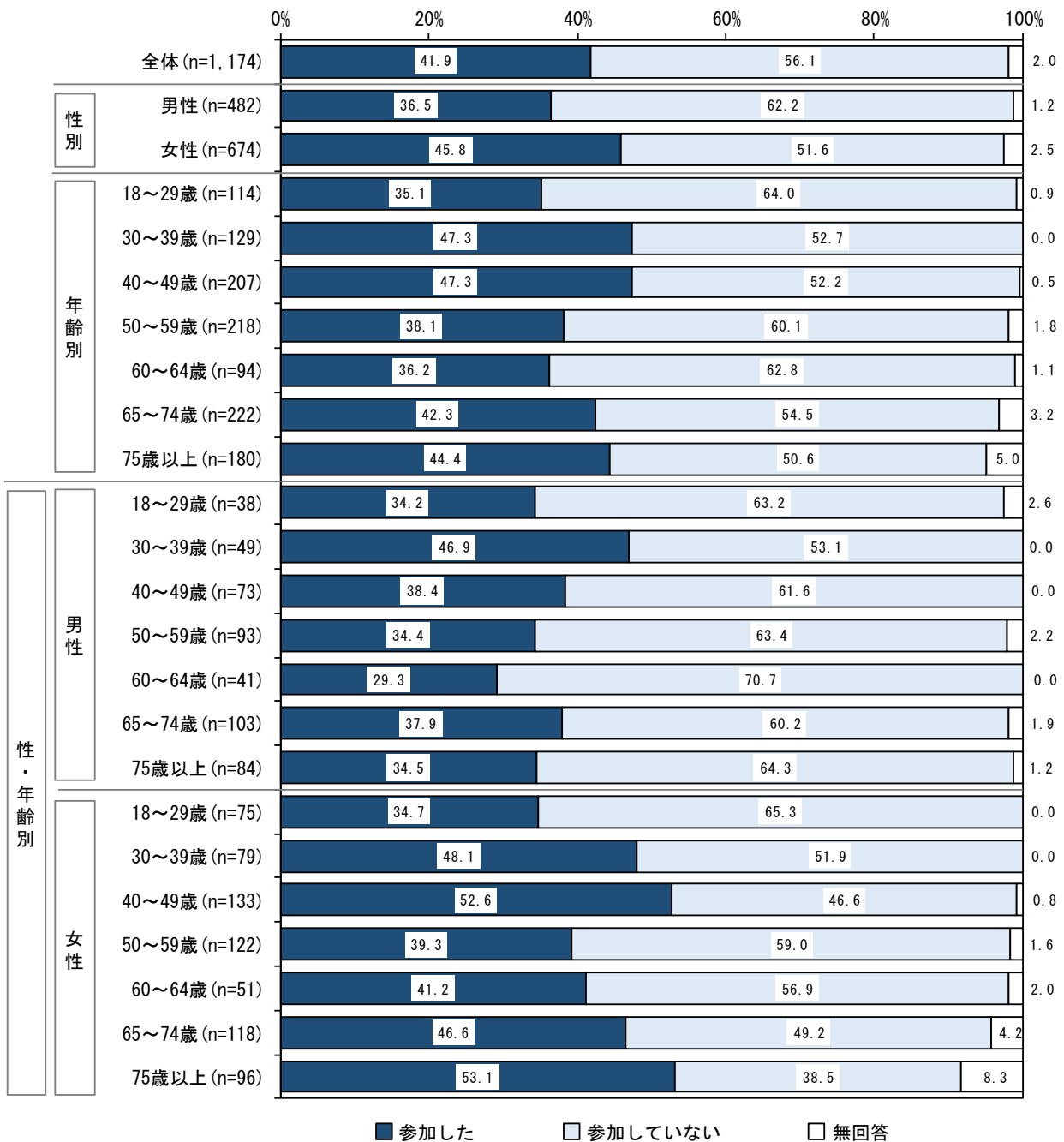


(5) 地域活動への参加状況

問 43 この一年の間に、あなたは趣味活動や地域活動などに参加しましたか。 ○は1つ

この一年間の地域活動への参加状況について、「参加した」が41.9%、「参加していない」が56.1%となっています。

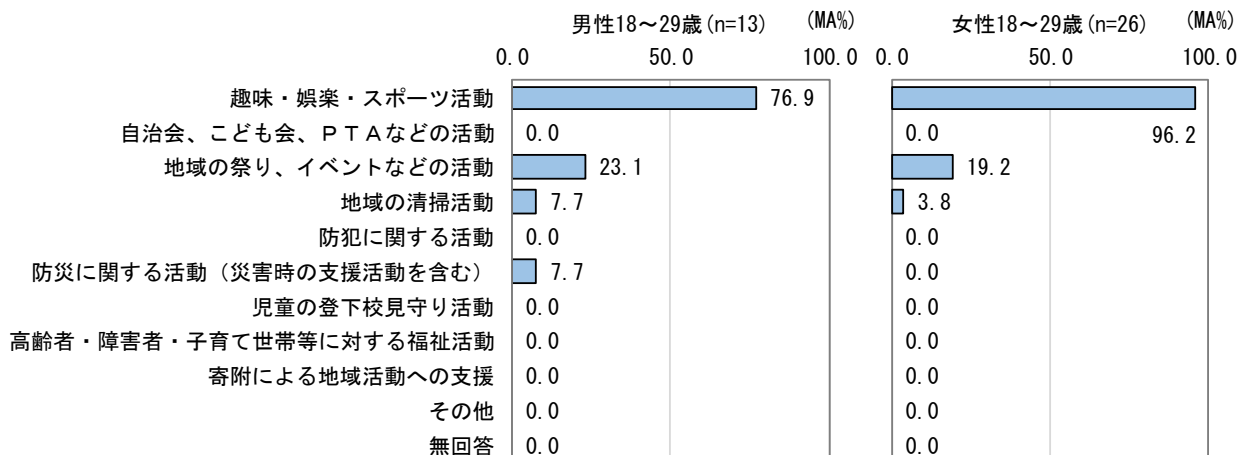
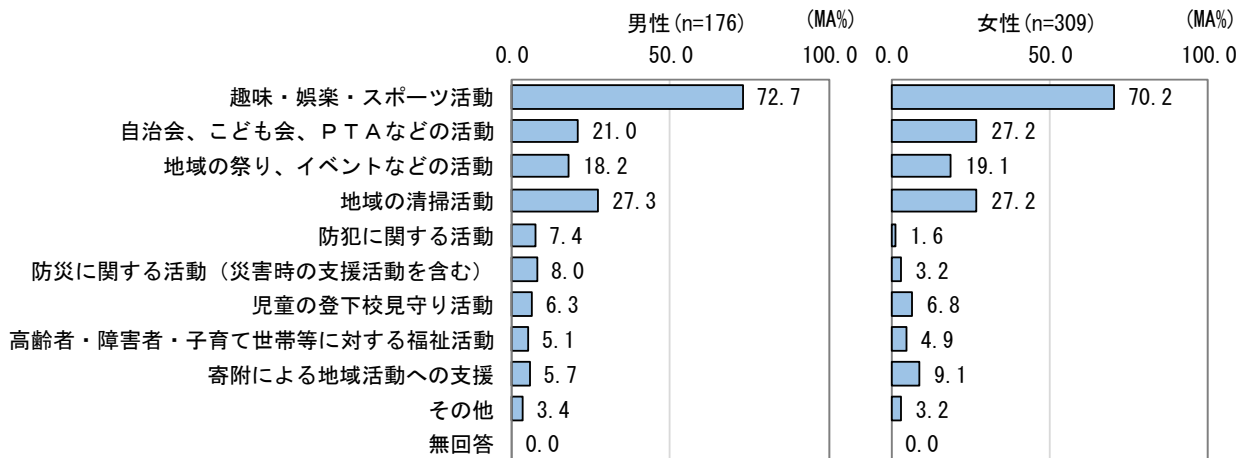
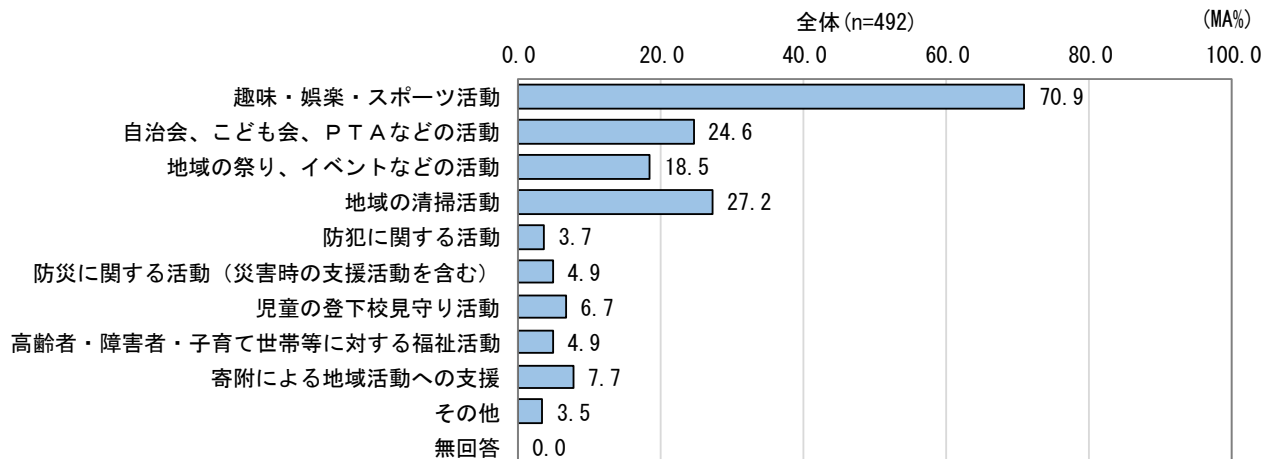
また、性別で見ると、「参加した」では「男性」が36.5%、「女性」が45.8%となっており、「女性」のほうが9.3ポイント多くなっており、年齢別で見ると、「参加した」では「30～39歳」「40～49歳」が47.3%で最も多く、次いで「75歳以上」が44.4%、「65～74歳」が42.3%となっています。



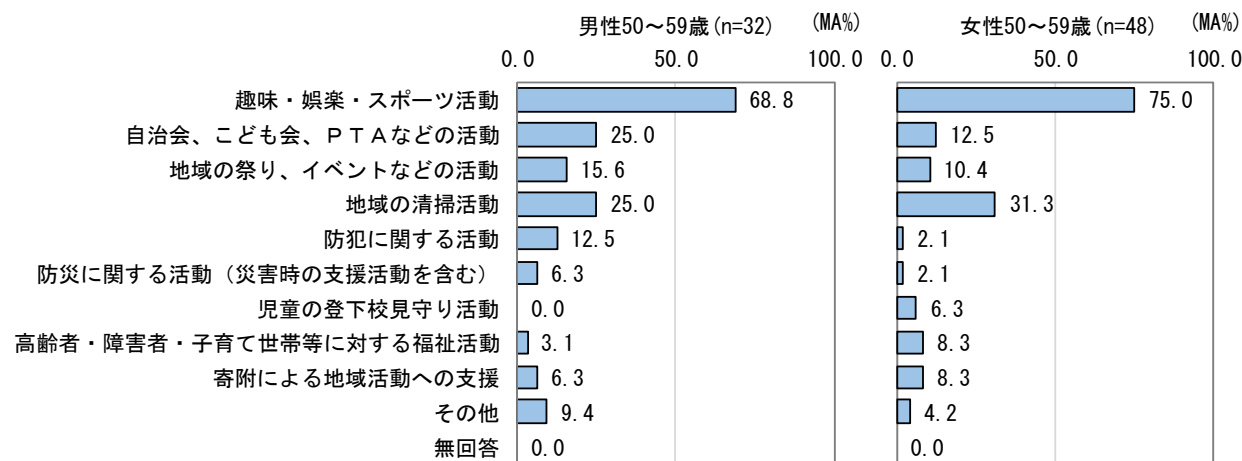
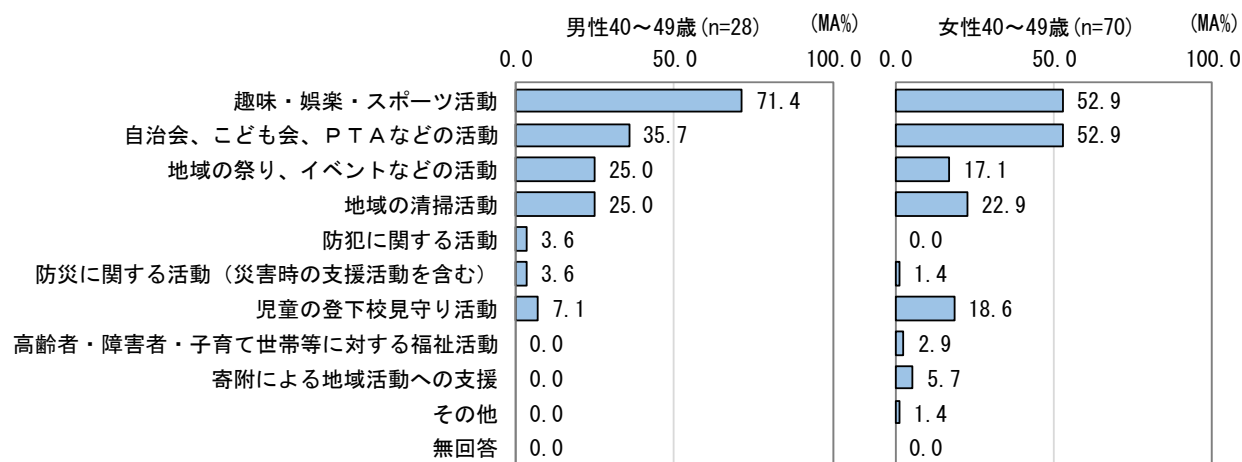
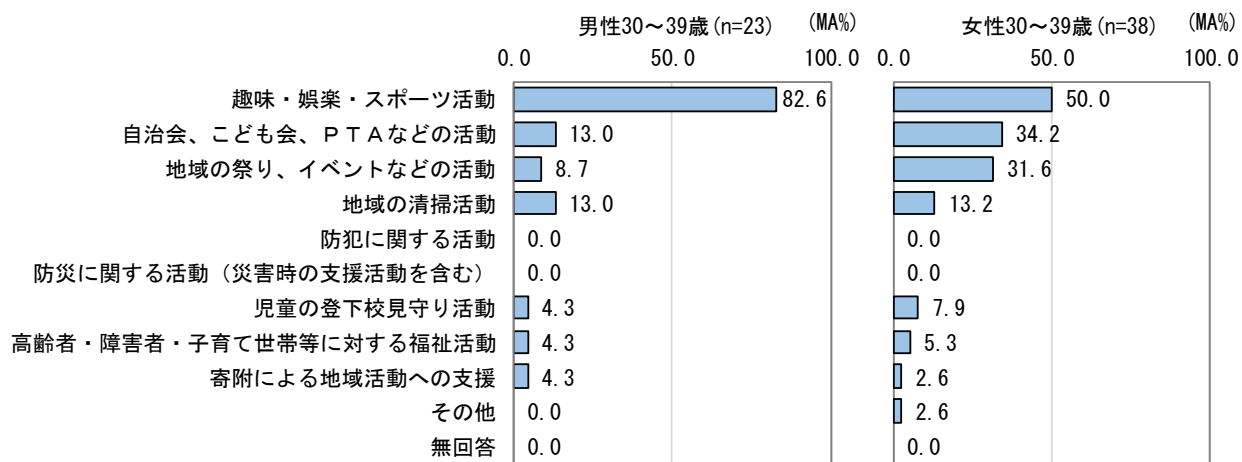
(6) 地域活動への参加内容

問 44 問 43 で「参加した」と回答された方にお聞きします。どのような活動をされましたか。 ○はいくつでも

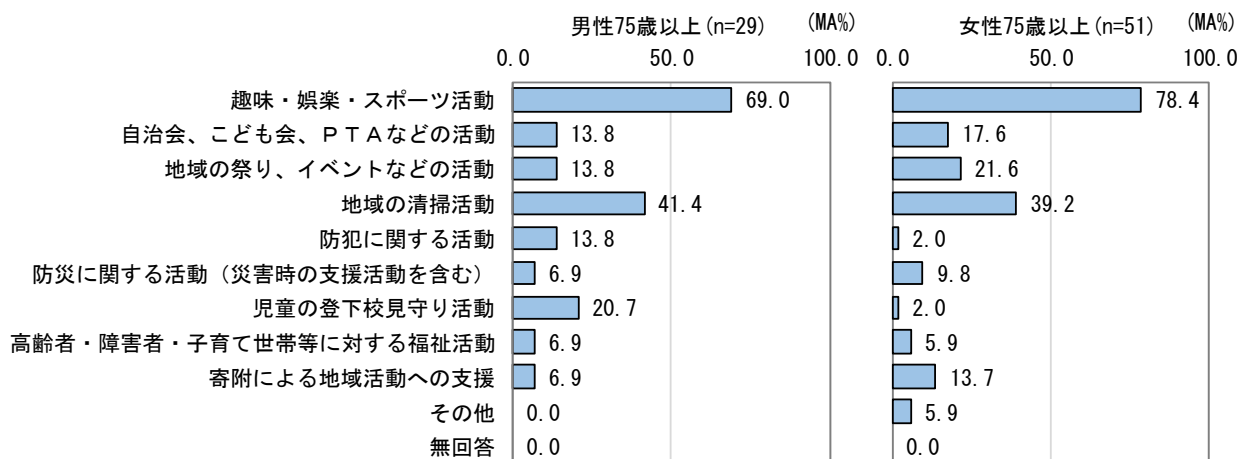
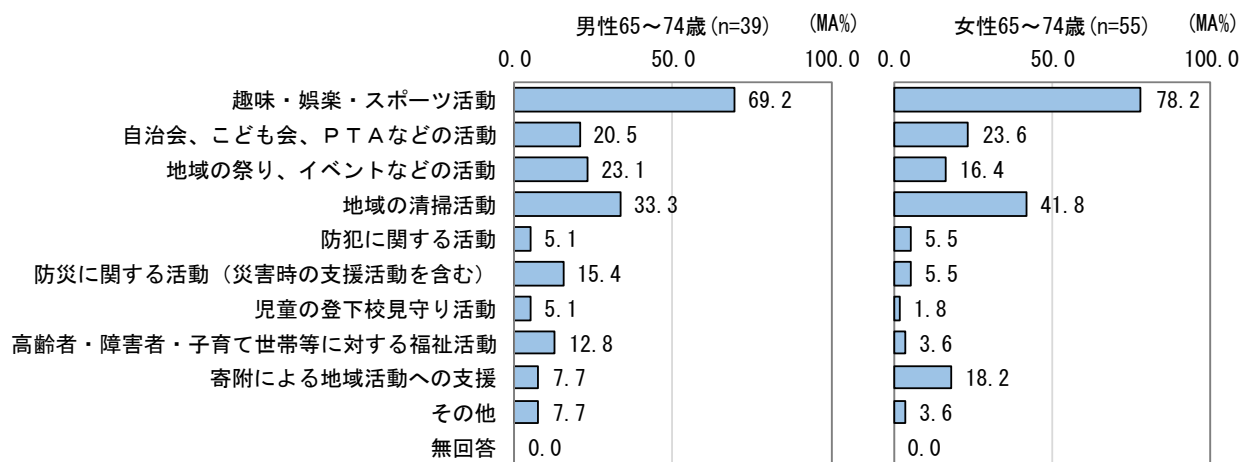
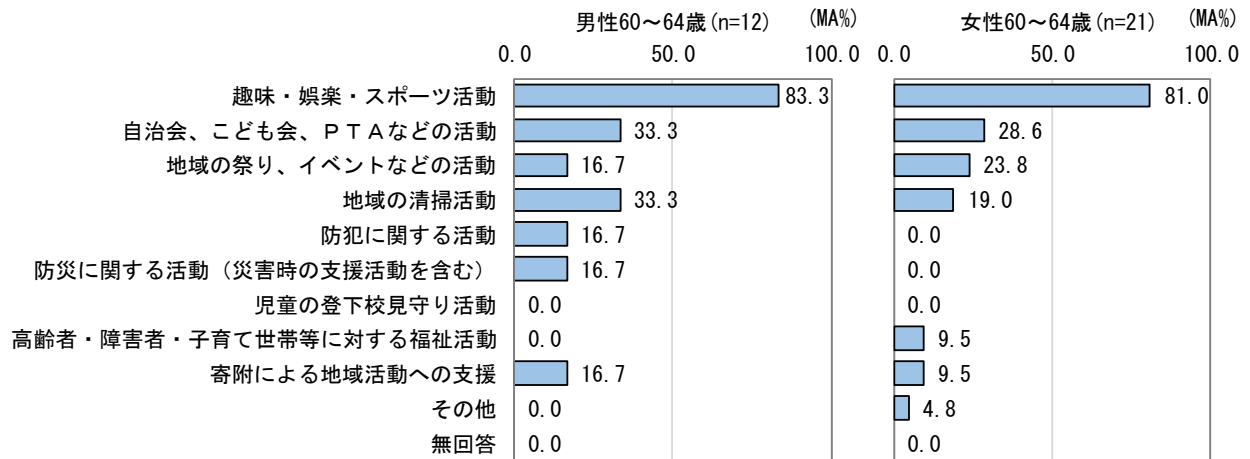
この一年間に趣味活動や地域活動などに参加した方に、活動の内容について聞いたところ、「趣味・娯楽・スポーツ活動」が 70.9%で最も多く、次いで「地域の清掃活動」が 27.2%、「自治会、こども会、PTAなどの活動」が 24.6%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



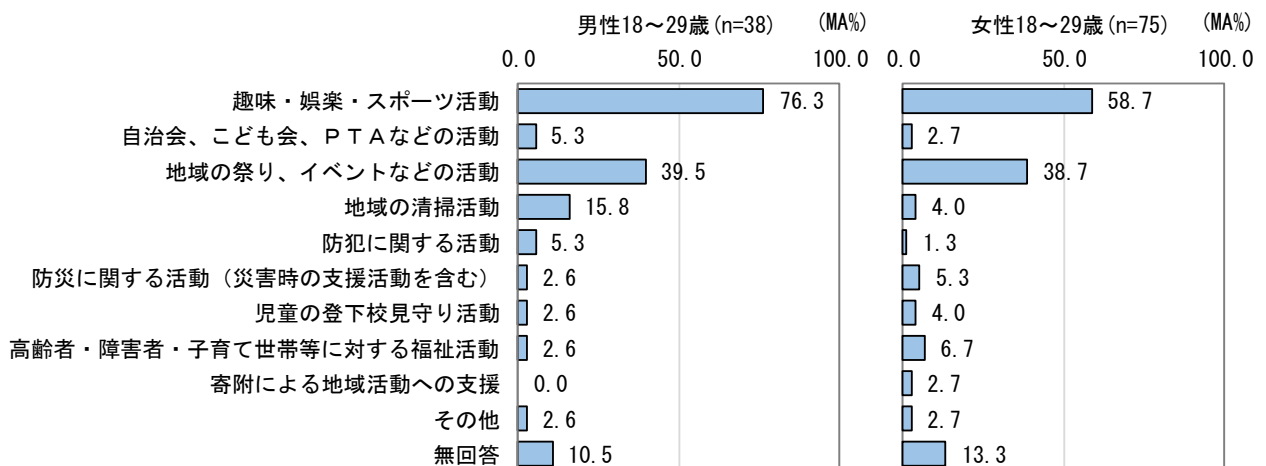
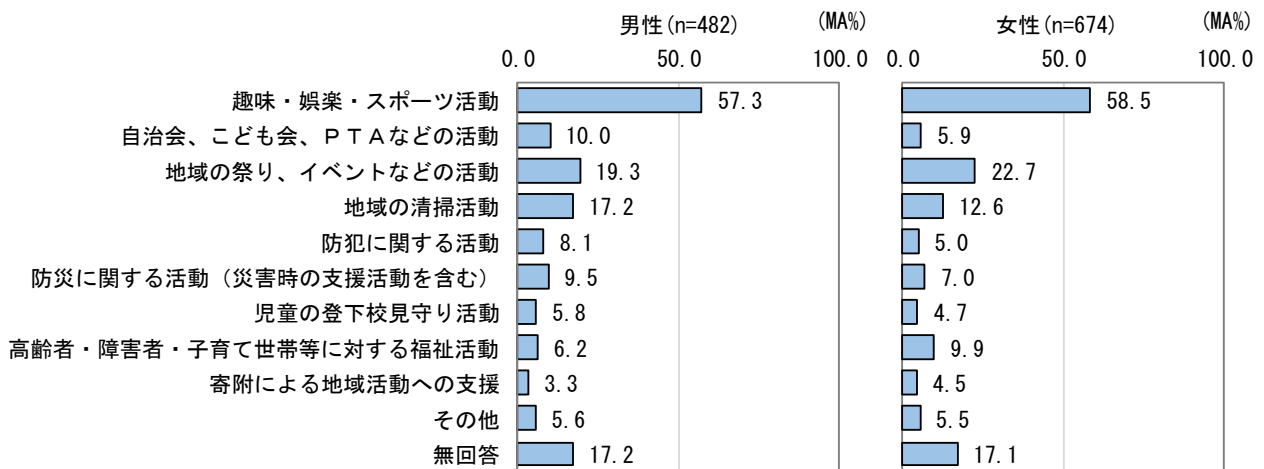
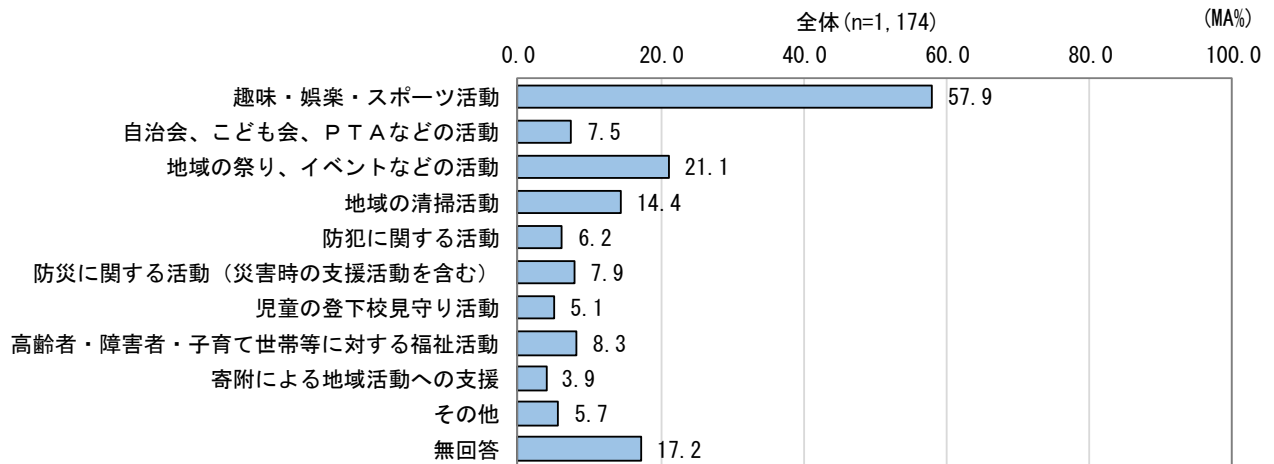
第2章 一般市民調査の結果



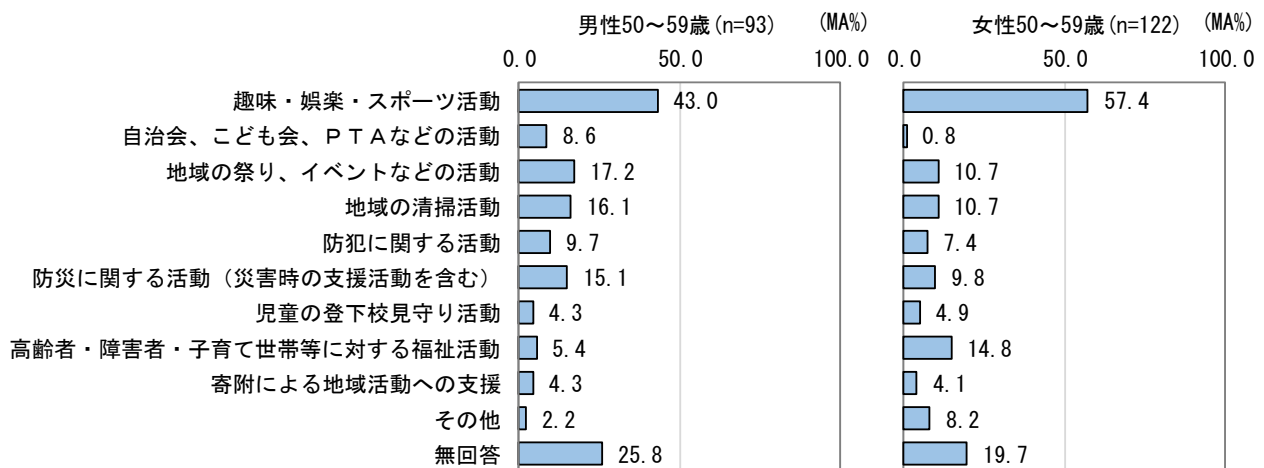
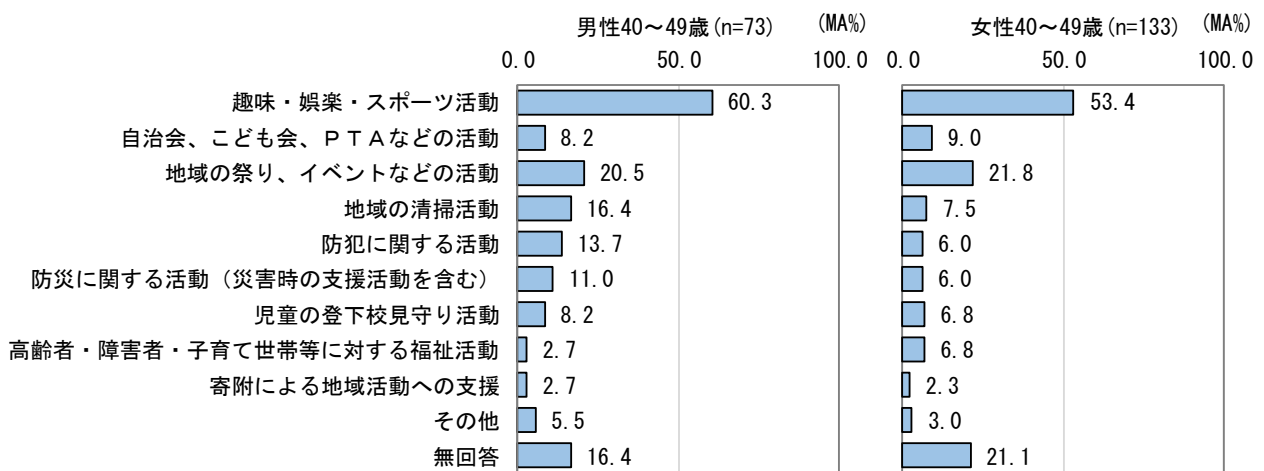
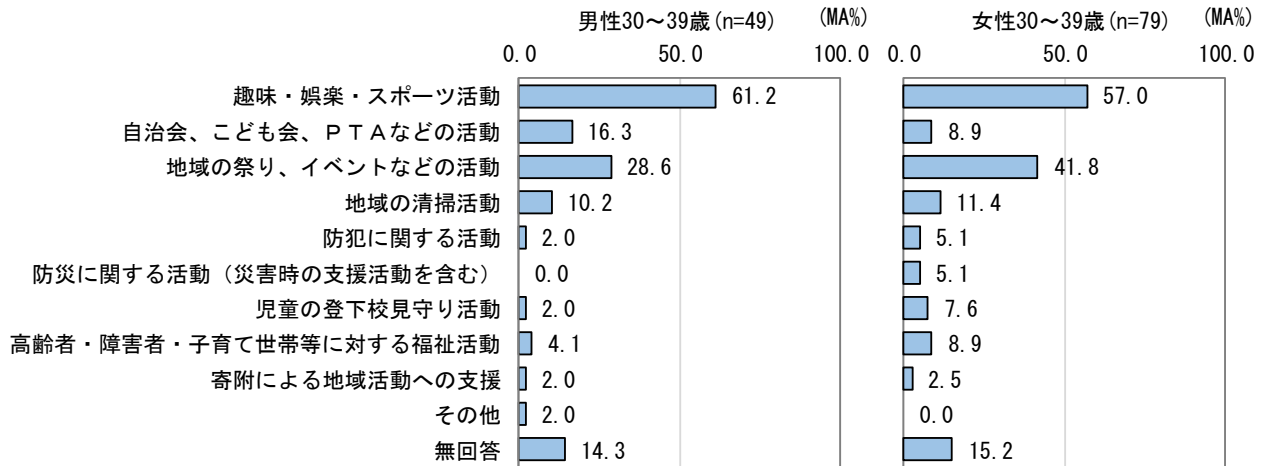
(7) 今後参加してみたい(続けたい)地域活動

問 45 今後参加してみたい(続けたい)活動はありますか。 ○はいくつでも

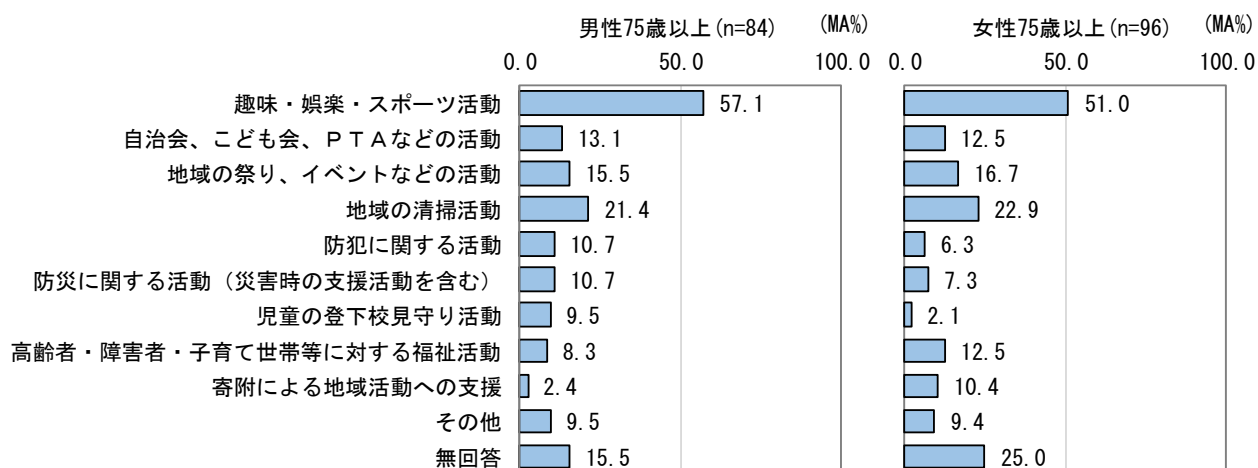
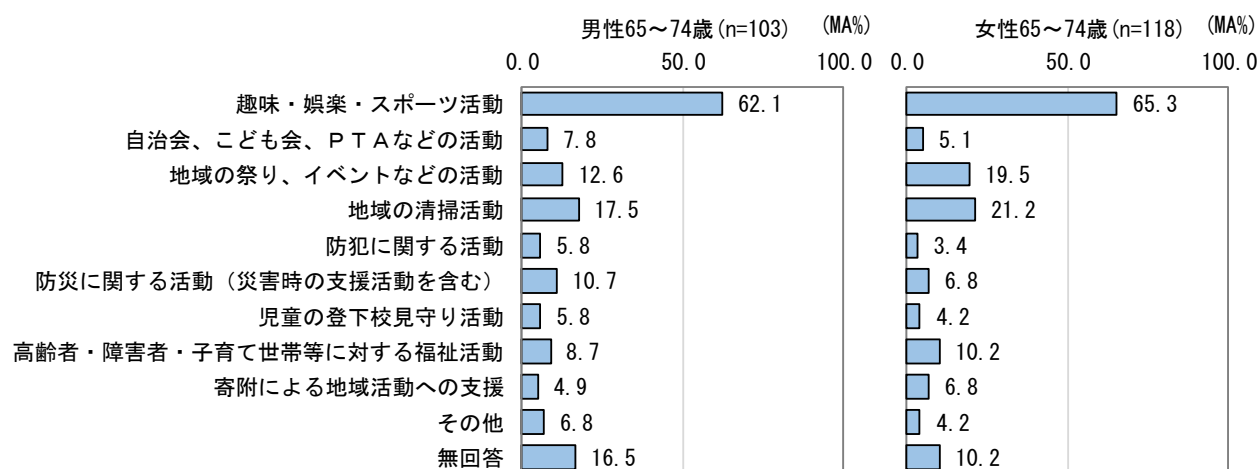
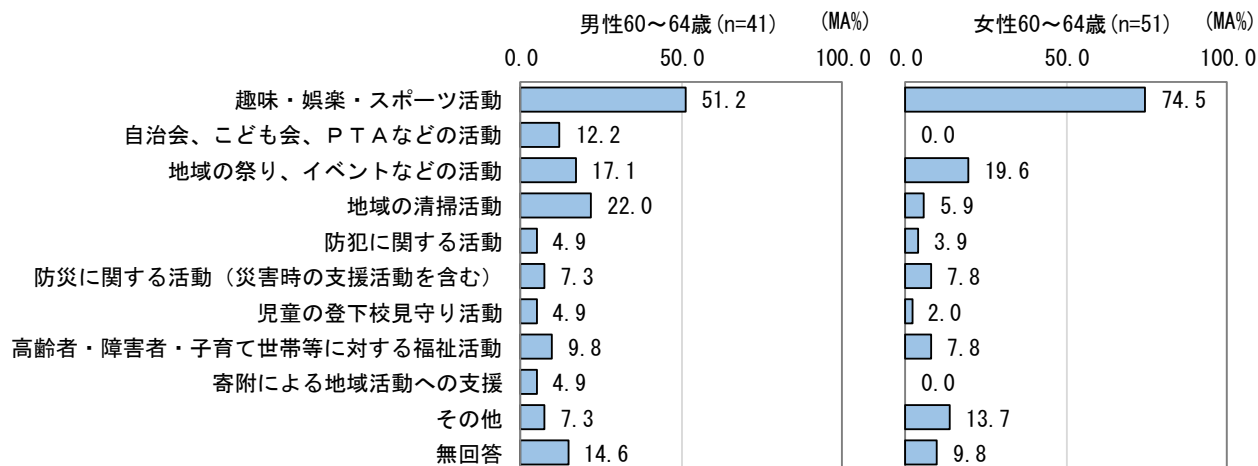
今後参加してみたい(続けたい)地域活動について、「趣味・娯楽・スポーツ活動」が57.9%で最も多く、次いで「地域の祭り、イベントなどの活動」が21.1%、「地域の清掃活動」が14.4%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



第2章 一般市民調査の結果

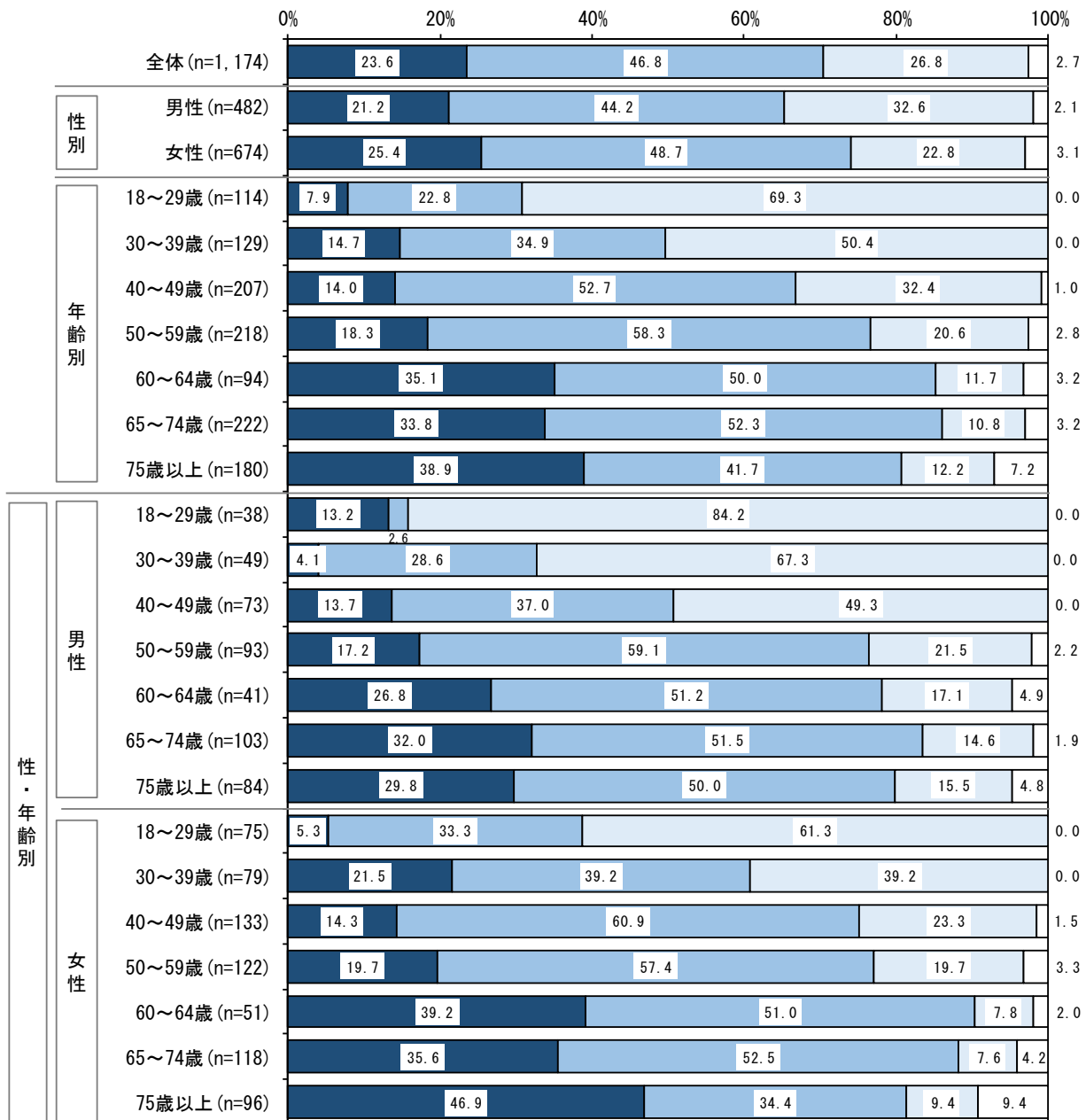


(8) 民生委員・児童委員制度の認知状況

問 46	民生委員・児童委員は、地域ごとに配置（市内に400人程度、平均約300世帯に1人）されており、地域の高齢者や子育て世帯、生活にお困りの方などの相談に応じ、市役所等と連携しながら見守りや支援を行っています。あなたは、この制度を知っていますか。	○は1つ
-------------	--	------

民生委員・児童委員の制度の認知状況について、「名称は聞いたことがある」が46.8%で最も多く、次いで「知らない・わからない」が26.8%、「活動内容も含めて知っている」が23.6%となっています。

また、年齢別でみると、『知っている』（「活動内容も含めて知っている」と「名称は聞いたことがある」の合計）では「65～74歳」が86.1%で最も多く、次いで「60～64歳」が85.1%、「75歳以上」が80.6%となっています。



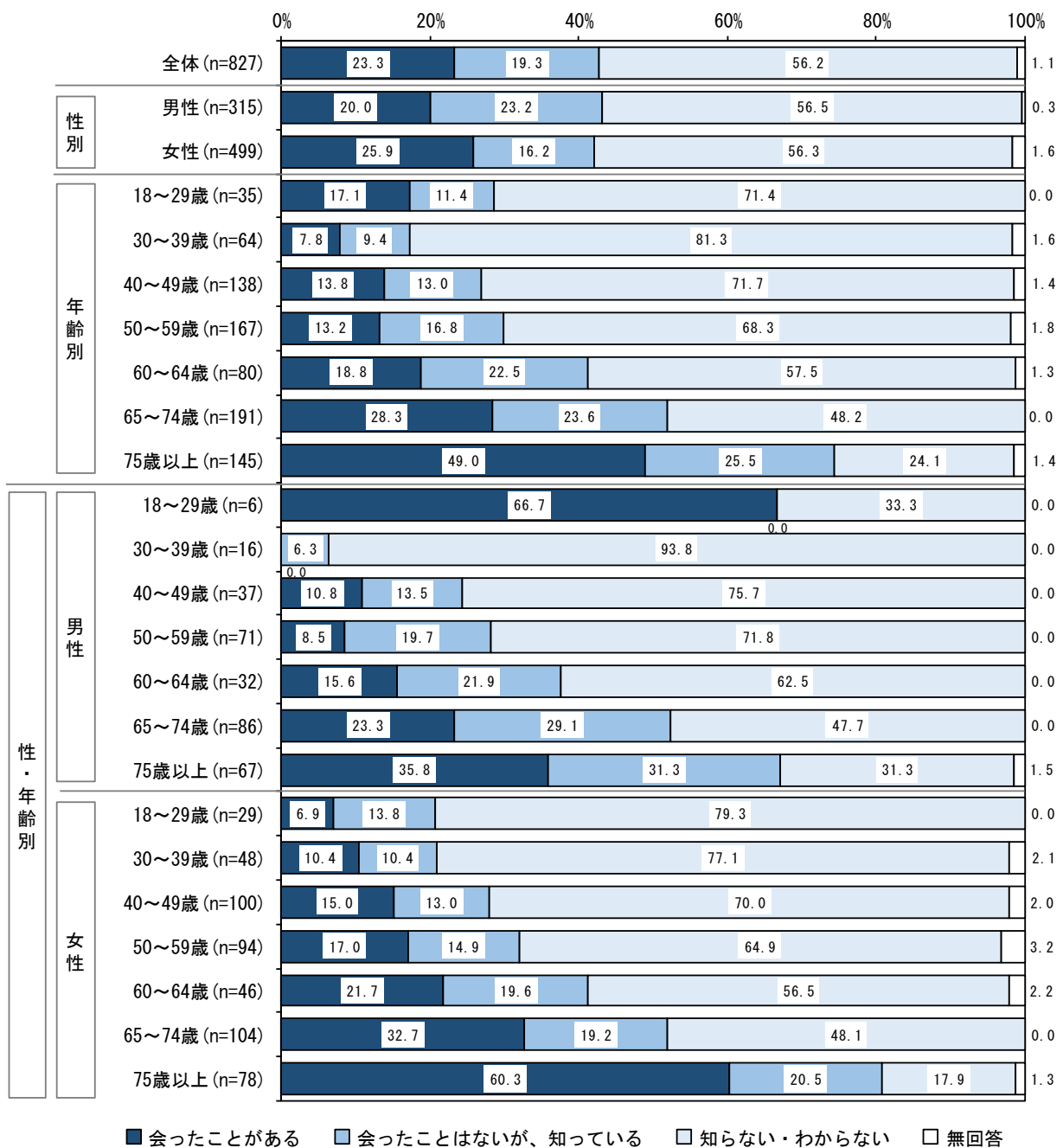
■ 活動内容も含めて知っている ■ 名称は聞いたことがある □ 知らない・わからない □ 無回答

(9) 地域担当の民生委員・児童委員の認知状況

問 47	問 46 で「活動内容も含めて知っている」もしくは「名称は聞いたことがある」のいずれかを回答された方にお聞きします。あなたの地域を担当する民生委員・児童委員を知っていますか。	○は1つ
-------------	---	------

民生委員・児童委員の制度を知っている人に、地域を担当する民生委員・児童委員を知っているかについて聞いたところ、「知らない・わからない」が56.2%で最も多く、次いで「会ったことがある」が23.3%、「会ったことはないが、知っている」が19.3%となっています。

また、性別で見ると、『知っている』（「会ったことがある」と「会ったことはないが、知っている」の合計）では「男性」が43.2%、「女性」が42.1%で、「男性」のほうが1.1ポイント多くなっており、年齢別で見ると、『知っている』では「75歳以上」が74.5%で最も多く、次いで「65～74歳」が51.9%、「60～64歳」が41.3%となっています。



4 ボランティア活動の状況や参加意向

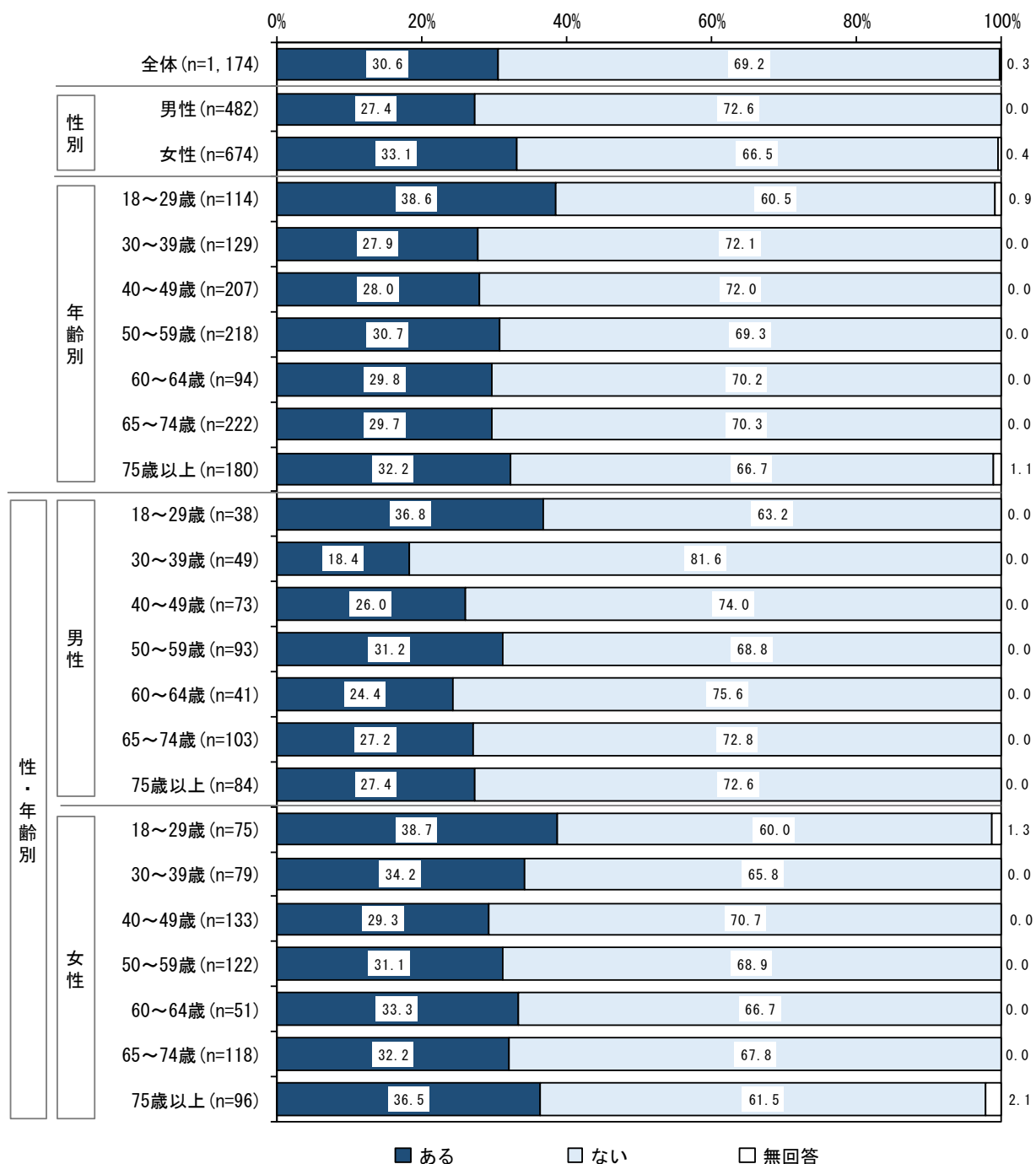
(1) ボランティア活動への参加経験

問48 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。

○は1つ

ボランティア活動をしたことがあるかについて、「ある」が30.6%、「ない」が69.2%となっています。

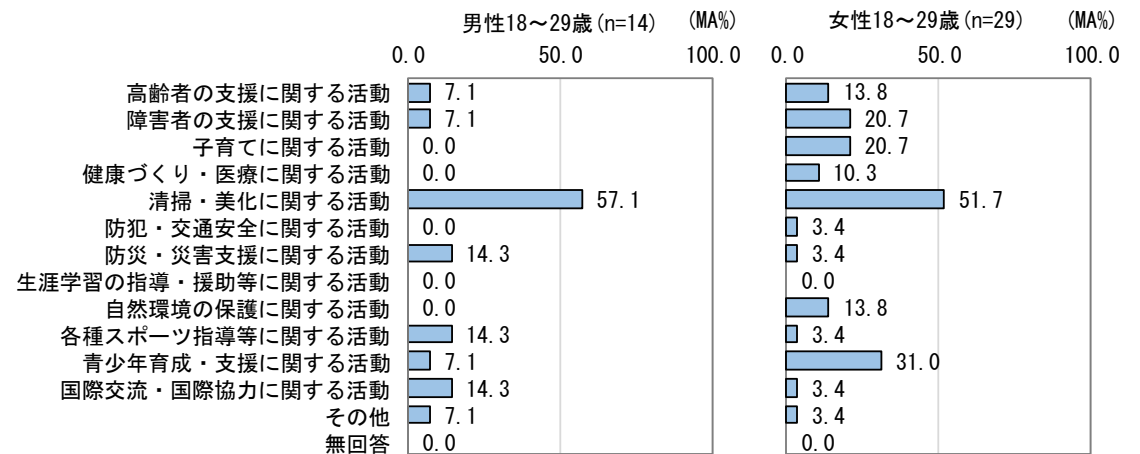
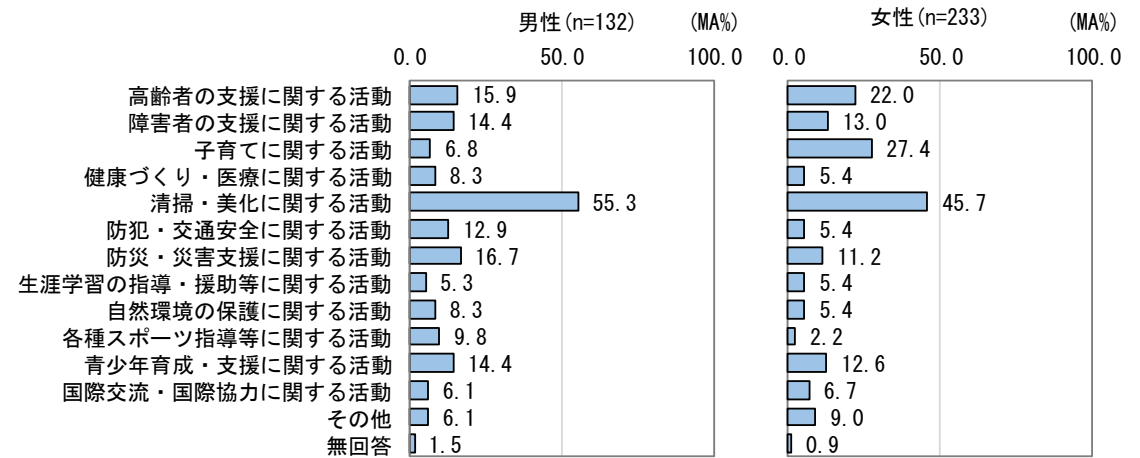
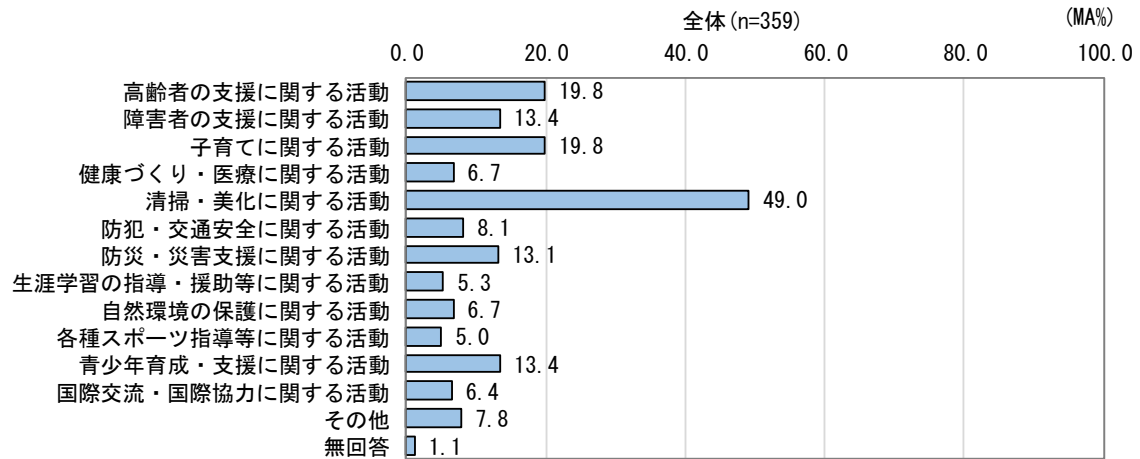
また、性別で見ると、「ある」では「男性」が27.4%、「女性」が33.1%で、「女性」のほうが5.7ポイント多くなっており、年齢別で見ると、「ある」では「18～29歳」が38.6%で最も多く、次いで「75歳以上」が32.2%、「50～59歳」が30.7%となっています。



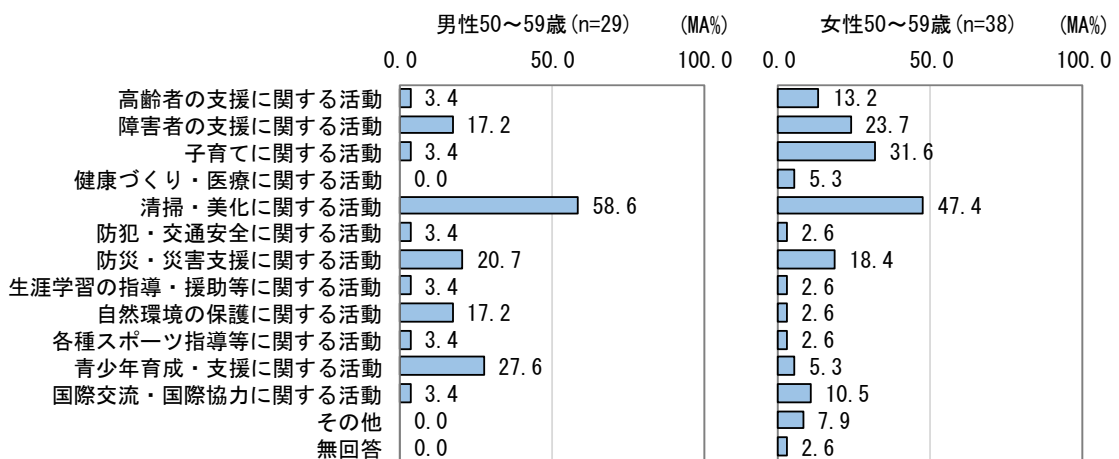
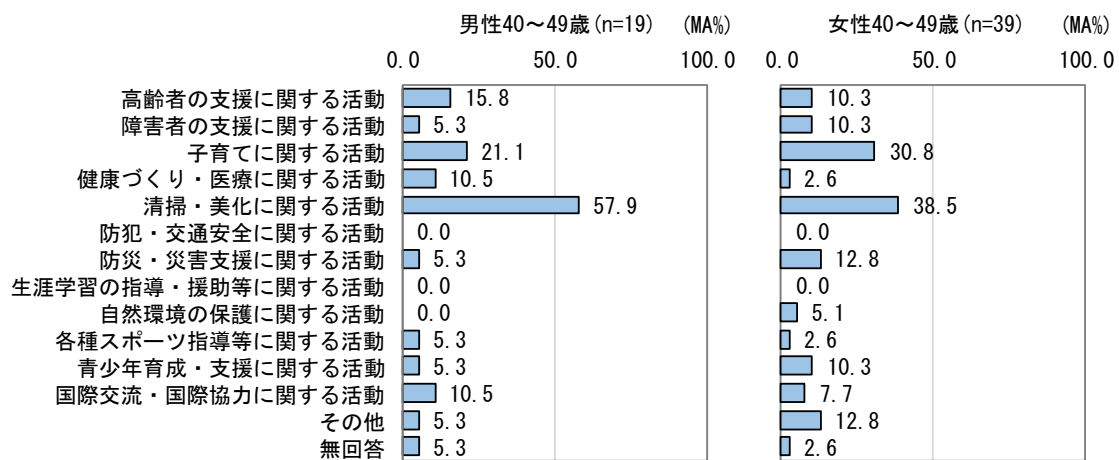
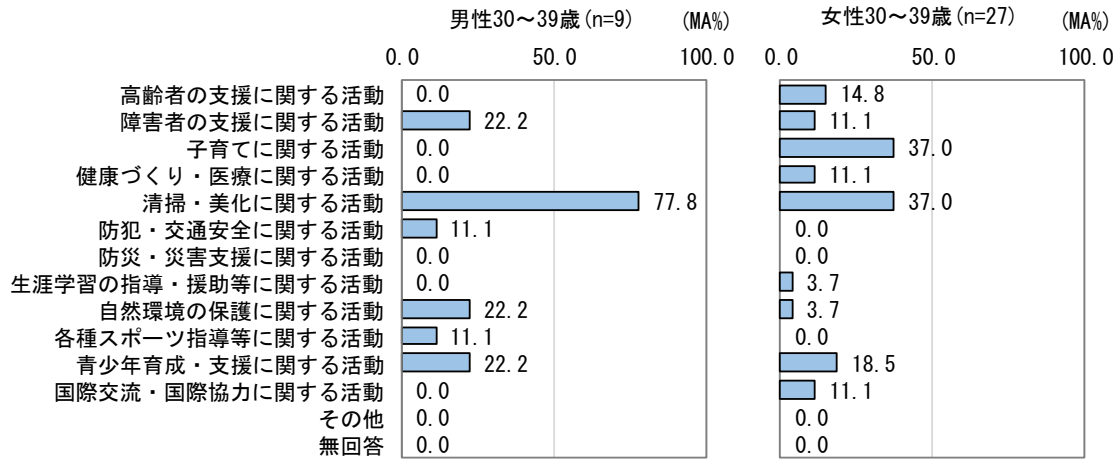
(2) 参加したことがあるボランティア活動

問 49 問48で「ある」と回答された方にお聞きします。それはどのようなボランティア活動ですか。 ○はいくつでも

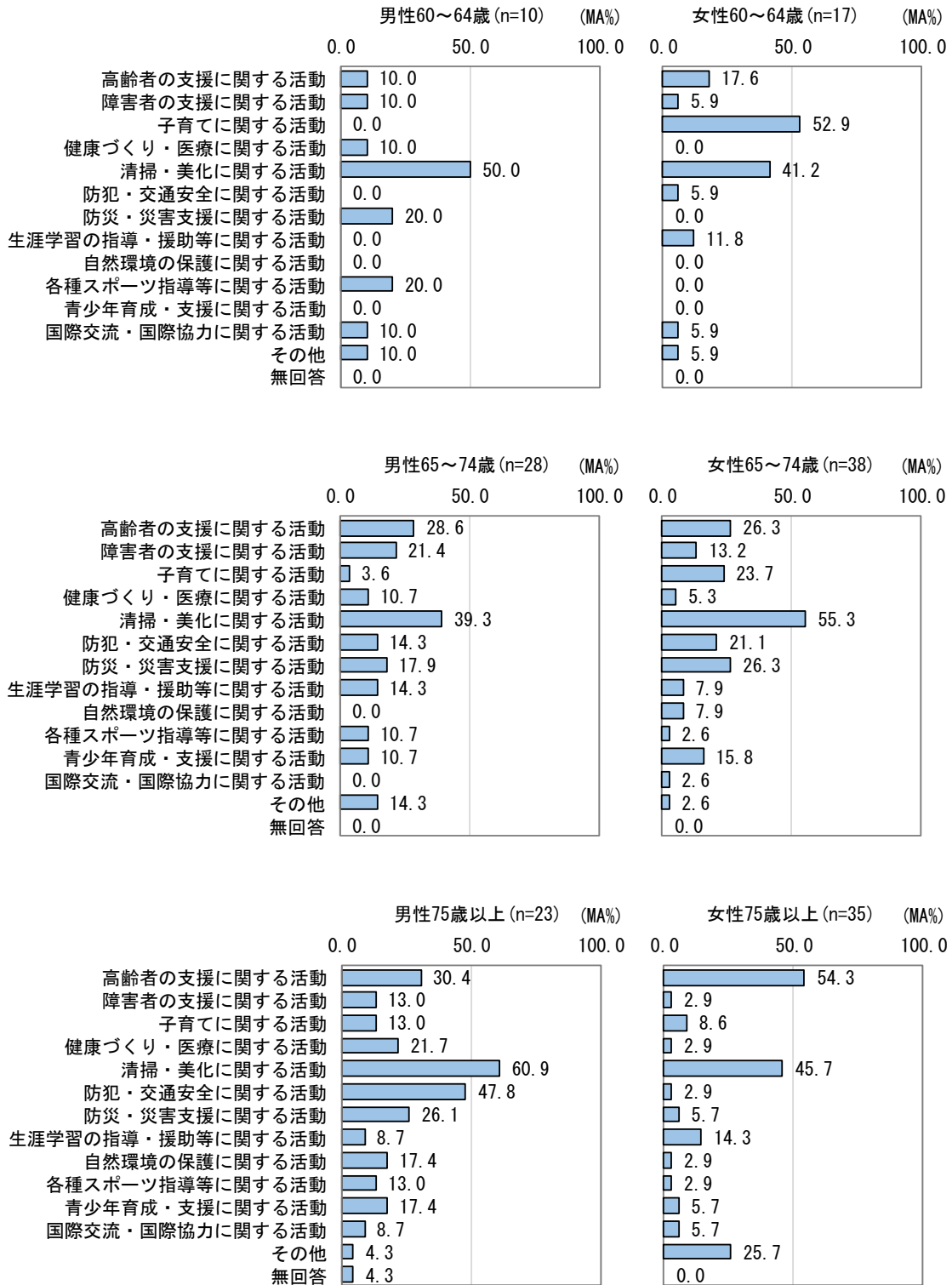
ボランティア活動をしたことがある人に、ボランティア活動の内容について聞いたところ、「清掃・美化に関する活動」が49.0%で最も多く、次いで「高齢者の支援に関する活動」「子育てに関する活動」が19.8%、「障害者の支援に関する活動」「青少年育成・支援に関する活動」が13.4%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



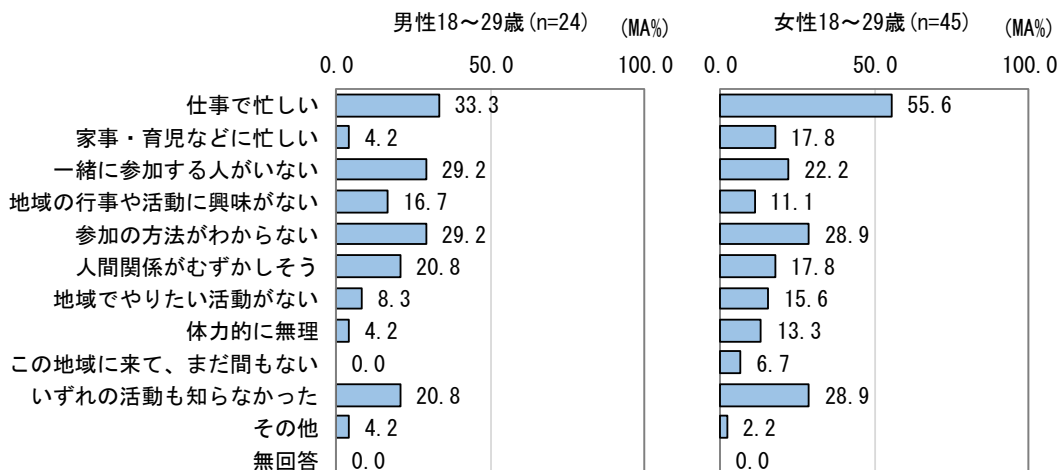
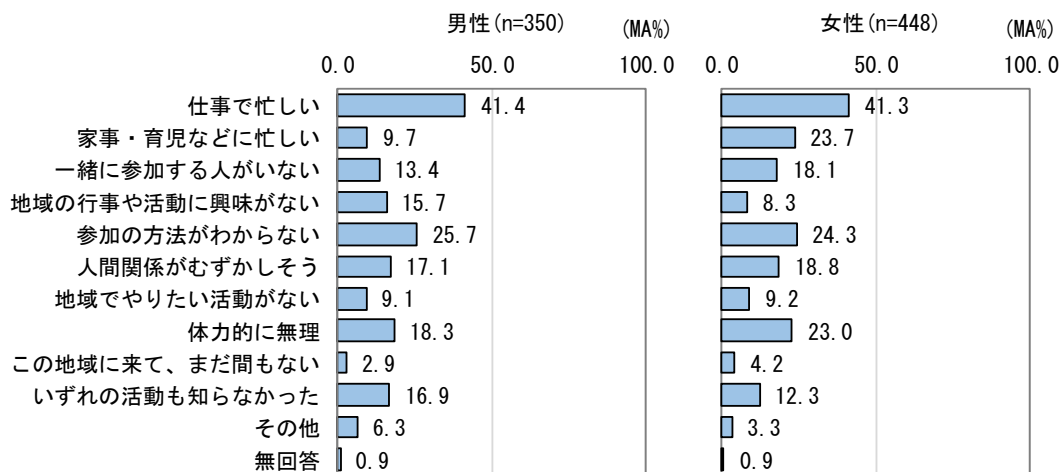
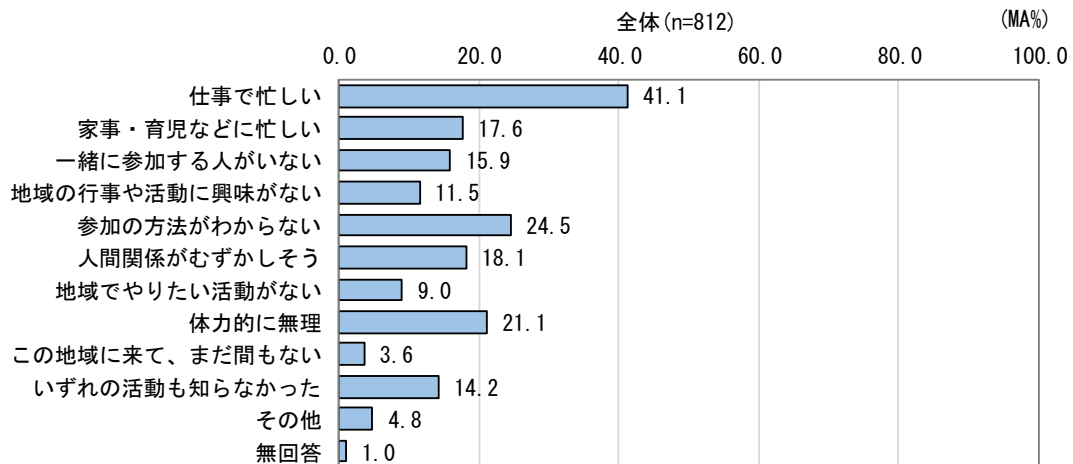
第2章 一般市民調査の結果



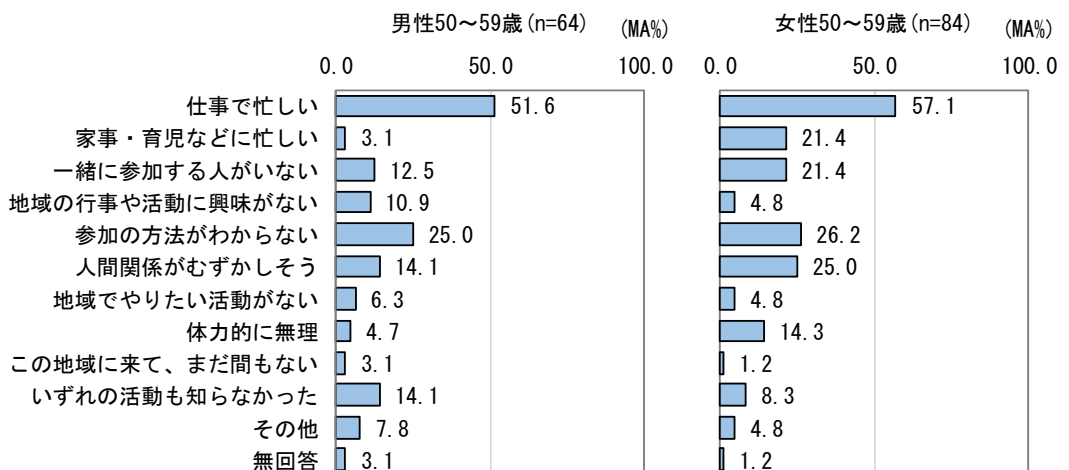
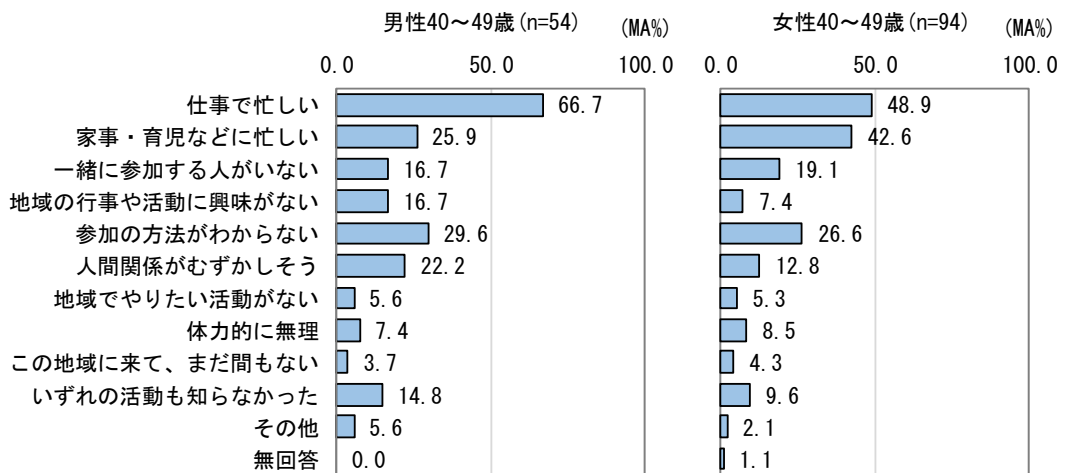
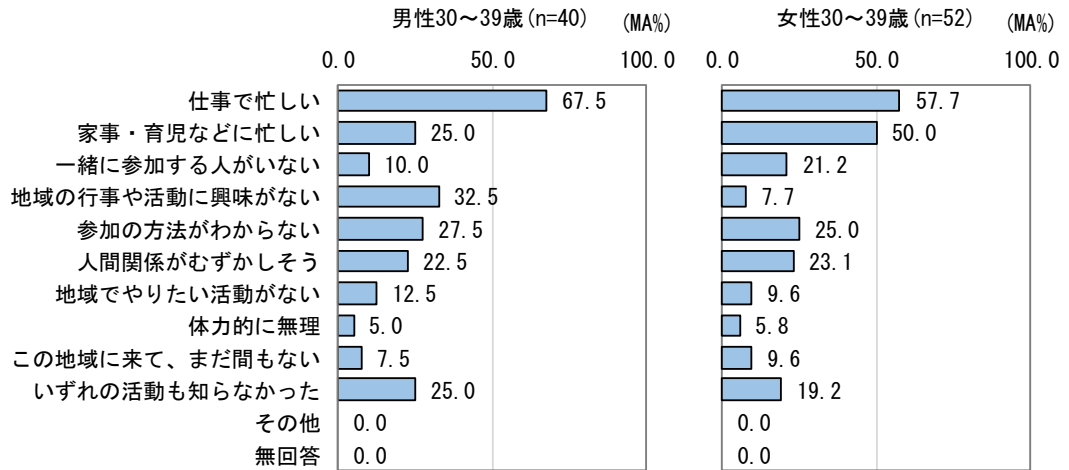
(3) ボランティア活動に参加したことがない理由

問 50 問 48 で「ない」と回答された方にお聞きます。参加したことがないのは、どのような理由からですか。 ○はいくつでも

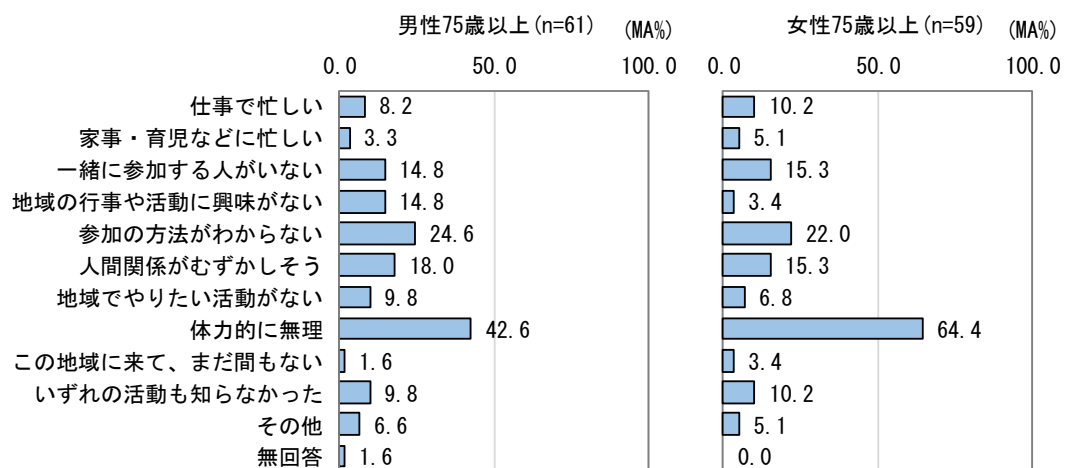
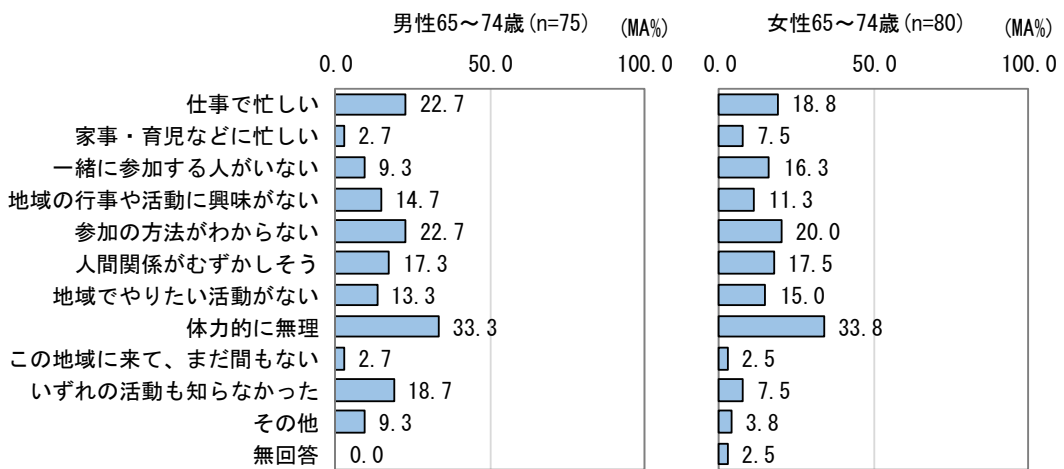
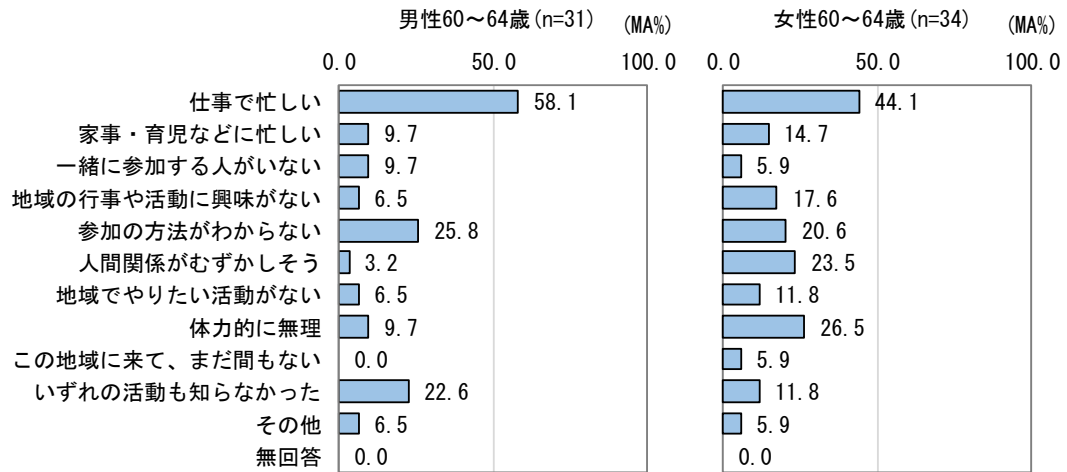
ボランティア活動をしたことがない人に、その理由について聞いたところ、「仕事で忙しい」が41.1%で最も多く、次いで「参加の方法がわからない」が24.5%、「体力的に無理」が21.1%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



第2章 一般市民調査の結果

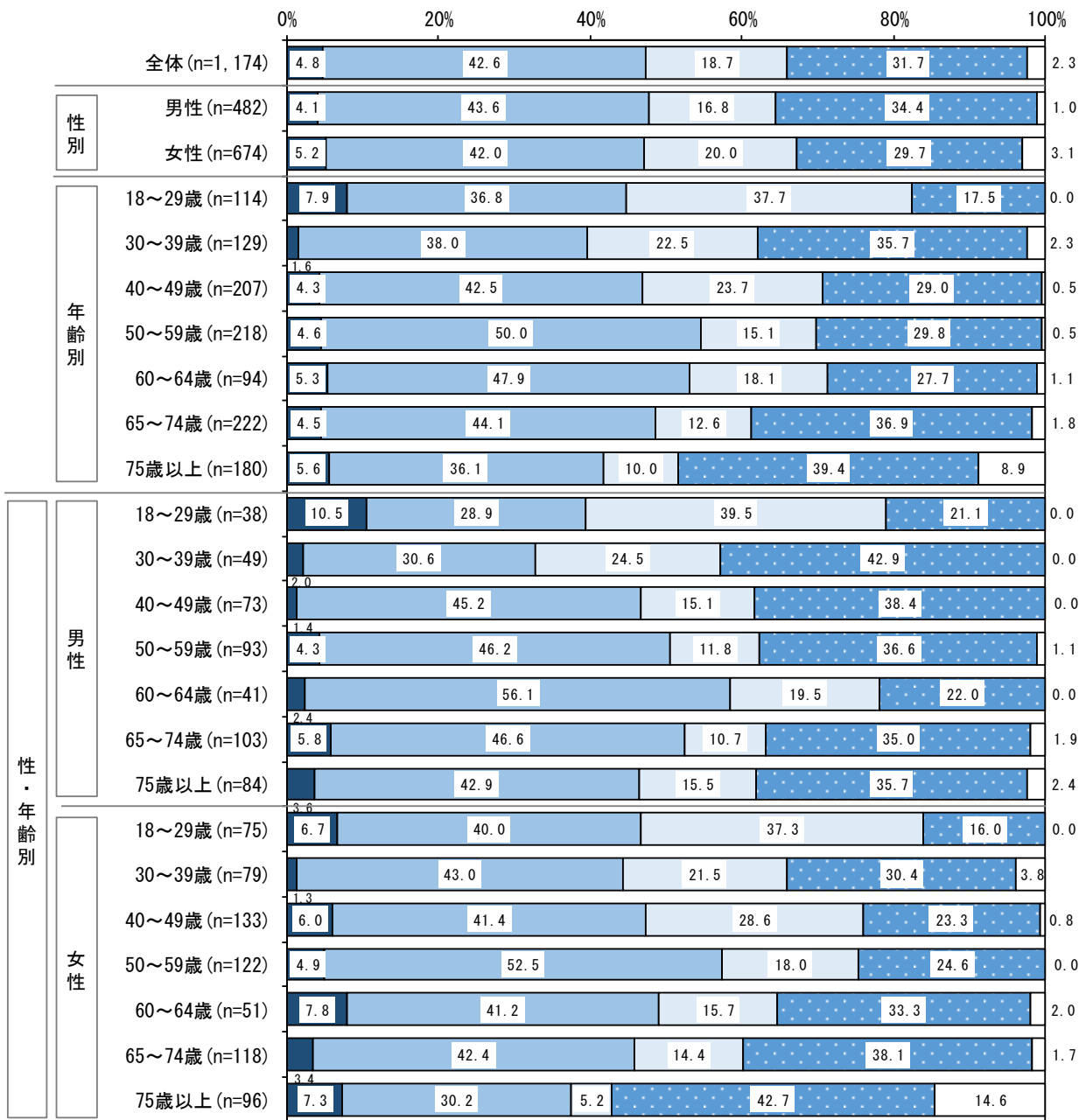


(4) 今後のボランティア活動への参加意向

問51 あなたは今後、ボランティア活動に参加したい（活動を続けたい）ですか。 ○は1つ

今後、ボランティア活動に参加したい（活動を続けたい）かについて、「できそうな活動があれば参加したい・続けたい」が42.6%で最も多く、次いで「参加したくない」が31.7%、「友人や知人と一緒なら参加したい・続けたい」が18.7%となっています。

また、性別でみると、『参加したい（続けたい）』（「ぜひ参加したい・続けたい」「できそうな活動があれば参加したい・続けたい」「友人や知人と一緒なら参加したい・続けたい」の合計）では「男性」が64.5%、「女性」が67.2%で、「女性」のほうが2.7ポイント多くっており、年齢別でみると、『参加したい（続けたい）』では「18～29歳」が82.4%で最も多く、次いで「60～64歳」が71.3%、「40～49歳」が70.5%となっています。



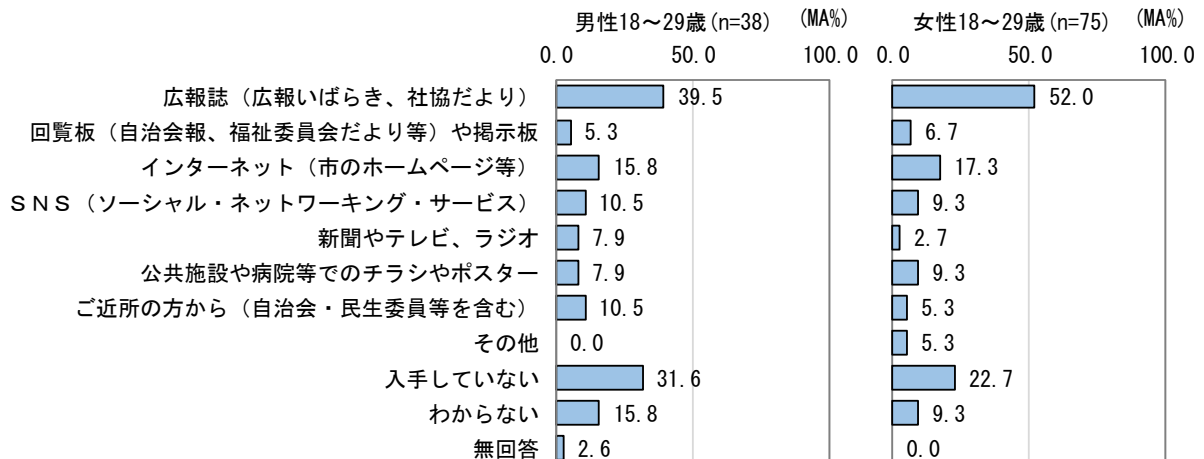
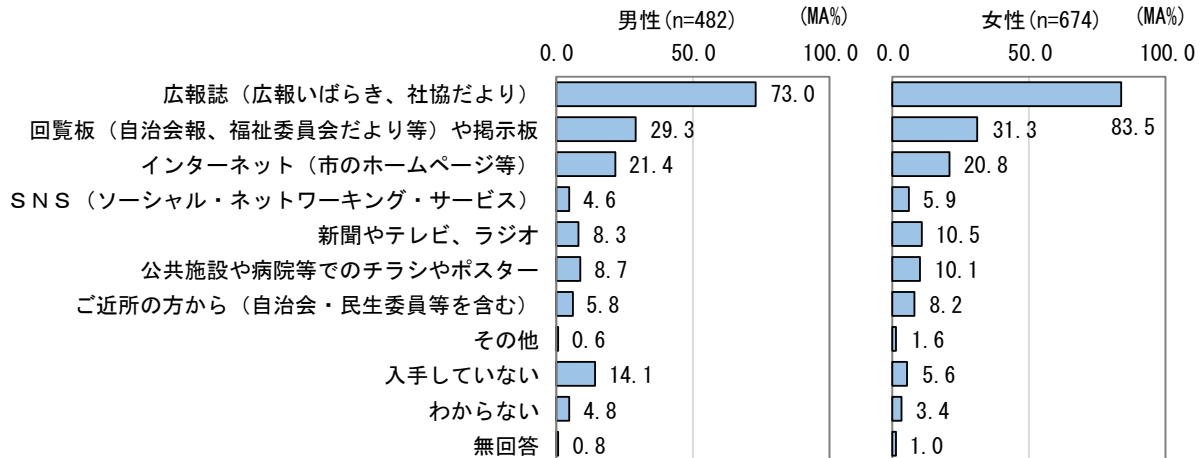
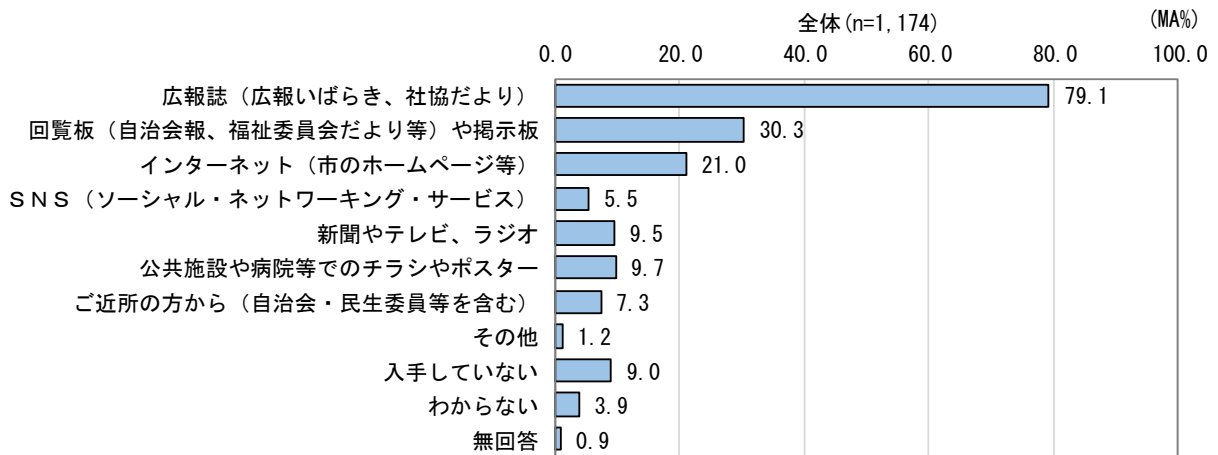
■ ぜひ参加したい □ できそうな活動があれば参加したい・続けたい □ 友人や知人と一緒なら参加したい・続けたい □ 参加したくない □ 無回答

5 地域福祉に関する施策の状況

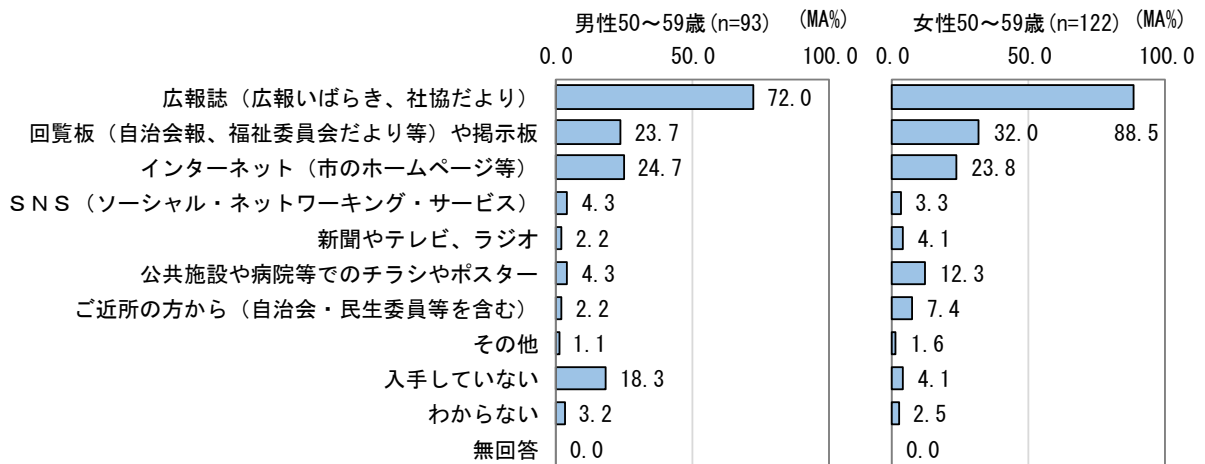
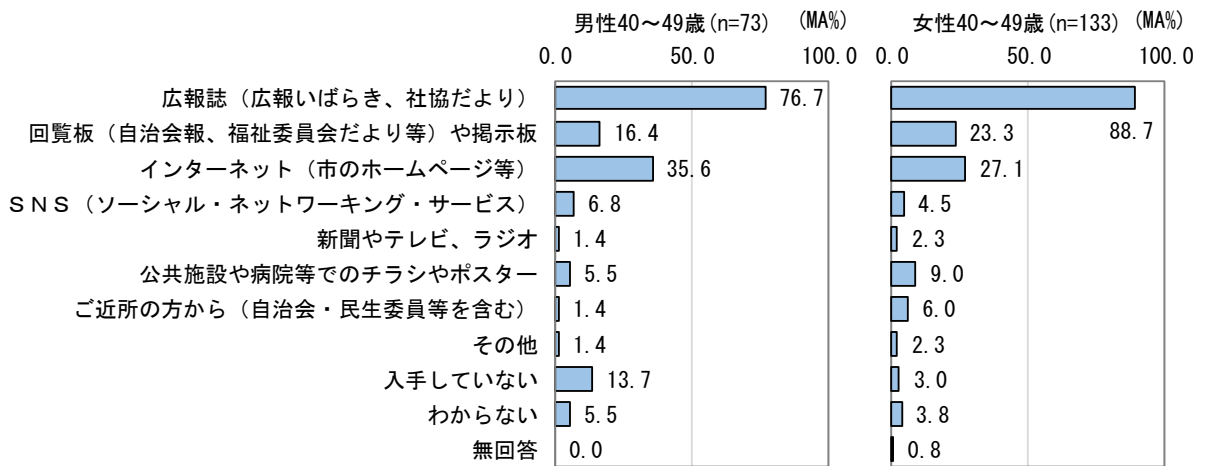
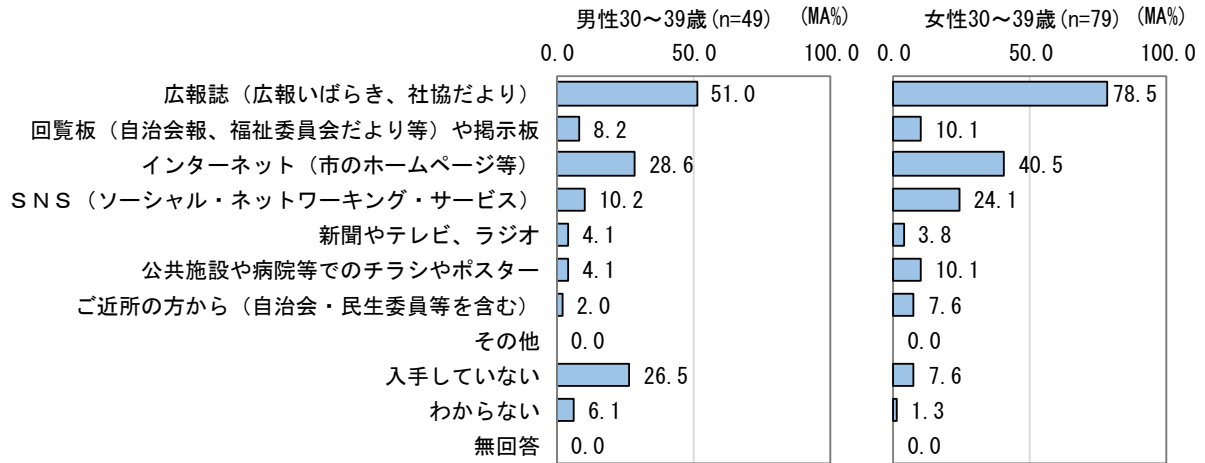
(1) 福祉に関する施策や事業に関する情報の入手先

問 52 あなたは、市等の福祉に関する施策や事業に関する情報を何から入手していますか。 ○はいくつでも

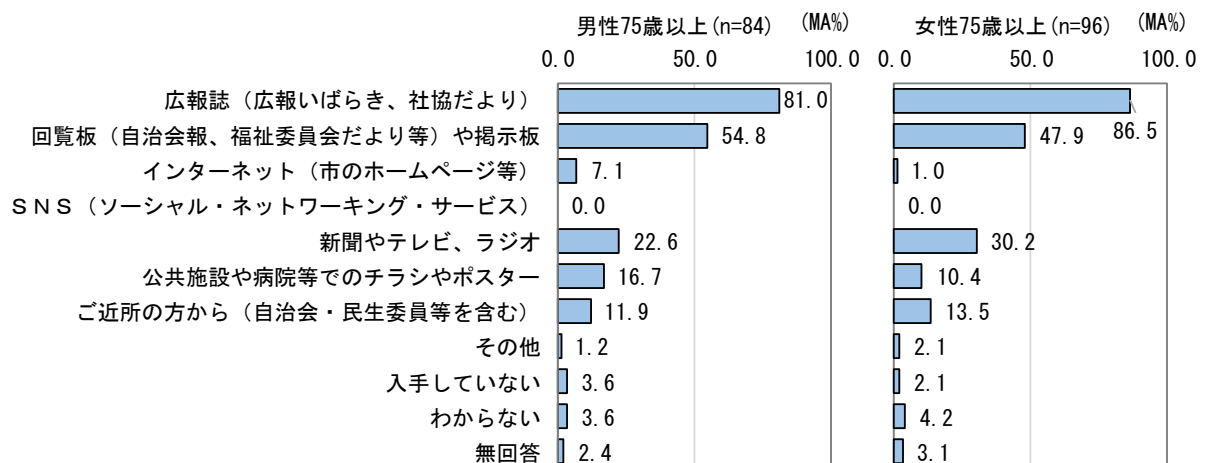
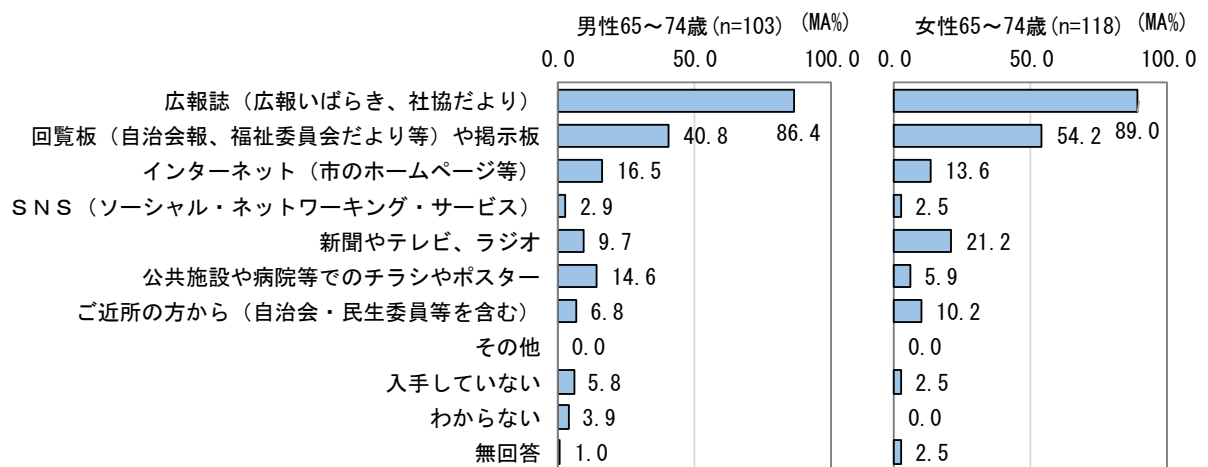
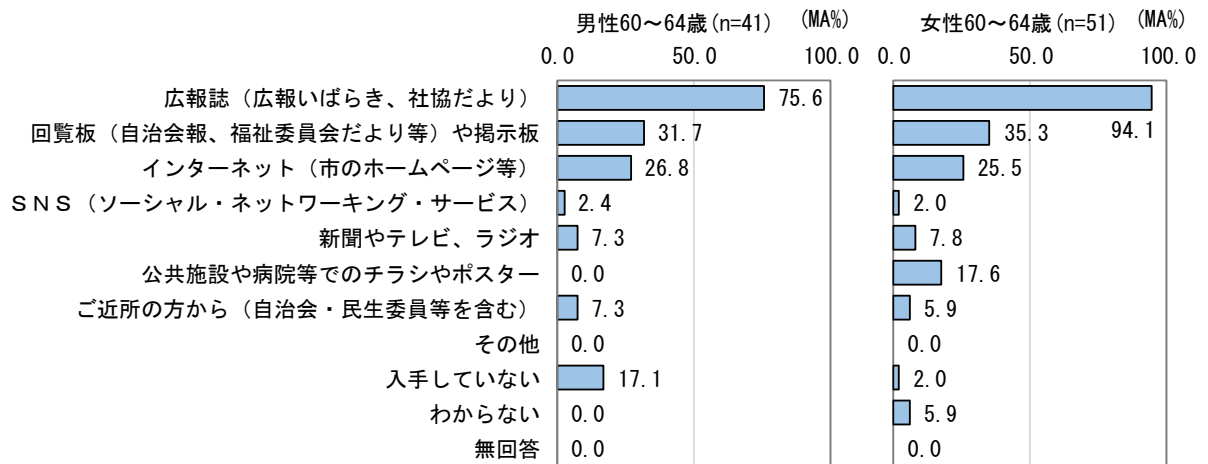
市等の福祉に関する施策や事業に関する情報を何から入手しているかについて、「広報誌（広報いばらき、社協だより）」が79.1%で最も多く、次いで「回覧板（自治会報、福祉委員会だより等）や掲示板」が30.3%、「インターネット（市のホームページ等）」が21.0%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



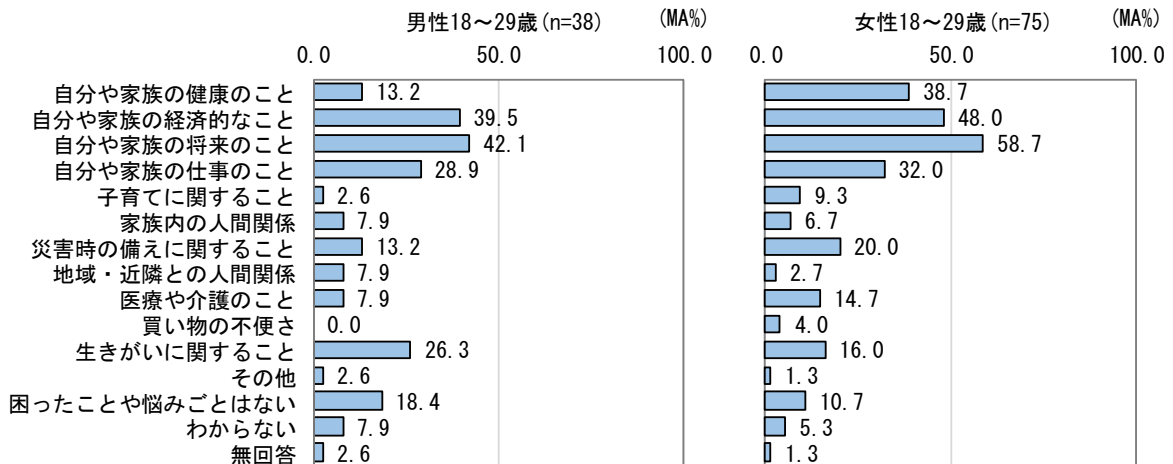
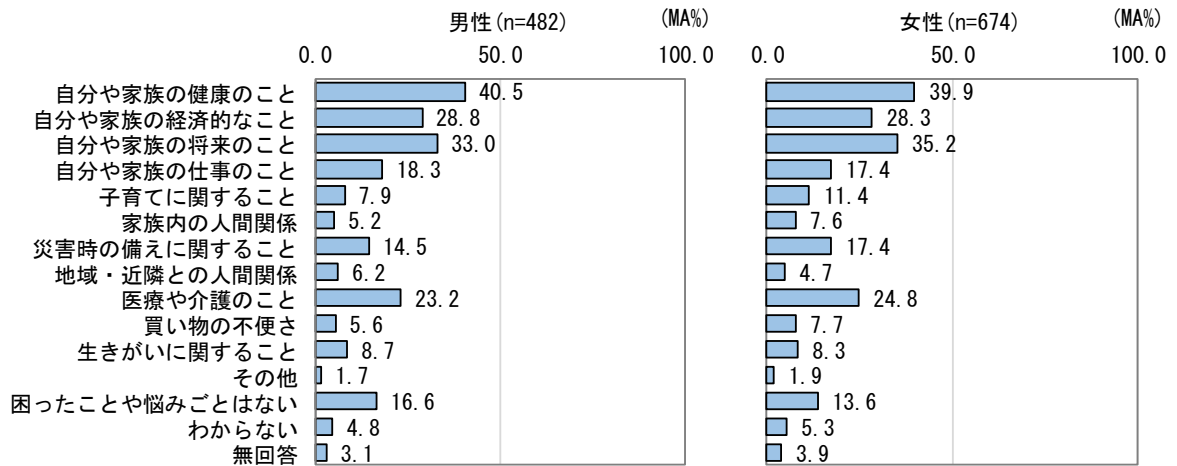
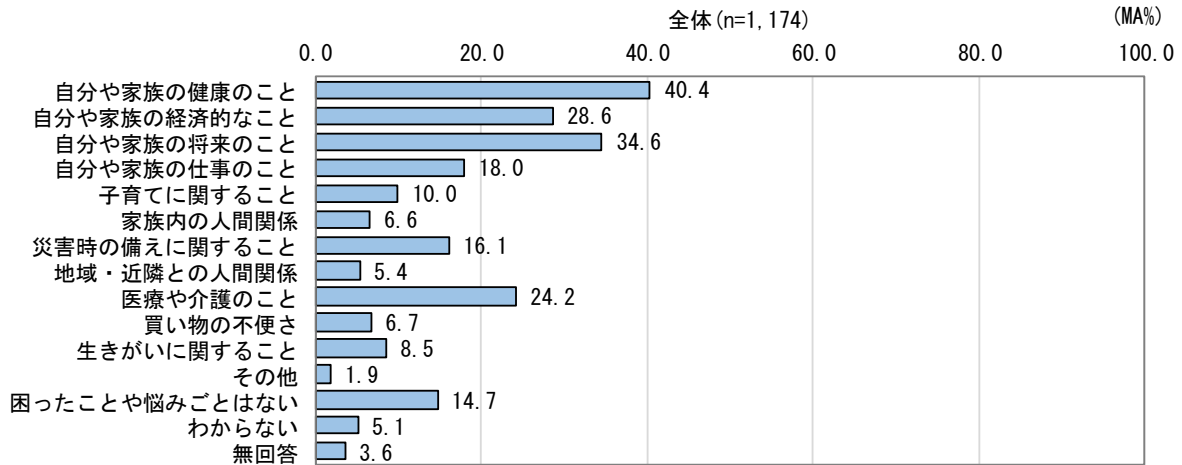
第2章 一般市民調査の結果



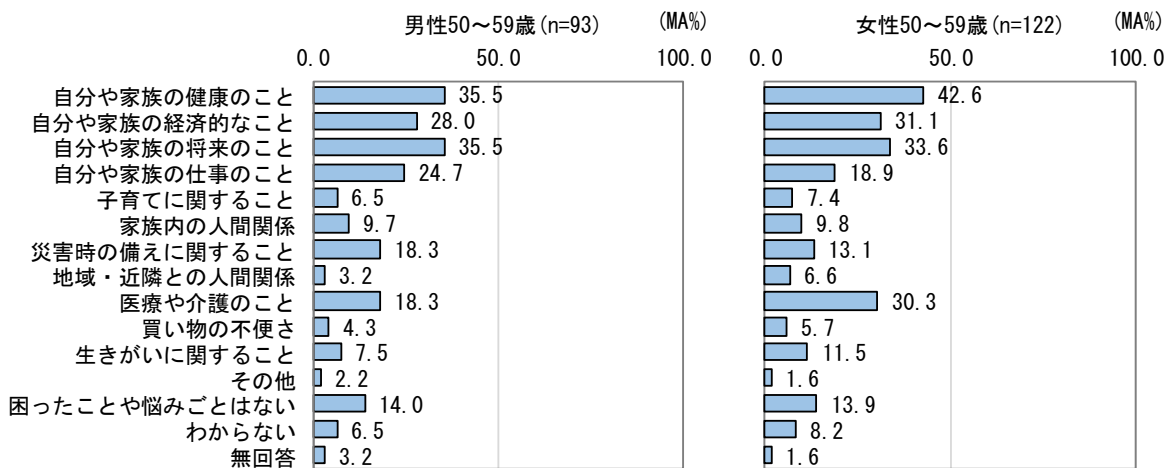
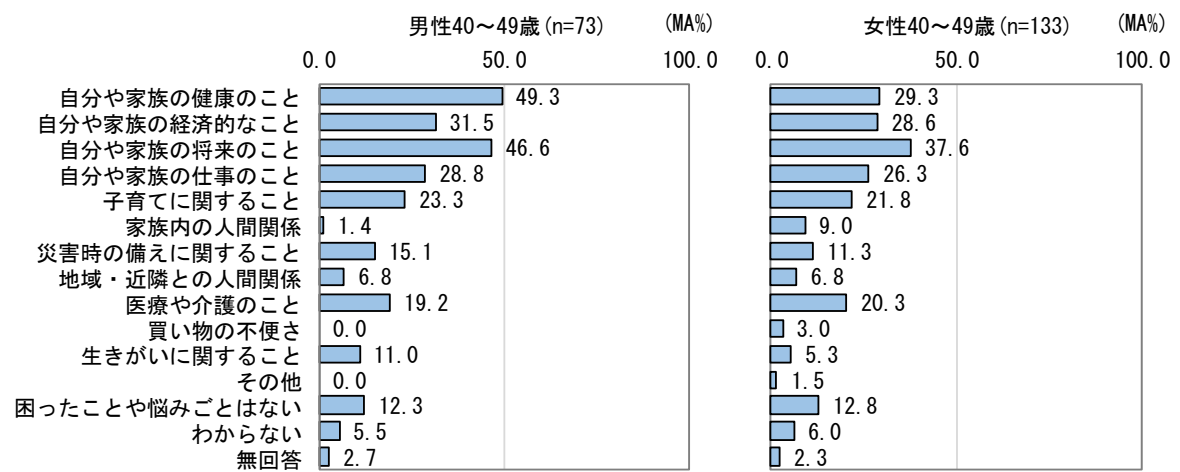
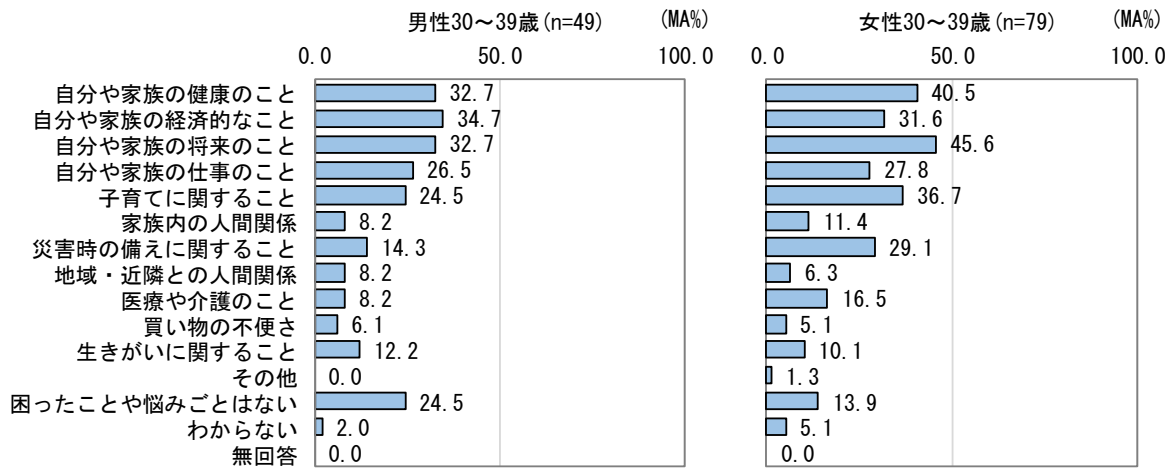
(2) 困ったことや悩みごとの内容

問 53 あなたが生活をしている上で困ったことや悩みごとはありますか。 ○はいくつでも

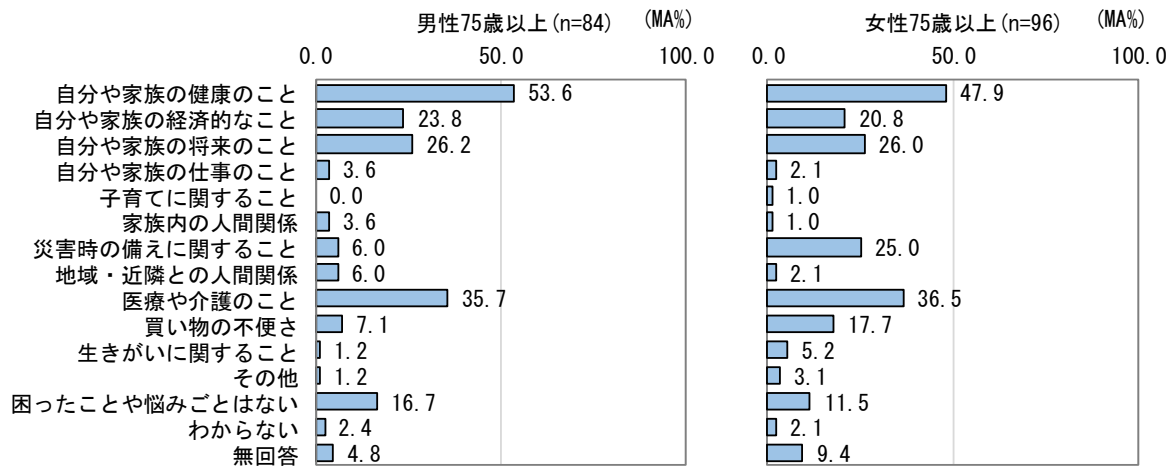
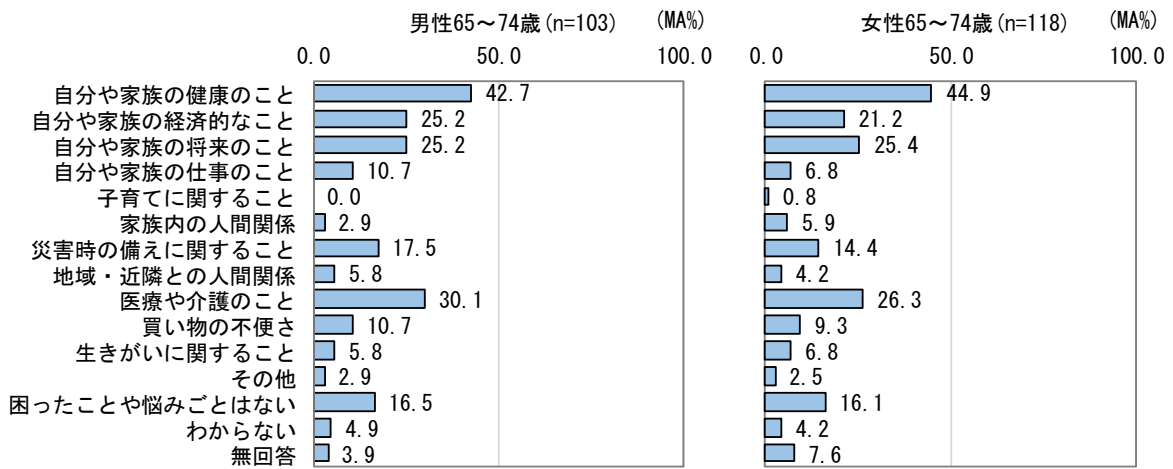
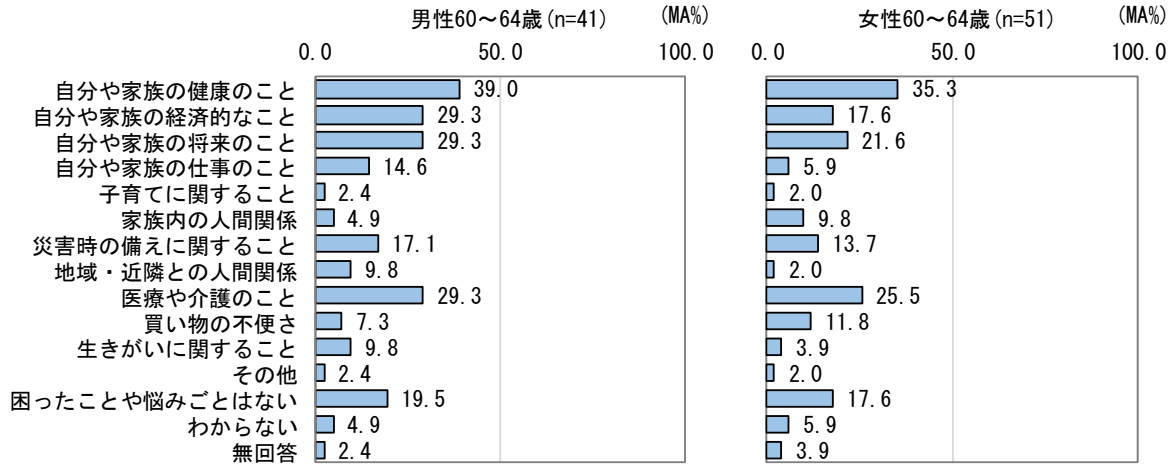
生活をしている上での困ったことや悩みごとについて、「自分や家族の健康のこと」が40.4%で最も多く、次いで「自分や家族の将来のこと」が34.6%、「自分や家族の経済的なこと」が28.6%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



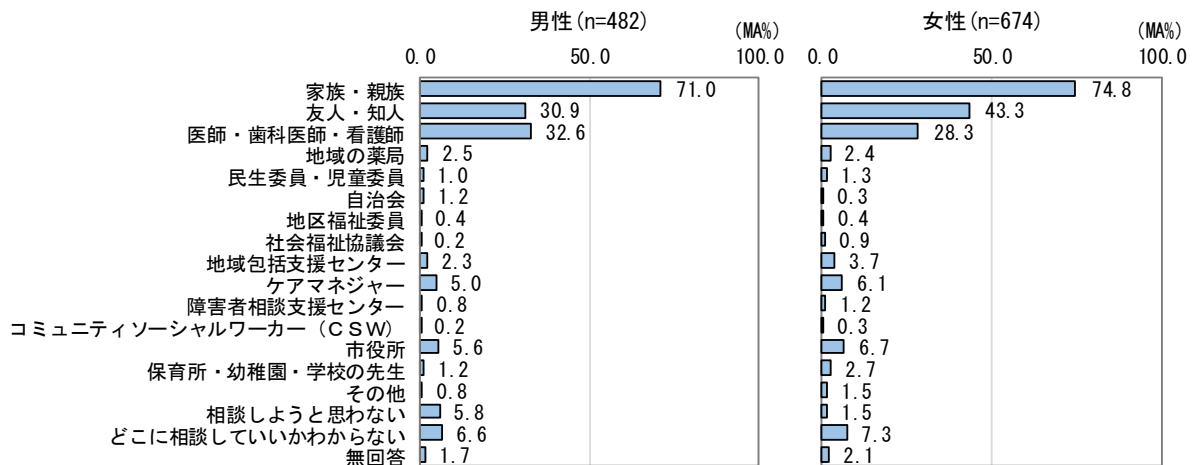
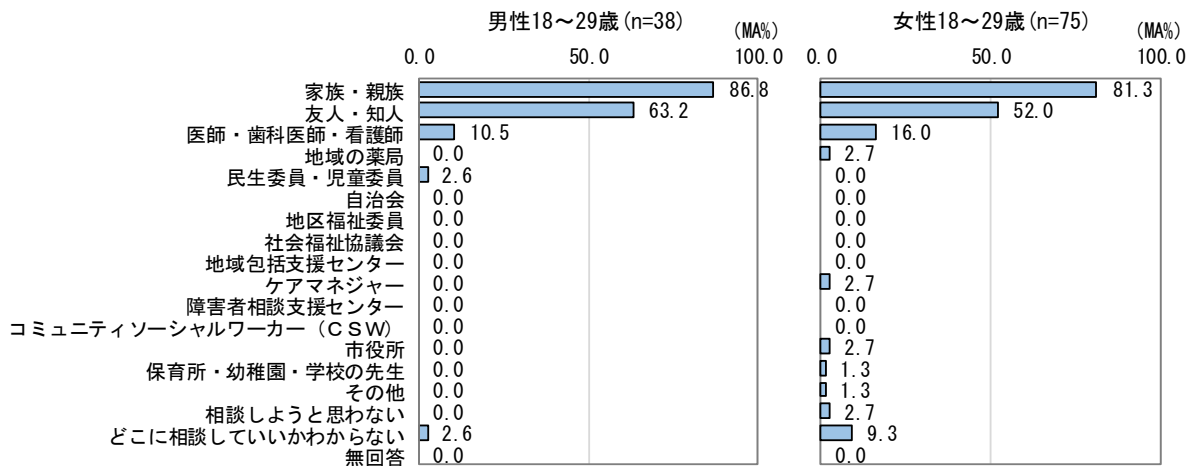
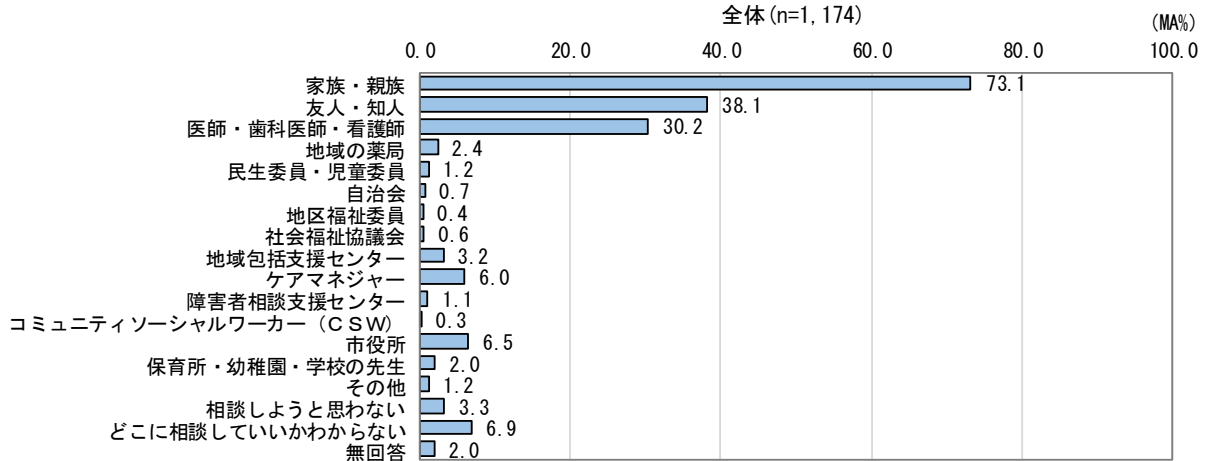
第2章 一般市民調査の結果



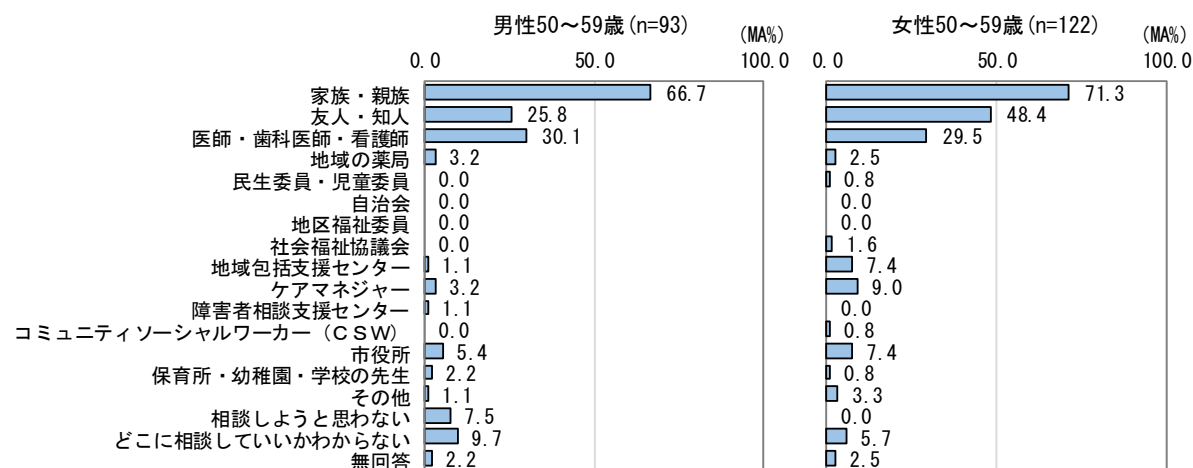
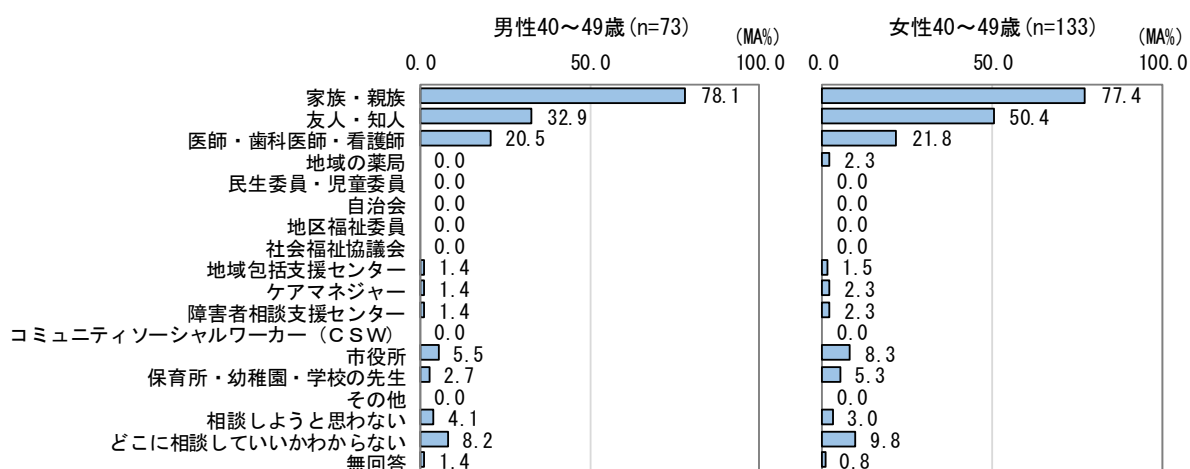
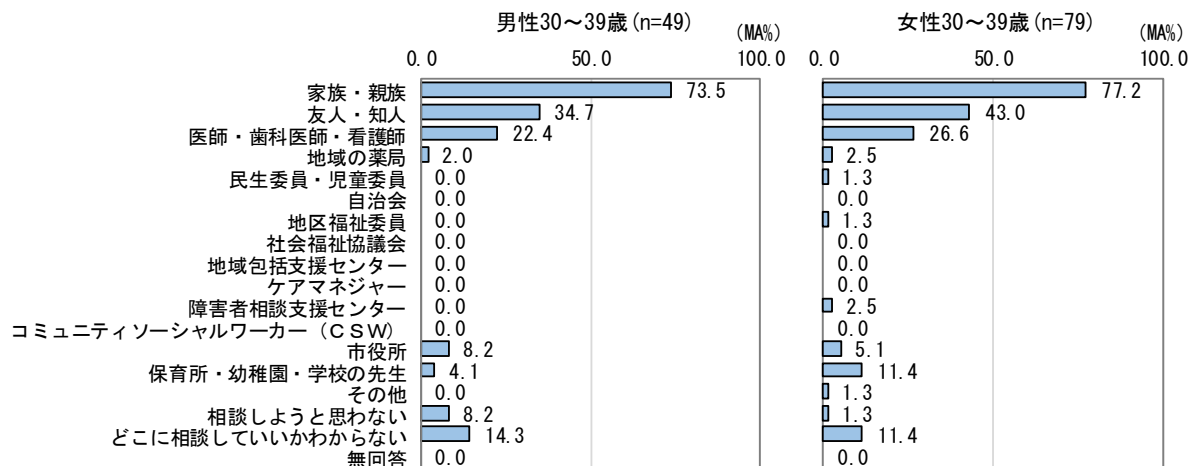
(3) 健康や福祉に関して困った時の相談相手

問 54 あなたやご家族が健康や福祉に関して困った時に、相談している相手を教えてください。 ○はいくつでも

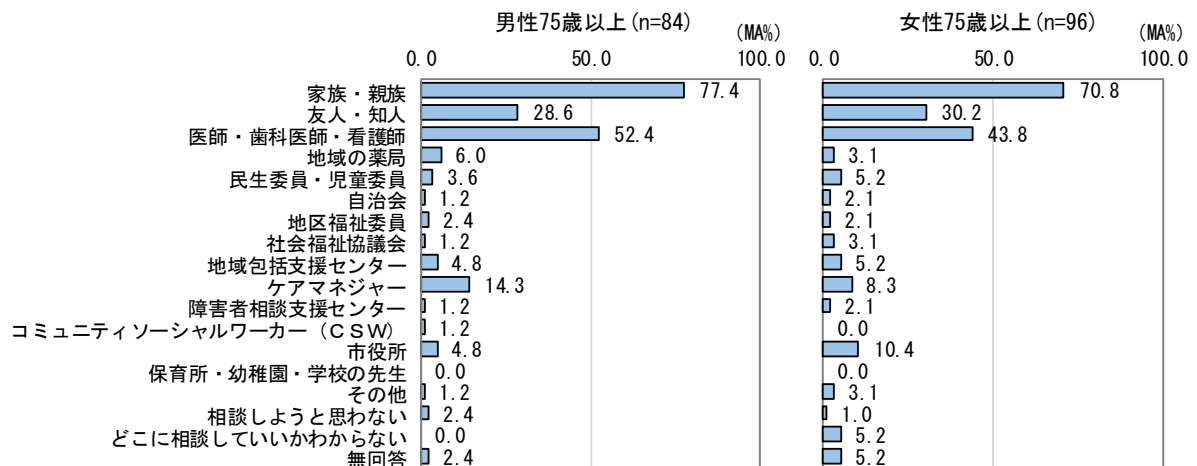
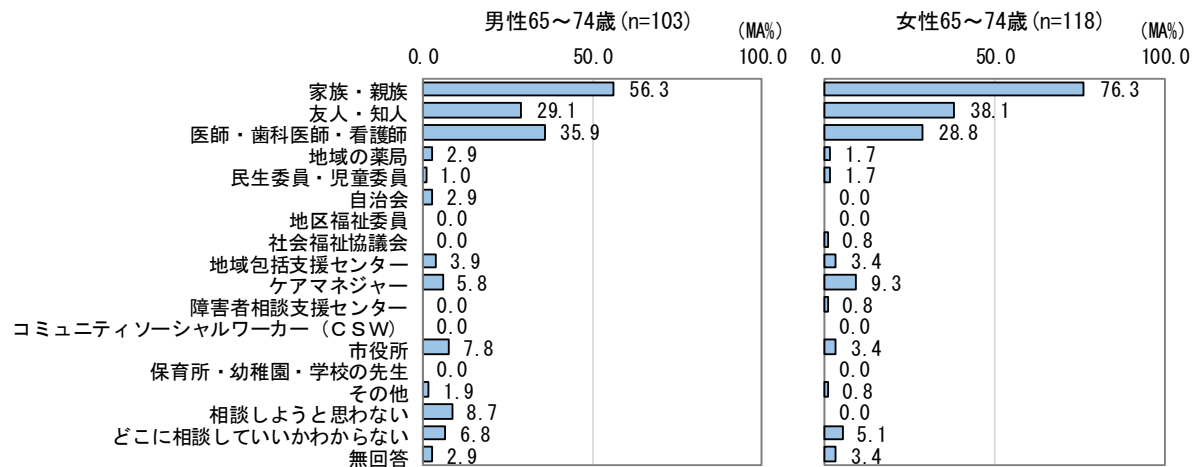
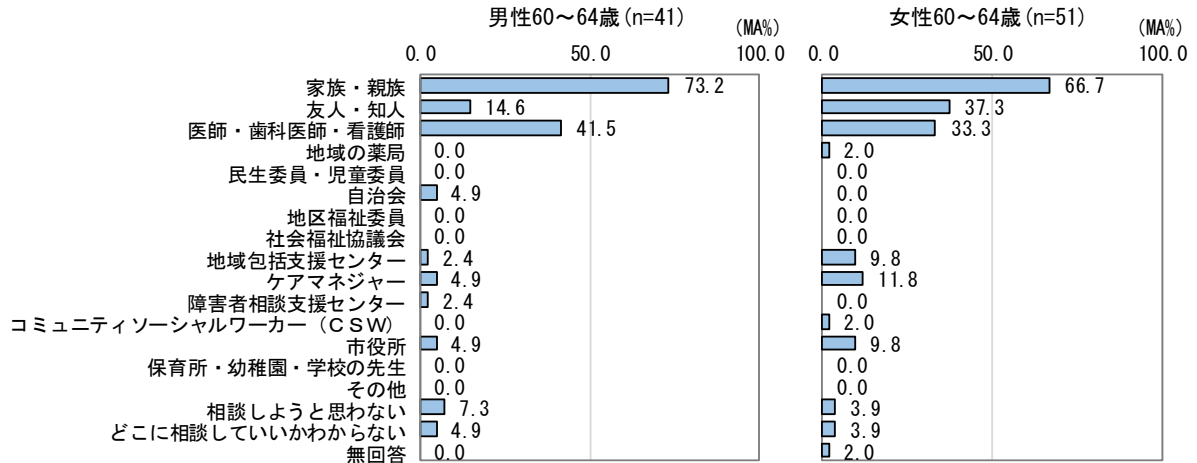
健康や福祉に関して困った時に相談している相手について、「家族・親族」が73.1%で最も多く、次いで「友人・知人」が38.1%、「医師・歯科医師・看護師」が30.2%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



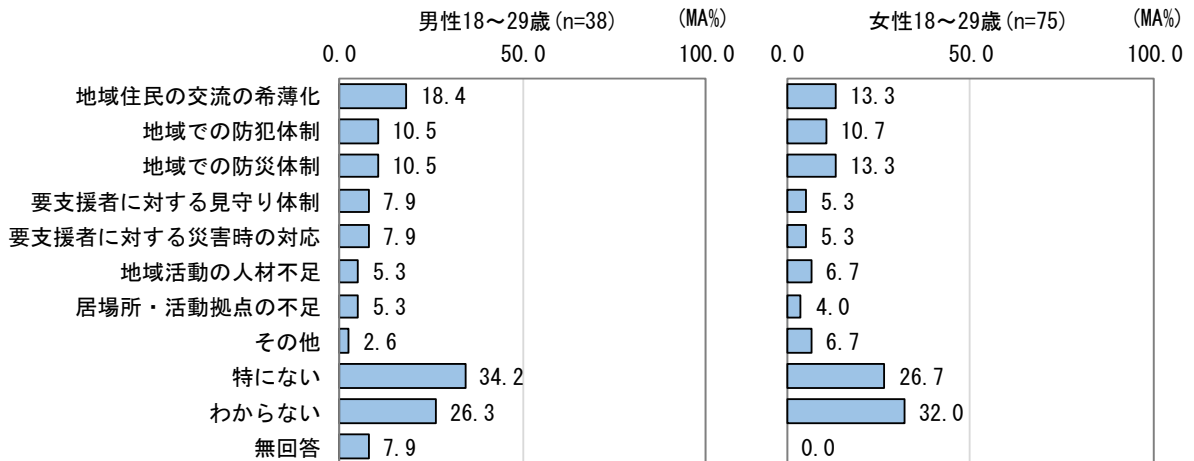
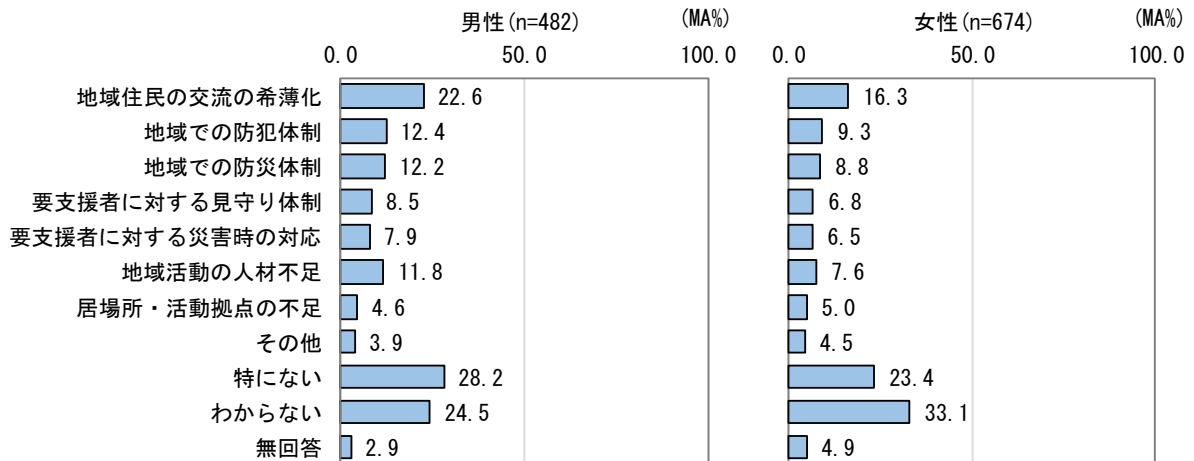
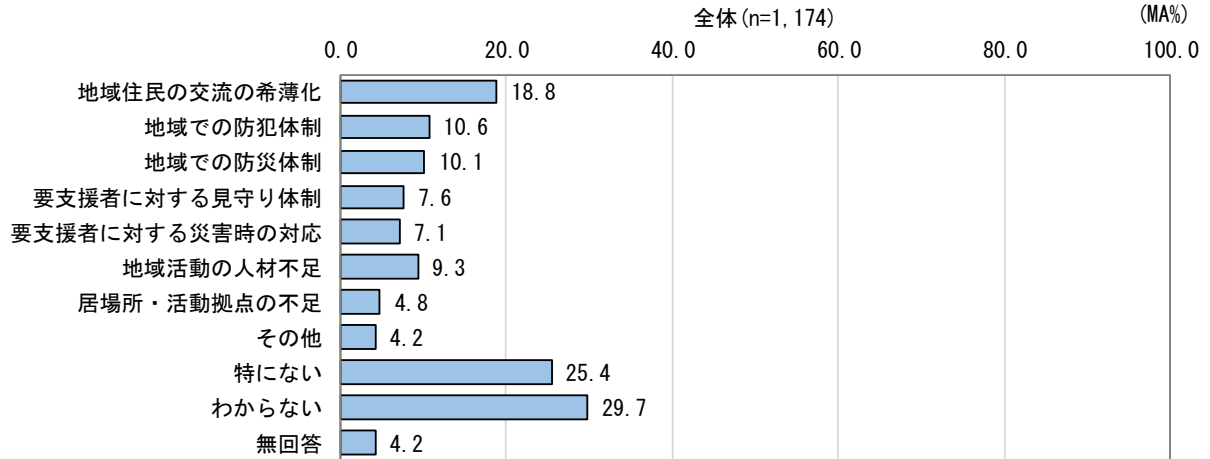
第2章 一般市民調査の結果



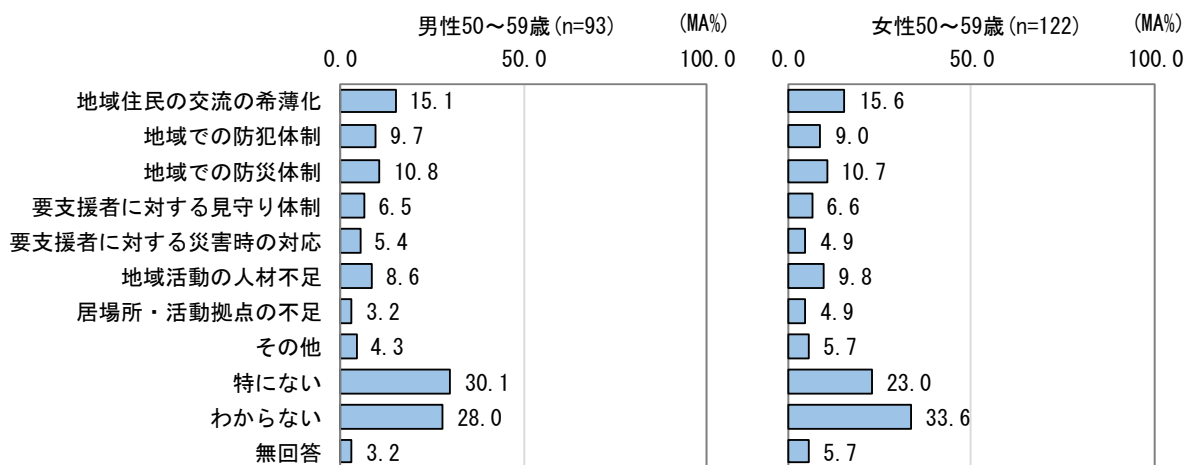
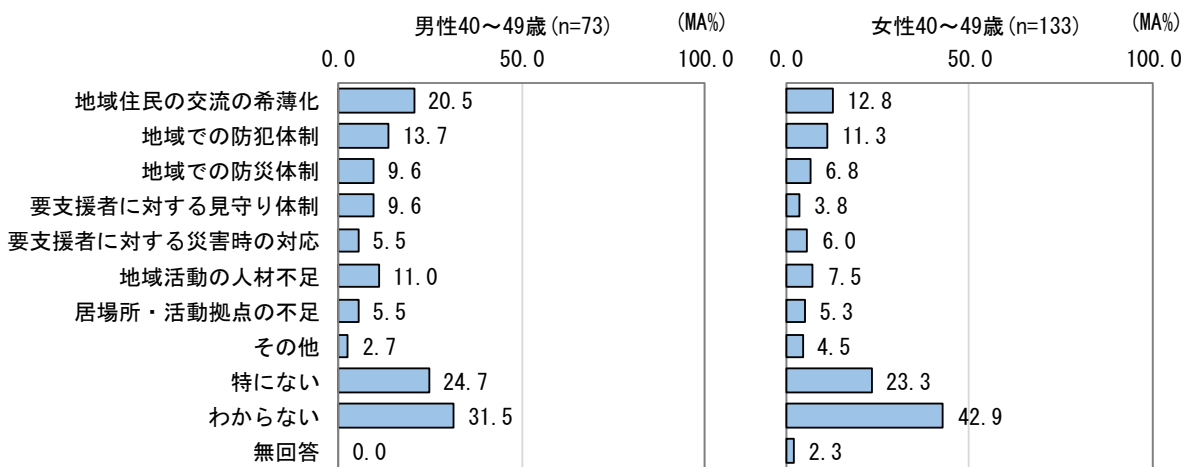
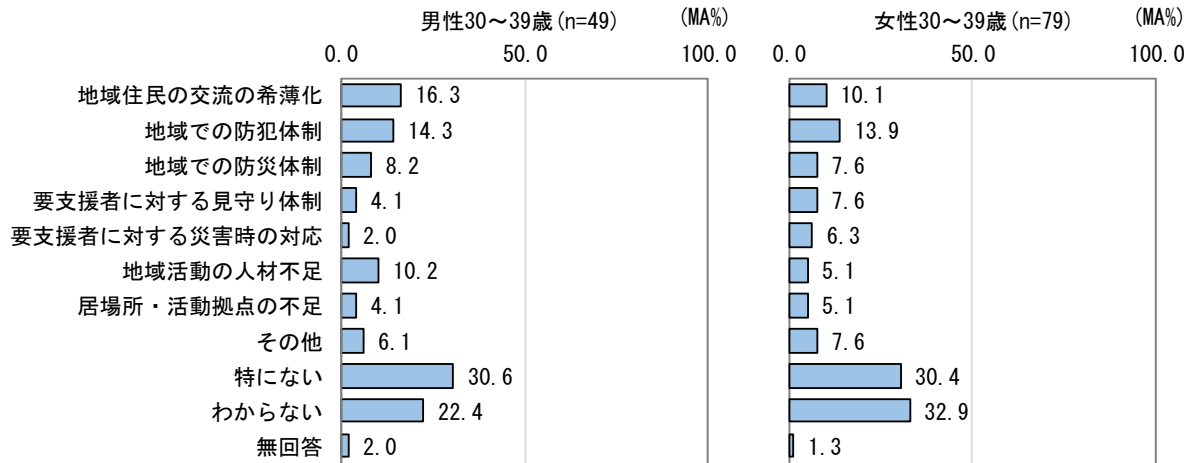
(4) 地域で課題と感じていること

問 55 あなたがお住まいの地域で、課題に感じていることはありますか。 ○はいくつでも

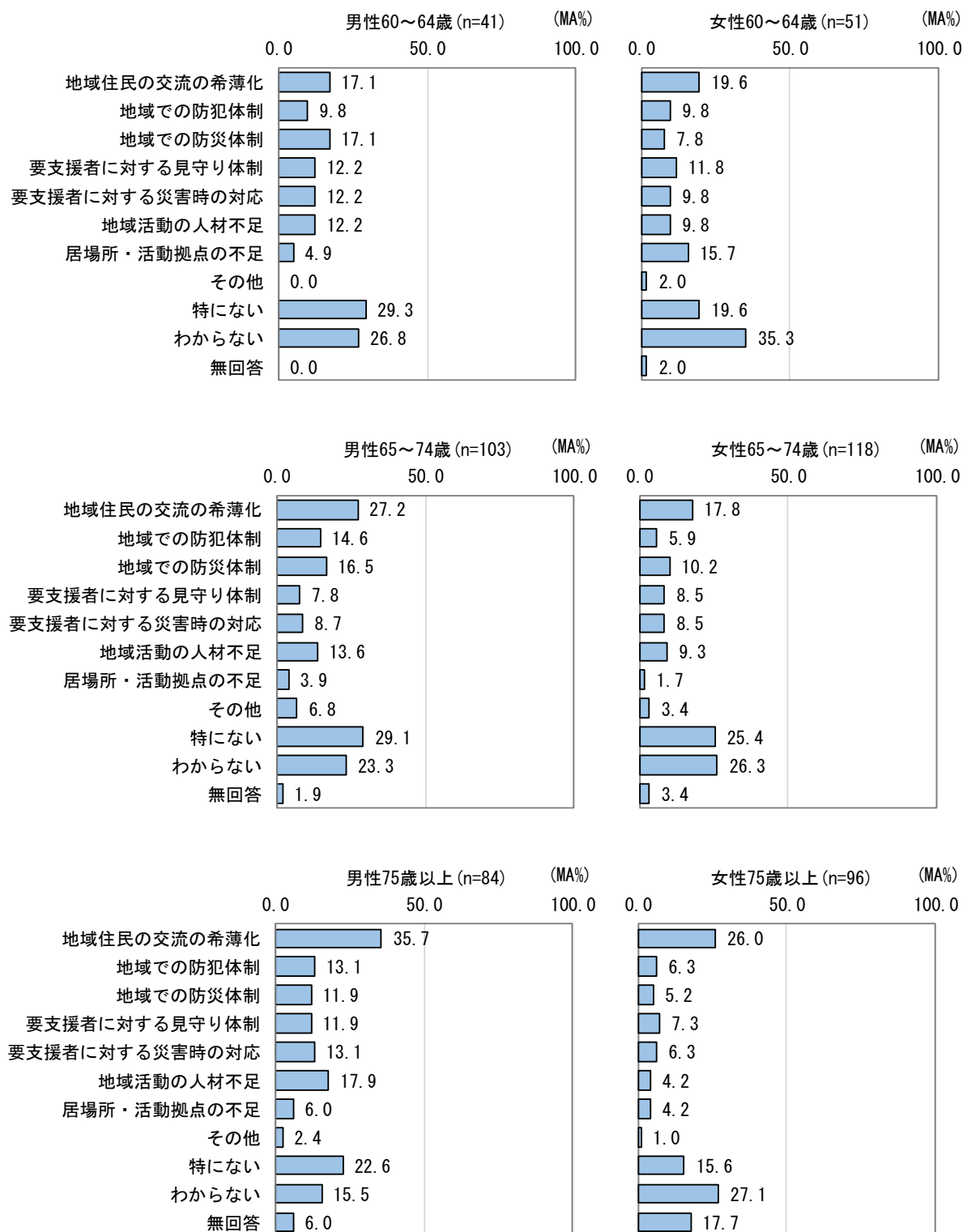
地域で課題と感じていることについて、「わからない」が 29.7%で最も多く、次いで「特にない」が 25.4%、「地域住民の交流の希薄化」が 18.8%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



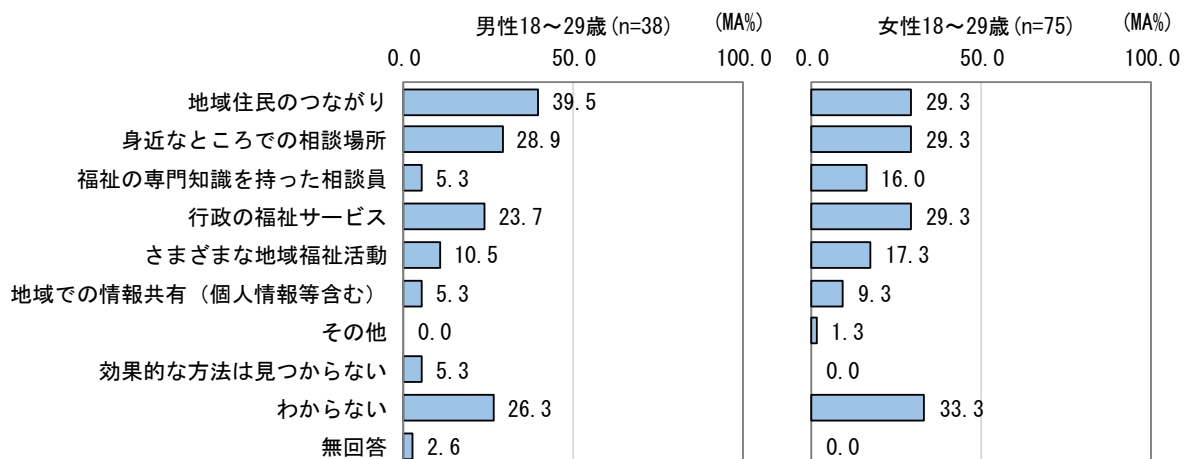
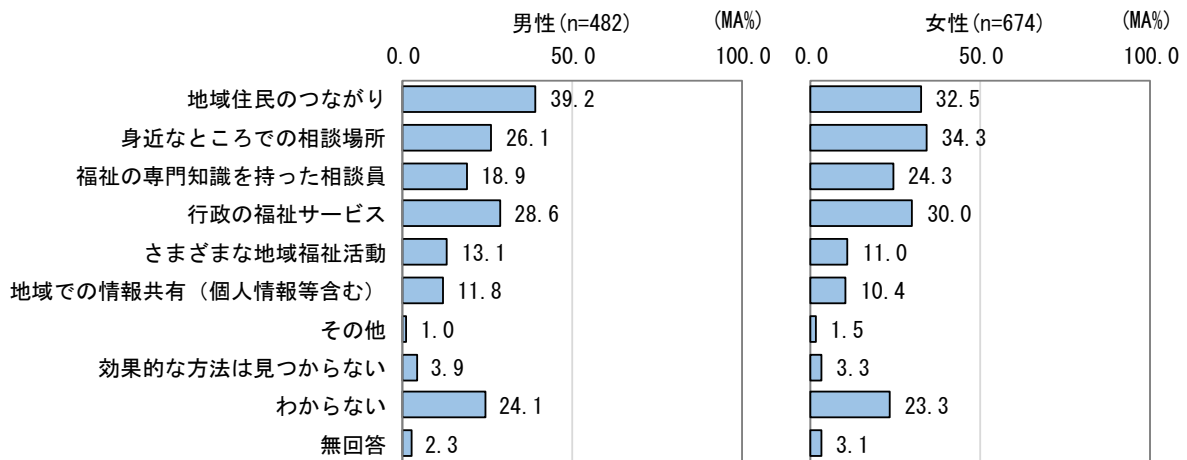
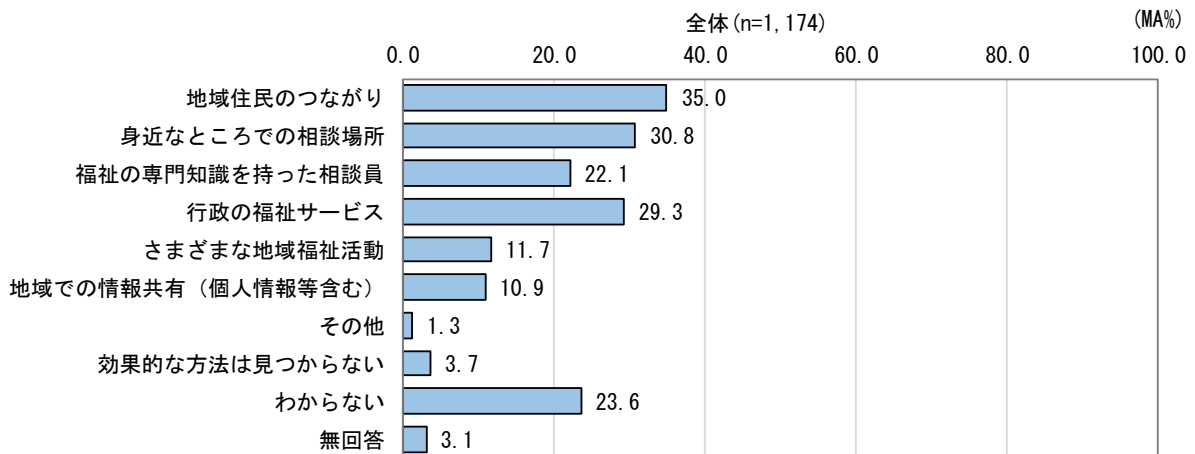
第2章 一般市民調査の結果



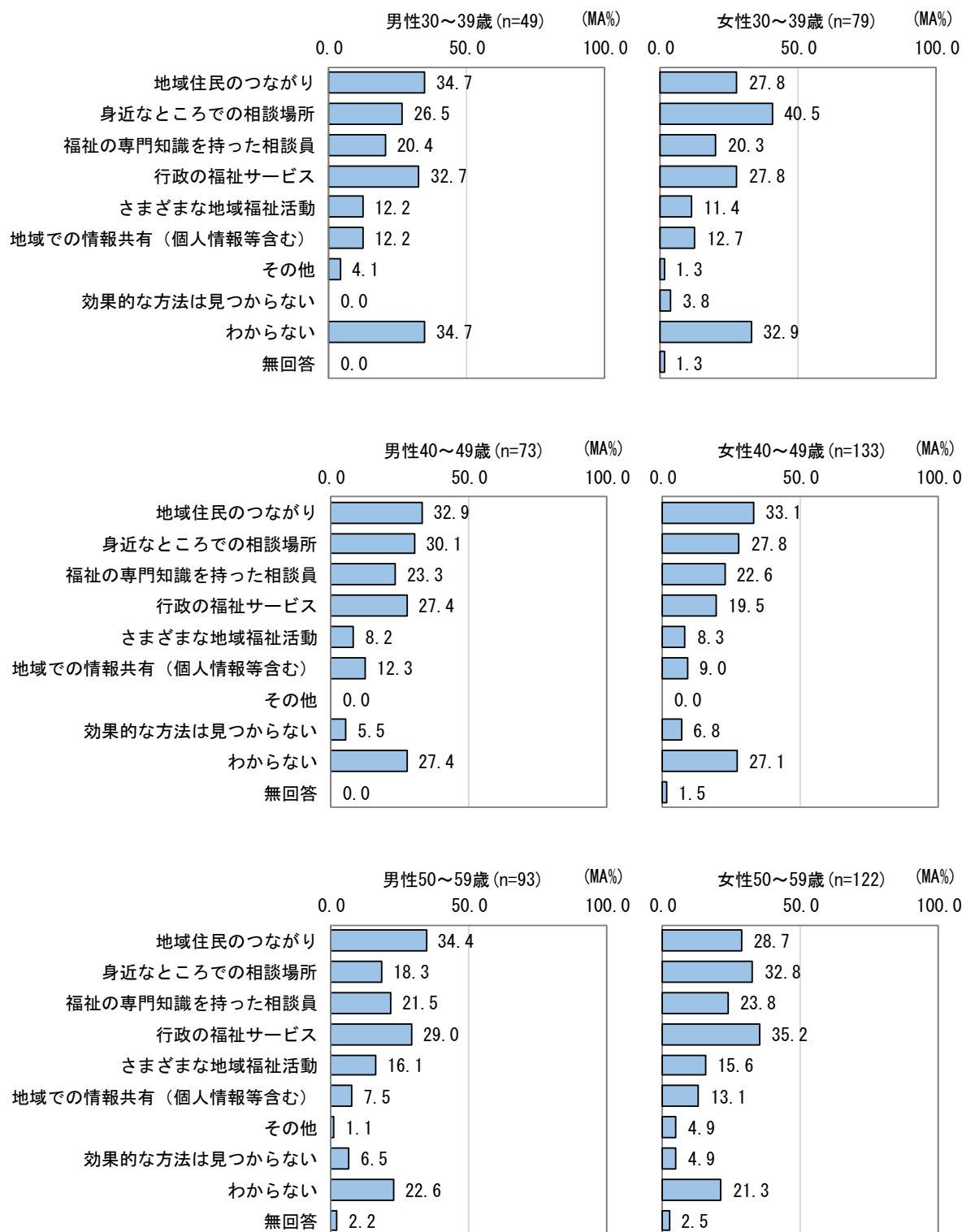
(5) 福祉課題解決のために効果的な方法

問 56 地域での福祉に関する課題解決のために効果的な方法は何だと思いますか。 ○はいくつでも

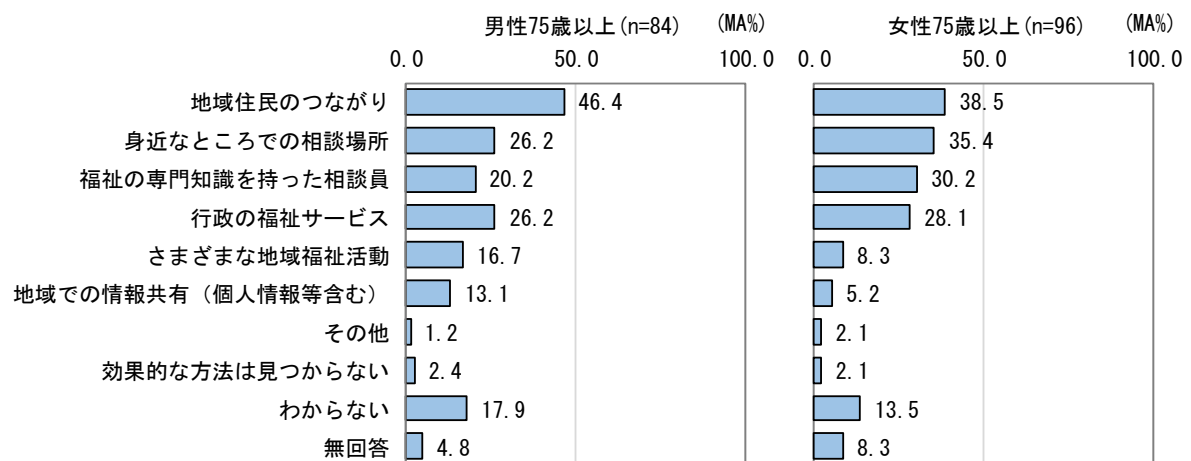
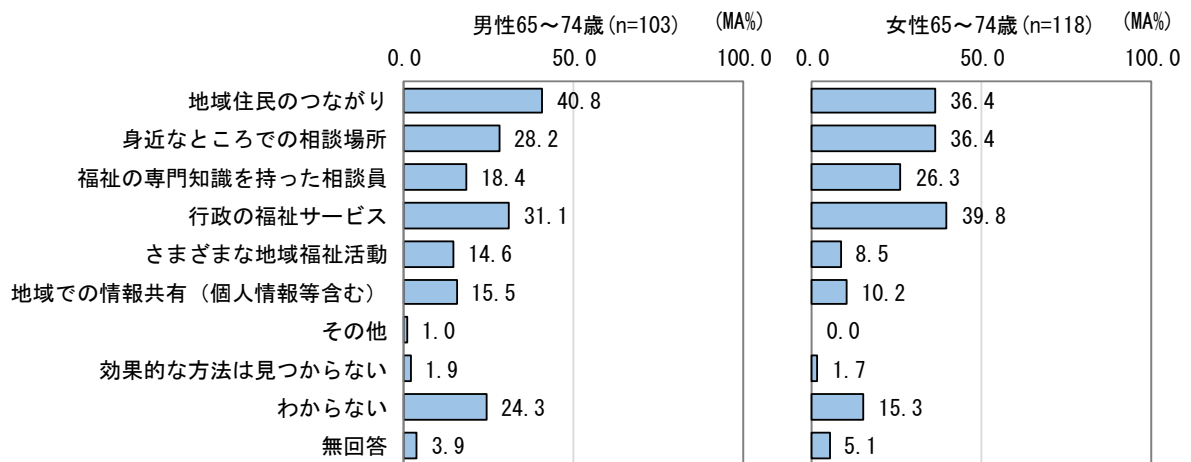
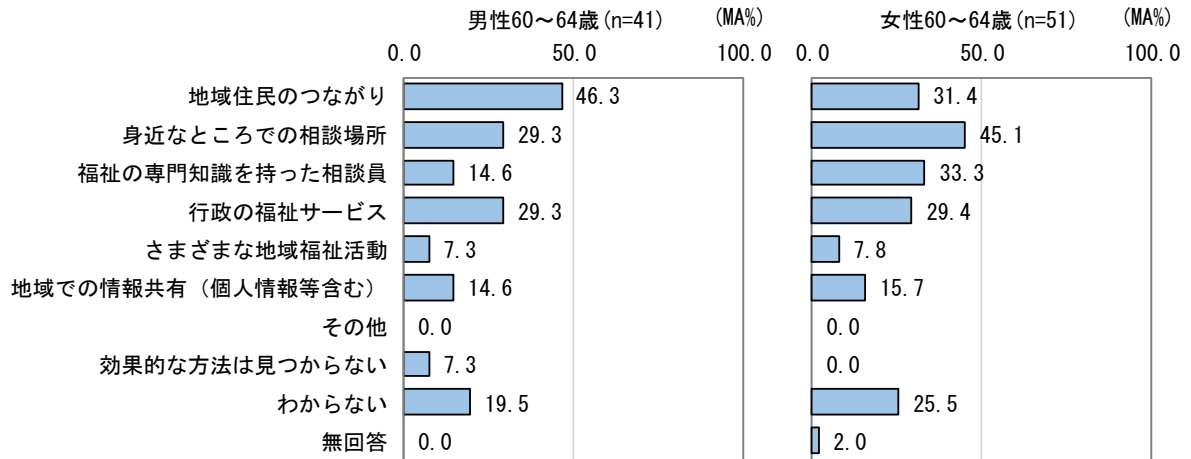
地域での福祉に関する課題解決のために効果的な方法について、「地域住民のつながり」が35.0%で最も多く、次いで「身近なところでの相談場所」が30.8%、「行政の福祉サービス」が29.3%となっています。



第2章 一般市民調査の結果



第2章 一般市民調査の結果

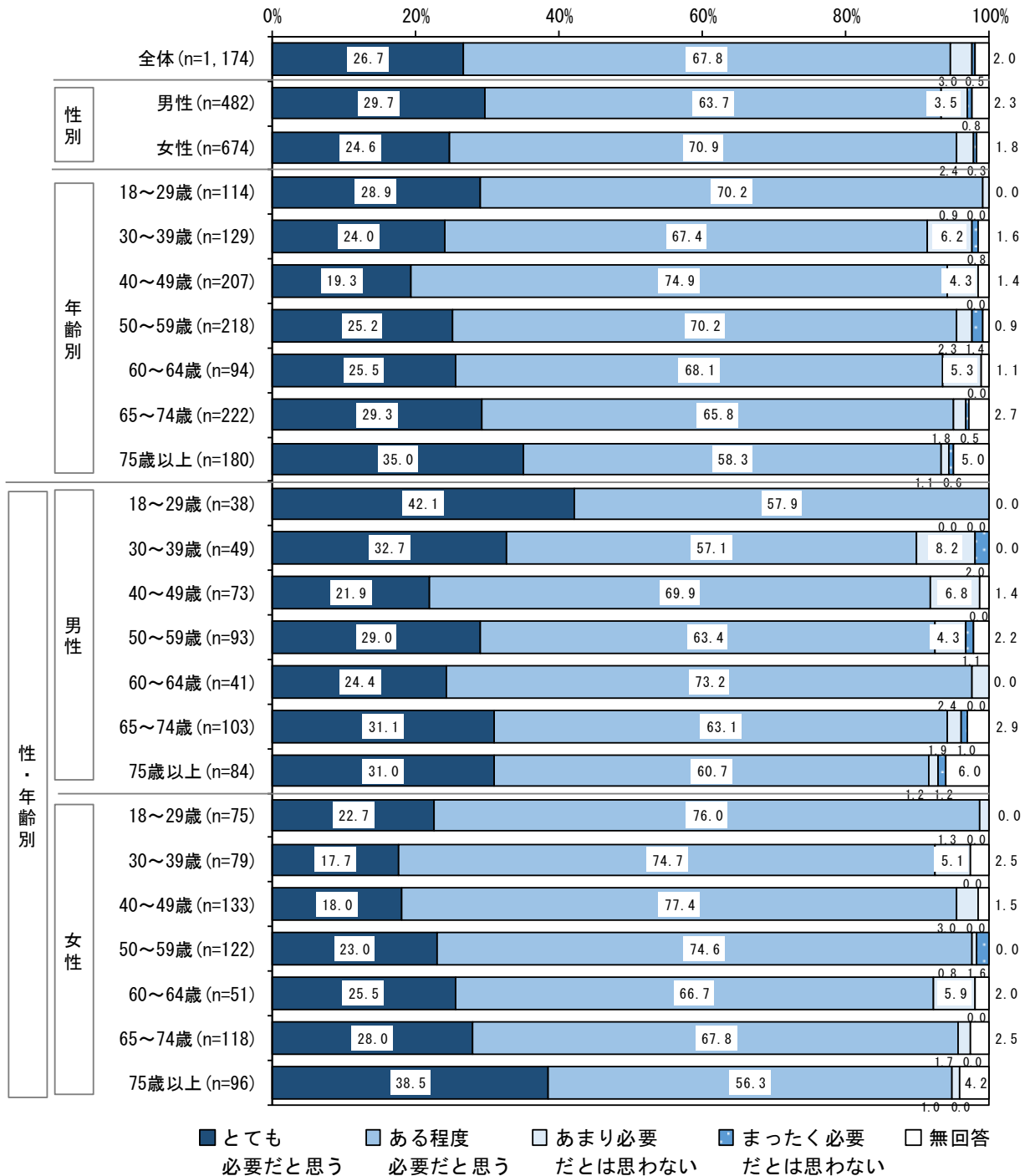


(6) 地域における様々な課題への取組み方の必要性

問 57 あなたは、地域における様々な課題への取組み方として、次に挙げることの必要性についてどのように思いますか。 ○は1つ

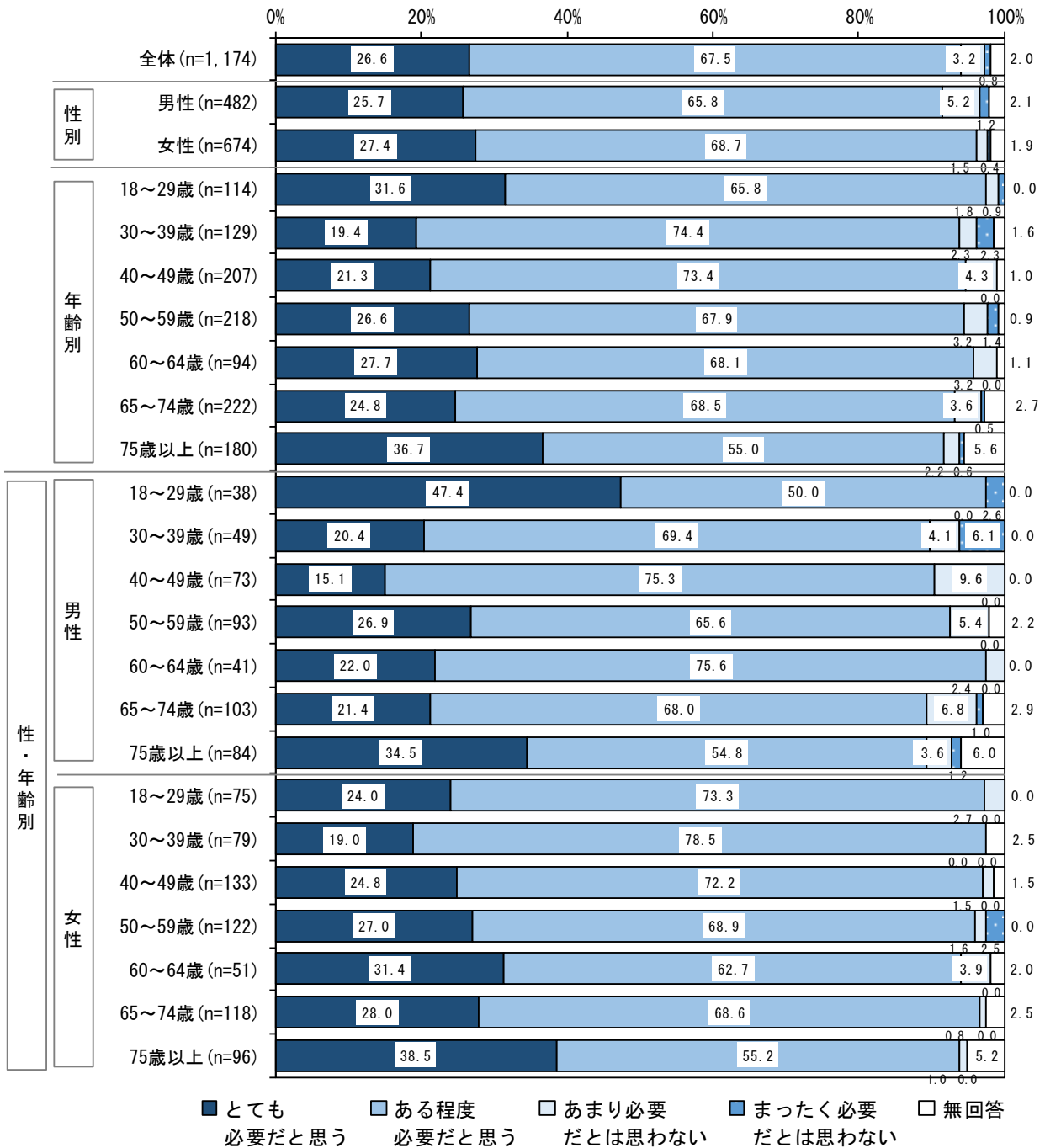
①地域に住む一人ひとりが努力していくこと（自助）

地域に住む一人ひとりが努力していくこと（自助）の必要性について、「ある程度必要だと思う」が67.8%で最も多く、次いで「とても必要だと思う」が26.7%、「あまり必要だとは思わない」が3.0%となっています。



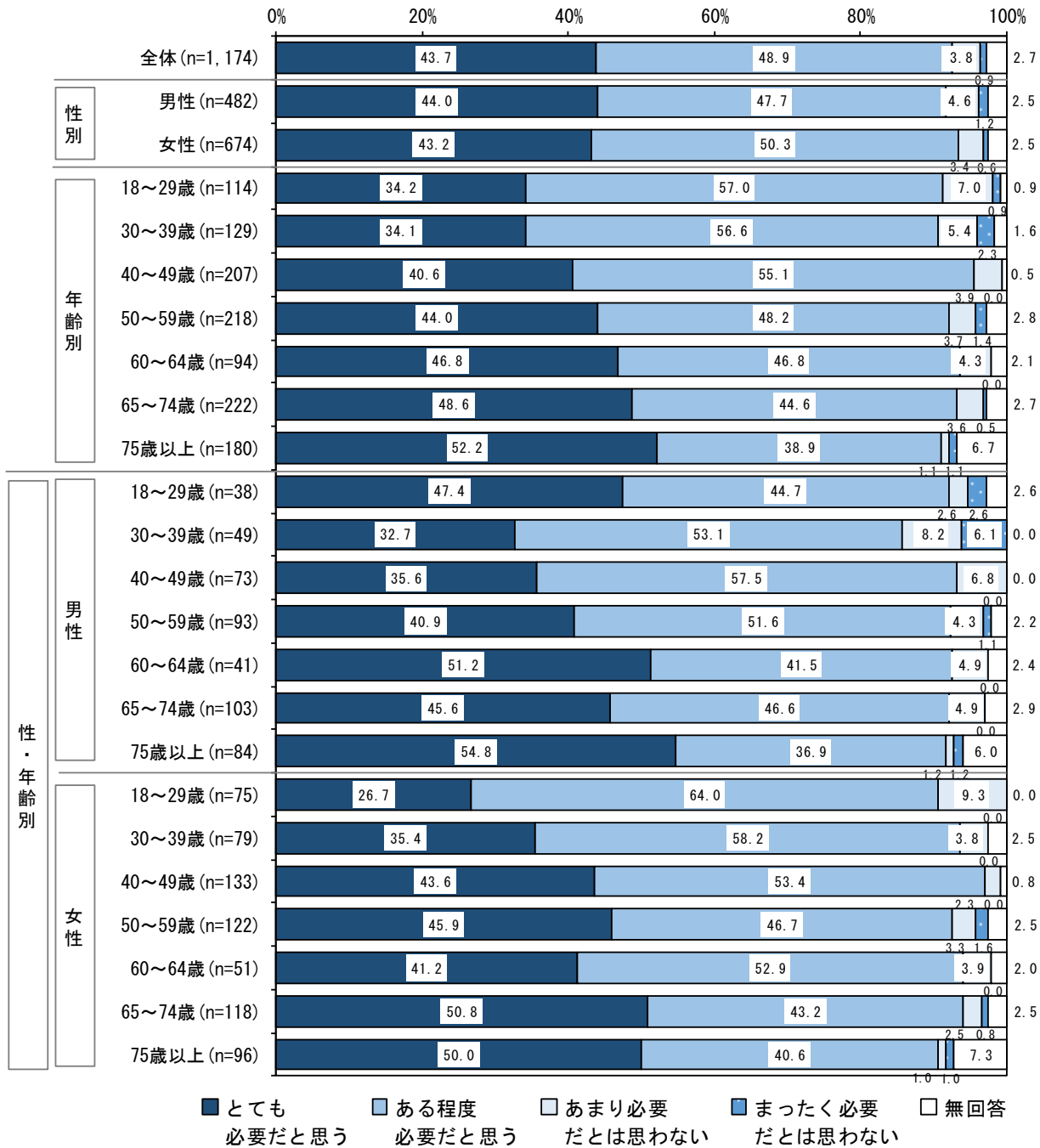
②家族や友人関係、近所付き合いなど地域でお互いに支え合うこと（互助）

家族や友人関係、近所付き合いなど地域でお互いに支え合うこと（互助）の必要性について、「ある程度必要だと思う」が67.5%で最も多く、次いで「とても必要だと思う」が26.6%、「あまり必要だとは思わない」が3.2%となっています。



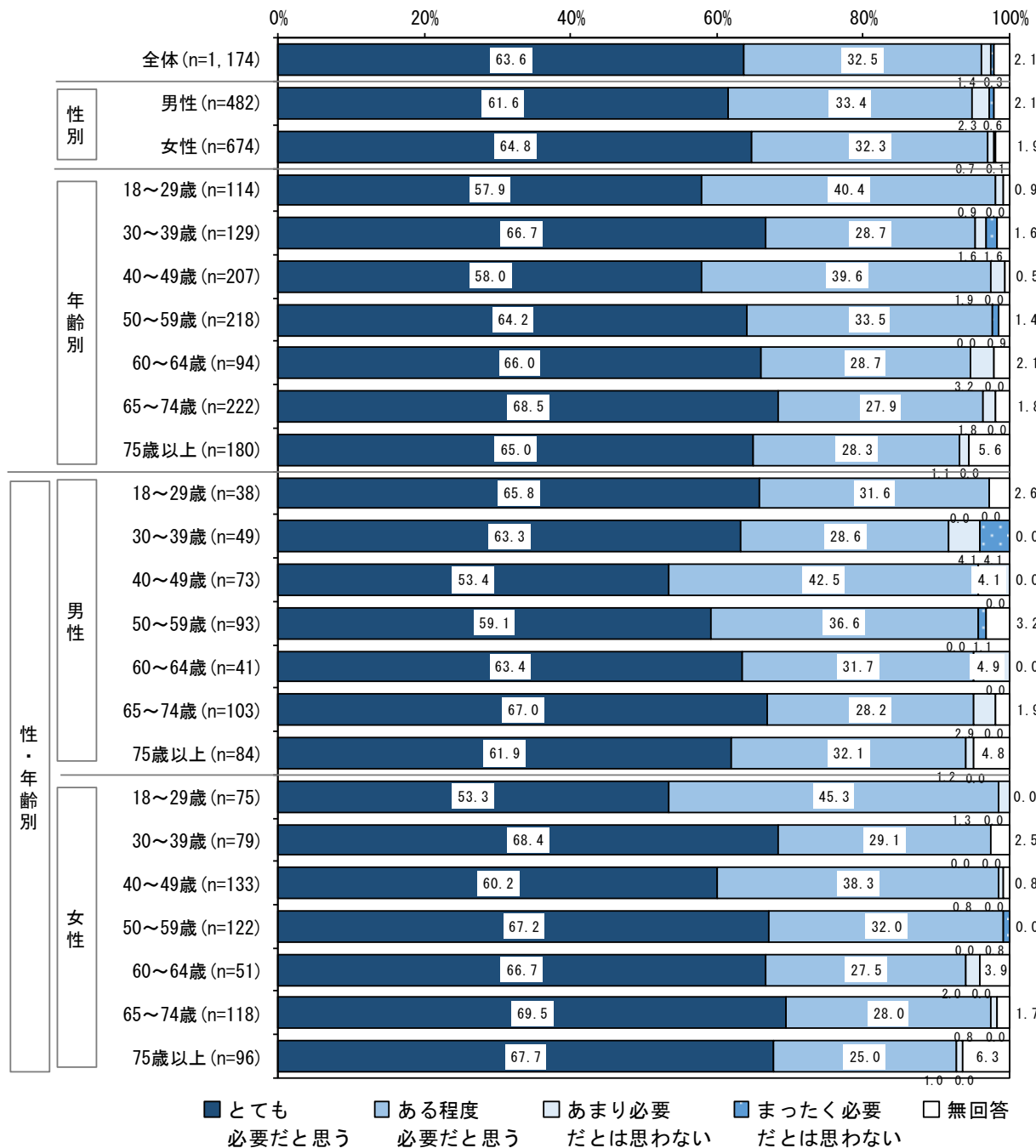
③年金や健康保険、介護保険などの社会保険制度でもって共に支え合うこと（共助）

年金や健康保険、介護保険などの社会保険制度でもって共に支え合うこと（共助）の必要性について、「ある程度必要だと思う」が48.9%で最も多く、次いで「とても必要だと思う」が43.7%、「あまり必要だとは思わない」が3.8%となっています。



④個人や地域など、民間の力では解決できない問題に対して、行政（公的機関）が行うこと（公助）

個人や地域など、民間の力では解決できない問題に対して、行政（公的機関）が行うこと（公助）の必要性について、「とても必要だと思う」が63.6%で最も多く、次いで「ある程度必要だと思う」が32.5%、「あまり必要だとは思わない」が1.4%となっています。



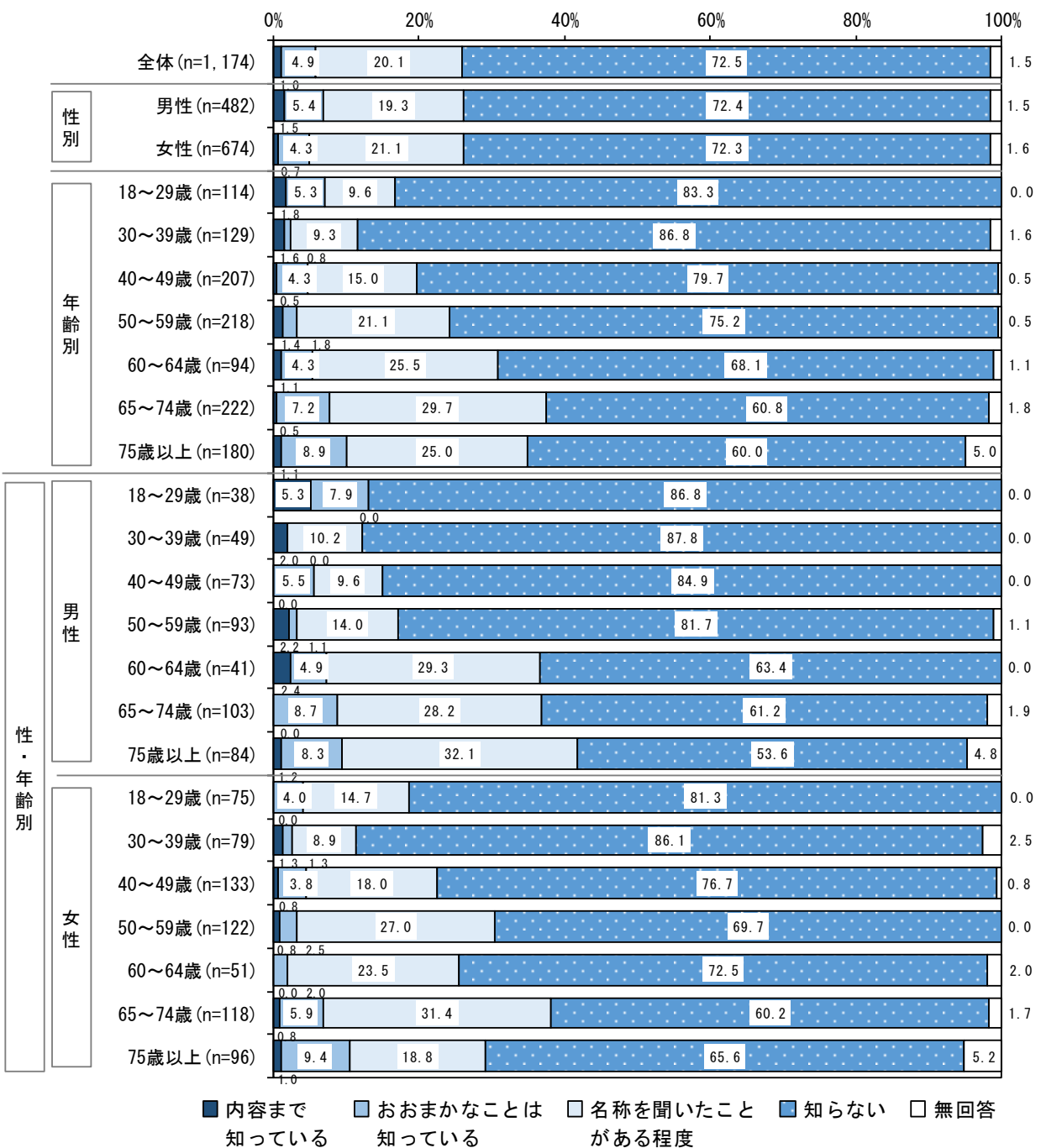
(7) 「茨木市総合保健福祉計画」「茨木市地域福祉計画」に挙げている事業や制度の認知状況

問58 あなたは、現在の「茨木市総合保健福祉計画」「茨木市地域福祉計画」に挙げている次の事業や制度をご存知ですか。 ○は1つ

①健康福祉セーフティネット

健康福祉セーフティネットの認知状況について、「知らない」が72.5%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が20.1%、「おおまかなことは知っている」が4.9%となっています。

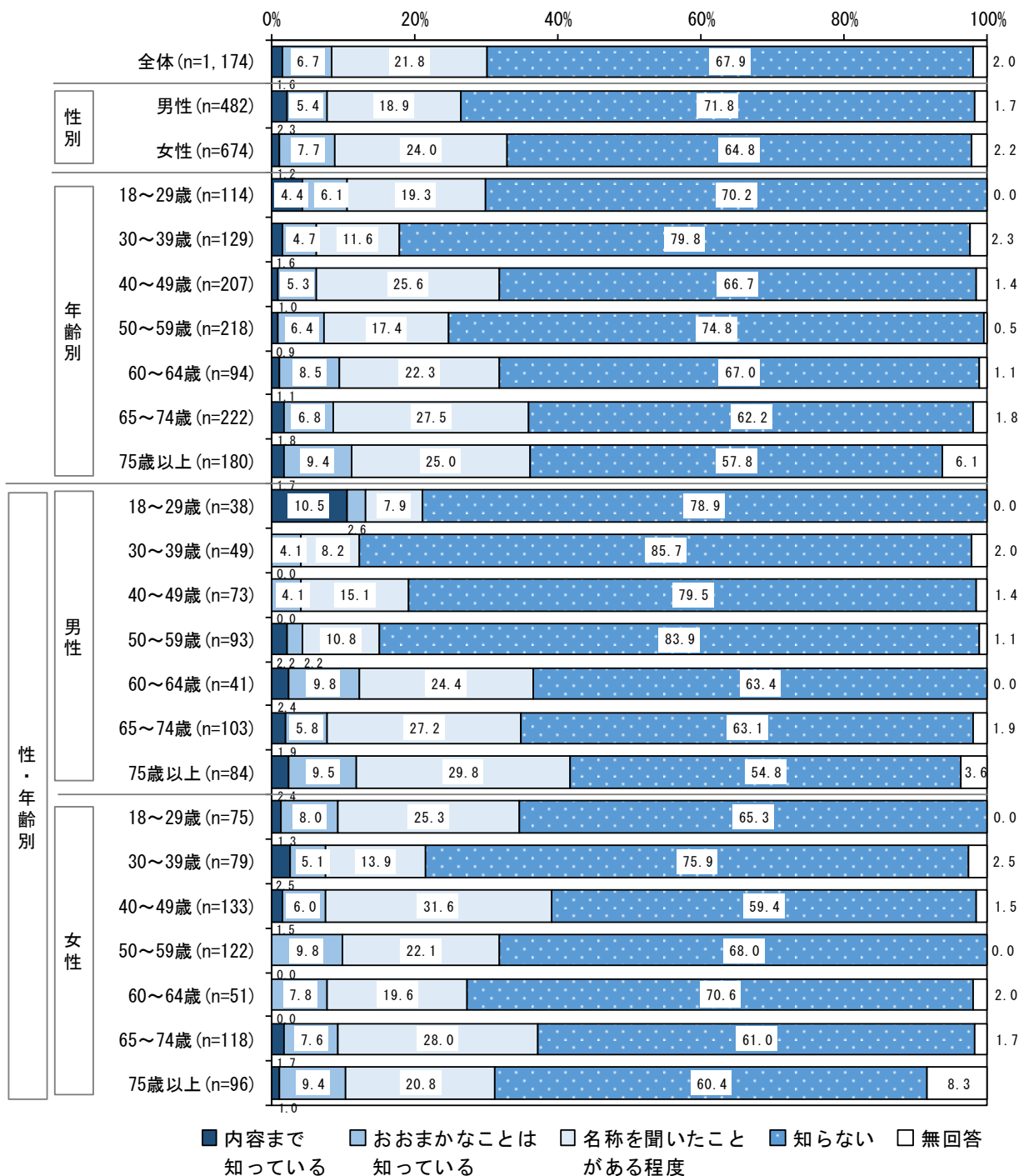
また、年齢別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「65～74歳」が37.4%で最も多く、次いで「75歳以上」が35.0%、「60～64歳」が30.9%となっています。



②コミュニティソーシャルワーカー（CSW）

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の認知状況について、「知らない」が67.9%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が21.8%、「おおまかなことは知っている」が6.7%となっています。

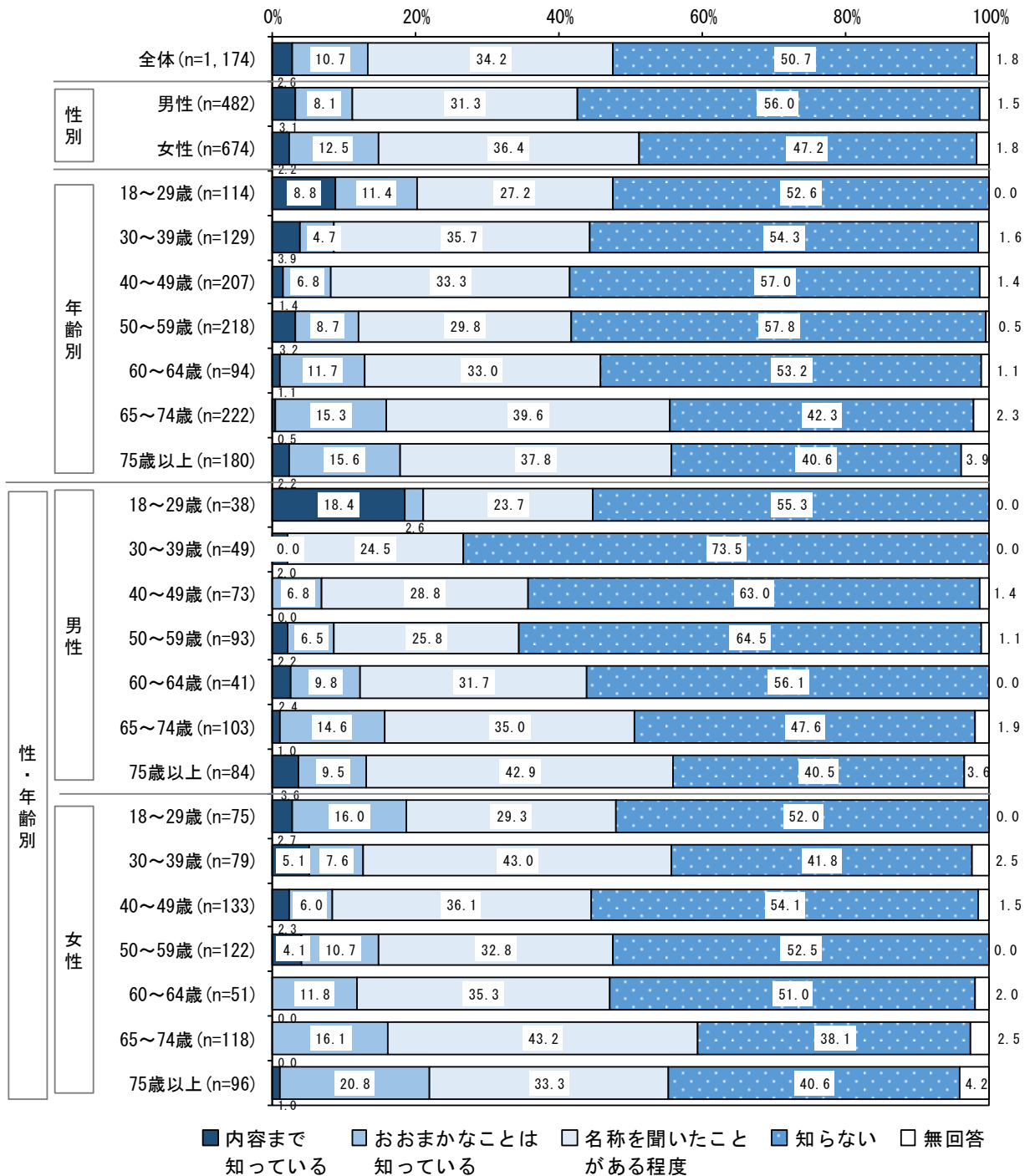
また、性別で見ると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が26.6%、「女性」が32.9%で、「女性」のほうが6.3ポイント多くなっており、年齢別で見ると、『知っている』では「65～74歳」「75歳以上」が36.1%で最も多く、次いで「40～49歳」「60～64歳」が31.9%、「18～29歳」が29.8%となっています。



③障害者相談支援センター

障害者相談支援センターの認知状況について、「知らない」が50.7%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が34.2%、「おおまかなことは知っている」が10.7%となっています。

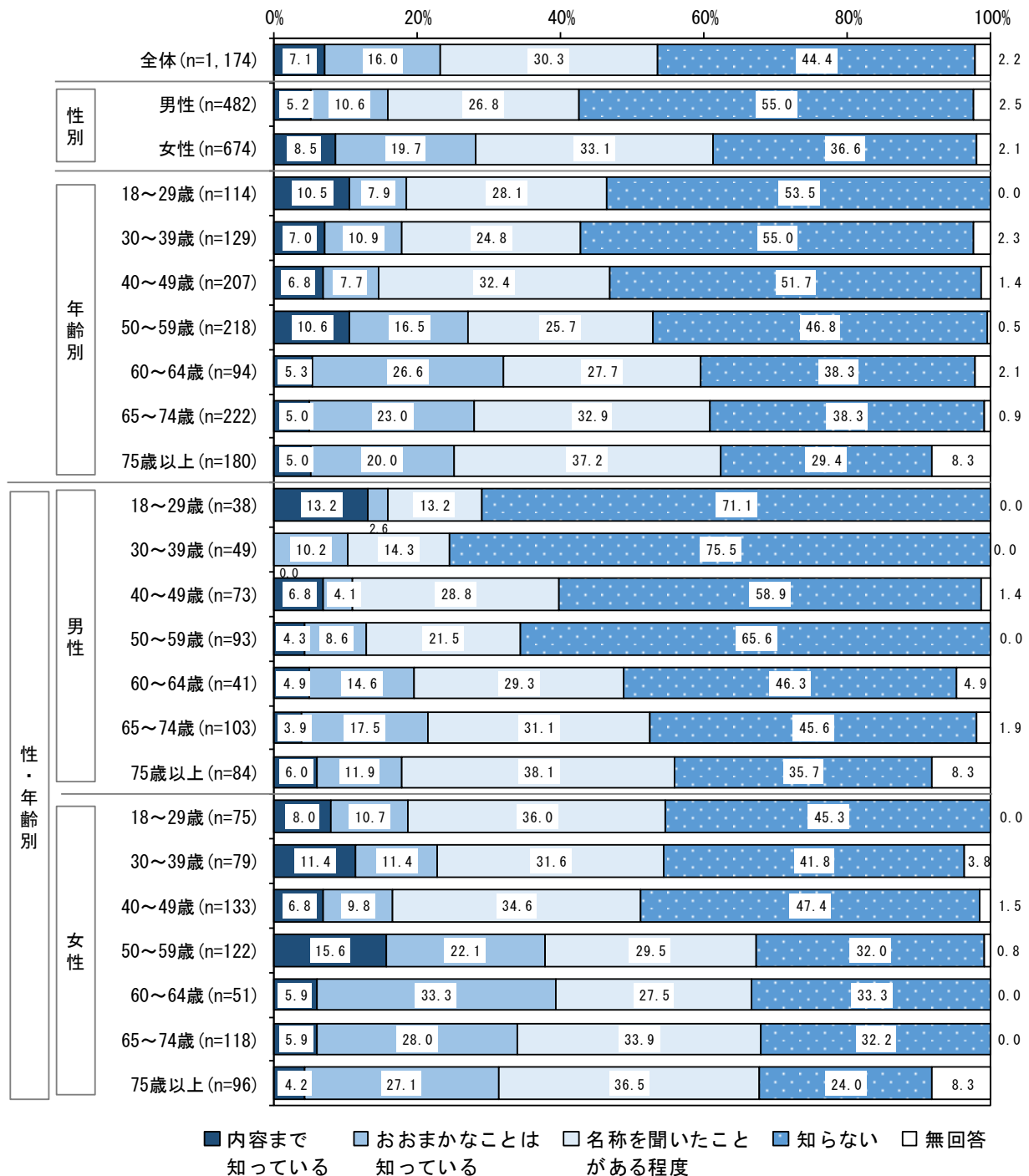
また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が42.5%、「女性」が51.1%で、「女性」のほうが8.6ポイント多くっており、年齢別でみると、『知っている』では「75歳以上」が55.6%で最も多く、次いで「65～74歳」が55.4%、「18～29歳」が47.4%となっています。



④地域包括支援センター

地域包括支援センターの認知状況について、「知らない」が44.4%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が30.3%、「おおまかなことは知っている」が16.0%となっています。

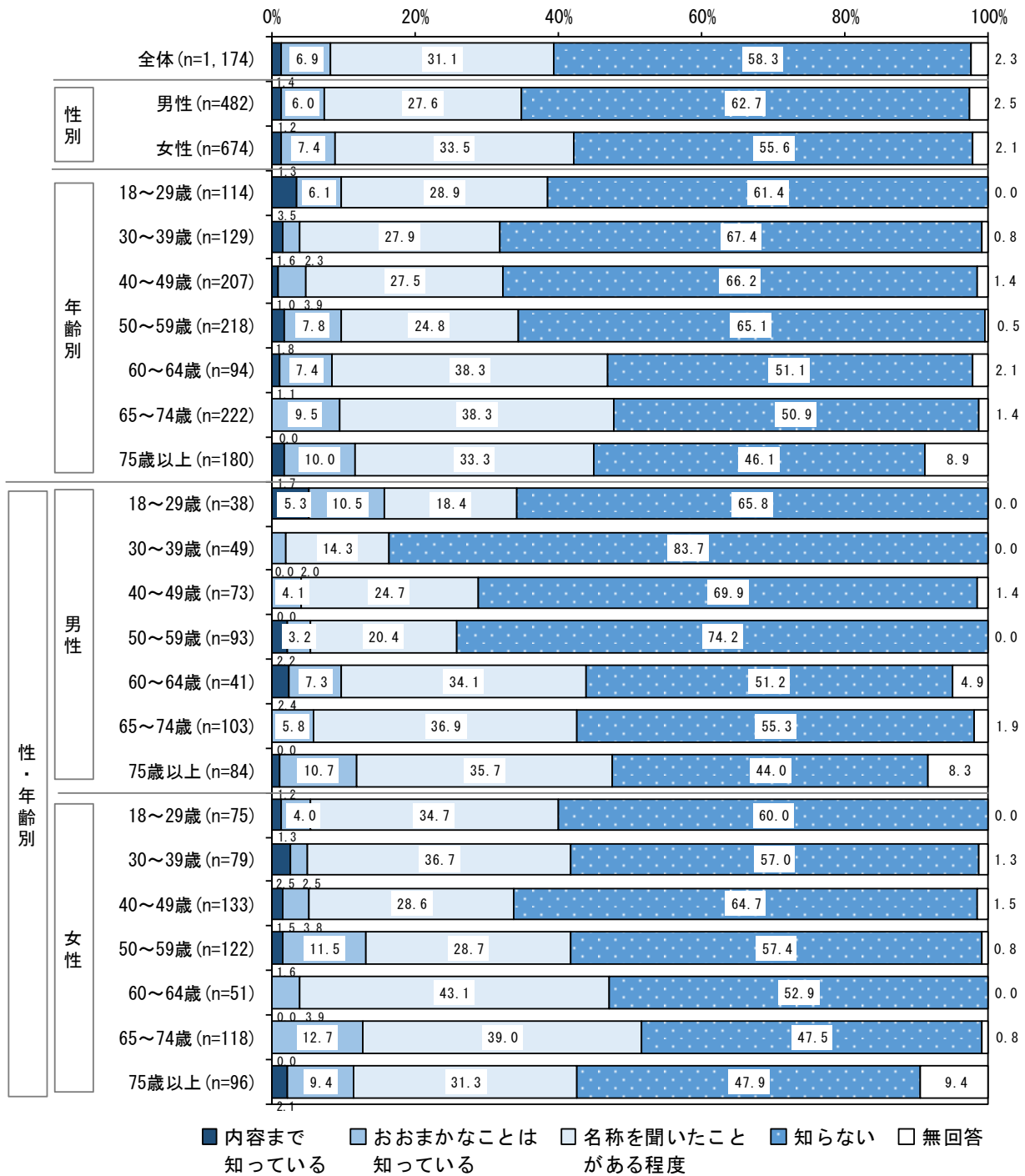
また、性別で見ると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が42.6%、「女性」が61.3%で、「女性」のほうが18.7ポイント多くっており、年齢別で見ると、『知っている』では「75歳以上」が62.2%で最も多く、次いで「65～74歳」が60.9%、「60～64歳」が59.6%となっています。



⑤地区保健福祉センター

地区保健福祉センターの認知状況について、「知らない」が58.3%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が31.1%、「おおまかなことは知っている」が6.9%となっています。

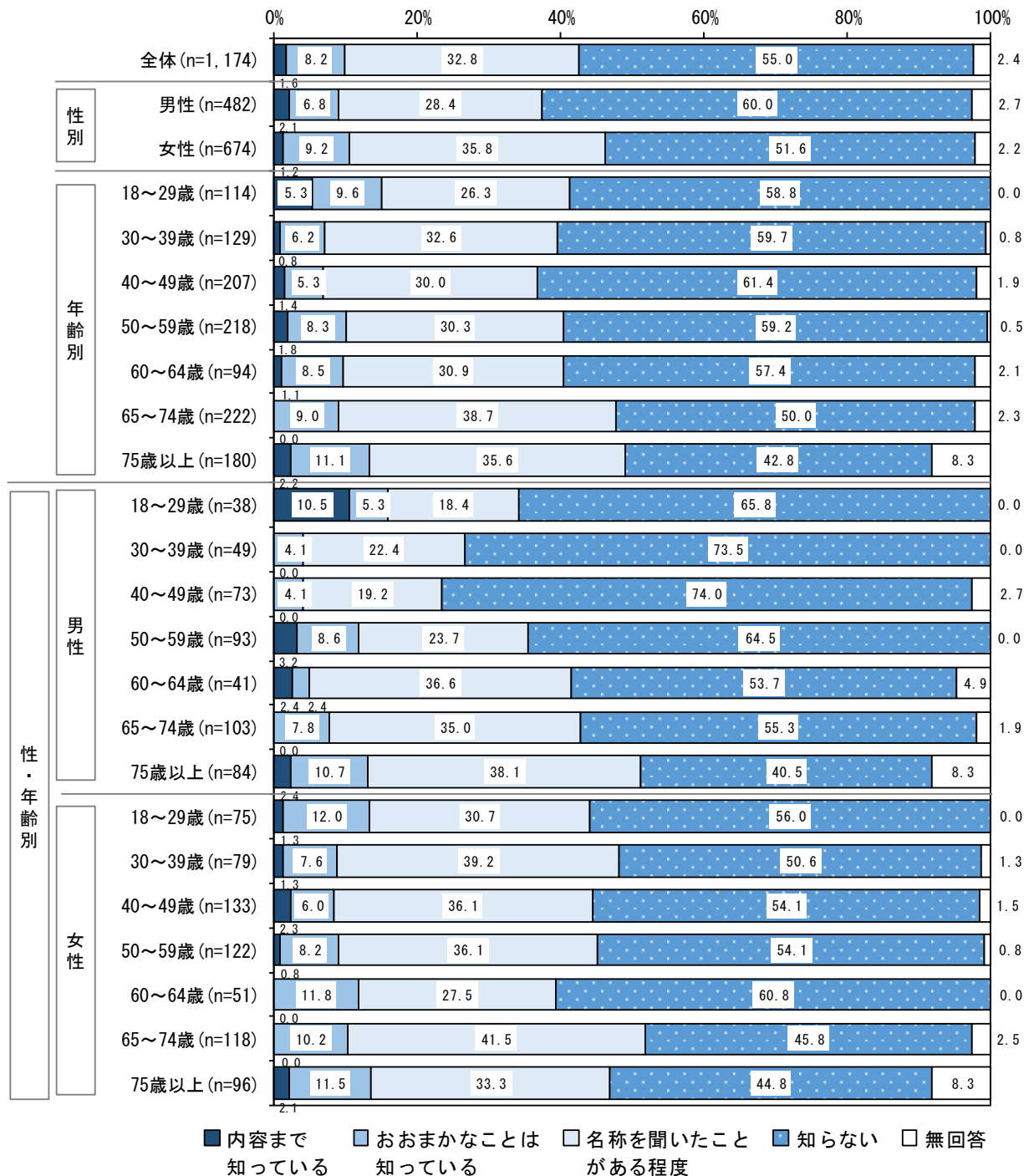
また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が34.8%、「女性」が42.2%で、「女性」のほうが7.4ポイント多くなっており、年齢別でみると、『知っている』では「65～74歳」が47.8%で最も多く、次いで「60～64歳」が46.8%、「75歳以上」が45.0%となっています。



⑥生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援事業の認知状況について、「知らない」が55.0%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が32.8%、「おおまかなことは知っている」が8.2%となっています。

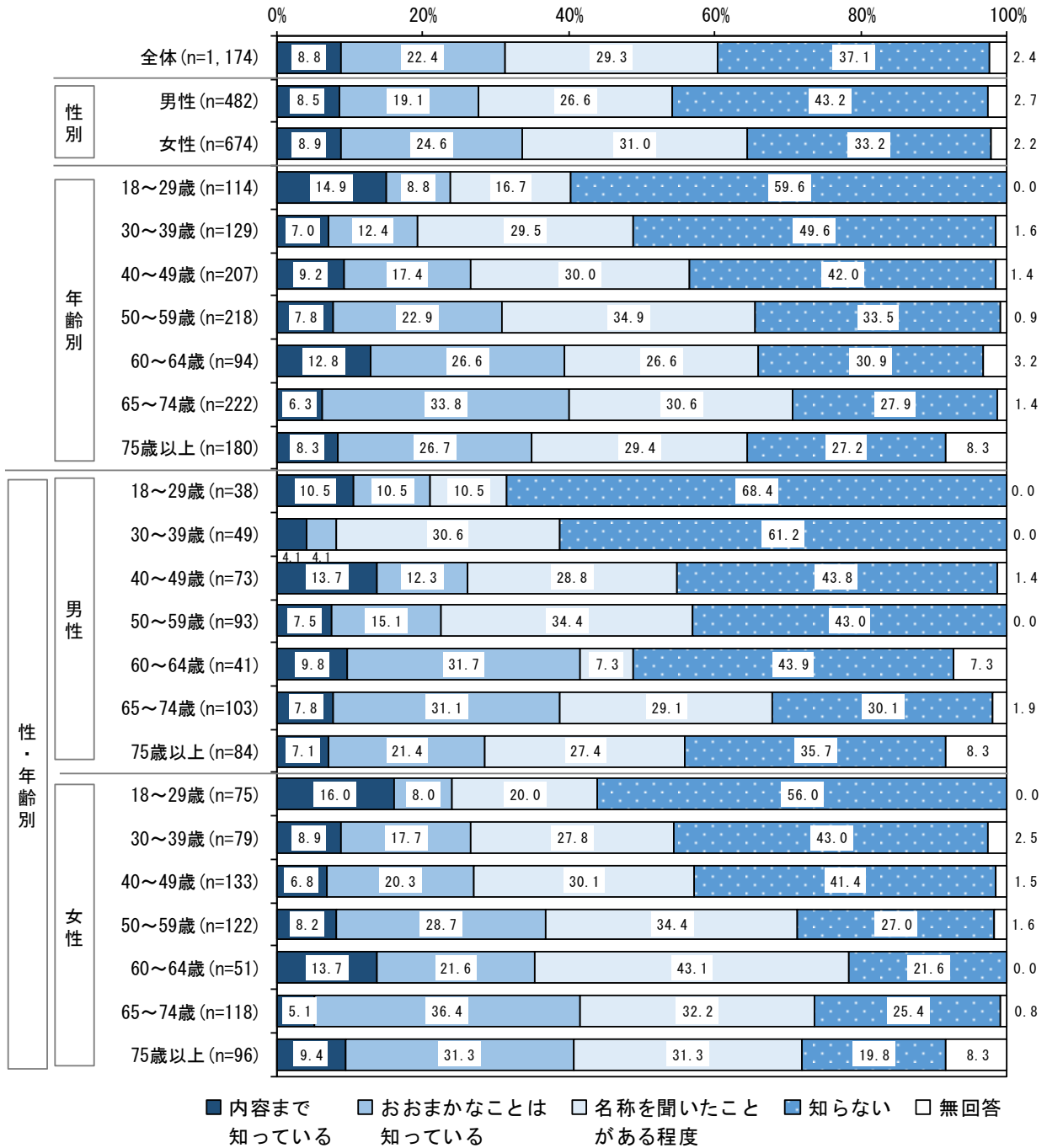
また、性別で見ると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が37.3%、「女性」が46.2%で、「女性」のほうが8.9ポイント多くっており、年齢別で見ると、『知っている』では「75歳以上」が48.9%で最も多く、次いで「65～74歳」が47.7%、「18～29歳」が41.2%となっています。



⑦成年後見制度

成年後見制度の認知状況について、「知らない」が37.1%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が29.3%、「おおまかなことは知っている」が22.4%となっています。

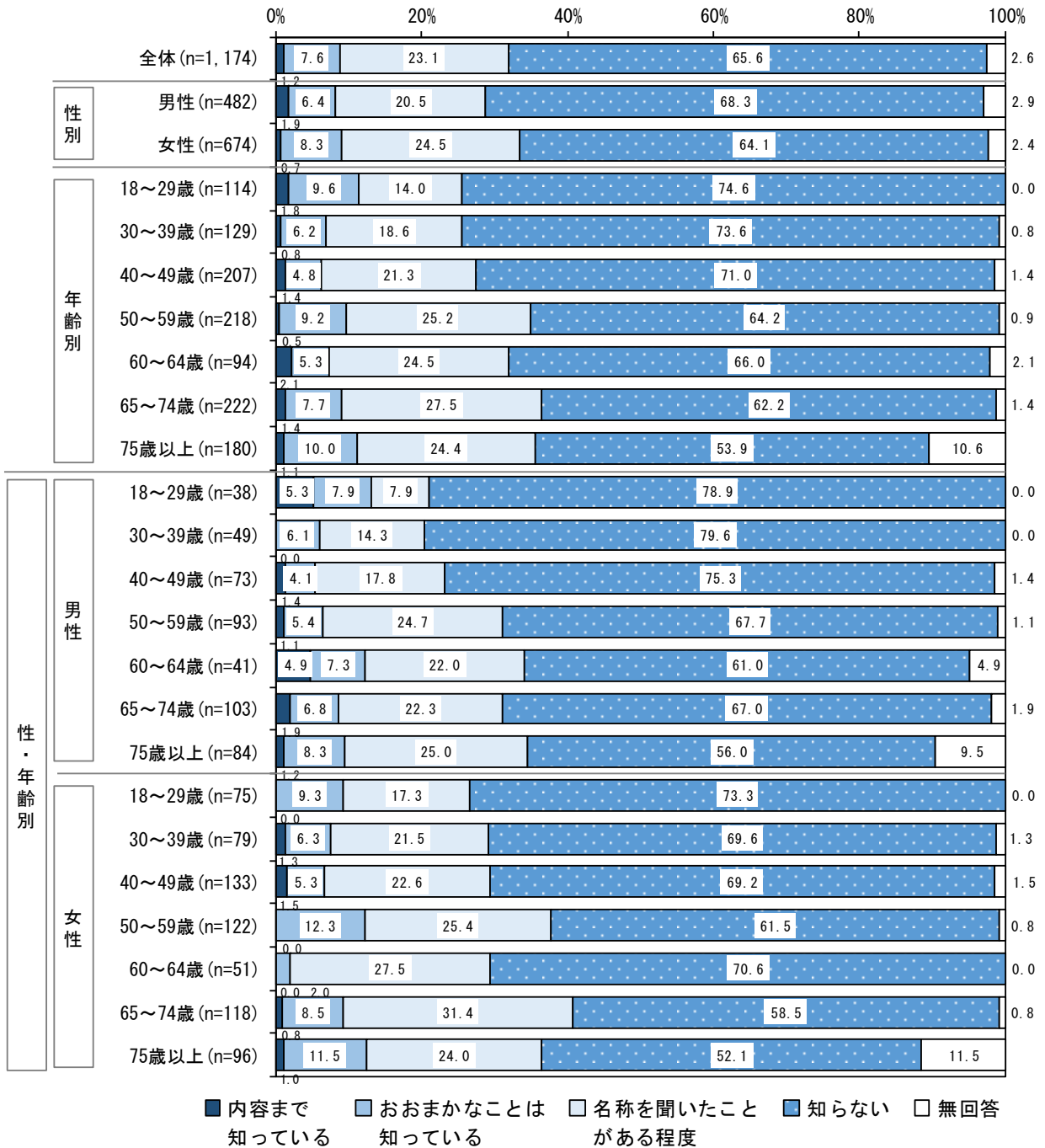
また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が54.2%、「女性」が64.5%で、「女性」のほうが10.3ポイント多くっており、年齢別でみると、『知っている』では「65～74歳」が70.7%で最も多く、次いで「60～64歳」が66.0%、「50～59歳」が65.6%となっています。



⑧更生保護サポートセンター

更生保護サポートセンターの認知状況について、「知らない」が65.6%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が23.1%、「おおまかなことは知っている」が7.6%となっています。

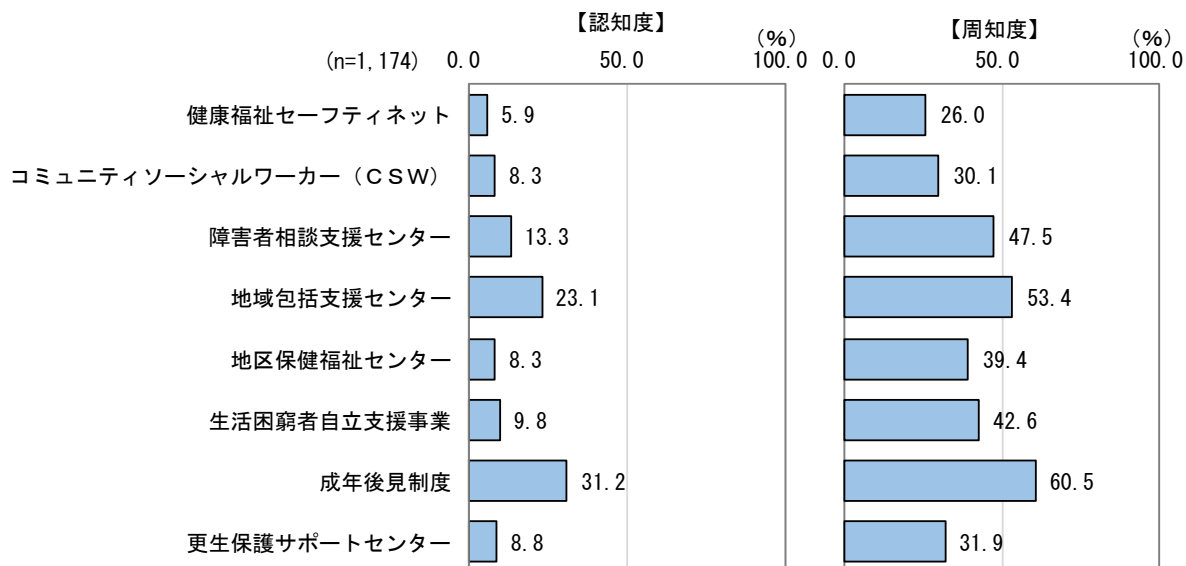
また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が28.8%、「女性」が33.5%で、「女性」のほうが4.7ポイント多くっており、年齢別でみると、『知っている』では「65～74歳」が36.6%で最も多く、次いで「75歳以上」が35.5%、「50～59歳」が34.9%となっています。



第2章 一般市民調査の結果

①～⑧の事業や制度について、『認知度』（「内容まで知っている」と「おおまかなことは知っている」の合計）は、「成年後見制度」が31.2%で最も多く、次いで「地域包括支援センター」が23.1%、「障害者相談支援センター」が13.3%となっています。

また、『周知度』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）は、「成年後見制度」が60.5%で最も多く、次いで「地域包括支援センター」が53.4%、「障害者相談支援センター」が47.5%となっています。



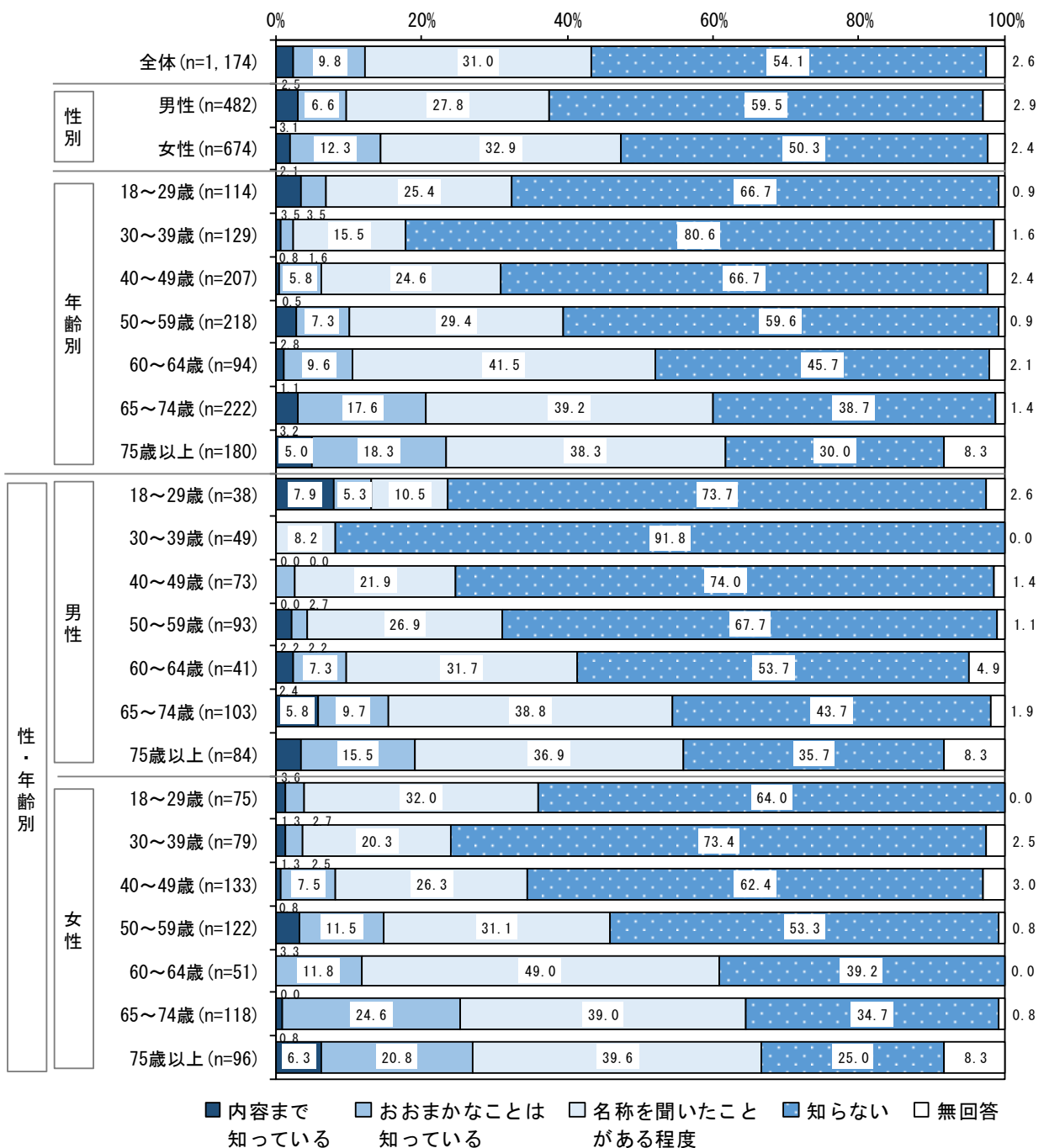
(8) 「茨木市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に挙げている事業や制度の認知状況

問 59 あなたは、現在の「茨木市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に挙げている次の事業や制度をご存知ですか。 ○は1つ

①地区福祉委員会

地区福祉委員会の認知状況について、「知らない」が54.1%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が31.0%、「おおまかなことは知っている」が9.8%となっています。

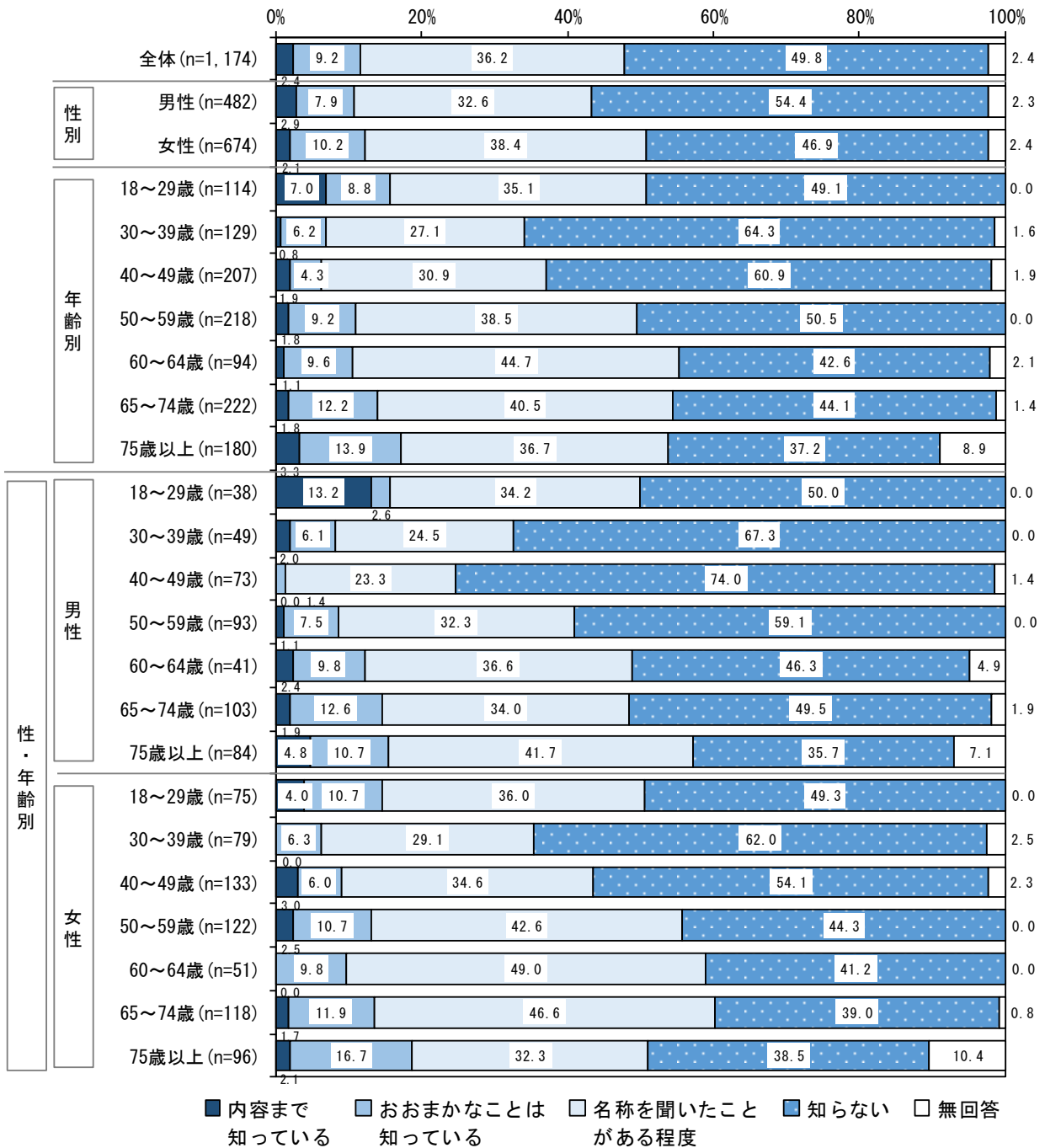
また、年齢別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「75歳以上」が61.6%で最も多く、次いで「65～74歳」が60.0%、「60～64歳」が52.2%となっています。



②ボランティアセンター

ボランティアセンターの認知状況について、「知らない」が49.8%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が36.2%、「おおまかなことは知っている」が9.2%となっています。

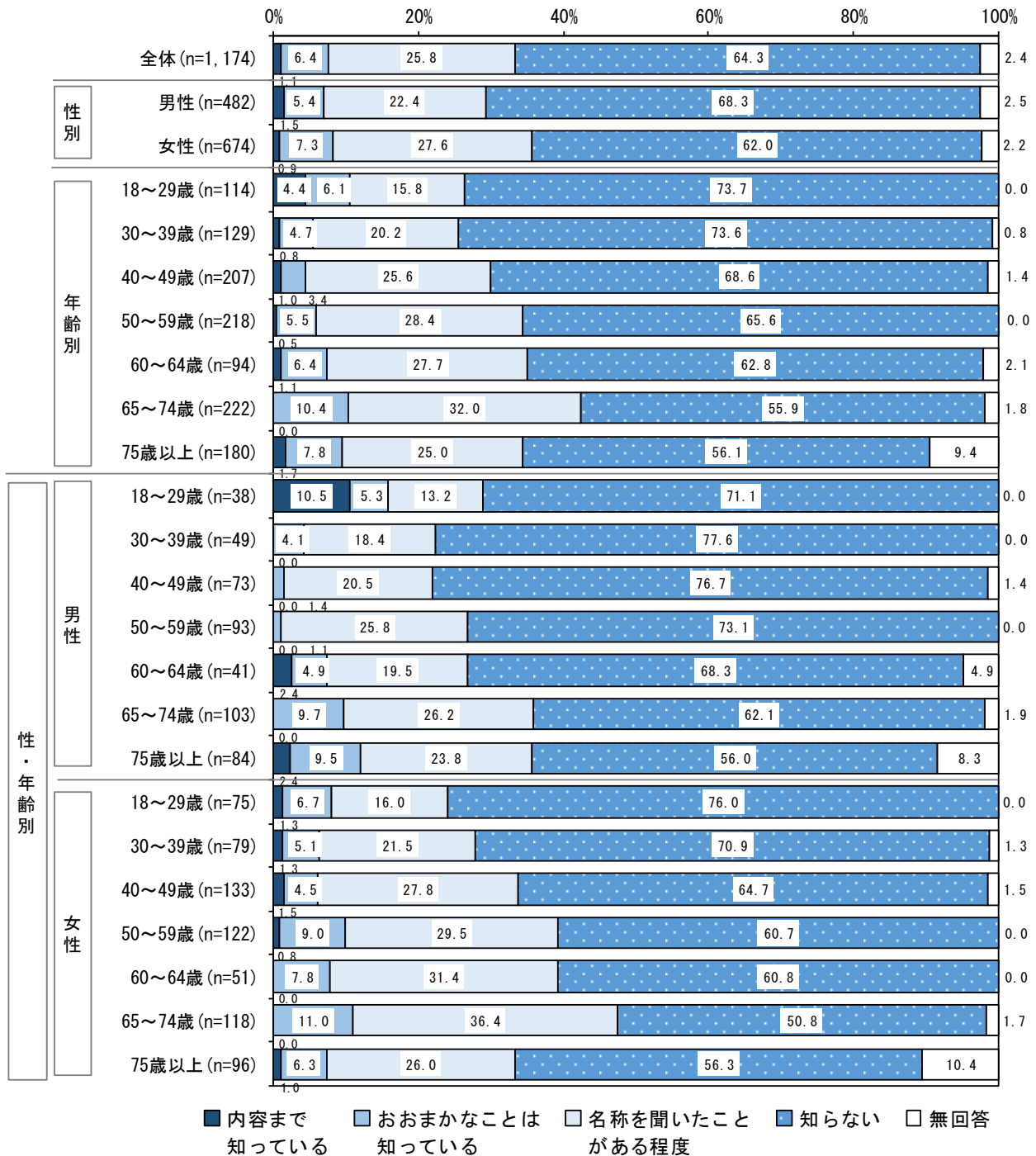
また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が43.4%、「女性」が50.7%で、「女性」のほうが7.3ポイント多くっており、年齢別でみると、『知っている』では「60～64歳」が55.4%で最も多く、次いで「65～74歳」が54.5%、「75歳以上」が53.9%となっています。



③日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業の認知状況について、「知らない」が64.3%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が25.8%、「おおまかなことは知っている」が6.4%となっています。

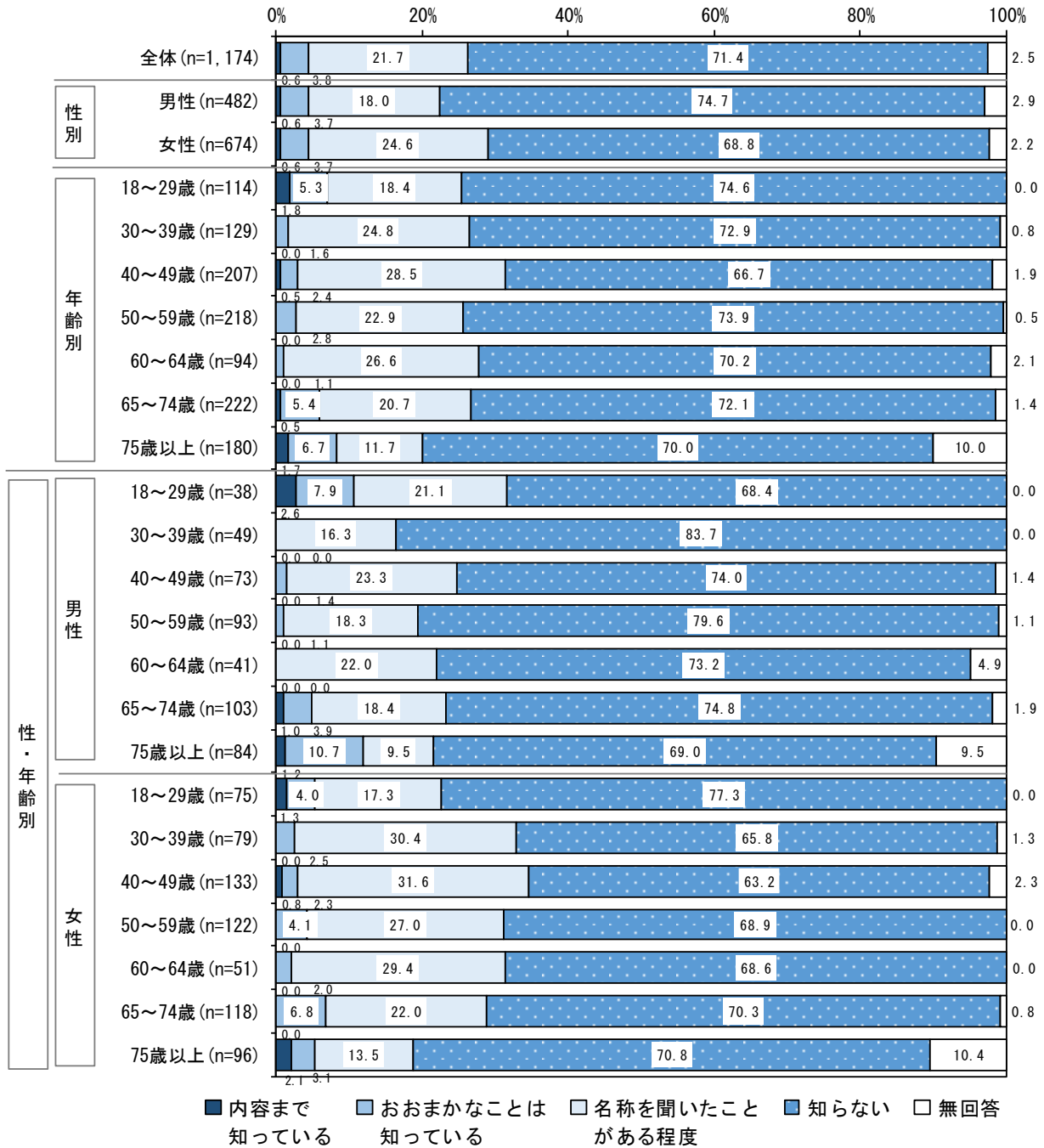
また、性別で見ると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が29.3%、「女性」が35.8%で、「女性」のほうが6.5ポイント多くなっており、年齢別で見ると、『知っている』では「65～74歳」が42.4%で最も多く、次いで「60～64歳」が35.2%、「75歳以上」が34.5%となっています。



④ぶらっとホーム

ぶらっとホームの認知状況について、「知らない」が71.4%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が21.7%、「おおまかなことは知っている」が3.8%となっています。

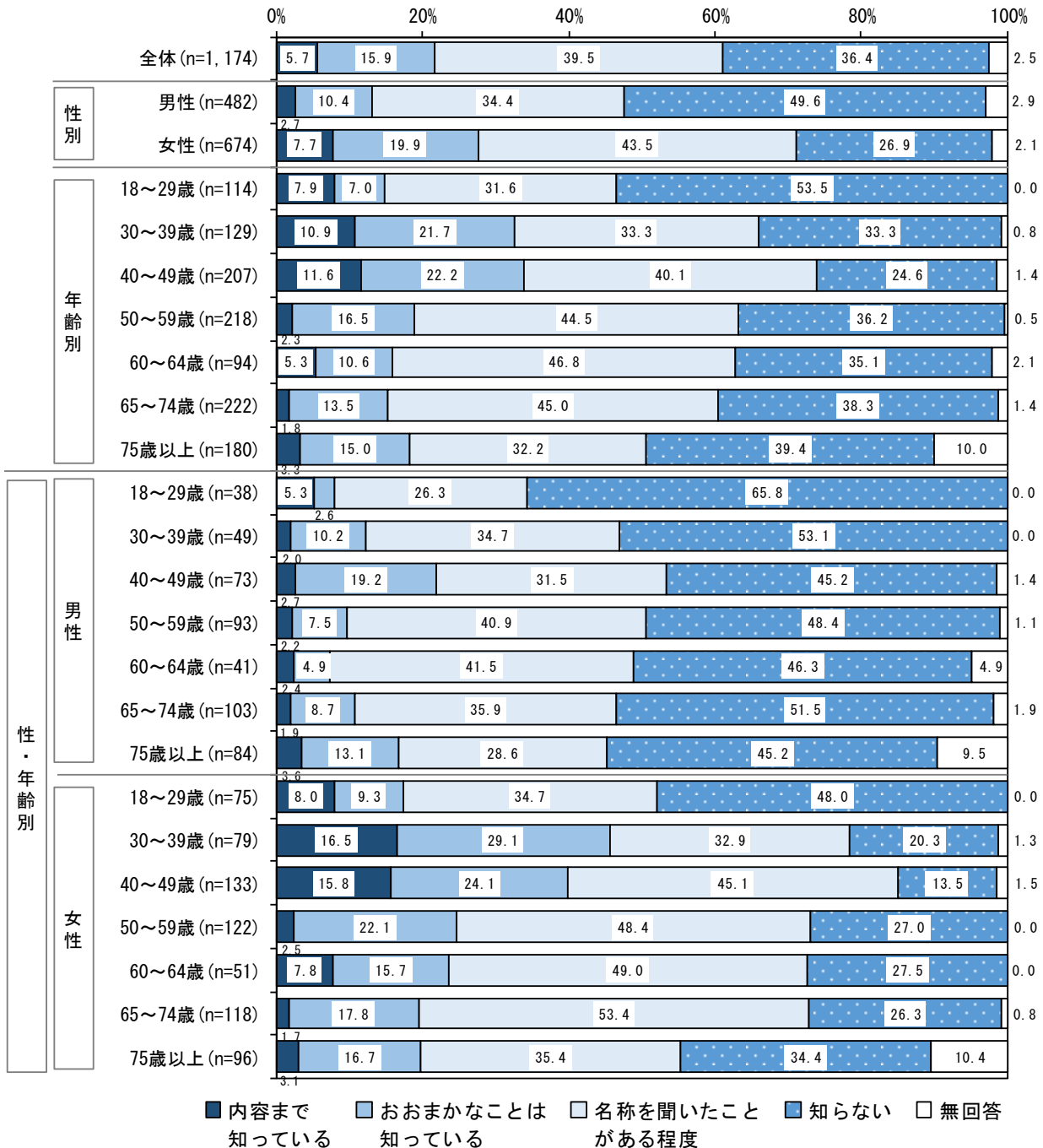
また、性別で見ると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が22.3%、「女性」が28.9%で、「女性」のほうが6.6ポイント多くっており、年齢別で見ると、『知っている』では「40～49歳」が31.4%で最も多く、次いで「60～64歳」が27.7%、「65～74歳」が26.6%となっています。



⑤子育てサロン

子育てサロンの認知状況について、「名称を聞いたことがある程度」が39.5%で最も多く、次いで「知らない」が36.4%、「おおまかなことは知っている」が15.9%となっています。

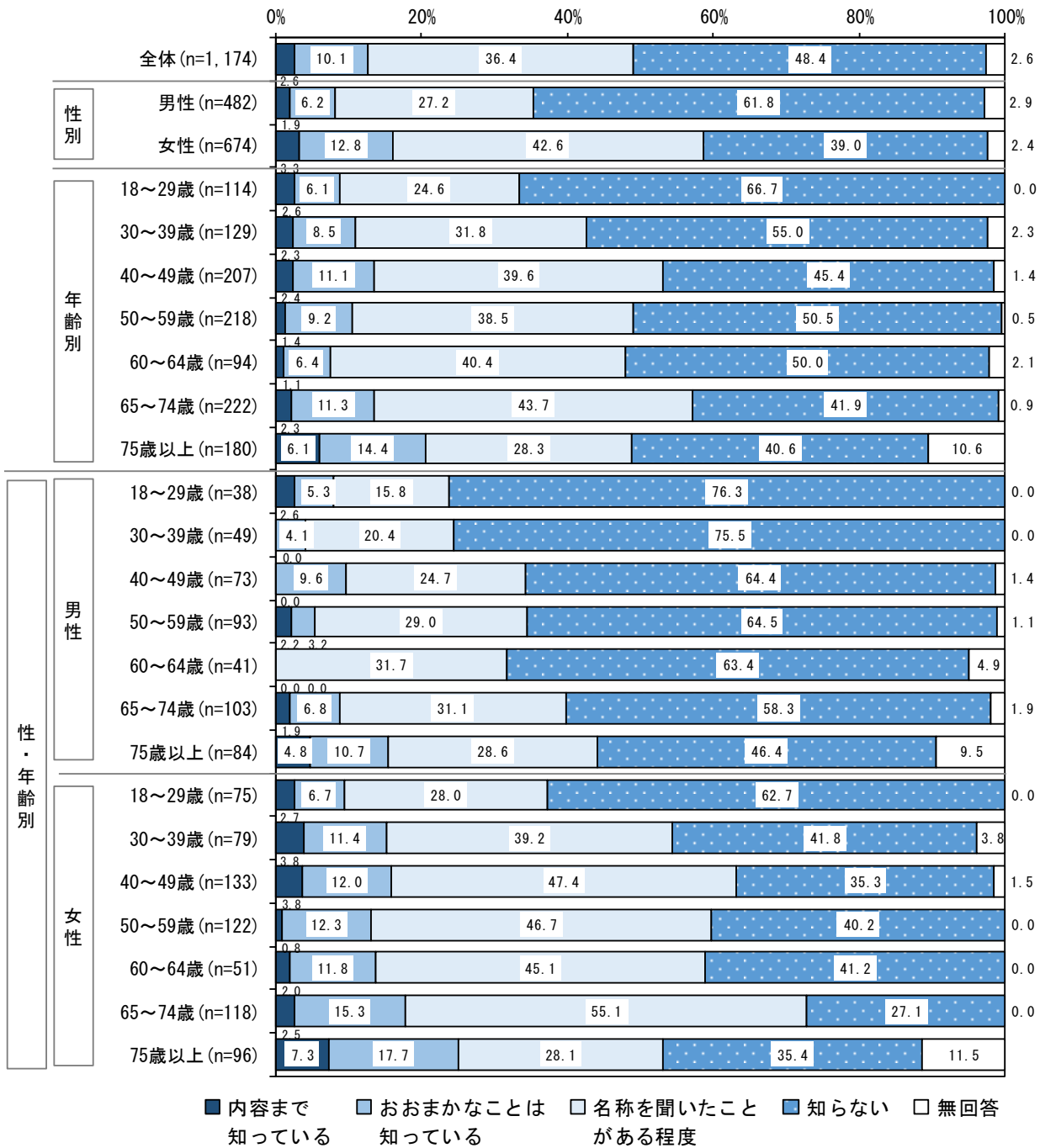
また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が47.5%、「女性」が71.1%で、「女性」のほうが23.6ポイント多くっており、年齢別でみると、『知っている』では「40～49歳」が73.9%で最も多く、次いで「30～39歳」が65.9%、「50～59歳」が63.3%となっています。



⑥いきいきサロン

いきいきサロンの認知状況について、「知らない」が48.4%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が36.4%、「おおまかなことは知っている」が10.1%となっています。

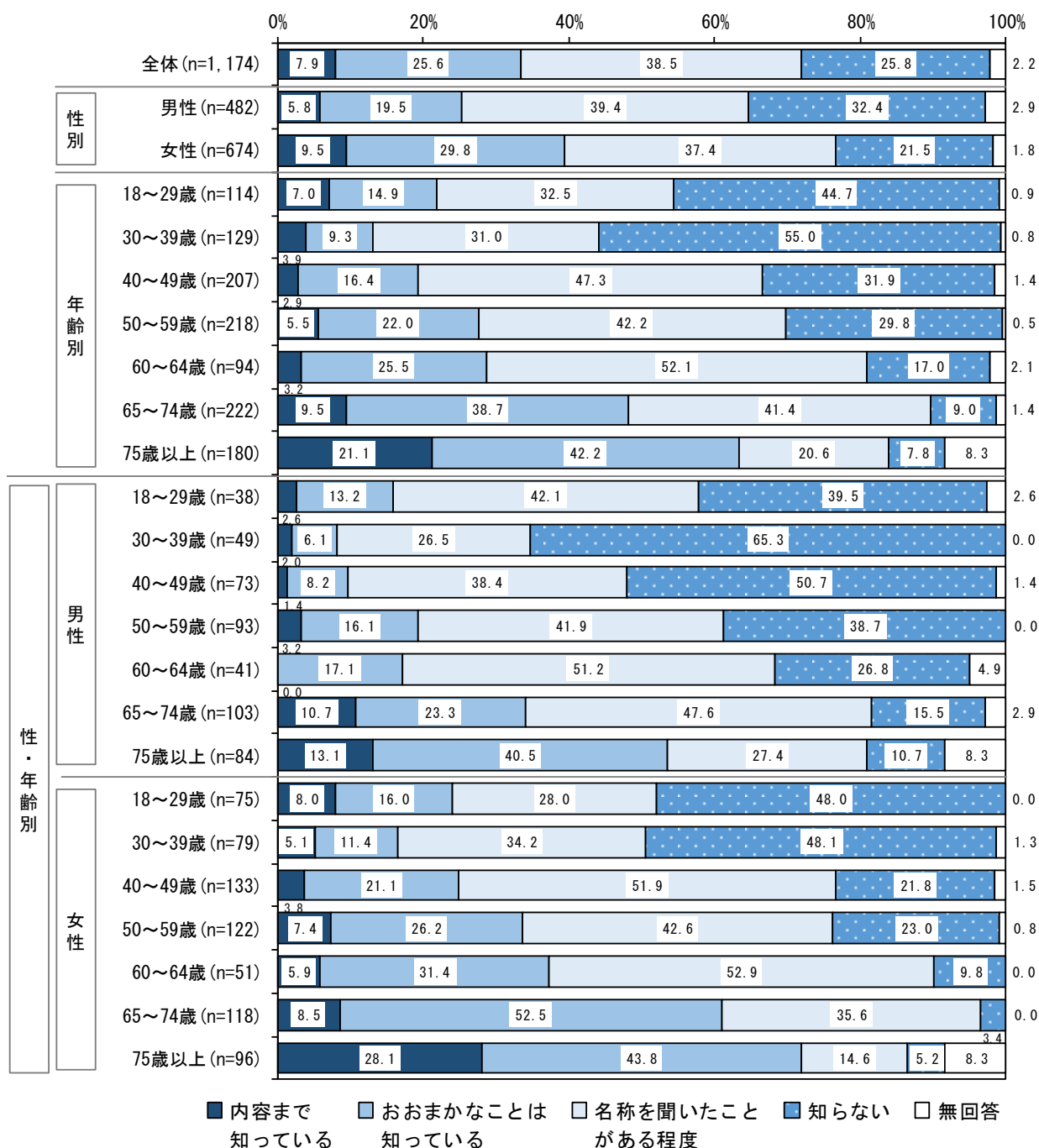
また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が35.3%、「女性」が58.7%で、「女性」のほうが23.4ポイント多くっており、年齢別でみると、『知っている』では「65～74歳」が57.3%で最も多く、次いで「40～49歳」が53.1%、「50～59歳」が49.1%となっています。



⑦敬老会

敬老会の認知状況について、「名称を聞いたことがある程度」が38.5%で最も多く、次いで「知らない」が25.8%、「おおまかなことは知っている」が25.6%となっています。

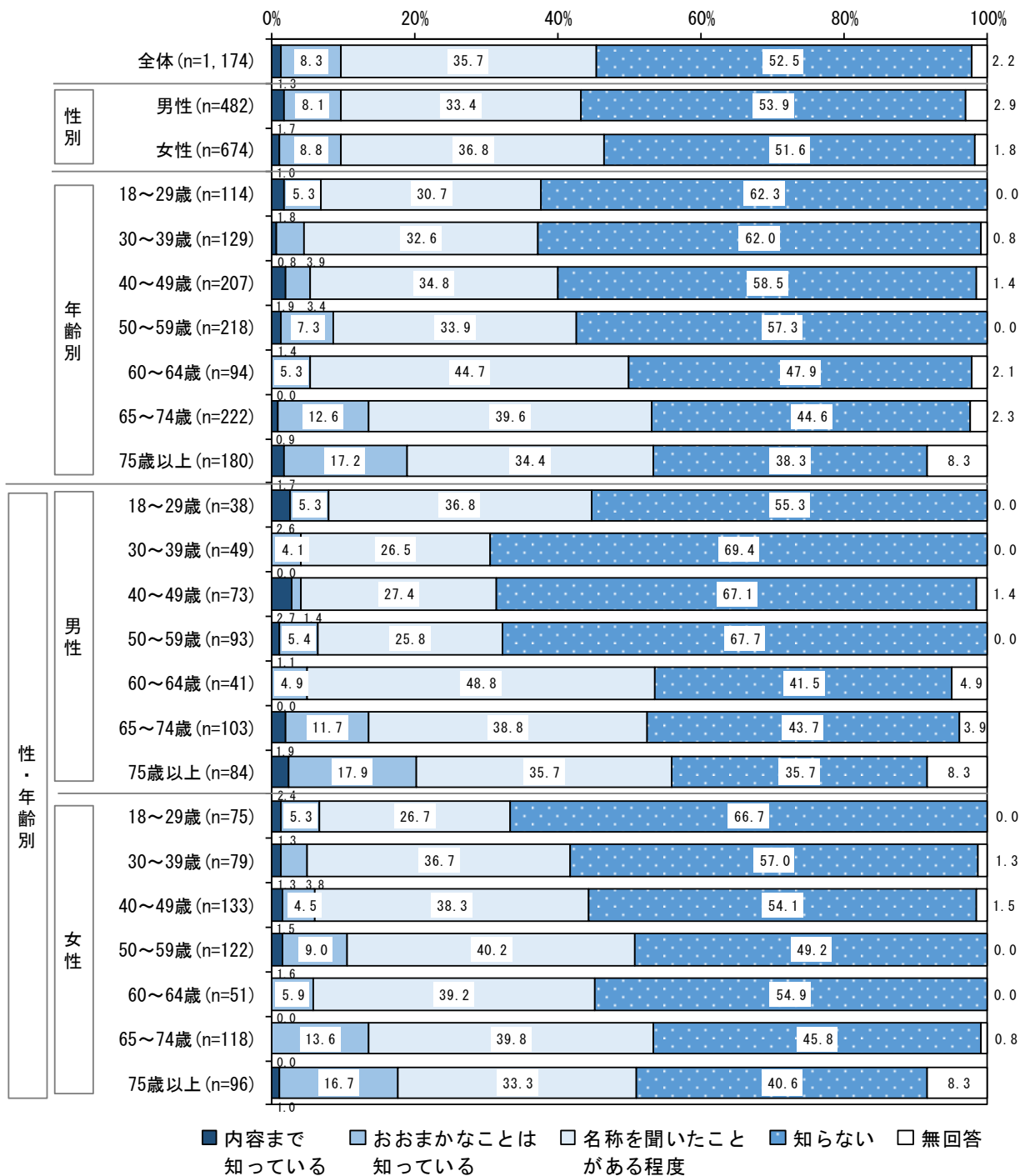
また、性別で見ると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が64.7%、「女性」が76.7%で、「女性」のほうが12.0ポイント多くっており、年齢別で見ると、『知っている』では「65～74歳」が89.6%で最も多く、次いで「75歳以上」が83.9%、「60～64歳」が80.8%となっています。



⑧災害ボランティアセンター

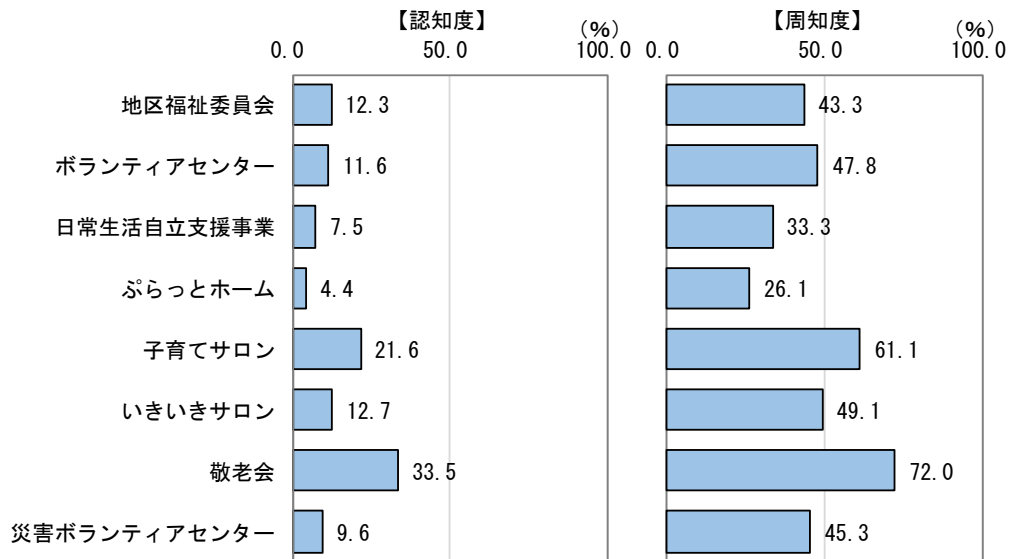
災害ボランティアセンターの認知状況について、「知らない」が52.5%で最も多く、次いで「名称を聞いたことがある程度」が35.7%、「おおまかなことは知っている」が8.3%となっています。

また、性別でみると、『知っている』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）では「男性」が43.2%、「女性」が46.6%で、「女性」のほうが3.4ポイント多くなっており、年齢別でみると、『知っている』では「75歳以上」が53.3%で最も多く、次いで「65～74歳」が53.1%、「60～64歳」が50.0%となっています。



①～⑧の事業や制度について、『認知度』（「内容まで知っている」と「おおまかなことは知っている」の合計）は、「敬老会」が33.5%で最も多く、次いで「子育てサロン」が21.6%、「いきいきサロン」が12.7%となっています。

また、『周知度』（「内容まで知っている」「おおまかなことは知っている」「名称を聞いたことがある程度」の合計）は、「敬老会」が72.0%で最も多く、次いで「子育てサロン」が61.1%、「いきいきサロン」が49.1%となっています。



6 自由意見

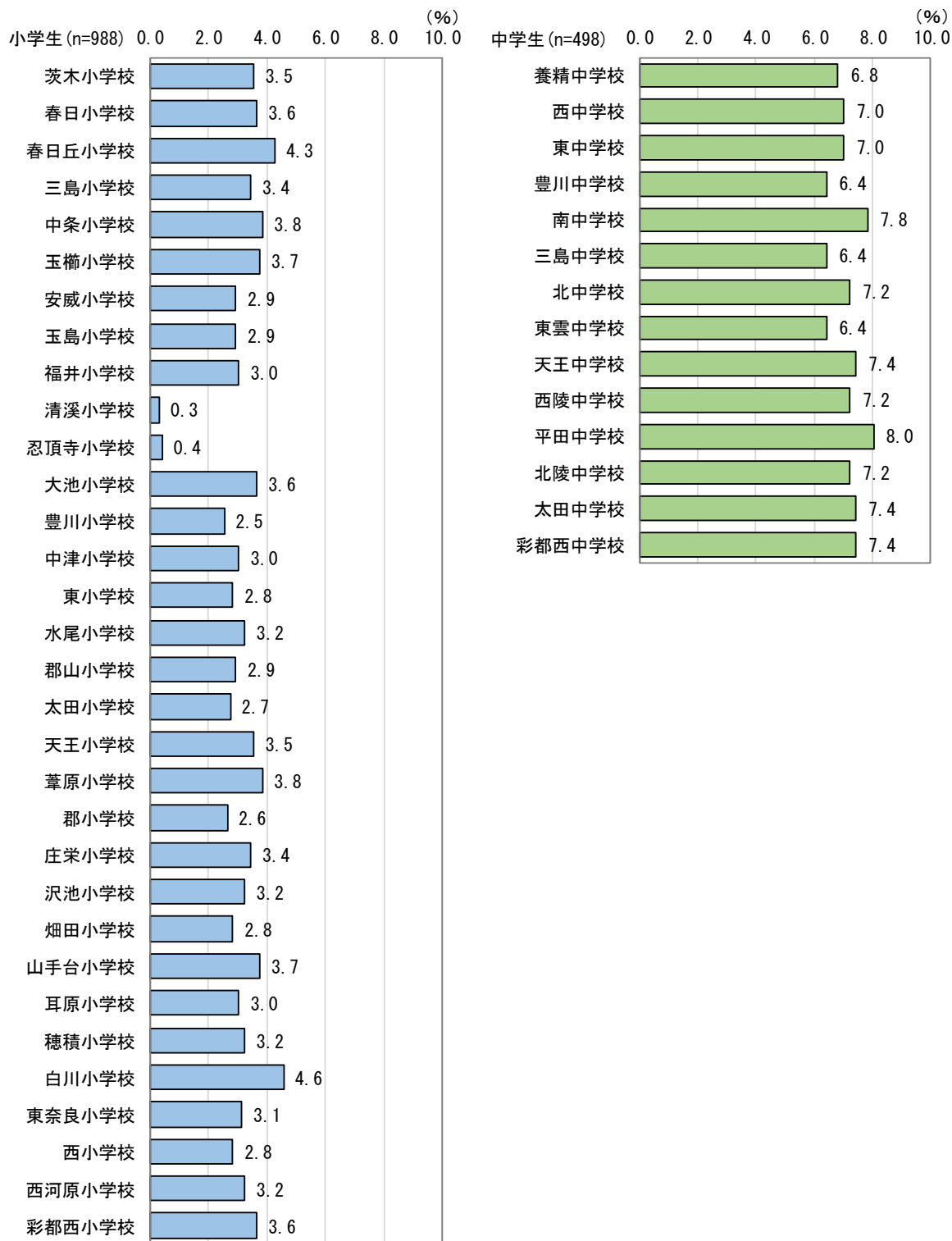
問 60	茨木市の保健福祉サービス（健康関連事業、障害者・高齢者への福祉サービスなど）について、ご意見・ご要望がございましたら、自由にご記入ください。	自由記述
------	--	------

意見	件数
サービス等に関する情報公開・情報提供・情報の詳しい説明	33
高齢者施策の充実、介護施設等の充実	21
福祉施設・福祉サービスの充実	15
交通機関（通院、買い物等）の充実	14
子どもの福祉、子育て支援、保育施設の充実	13
市民病院の設立や増設・情報提供、休日・緊急・夜間診療機関の充実	13
地域福祉の充実	13
相談窓口の設置、相談事業の充実	13
健康・福祉への意識	12
交流機会の充実	10
保健福祉サービスに対する感謝・満足	8
障害者（児）施策・サービスの充実	7
近い将来への不安（介護の問題、施設など）	5
健診（検診）の充実、無料化	4
医療費負担が大きい、医療費の補助	4
道路整備（歩道・交差点の危険性、道が傾いている等）	3
タクシー券利用方法・補助金等	3
スポーツ施設、スポーツ教室等の充実	2
子ども医療費無料化・助成	2
手続きや書類の簡素化	2
ボランティア団体等への支援	2
仕事・家事等で時間をとられて身近に感じない	1
その他	20
延べ件数	220

第3章 小学生・中学生調査の結果

I

回答者の属性



2 日常生活の状況

(1) 運動やスポーツが好きか

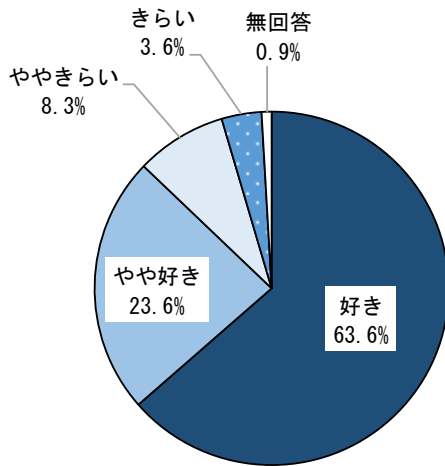
問1

運動（からだを動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。

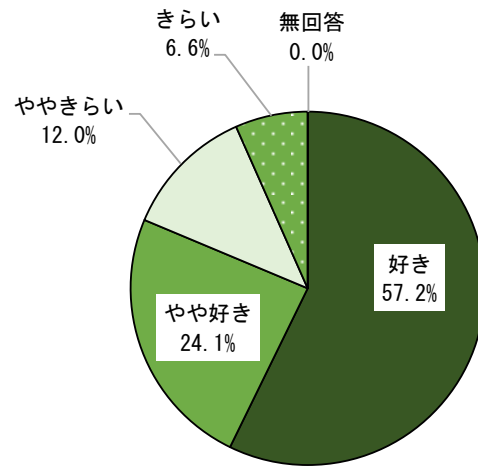
○は1つ

運動（からだを動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きかについて、小学生では「好き」が63.6%で最も多く、次いで「やや好き」が23.6%、「ややきらい」が8.3%、中学生では「好き」が57.2%で最も多く、次いで「やや好き」が24.1%、「ややきらい」が12.0%となっています。

小学生 (n=988)



中学生 (n=498)



(2) 運動やスポーツをする頻度

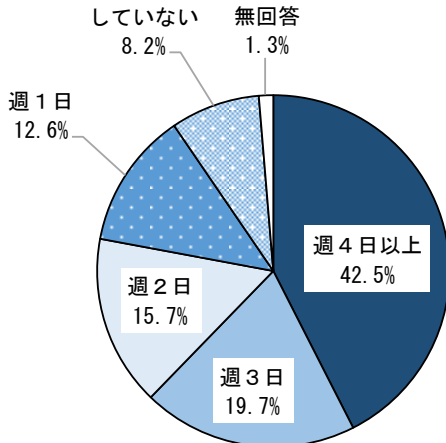
問2

ふだんの一週間についてききます。学校の体育の授業以外で、週に何日くらい30分以上の運動（からだを動かす遊びをふくむ）やスポーツをしていますか。

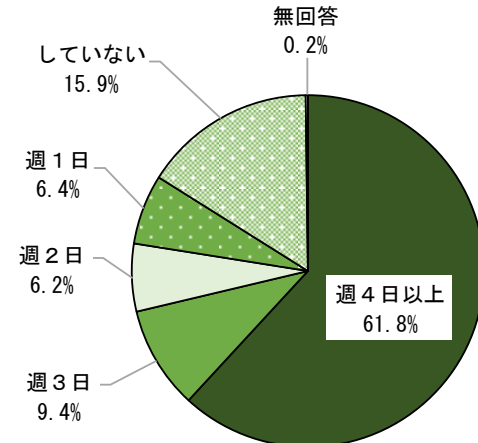
○は1つ

学校の体育の授業以外で、週に何日くらい30分以上の運動やスポーツをしているかについて、小学生では「週4日以上」が42.5%で最も多く、次いで「週3日」が19.7%、「週2日」が15.7%、中学生では「週4日以上」が61.8%で最も多く、次いで「していない」が15.9%、「週3日」が9.4%となっています。

小学生 (n=988)



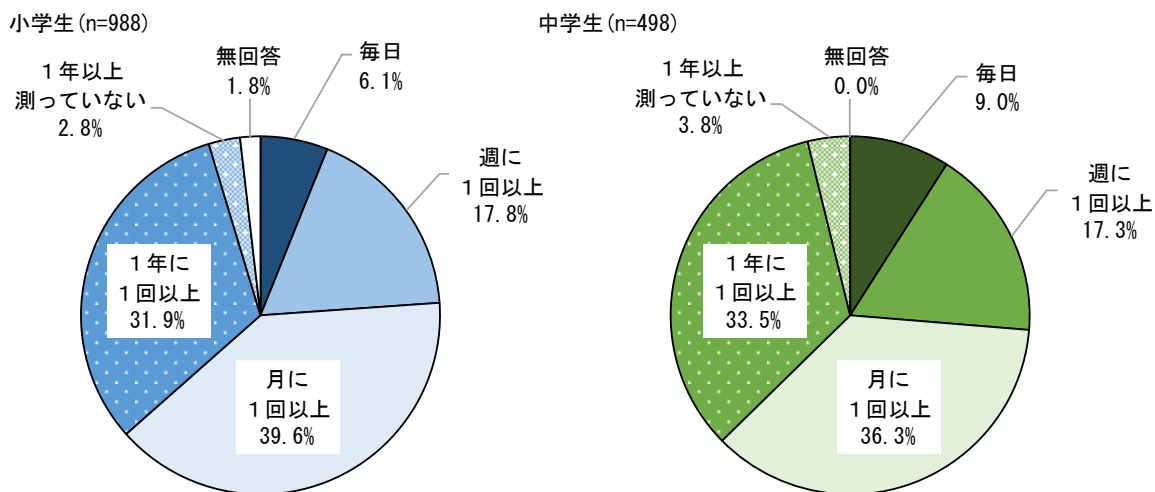
中学生 (n=498)



(3) 体重の測定状況

問3 あなたが体重を測ることはどのくらいありますか。 ○は1つ

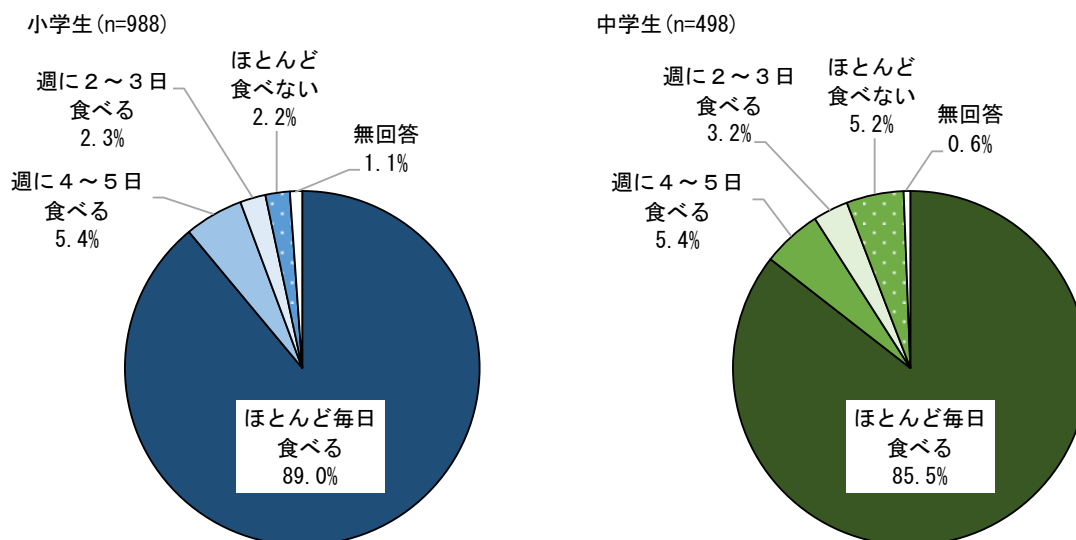
体重の測定状況について、小学生では「月に1回以上」が39.6%で最も多く、次いで「1年に1回以上」が31.9%、「週に1回以上」が17.8%、中学生では「月に1回以上」が36.3%で最も多く、次いで「1年に1回以上」が33.5%、「週に1回以上」が17.3%となっています。



(4) 朝食の摂取状況

問4 あなたは、週に何日くらい朝ごはんを食べますか。 ○は1つ

朝食の摂取状況について、小学生では「ほとんど毎日食べる」が89.0%で最も多く、次いで「週に4～5日食べる」が5.4%、「週に2～3日食べる」が2.3%、中学生では「ほとんど毎日食べる」が85.5%で最も多く、次いで「週に4～5日食べる」が5.4%、「ほとんど食べない」が5.2%となっています。

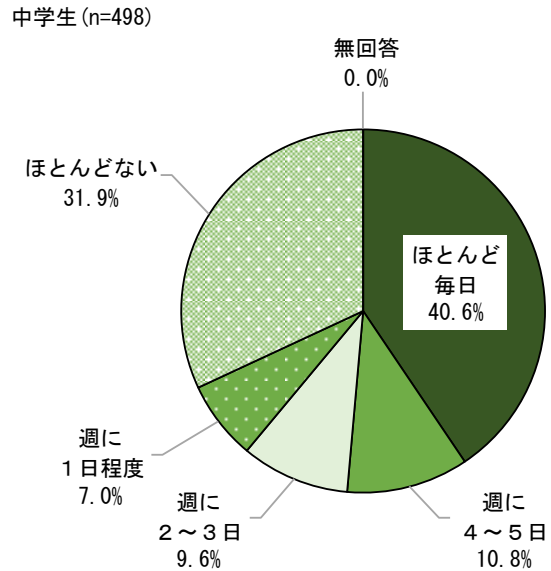
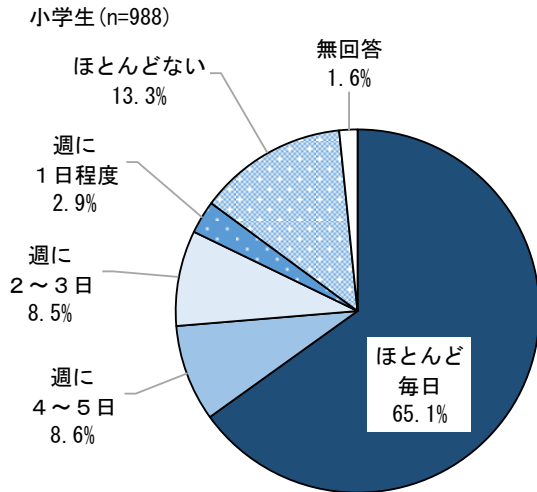


(5) 家族と朝食を食べる頻度

問5 朝ごはんをだれかといっしょに食べることはどのくらいありますか。

○は1つ

家族と朝食を食べる頻度について、小学生では「ほとんど毎日」が65.1%で最も多く、次いで「ほとんどない」が13.3%、「週に4～5日」が8.6%、中学生では「ほとんど毎日」が40.6%で最も多く、次いで「ほとんどない」が31.9%、「週に4～5日」が10.8%となっています。

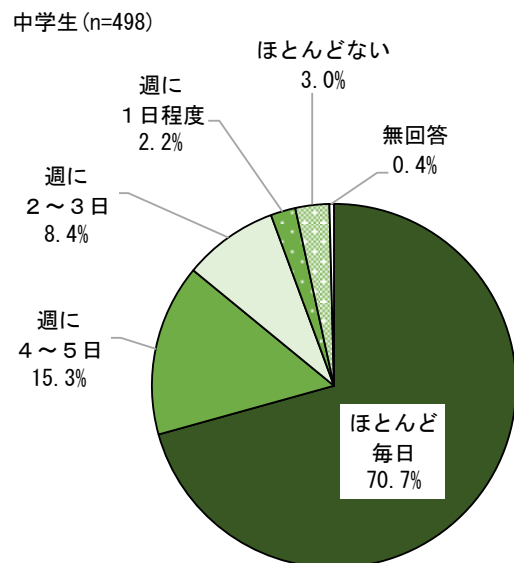
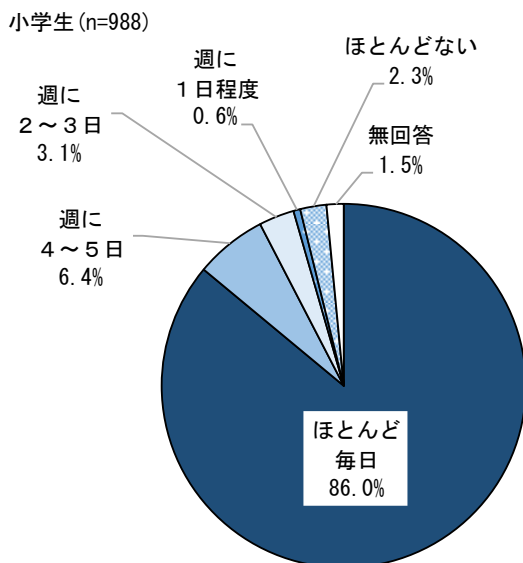


(6) 家族と夕食を食べる頻度

問6 晩ごはんをだれかといっしょに食べることはどのくらいありますか。

○は1つ

家族と夕食を食べる頻度について、小学生では「ほとんど毎日」が86.0%で最も多く、次いで「週に4～5日」が6.4%、「週に2～3日」が3.1%、中学生では「ほとんど毎日」が70.7%で最も多く、次いで「週に4～5日」が15.3%、「週に2～3日」が8.4%となっています。

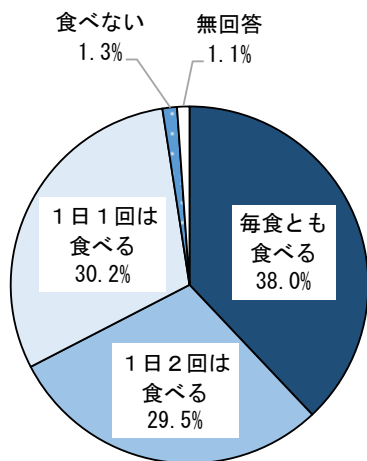


(7) 野菜料理の摂取状況

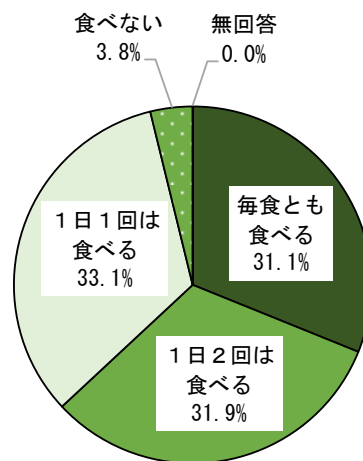
問7	あなたは、野菜料理（野菜いため、筑前煮、サラダ、おひたしなど）をどの程度食べていますか。	○は1つ
-----------	--	------

野菜料理の摂取状況について、小学生では「毎食とも食べる」が38.0%で最も多く、次いで「1日1回は食べる」が30.2%、「1日2回は食べる」が29.5%、中学生では「1日1回は食べる」が33.1%で最も多く、次いで「1日2回は食べる」が31.9%、「毎食とも食べる」が31.1%となっています。

小学生 (n=988)



中学生 (n=498)

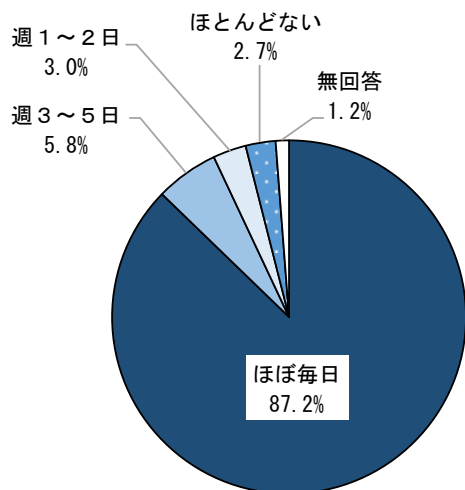


(8) 歯みがきの状況

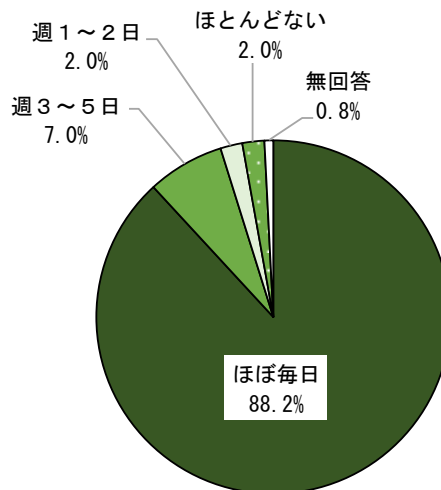
問8	あなたは、週に何日くらい食後に歯みがきをしますか。	○は1つ
-----------	---------------------------	------

食後の歯みがきの状況について、小学生では「ほぼ毎日」が87.2%で最も多く、次いで「週3～5日」が5.8%、「週1～2日」が3.0%、「ほとんどない」が2.7%、中学生では「ほぼ毎日」が88.2%で最も多く、次いで「週3～5日」が7.0%、「週1～2日」「ほとんどない」が2.0%となっています。

小学生 (n=988)



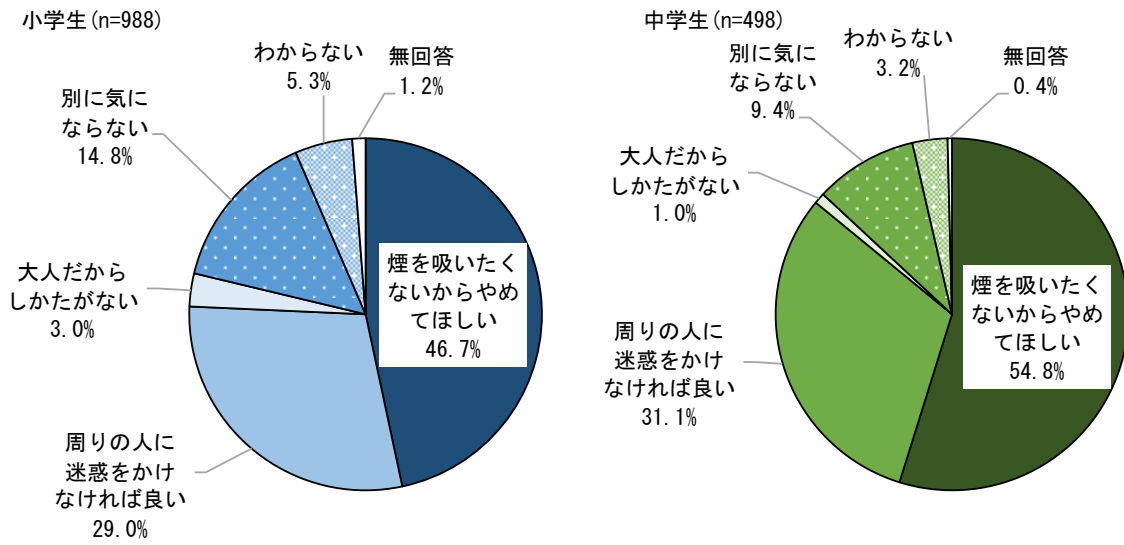
中学生 (n=498)



(9) 大人がタバコを吸っていることに対する考え方

問9 あなたは、あなたのまわりの人（大人）がタバコを吸っていることについて、どう思いますか。 ○は1つ

まわりの人（大人）がタバコを吸っていることについて、小学生では「煙を吸いたくないからやめてほしい」が46.7%で最も多く、次いで「周りの人に迷惑をかけなければ良い」が29.0%、「別に気にならない」が14.8%、中学生では「煙を吸いたくないからやめてほしい」が54.8%で最も多く、次いで「周りの人に迷惑をかけなければ良い」が31.1%、「別に気にならない」が9.4%となっています。

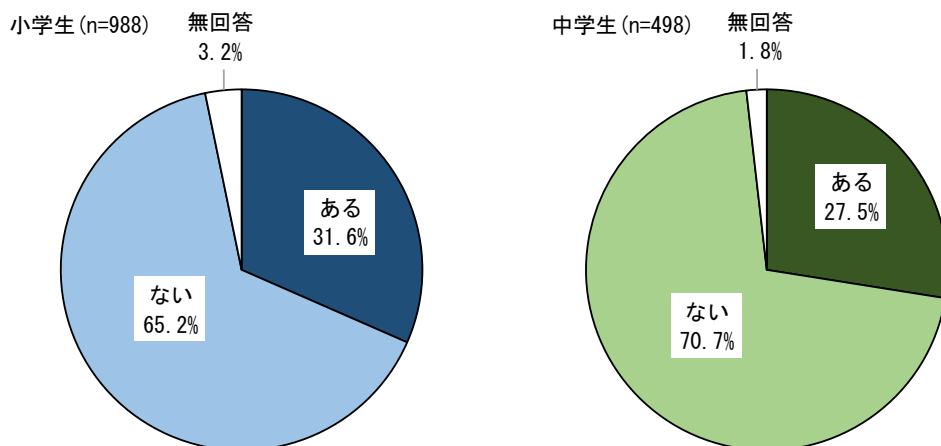


3 こころの状況

(1) 眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがあるか

問10 あなたは、過去1年の間に、眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがありますか。 ○は1つ

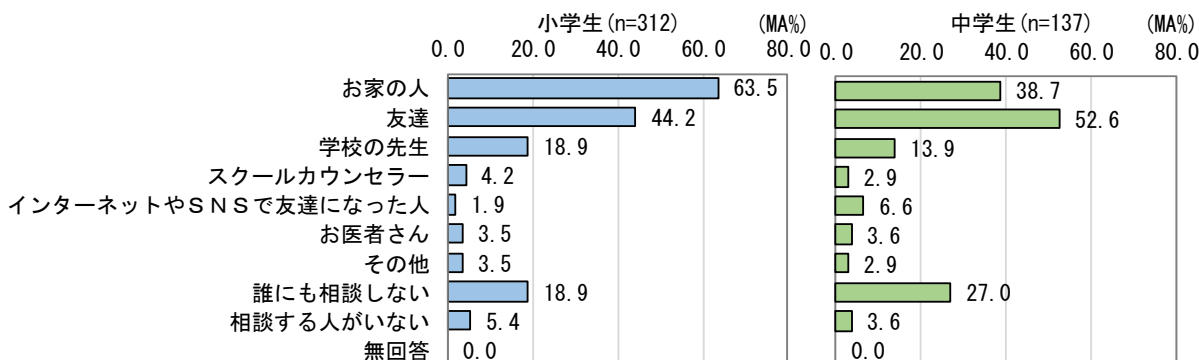
過去1年間で眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがあるかについて、小学生では「ある」が31.6%、「ない」が65.2%、中学生では「ある」が27.5%、「ない」が70.7%となっています。



(2) 眠れないほど困ったり、悲しかったりしたときの相談相手

問 11 問 10で「ある」を回答された方にお聞きします。あなたは、眠れないほど困ったり、悲しかったりしたときはだれに相談しますか。 ○はいくつでも

過去1年間で眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがある人に、そのとき誰に相談するかについて聞いたところ、小学生では「お家の人」が63.5%で最も多く、次いで「友達」が44.2%、「学校の先生」「誰にも相談しない」が18.9%、中学生では「友達」が52.6%で最も多く、次いで、「お家の人」が38.7%、「誰にも相談しない」が27.0%となっています。

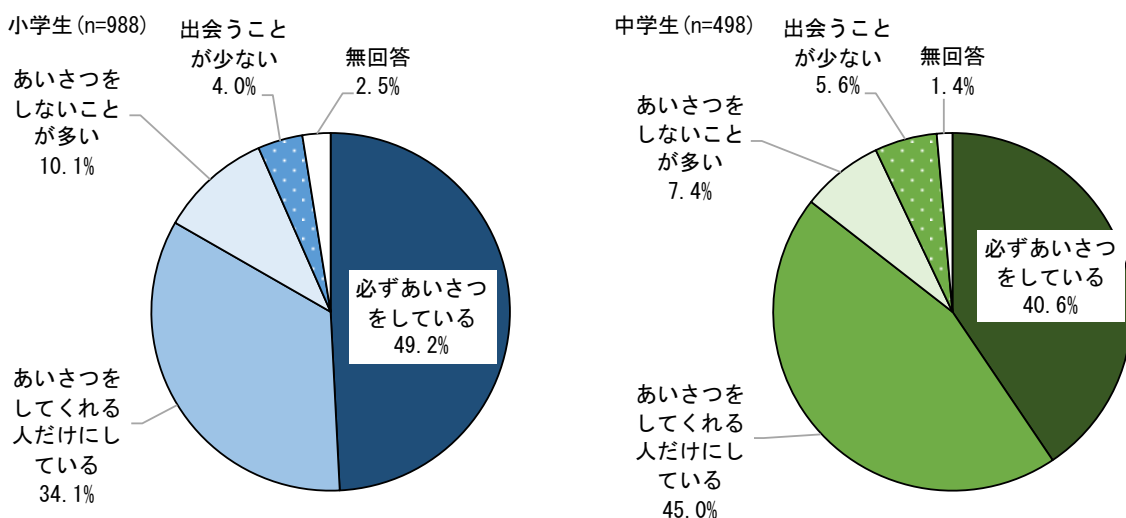


4 地域とのつながりの状況

(1) 近所の人とのあいさつの状況

問 12 あなたは、近所の人と出会ったとき、あいさつをしていますか。 ○は1つ

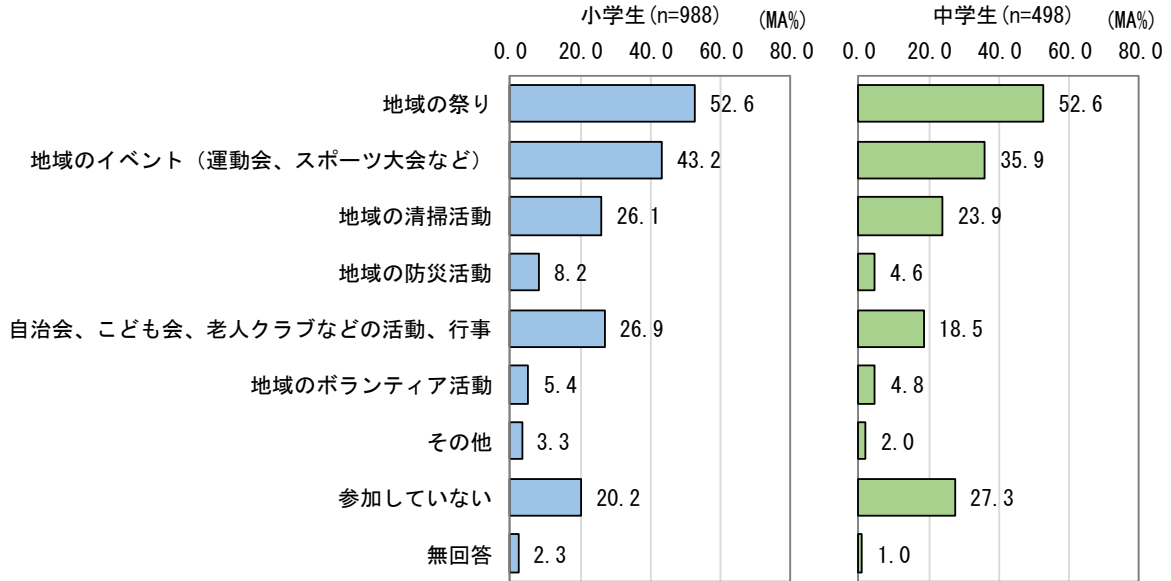
近所の人とのあいさつの状況について、小学生では「必ずあいさつをしている」が49.2%で最も多く、次いで「あいさつをしてくれる人だけにしている」が34.1%、「あいさつをしないことが多い」が10.1%、中学生では「あいさつをしてくれる人だけにしている」が45.0%で最も多く、次いで「必ずあいさつをしている」が40.6%、「あいさつをしないことが多い」が7.4%となっています。



(2) 地域活動への参加状況

問13 あなたは、過去3年の間に、地域での活動に参加していましたか。 ○はいくつでも

過去3年間の地域活動への参加状況について、小学生では「地域の祭り」が52.6%で最も多く、次いで「地域のイベント（運動会、スポーツ大会など）」が43.2%、「自治会、こども会、老人クラブなどの活動、行事」が26.9%、中学生では「地域の祭り」が52.6%で最も多く、次いで「地域のイベント（運動会、スポーツ大会など）」が35.9%、「参加していない」が27.3%となっています。



5 自由意見

問14	アンケートの項目のほかに、茨木市に対する意見などがあれば、どのようなことでも良いので、記入してください。	自由記述
-----	--	------

意見	件数	
	小学生	中学生
公園の整備、増設（遊具の増設、ボール遊びができる等）	62	4
道路整備（信号・街灯・道幅など）・交通ルール等	48	8
学校に対するその他の要望	29	22
茨木市への要望	31	14
地域活動・イベントについて（有名人を呼んで欲しい等）	36	6
市に対して満足している（住みやすい等）	37	4
地域清掃・ルール・マナーに関すること	40	0
店舗・商業施設等の建設	22	11
学校設備の改築・増設・整備（エスカレーター等）	18	15
グラウンド・大きな公園の整備（球技用など）	22	8
防犯・騒音対策強化	20	1
たばこのポイ捨て、喫煙に対する批判	16	4
町・川をきれいに整備してほしい。自然保護等	15	2
給付金がほしい	3	13
公共施設（図書館・美術館・公園等）に関すること	14	0
スポーツ施設等の増設・整備	3	5
学校のトイレのリニューアル、整備	5	1
給食に対する要望（給食の実施・メニューへの要望）	3	1
駅・バスについての要望等	4	0
その他	46	10
延べ件数	474	129

第3章 小学生・中学生調査の結果

資料（調査票）

茨木市の保健福祉に関するアンケート調査

ご協力をお願い

日ごろから、市政の推進に温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
このアンケート調査は、18歳以上の市民から無作為に抽出した2,250人の方を対象に、
ふだんの生活状況や保健福祉に関する施策などに対するご意見をいただくため、実施しています。
本調査は、無記名でご回答いただくようになっており、アンケート結果の集計・分析
については、統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。
お忙しいところ誠に申し訳ございませんが、調査の趣旨や調査結果の活用について
ご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年10月

茨木市長 福岡 洋一

＜ご回答にあたってのお願い＞

回答の方法は、(1) 調査票での回答と、(2) インターネットでの回答の2種類か
らお選びください。

(1) 調査票での回答

- ・調査票に鉛筆・ボールペン等で直接記入してください。
- ・回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。「○は1つ」「○はいくつでも」など
回答方法を指定していますので、ご注意のうえご回答ください。
- ・ご記入いただいた調査票は、11月22日(火)までに、同封の返信用封筒に折り曲
げて入れ、ご返送ください。なお、封筒には差出人の氏名記入や切手は不要です。

(2) インターネットでの回答

- ・右の二次元コードを読み取るか、下記のURLを入力し、
パソコンやスマートフォンから回答してください。
- URL：
・入力期限は、11月23日(水)午前0時までです。

調査票の記入について、わからないことがある場合や、身近な方による読み上げ・代筆等
が難しくお困りの場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【この調査についてのお問い合わせ先】

○問1～問11、問39～問60について
茨木市 福祉部 地域福祉課
電話：072-620-1634
FAX：072-621-1660

○問12～問38について
茨木市 健康医療部 健康づくり課
(茨木市保健医療センター)
電話：072-625-6685
FAX：072-625-6979

はじめに、あなたのことについてお聞きします。

問1 あなたの身体上の性別は、どちらですか。(○は任意)

※健康いばらき21・食育推進計画策定にあたり、身体上の健康面、運動面での性差を参考にさせていた
だくためお聞きしています。

1. 男性
2. 女性

問2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。(令和4年10月1日現在)

1. 18～29歳
2. 30～39歳
3. 40～49歳
4. 50～59歳
5. 60～64歳
6. 65～74歳
7. 75歳以上

問3 あなたのお住まいは、どちらですか。町名のみお答えください。

茨木市 () 駅前

問4 あなたの職業は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ。複数ある方は主なもの1つに○)

1. 正規の職員・従業員
2. 嘱託社員・契約社員・派遣社員
3. パート・アルバイト
4. 自営業主・家族従業者(農業含む)
5. 学生
6. 家事専業
7. 無職
8. その他(具体的に：)

問5 あなたの世帯構成は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 単身世帯(1人暮らし)
2. 夫婦のみ世帯
3. 二世帯世帯(親と子)
4. 三世帯世帯(親と子と孫)
5. その他世帯

問6 さしつかえなければ、世帯の年間収入をお答えください。 あなたの世帯の過去1年間の年間収入はどれくらいになりますか。(○は任意)

1. 200万円未満
2. 200万円～600万円未満
3. 600万円以上
4. わからない

問7 あなたは、現在家族の介護*を担っていますか、また今後担う可能性がありますか。
(○はいくつでも)

- 1. 現在、介護を担っている
- 2. 数年以内に介護を担う可能性がある
- 3. 10年以内に介護を担う可能性がある
- 4. 現時点で介護を担う可能性はない
- 5. 過去に担っていた
- 6. わからない

*介護とは、身の回りのサポートやお世話を家族のために行うことを指します。相手は高齢者に限りません。

問8 あなたは、茨木市にお住まいになられて何年になりますか。(○は1つ)

- 1. 1年未満
- 2. 1～5年未満
- 3. 5～10年未満
- 4. 10～20年未満
- 5. 20年以上

問9 茨木市に今後も住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- 1. 住み続けたい
- 2. できれば住み続けたい
- 3. できれば市外に転出したい
- 4. 市外に転出したい

} 問11へ

問9で「1. 住み続けたい」もしくは「2. できれば住み続けたい」のいずれかを回答された方にお聞きします。

問10 住み続けたいと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 自然環境が良い
- 2. 住環境が良い
- 3. 交通の便が良い
- 4. 子育て・教育環境が良い
- 5. 福祉・医療のサービスが整っている
- 6. 日常生活に必要な施設、ものが揃い便利
- 7. まちのイメージがいい
- 8. 近くに親族、友人、頼れる人がいる
- 9. 住み慣れている
- 10. その他 (具体的に)

問9で「3. できれば市外に転出したい」もしくは「4. 市外に転出したい」のいずれかを回答された方にお聞きします。

問11 市外に転出したいと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 自然環境が良くない
- 2. 住環境が良くない (住宅が狭い、不便などがある)
- 3. 交通の便が良くない
- 4. 子育て・教育環境が良くない
- 5. 福祉・医療のサービスが整っていない
- 6. 日常生活に必要な施設、ものが不足しており不便
- 7. まちのイメージが良くない
- 8. 近くに親族、友人、頼れる人がいない
- 9. まちに馴染めない
- 10. その他 (具体的に)

健康に関する意識や行動についてお聞きします。

すべての方にお聞きします。

問12 あなたは健康に関心がありますか。(○は1つ)

- 1. 関心がある
- 2. どちらかといえば関心がある
- 3. どちらかといえば関心がない
- 4. 関心がない

問13 あなたは、どのくらいの頻度で体重を測っていますか。(○は1つ)

- 1. 毎日
- 2. 週に1回以上
- 3. 月に1回以上
- 4. 1年に1回以上
- 5. 1年以上測っていない

問14 あなたは、どのくらいの頻度で家庭で家庭での血圧測定をしていますか。(○は1つ)

- 1. 毎日
- 2. 週1～2回
- 3. 月2～3回
- 4. 測らない

問15 あなたは、病気のことにについて気軽に相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問16 あなたは、虫歯などのことについて気軽に相談できる「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問17 あなたは、飲み薬などのことについて気軽に相談できる「かかりつけ薬局」をお持ちですか。(○は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問18 あなたは、在宅医療*をご存知ですか。(○は1つ)

- 1. 知っている
- 2. あまり知らない
- 3. まったく知らない

*「在宅医療」とは、病院に入院し治療することを中心とする医療から、住み慣れた生活の場において訪問診療など必要な医療を受けながら療養することです。

問19 あなたは、週に何日くらい30分以上の運動をしていますか。(○は1つ)

1. 週4日以上
2. 週3日
3. 週2日
4. 週1日
5. していない

問20 あなたは、1日平均どのくらい歩いていますか。(○は1つ)

参考 1,000歩は約10分間の歩行に相当します。 6,000歩→約60分間の歩行
例 散歩20分+買い物30分+掃除10分 で60分 など

1. 8,500歩以上 (85分間以上に相当)
2. 7,500～8,500歩未満 (75～85分間未満)
3. 7,000～7,500歩未満 (70～75分間未満)
4. 6,000～7,000歩未満 (60～70分間未満)
5. 6,000歩未満 (60分間未満)

問21 あなたは、食育*に関心がありますか。(○は1つ)

1. 関心がある
2. どちらかといえば関心がある
3. どちらかといえば関心がない
4. 関心がない

*「食育」とは、心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができきる人間を育てることです。その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

問22 あなたは、どのくらいの頻度で朝食を食べますか。(○は1つ)

1. ほとんど毎日食べる
2. 週に4～5日食べる
3. 週に2～3日食べる
4. ほとんど食べない

問23 主食・主菜・副菜*を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. ほとんど食べない

*「主食」とは、ごはん、パン、麺など
*「主菜」とは、肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメイン料理
*「副菜」とは、野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理

問24 あなたは、食事をゆっくりにより噛んで食べていますか。(○は1つ)

1. ゆっくりにより噛んで食べている
2. どちらかといえばゆっくりにより噛んで食べている
3. どちらかといえばゆっくりにより噛んで食べていない
4. ゆっくりにより噛んで食べていない

問25 あなたは、野菜料理 (野菜炒め、筑前煮、サラダ、おひたしなど) をどの程度食べていますか。(○は1つ)

1. 毎食とも食べる
2. 1日2回は食べる
3. 1日1回は食べる
4. 食べない

問26 生活習慣病の予防や改善のために、あなたは、ふだんから適正体重の維持に気をつけた食生活を実践していますか。(○は1つ)

1. いつも気をつけて実践している
2. 気をつけて実践している
3. あまり気をつけて実践していない
4. まったく気をつけて実践していない

問27 生活習慣病の予防や改善のために、あなたは、ふだんから減塩に気をつけた食生活を実践していますか。(○は1つ)

1. いつも気をつけて実践している
2. 気をつけて実践している
3. あまり気をつけて実践していない
4. まったく気をつけて実践していない

問28 あなたは、週に何日くらい食後に歯磨きをしますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日
2. 週3～5日
3. 週1～2日
4. ほとんどない

問29 あなたは、週に何日くらいお酒 (日本酒、焼酎、ビール、洋酒など) を飲みますか。(○は1つ)

1. 毎日
 2. 週5～6日
 3. 週3～4日
 4. 週1～2日
 5. 月に1～3日
 6. ほとんど飲まない
 7. やめた
 8. 飲まない (飲めない)
- 問30へ
問31へ

問29で「1. 毎日」「2. 週5～6日」「3. 週3～4日」「4. 週1～2日」「5. 月に1～3日」と回答された方にお聞きします。

問30 お酒を飲む日は1日あたり、どれくらいのを飲みますか。(○は1つ)

1. 日本酒換算 1合 (180ml) 未満
2. 日本酒換算 1合以上2合 (360ml) 未満
3. 日本酒換算 2合以上3合 (540ml) 未満
4. 日本酒換算 3合以上4合 (720ml) 未満
5. 日本酒換算 4合以上5合 (900ml) 未満
6. 日本酒換算 5合 (900ml) 以上

※日本酒1合 (アルコール度数15度・180ml) (純アルコール換算22g) は、次の量にほぼ相当します。

- ・ビール中瓶1本 (アルコール度数5度・500ml)
- ・焼酎グラス1/2杯 (アルコール度数25度・100ml)
- ・ワイングラス2杯弱 (アルコール度数12度・200ml)
- ・ウイスキーダブル水割り1杯 (アルコール度数40度・原酒60ml)
- ・缶チューハイ1缶 (アルコール度数7度・350ml)

すべての方にお聞きします。

問31 あなたは、たばこを吸いますか。(○は1つ)

1. 毎日吸っている
2. 時々吸う日がある
3. 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない
4. 吸わない

問32 あなたは、COPD※という病気を知っていますか。(○は1つ)

1. どんな病気か知っている
2. 名前は聞いたことがある
3. 知らない

※「COPD」とは、主として長期の喫煙によってもたらされる肺の炎症性疾患で、咳・痰・息切れを主訴としてゆるやかに呼吸機能が低下します。(慢性閉塞性肺疾患)

問33 あなたは、健康増進法が改正され、2020年4月からオフィスや飲食店等は原則屋内禁煙となったことを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らなかった

問34 睡眠の質についておたずねします。あなたはどの1か月間に、次のようなことが週3回以上ありましたか。(○はいくつでも)

1. 寝付き (布団に入ってから眠るまでに要する時間) に、いつもより時間がかった
2. 夜間、睡眠途中で目が覚めて困った
3. 起きようとすると時刻よりも早く目が覚め、それ以上眠れなかった
4. 睡眠時間が足りなかった
5. 睡眠全体の質に満足できなかった
6. 日中、眠気を感じた
7. 上記のようなことはなかった

問35 あなたは日頃、特に強い悩みやストレス、不満を感じていますか。(○は1つ)

1. 特に強い悩みやストレス、不満はない ⇒問37へ
2. 日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある

→問35で「日頃、特に強い悩みやストレス、不満がある」と回答された方にお聞きします。
問36 その理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 家庭の問題 (家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病等)
2. 病気等の健康問題 (自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み等)
3. 経済的な問題 (倒産、事業不振、借金、失業、生活困窮等)
4. 勤務関係の問題 (転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)
5. 男女問題 (失恋、結婚をめぐる悩み等)
6. 学校の問題 (いじめ、学業不振、教師との人間関係等)
7. その他 (具体的に)

すべての方にお聞きします。

問37 あなたの不満や悩みやつらい気持ちを受け止め、聞いてくれる人または場所はありますか。(○はいくつでも)

1. 家族や親族
2. 友人・知人
3. 職場 (同僚や上司を含む)
4. 近所の人 (民生委員等を含む)
5. 医療機関 (医師や職員を含む)
6. 公的な相談機関 (行政の健康相談など)
7. 民間の相談機関 (カウンセリングサービスなど)
8. 同じ悩みを抱える人
9. その他 (具体的に)
10. 相談する人はいない (場所はない)
11. 誰にも (どこにも) 相談しない

問38 あなたは、ゲートキーパー※について以下の事柄を知っていますか。(○は1つ)

1. どんな役割かも知っている
2. 名前は知っている
3. 知らない

※「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気付き、声をかけ、話を聞いて、必要に応じて適切な支援につなげ、見守る人のことです。

地域とのつながりや地域での支え合い、助け合い活動の状況についてお聞きします。

問39 あなたは、ご近所の方と、どの程度お付き合いがありますか。(○は1つ) 最も頻度の高いもの、最もよく当てはまるものを選んでください。

1. 以前から家族ぐるみの付き合いで、困った時には助け合える
2. 以前からよく知っており、行き来をする
3. 顔が合えば、立ち話や情報交換をする
4. 顔が合えば、あいさつをする
5. 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない
6. 近所付き合いはしない
7. その他 (具体的に:)

問40 地域とのつながりや地域での支え合い、助け合い活動の必要性をどのように感じますか。(○は1つ)

1. とても必要だと思う
 2. ある程度必要だと思う
 3. あまり必要だと思わない
 4. まったく必要だと思わない
- } 問 42 へ

問40で「3. あまり必要だと思わない」「4. まったく必要だと思わない」と回答された方にお聞きします。

問41 その理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 特に困ることが無いと思うから
2. 近所付き合いがわずらわしいから
3. 人との関わりが苦手だから
4. あまり家にいないから
5. その他 (具体的に:)

すべての方にお聞きします。

問42 別居や同居に関わらず、それぞれどれくらいの頻度で交流(話す・会う・電話・メールなど)がありますか。(○はそれぞれ1つ) 最も頻度の高いもの、最もよく当てはまるものを選んでください。

(1) 親族(子ども・親・きょうだい・祖父母ほか)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週1回程度 | 3. 月1~2回程度 |
| 4. 年数回程度 | 5. 全くない | 6. いない |

(2) 知人・友人

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週1回程度 | 3. 月1~2回程度 |
| 4. 年数回程度 | 5. 全くない | 6. いない |

問43 この一年の間に、あなたは趣味活動や地域活動などに参加しましたか。(○は1つ)

1. 参加した
2. 参加していない → 問 45 へ

問43で「1. 参加した」と回答された方にお聞きします。

問44 どのような活動をされましたか。(○はいくつでも)

1. 趣味・娯楽・スポーツ活動
2. 自治会、こども会、PTAなどの活動
3. 地域の祭り、イベントなどの活動
4. 地域の清掃活動
5. 防犯に関する活動
6. 防災に関する活動(災害時の支援活動を含む)
7. 児童の登下校見守り活動
8. 高齢者・障害者・子育て世帯等に対する福祉活動
9. 寄附による地域活動への支援
10. その他 (具体的に:)

すべての方にお聞きします。

問45 今後参加してみたい(続けたい)活動はありますか。(○はいくつでも)

1. 趣味・娯楽・スポーツ活動
2. 自治会、こども会、PTAなどの活動
3. 地域の祭り、イベントなどの活動
4. 地域の清掃活動
5. 防犯に関する活動
6. 防災に関する活動(災害時の支援活動を含む)
7. 児童の登下校見守り活動
8. 高齢者・障害者・子育て世帯等に対する福祉活動
9. 寄附による地域活動への支援
10. その他 (具体的に:)

問46 民生委員・児童委員は、地域ごとに配置（市内に400人程度、平均約300世帯に1人）されており、地域の高齢者や子育て世帯、生活にお困りの方などの相談に応じ、市役所等と連携しながら見守りや支援を行っています。あなたは、この制度を知っていますか。(○は1つ)

1. 活動内容も含めて知っている
 2. 名称は聞いたことがある
 3. 知らない・わからない

⇒問48へ

問46で「1. 活動内容も含めて知っている」もしくは「2. 名称は聞いたことがある」のいずれかを回答された方にお聞きします。

問47 あなたの地域の地域を担当する民生委員・児童委員を知っていますか。(○は1つ)

1. 会ったことがある
 2. 会ったことはないが、知っている
 3. 知らない・わからない

ボランティア活動の状況や参加意向についてお聞きします。

問48 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(○は1つ)

1. ある
 2. ない

⇒問50へ

問48で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

問49 それはどのようなボランティア活動ですか。(○はいくつでも)

1. 高齢者の支援に関する活動
 2. 障害者の支援に関する活動
 3. 子育てに関する活動
 4. 健康づくり・医療に関する活動
 5. 清掃・美化に関する活動
 6. 防犯・交通安全に関する活動
 7. 防災・災害支援に関する活動
 8. 生涯学習の指導・援助等に関する活動
 9. 自然環境の保護に関する活動
 10. 各種スポーツ指導等に関する活動
 11. 青少年育成・支援に関する活動
 12. 国際交流・国際協力に関する活動
 13. その他（具体的に：)

問48で「2. ない」と回答された方にお聞きします。

問50 参加したことがないのは、どのような理由からですか。(○はいくつでも)

1. 仕事で忙しい
 2. 家事・育児などに忙しい
 3. 一緒に参加する人がいない
 4. 地域の行事や活動に興味がない
 5. 参加の方法がわからない
 6. 人間関係がむずかしそう
 7. 地域でやりたい活動がない
 8. 体力的に無理
 9. この地域に来て、まだ間もない
 10. いずれの活動も知らなかった
 11. その他（具体的に：)

すべての方にお聞きします。

問51 あなたは今後、ボランティア活動に参加したい（活動を続けたい）ですか。(○は1つ)

1. ぜひ参加したい・続けたい
 2. できそうな活動があれば参加したい・続けたい
 3. 友人や知人と一緒に参加したい・続けたい
 4. 参加したくない

茨木市の地域福祉に関する施策などについてお聞きします。

問52 あなたは、市等の福祉に関する施策や事業に関する情報を何から入手していますか。(○はいくつでも)

1. 広報誌（広報いばらき、社協だより）
 2. 回覧板（自治会報、福祉委員会だより等）や掲示板
 3. インターネット（市のホームページ等）
 4. SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）*
 5. 新聞やテレビ、ラジオ
 6. 公共施設や病院等でのチラシやポスター
 7. ご近所の方から（自治会・民生委員等を含む）
 8. その他（具体的に：)
 9. 入手していない
 10. わからない

*SNSとは、インターネット上で登録された利用者同士が交流できる会員制サービスのことです。

問 53 あなたが生活をしながら困っている上での困ったことや悩みごとはありませんか。

(○はいくつでも)

1. 自分や家族の健康のこと
2. 自分や家族の経済的なこと
3. 自分や家族の将来のこと
4. 自分や家族の仕事のこと
5. 子育てに関すること
6. 家族内の人間関係
7. 災害時の備えに関すること
8. 地域・近隣との人間関係
9. 医療や介護のこと
10. 買い物物の不便さ
11. 生きがいに関すること
12. その他 (具体的に:)
13. 困ったことや悩みごとはない
14. わからない

問 54 あなたやご家族が健康や福祉に関して困った時に、相談している相手を教えてください。(○はいくつでも)

1. 家族・親族
2. 友人・知人
3. 医師・歯科医師・看護師
4. 地域の薬局
5. 民生委員・児童委員
6. 自治会
7. 地区福祉委員
8. 社会福祉協議会
9. 地域包括支援センター
10. ケアマネジャー
11. 障害者相談支援センター
12. コミュニティソーシャルワーカー (CSW)
13. 市役所
14. 保育所・幼稚園・学校の先生
15. その他 (具体的に:)
16. 相談しようと思わない
17. どこに相談していいかわからない

問 55 あなたがお住まいの地域で、課題に感じていることはありますか。

(○はいくつでも)

1. 地域住民の交流の希薄化
2. 地域での防犯体制
3. 地域での防災体制
4. 要支援者*に対する見守り体制
5. 要支援者に対する災害時の対応
6. 地域活動の人材不足
7. 居場所・活動拠点の不足
8. その他 (具体的に:)
9. 特になし
10. わからない

※要支援者とは、何らかの支援が必要な高齢者、障害者、子ども等のことです。

問 56 地域での福祉に関する課題解決のために効果的な方法はありますか。

(○はいくつでも)

1. 地域住民のつながり
2. 身近なところでの相談場所
3. 福祉の専門知識を持った相談員
4. 行政の福祉サービス
5. さまざまな地域福祉活動
6. 地域での情報共有 (個人情報等含む)
7. その他 (具体的に:)
8. 効果的な方法は見つからない
9. わからない

問 57 あなたは、地域における様々な課題への取り組み方として、次に挙げることの必要性についてどのように思いますか。(①~④のそれぞれについて、○は1つずつ)

- ①地域に住む一人ひとりが努力していくこと (自助)
 1. とても必要だと思う
 2. ある程度必要だと思う
 3. あまり必要だとは思わない
 4. まったく必要だとは思わない
- ②家族や友人関係、近所付き合いなど地域でお互いに支え合うこと (互助)
 1. とても必要だと思う
 2. ある程度必要だと思う
 3. あまり必要だとは思わない
 4. まったく必要だとは思わない
- ③年金や健康保険、介護保険などの社会保険制度でもって共に支え合うこと (共助)
 1. とても必要だと思う
 2. ある程度必要だと思う
 3. あまり必要だとは思わない
 4. まったく必要だとは思わない

④個人や地域など、民間の力では解決できない問題に対して、行政 (公的機関) が行うこと (公助)

1. とても必要だと思う
2. ある程度必要だと思う
3. あまり必要だとは思わない
4. まったく必要だとは思わない

問 58 あなたは、現在の「茨木市総合保健福祉計画」「茨木市地域福祉計画」に挙げている次の事業や制度をご存知ですか。(①~⑧のそれぞれについて、○は1つずつ)

①健康福祉セーフティネット

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※健康福祉セーフティネット：地域のあらゆる搬送が必要な人を地域で支援するため、CSWがコーディネートとなり、各小学校区単位で設置しているネットワーク。

②コミュニティソーシャルワーカー (CSW)

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※コミュニティソーシャルワーカー (CSW)：市内2~3の小学区ごとに配置している福祉の専門職。健康福祉セーフティネットのコーディネーター、地域の要介護者への支援、専門機関へのつなぎ等を行う。

③障害者相談支援センター

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※障害者相談支援センター：障害者やその家族の総合相談窓口。必要な情報の提供や助言、福祉サービスの利用調整、地域での生活における総合的な支援を行う。

④地域包括支援センター

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※地域包括支援センター：高齢者の総合相談窓口。地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。

⑤地区保健福祉センター

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※地区保健福祉センター：属性や世代を問わない包括的な相談支援と、保健と福祉の連携を強化する体制を構築し、健康寿命の延伸や健康格差の解消と、支援を必要とする方の早期発見・早期対応を目指す地域に身近な拠点。市内5つの圏域ごとに整備を進めている。(令和4年4月現在 3圏域(東・西・南)に設置)

⑥生活困窮者自立支援事業

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※生活困窮者自立支援事業：生活が困難する恐れがある人への自立に向けた総合的な支援(就労の支援や家計の支援等、本人の状況に応じた支援)を行う事業。

⑦成年後見制度

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※成年後見制度：認知症などの理由で判断力が不十分な方の権利を守るため、不動産や預貯金などの財産管理やサービスの契約などを本人に代わって行う代理人を法的に定める制度。

⑧更生保護サポートセンター

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※更生保護サポートセンター：犯罪・非行防止のための相談窓口として設置。保護司が常駐し、生活上の助言や就労支援、情報提供などを行っている。

問59 あなたは、現在の「茶臼市社会福祉協議会地域福祉活動計画」に挙げている次の事業や制度をご存知ですか。(①～⑧のそれぞれについて、○は1つつ)

①地区福祉委員会

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※地区福祉委員会：地域住民で構成する社会福祉協議会の内部組織で、おおむね小学校区単位での地域福祉活動の中心的役割を担っている組織。

②ボランティアセンター

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※ボランティアセンター：ボランティア活動の需給調整やボランティアに関する様々な相談に応じるほか、ボランティアの育成と活動の支援を行っている場。

③日常生活自立支援事業

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※日常生活自立支援事業：判断能力が不十分な認知症高齢者や知的・精神障害を持った方が地域において自立した生活が送れるようにするために、利用者ととの契約に基づき行う金銭管理や福祉サービスの利用援助等を行っている事業。

④ぶらっとホーム

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※ぶらっとホーム：社会福祉協議会と地区福祉委員会とで整備を進めている地域活動の拠点。住民にとって身近な地域で、気軽に相談できたり集まったり話し合いができたりする、気軽に“ぶらっと”立ち寄れる『地域の居場所』。

⑤子育てサロン

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※子育てサロン：子育て中の親子等が気軽に集まり、地域の方々や子どもの成長について学んだり、子育てについての交流や相談活動を行う場。

⑥いきいきサロン

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※いきいきサロン：地域にお住まいの方を対象として、身近な場所で開催し、地区福祉委員と参加者が共に協働して企画、運営する気軽に楽しい仲間づくり、生きがいづくりの場。

⑦敬老会

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※敬老会：地域の高齢者の長寿と健康を、地域をあげて祝う会。

⑧災害ボランティアセンター

1. 内容まで知っている
2. おおまかなことは知っている
3. 名称を聞いたことがある程度
4. 知らない

※災害ボランティアセンター：災害発生時に市との協定に基づき、地域の復興支援ができるよう災害ボランティアの円滑な需給調整をする場。

保健福祉施策全般についてお聞きします。

問60 茨木市の保健福祉サービス（健康関連事業、障害者・高齢者への福祉サービスなど）について、ご意見・ご要望がございましたら、自由にご記入ください。
なお、ご記入いただいた内容への個別の対応及び回答はいたしませんので、ご了承ください。

質問は以上です。

ご協力ありがとうございました。

運動や食事などの日常生活についてお聞きします。

問1 運動 (からだを動かす遊びをふくむ) やスポーツをすることは好きですか。(○は1つ)

- 1. 好き
- 2. やや好き
- 3. ややきらい
- 4. きらい

問2 ふだんの一週間についてきます。学校の体育の授業以外で、週に何日くらい30分以上の運動 (からだを動かす遊びをふくむ) やスポーツをしていますか。(○は1つ)

- 1. 週4日以上
- 2. 週3日
- 3. 週2日
- 4. 週1日
- 5. していない

問3 あなたが体重を測ることはどのくらいありますか。(○は1つ)

- 1. 毎日
- 2. 週に1回以上
- 3. 月に1回以上
- 4. 1年に1回以上
- 5. 1年以上測っていない

問4 あなたは、週に何日くらい朝ごはんを食べますか。(○は1つ)

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4～5日食べる
- 3. 週に2～3日食べる
- 4. ほとんど食べない

問5 朝ごはんをどれかといっしょに食べることはどのくらいありますか。(○は1つ)

- 1. ほとんど毎日
- 2. 週に4～5日
- 3. 週に2～3日
- 4. 週に1日程度
- 5. ほとんどない

問6 晩ごはんをどれかといっしょに食べることはどのくらいありますか。(○は1つ)

- 1. ほとんど毎日
- 2. 週に4～5日
- 3. 週に2～3日
- 4. 週に1日程度
- 5. ほとんどない

問7 あなたは、野菜料理 (野菜いため、筑前煮、サラダ、おひたしなど) をどの程度食べていますか。(○は1つ)

- 1. 毎食とも食べる
- 2. 1日2回は食べる
- 3. 1日1回は食べる
- 4. 食べない

茨木市の保健福祉に関するアンケート調査

(小学生の方へ)

■ ご協力をお願い

現在、茨木市では、小学生のみなさんをはじめ、子どもたちが健やかに育つように、いろいろな取組みを進めています。

このアンケート調査は、茨木市の保健福祉に関する取組みをよりよいものとするため、茨木市の学校に通学している一部の小学生のみなさんにご協力をお願いしています。

答えていただいた内容は、この調査の目的以外には使用しませんので、あなたの考えをありのままに書いて答えてください。

令和4年10月

茨木市長 福岡 洋一

＜ご回答にあたってのお願い＞

- ◎ あなたの考えにもっとも近いものを選んで、番号に○をつけてください。
- ◎ 質問の番号や矢印にしたがって、順番にお答えください。
- ◎ できるだけすべての質問に答えてください。
- ◎ 書き終わったアンケートは、学校の担任の先生にわたしてください。

[この調査の担当の課は次のとおりです]

- 「食事などの日常生活」「ところのこと」(問1～問11)
茨木市 健康医療部 健康づくり課 (茨木市保健医療センター)
- 「地域とのつながり」(問12～問14)
茨木市 福祉部 地域福祉課

問8 あなたは、週に何日くらい食後に歯みがきをしますか。(〇は1つ)

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週3～5日
- 3. 週1～2日
- 4. ほとんどない

問9 あなたは、あなたのまわりの人(大人)がタバコを吸っていることについて、どう思いますか。(〇は1つ)

- 1. 煙を吸いたくないからやめてほしい
- 2. 周りの人に迷惑をかけなければ良い
- 3. 大人だからしかたがない
- 4. 別に気にならない
- 5. わからない

このことについてお聞きします。

問10 あなたは、過去1年の間に、眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがありますか。(〇は1つ)

- 1. ある
 - 2. ない
- ⇒問12

問10で「1. ある」を回答された方にお聞きします。

問11 あなたは、眠れないほど困ったり、悲しかったりしたときはだれに相談しますか。(〇はいくつでも)

- 1. お家の人
- 2. 友達
- 3. 学校の先生
- 4. スクールカウンセラー
- 5. インターネットやSNSで友達になった人
- 6. お医者さん
- 7. その他 ()
- 8. 誰にも相談しない
- 9. 相談する人がいない

地域とのつながりについてお聞きします。

すべての方にお聞きします。

問12 あなたは、近所の人と出会ったとき、あいさつをしていますか。(〇は1つ)

- 1. 必ずあいさつをしている
- 2. あいさつしてくれる人だけにしている
- 3. あいさつをしないことが多い
- 4. 出会うことが少ない

問13 あなたは、過去3年の間に、地域での活動に参加していましたか。

(〇はいくつでも)

- 1. 地域の祭り
- 2. 地域のイベント (運動会、スポーツ大会など)
- 3. 地域の清掃活動
- 4. 地域の防災活動
- 5. 自治会、こども会、老人クラブなどの活動、行事
- 6. 地域のボランティア活動
- 7. その他 (具体的に:)
- 8. 参加していない

茨木市に対する意見についてお聞きします。

問14 アンケートの項目のほかに、茨木市に対する意見などがあれば、どのようなことでも良いので、記入してください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

運動や食事などの日常生活についてお聞きします。

問1 運動（からだを動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。（○は1つ）

1. 好き 2. やや好き
3. ややきらい 4. きらい

問2 ぶだんの一週間についてききます。学校の体育の授業以外で、週に何日くらい30分以上の運動（からだを動かす遊びをふくむ）やスポーツをしていますか。（○は1つ）

1. 週4日以上 2. 週3日 3. 週2日
4. 週1日 5. していない

問3 あなたが体重を測ることはどのくらいありますか。（○は1つ）

1. 毎日 2. 週に1回以上
3. 月に1回以上 4. 1年に1回以上
5. 1年以上測っていない

問4 あなたは、週に何日くらい朝ごはんを食べますか。（○は1つ）

1. ほとんど毎日食べる 2. 週に4～5日食べる
3. 週に2～3日食べる 4. ほとんど食べない

問5 朝ごはんをだれかといっしょに食べることはどのくらいありますか。（○は1つ）

1. ほとんど毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日
4. 週に1日程度 5. ほとんどない

問6 晩ごはんをだれかといっしょに食べることはどのくらいありますか。（○は1つ）

1. ほとんど毎日 2. 週に4～5日 3. 週に2～3日
4. 週に1日程度 5. ほとんどない

問7 あなたは、野菜料理（野菜いため、筑前煮、サラダ、おひたしなど）をどの程度食べていますか。（○は1つ）

1. 毎食とも食べる 2. 1日2回は食べる
3. 1日1回は食べる 4. 食べない

茨木市の保健福祉に関するアンケート調査

（中学生の方へ）

■ ご協力をお願い

現在、茨木市では、中学生のみなさんをはじめ、子どもたちが健やかに育つように、いろいろな取組みを進めています。

このアンケート調査は、茨木市の保健福祉に関する取組みをよりよいものとするため、茨木市の学校に通学している一部の中学生のみなさんにご協力をお願いしています。

答えていただいた内容は、この調査の目的以外には使用しませんので、あなたの考えをありのままに書いて答えてください。

令和4年10月

茨木市長 福岡 洋一

＜ご回答にあたってのお願い＞

- ◎ 回答は、あなた自身が記入してください。
- ◎ 質問の番号や矢印にしたがって、順番にお答えください。
- ◎ 無回答が多くなると集計に使用できませんので、できるだけすべての質問に回答してください。
- ◎ ご記入後は、アンケートを学校の担任の先生にお渡しください。

[この調査の担当の課は次のとおりです]

- 「食事などの日常生活」「こころのこと」（問1～問11）
茨木市 健康医療部 健康づくり課（茨木市保健医療センター）
- 「地域とのつながり」（問12～問14）
茨木市 福祉部 地域福祉課

問8 あなたは、週に何日くらい食後に歯みがきをしますか。(○は1つ)

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週3～5日
- 3. 週1～2日
- 4. ほとんどない

問9 あなたは、あなたのまわりの人(大人)がタバコを吸っていることについて、どう思いますか。(○は1つ)

- 1. 煙を吸いたくないからやめてほしい
- 2. 周りの人に迷惑をかけなければ良い
- 3. 大人だからしかたがない
- 4. 別に気にならなない
- 5. わからなない

こころのことについてお聞きします。

問10 あなたは、過去1年の間に、^悩眠れないほど困ったり、悲しかったりしたことがありますか。(○は1つ)

- 1. ある
- 2. ない ⇒問12

問10で「1. ある」を回答された方にお聞きします。

問11 あなたは、^悩眠れないほど困ったり、悲しかったりしたときはだれに相談しますか。(○はいくつでも)

- 1. お家の人
- 2. 友達
- 3. 学校の先生
- 4. スクールカウンセラー
- 5. インターネットやSNSで友達になった人
- 6. お医者さん
- 7. その他 ()
- 8. 誰にも相談しない
- 9. 相談する人がいない

地域とのつながりについてお聞きします。

すべての方にお聞きします。

問12 あなたは、近所の人と出会ったとき、あいさつをしていますか。(○は1つ)

- 1. 必ずあいさつをしている
- 2. あいさつをしてくれる人だけにしている
- 3. あいさつをしないことが多い
- 4. 出会うことが少ない

問13 あなたは、過去3年の間に、地域での活動に参加していましたか。

(○はいくつでも)

- 1. 地域の祭り
- 2. 地域のイベント(運動会、スポーツ大会など)
- 3. 地域の清掃活動
- 4. 地域の防災活動
- 5. 自治会、こども会、老人クラブなどの活動、行事
- 6. 地域のボランティア活動
- 7. その他(具体的に:)
- 8. 参加していない

茨木市に対する意見についてお聞きします。

問14 アンケートの項目のほかに、茨木市に対する意見などがあれば、どのようなことでも良いので、記入してください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

茨木市保健福祉に関するアンケート調査

[一般市民・小学生・中学生]

報告書

令和5年(2023年)3月

発行 茨木市

茨木市駅前三丁目8番13号

電話 072-620-1634 FAX 072-621-1660
